
狛江市の福祉に関する調査
集計結果報告書

(案)

令和8年4月

狛江市

目次

第1章 調査の目的と構成

1 調査の目的.....	3
2 調査の概要.....	3
3 報告書を読むにあたっての留意点.....	4

第3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

基本 あなた（あて名のご本人）の基本情報について.....	7
問1 あなたのご家族や生活状況について.....	14
問2 からだを動かすことについて.....	20
問3 食べることについて.....	31
問4 毎日の生活について.....	39
問5 地域での活動について.....	60
問6 たすけあいについて.....	66
問7 健康について.....	74
問8 介護予防について.....	81
問9 単身高齢者等支援について.....	85
問10 終末期ケアや終活について.....	90
問11 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	94
問12 福祉施策について.....	97

第4章 在宅介護実態調査

回答者本人について.....	113
A票 あなた（あて名ご本人）について.....	117
<A>介護の状況と主な介護者について.....	120
生活の状況について.....	127
<C>単身高齢者等支援について.....	141
<D>終末期ケアや終活について.....	146
<E>福祉施策について.....	150
B票 主な介護者の方について.....	154

第1章 調査の目的と構成

1 調査の目的

本調査は、「狛江市第1次地域共生社会推進基本計画」（令和6年度～令和11年度）等の中間見直しの検討や福祉に関する市の計画である「第8期障がい福祉計画・第4期障がい児福祉計画」（令和9年度～令和11年度）、狛江市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」（令和9年度～令和11年度）の策定を進めるにあたり、生活状況やサービスの利用状況等をうかがい、サービスの不足や課題の把握と今後の施策の検討と高齢者福祉施策を推進していくための基礎資料とするため実施したものです。

2 調査の概要

郵送法及びWEBによる5種類のアンケート調査を実施しました。

市民一般調査	
調査対象者	令和7年11月1日時点で満16歳以上の市民 72,255人
調査方法	WEBによる調査
調査期間	令和7年12月1日（月）から令和8年1月5日（月）まで
回収数（回収率）	1,557票（2.2%）
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	
調査対象者	65歳以上の市民の方の中から無作為に抽出した 900人
調査方法	郵送による調査
調査期間	令和7年12月1日（月）から12月22日（月）まで
回収数（回収率）	646票（71.8%）
在宅介護実態調査	
調査対象者	要介護認定を受けている方（ただし、医療機関・施設等へ入所されている方を除く）のうち、介護保険要介護認定更新申請等に伴う認定を、令和6年10月から令和7年10月までの間に受けた方 600人
調査方法	郵送による調査
調査期間	令和7年12月1日（月）から12月22日（月）まで
回収数（回収率）	410票（68.3%）

障がいのある方・難病のある方（18歳以上）調査	
調査対象者	障害者総合支援法に基づくサービスを利用している方、難病や自立支援の医療助成を受けている方などの中から無作為に抽出した 700人
調査方法	郵送による調査
調査期間	令和7年12月1日（月）から12月22日（月）まで
回収数（回収率）	338票（48.3%）
周囲の理解と支援の必要な方・障がいのある方等（18歳未満）調査	
調査対象者	児童福祉法に基づくサービスを利用している方、医療助成を受けている方などの中から無作為抽出した 300人
調査方法	郵送による調査
調査期間	令和7年12月1日（月）から12月22日（月）まで
回収数（回収率）	142票（47.3%）

3 報告書を読むにあたっての留意点

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当設問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、全て小数第2位以下を四捨五入し、小数第1位までを表記します。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は、回答者が皆無であることを表します。
- クロス集計の結果、項目の順位が全体集計と変わることがあります。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。
- クロス集計グラフでは、見やすさを優先し「0.0%」や1%未満の数値表示を省略しているものがあります。

3章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

■基本情報について

- 回答者は女性がやや多く、年齢は75歳～79歳が最多【基本（1）（2）】
- 居住地域は和泉本町、中和泉、東野川が多数【基本（3）】
- 半数は要支援認定、総合事業対象者のいずれにも該当しない【基本（4）】
- 9割は本人が調査票に回答している【基本（5）】

■あなたのご家族や生活状況について

- 家族構成は、夫婦2人暮らしが約40%、1人暮らしが35%で【問1（1）】
- 6割超が介護・介助は必要ないが、反対に約3割はすでに介護・介助が必要な状況【問1（2）】
- 介護・介助が必要になった主な原因は多い順に、「骨折・転倒」、「高齢による衰弱」、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」【問1（2）①】
- 主な介護・介助者は「介護サービスのヘルパー」、「配偶者（夫・妻）」、「娘」、「息子」の順【問1（2）②】
- 半数は持ち家（一戸建て）に住んでおり、経済的にみた主観的な暮らしの状況は、半数が「ふつう」と感じているが、約3割は「やや苦しい」、「大変苦しい」と感じている【問1（3）（4）】

■からだを動かすことについて

- 運動器の機能についての設問では、椅子からの立ち上がり、15分程度の歩行は「できるし、している」が多数だが、手すりや壁をつたわずに階段を昇ることを約半数はできない【問2（1）～（3）】
- 転倒についての設問では、過去1年間転倒経験がある人は約4割で、転倒に対する不安がある人は約7割【問2（4）（5）】
- 閉じこもり傾向についての設問では、週2回以上の外出をしている人が多数だが、昨年と比べ外出の回数が減っている人が約3割【問2（6）（7）】
- 外出を控えている人は約3割で、その理由は「足腰などの痛み」、「トイレの心配（失禁など）」、「病気」などだが、「外での楽しみがない」、「交通手段がない」なども1割程度いる【問2（8）（8）①】

■食べることについて

- 低栄養の傾向についての設問では、BMI値は普通体重（標準）が約6割で、約2割は半年で2～3kgの体重減少がある【問3（1）（7）】
- 口腔機能の低下についての設問では、固いものの食べにくさ、お茶や汁物等でむせること、口の渇きなどの嚥下・口腔の不調が約3割【問3（2）～（4）】
- 口腔の健康状態についての設問では、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が37.2%、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.4%で、7割超は噛み合わせが良い。【問3（6）（6）①】
- 歯磨きや入れ歯の手入れを毎日している人が大半【問3（5）（6）②】
- 孤食の状況についての設問では、誰かと食事をともにする機会が約半数は「毎日ある」が、約1割は「年に何度かある」、「ほとんどない」状況【問3（8）】

■毎日の生活について

- 認知機能の低下についての設問では、約4割は物忘れが多いと感じており、また、約3割は今日が何月何日がわからない時がある【問4（1）（3）】
- 活動的な日常を送るための能力（IADL：手段的日常生活動作）についての設問では、1人で外出、買物、食事の用意、金銭管理などで8割以上が「できるし、している」【問4（4）～（8）】
- 余暇や創作など生活を楽しむ能力（知的能動性）についての設問では、約9割は書類を書くことができ、健康についての記事や番組への関心があるが、新聞や本、雑誌を読んでいる人は6割～7割【問4（9）～（12）】
- 他者との関わりについての設問では、約6～7割は家族や友人の相談に乗る、病人を見舞う、若者に自分から話しかけることができるが、友人の家を訪ねているのは約3割【問4（13）～（16）】
- 約4割は日常生活で困っていることがあり、困りごとの内容は多い順に、「高所にある掃除や荷物の積み下ろし等」、「力を要すること」、「掃除」など【問4（17）（17）①】
- 趣味がある人は65%、生きがいがある人50%【問4（18）（19）】

■地域での活動について

- いずれの会・グループ等も5～6割は「参加していない」【問5（1）①～⑧】
- 地域住民の有志によって行う活動に「是非参加したい」「参加してもよい」人は、参加者としては約5割だが、企画・運営では3割に満たない【問5（2）（3）】

■たすけあいについて

- 心配事や愚痴を聞いてくれる人・聞いてあげる人は、「友人」、「配偶者」が4割前後だが、「そのような人はいない」が7%～10%【問6（1）（2）】
- 病気のときに看病や世話をしてくれる人・してあげる人は「配偶者」が約半数、「別居の子ども」が2～3割だが、「そのような人はいない」1割～2割【問6（3）（4）】
- 家族や友人・知人以外の相談先は多い順に、「医師・歯科医師・看護師」、「地域包括支援センター・市役所」、「ケアマネジャー」だが、約3割は「そのような人はいない」【問6（5）】
- 友人・知人との交流は、「月に何度かある」が最多だが、「ほとんどない」も約2割【問6（6）】

■健康について

- 主観的健康状態については、「まあよい」が約6割【問7（1）】
- 主観的幸福感については、5点～8点が多数【問7（2）】
- うつ傾向についての設問では、約4割が気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになっており、約3割は物事に対して興味がわかない、心から楽しめないと感じている【問7（3）（4）】
- 治療中または後遺症のある病気は多い順に、「高血圧」、「高脂血症（脂質異常）」、「目の病気」、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」【問7（7）】

■介護予防について

- 約8割は介護予防に関心があり、その内容は「認知症予防」、「腰痛・膝痛予防」、「運動機能向上」が5割超【問8（1）（1）①】
- 介護予防を意識した運動を約6割が行っており、その頻度は週1回以上が多数【問8（2）（2）①】

■単身高齢者等支援について

- 万一の時に頼れるのは、「別居の家族・親族」、「同居の家族・親族」が約5割【問9（1）】
- 頼れる人がいない場合にあれば安心な支援は、4割前後が「生活費等の金銭管理や日常の困りごとの手伝いや見守りをしてくれるサービス」、「病院への通院の付き添いや、入退院時の手伝いをしてくれるサービス」、「施設に入所するなど住むことに関するサービス」で、月に10,000円までの自己負担なら利用したい人が2割【問9（2）（3）】
- あんしん未来事業（単身高齢者等支援事業）の認知度は5.7%【問9（4）】

■終末期ケアや終活について

- 看取りの時期を自宅で過ごしたい人は34%だが、そのときに課題と思うことは、家族の負担、急変時の対応や医療体制の不安。一方、病院や施設を希望する人の理由は、「介護者にこれ以上負担をかけたくないから」が約6割と最多だが、「自宅での介護者がいないから」が約4割【問10（1）（1）①～②】
- 終活は、「これから」が最多【問10（4）】

■認知症にかかる相談窓口の把握、福祉施策について

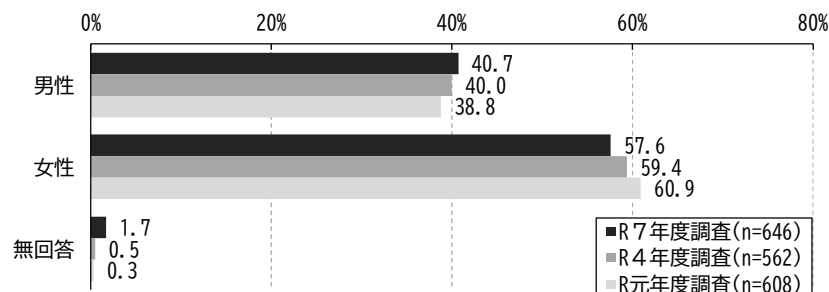
- 本人または家族に認知症の症状がある人は7.4%【問11（1）】
- 7割は認知症に関する相談窓口を知らないが、地域包括支援センターが高齢者介護等の相談窓口であることは知っている。【問11（2）問12（1）】

調査結果

基本 あなた（あて名のご本人）の基本情報について

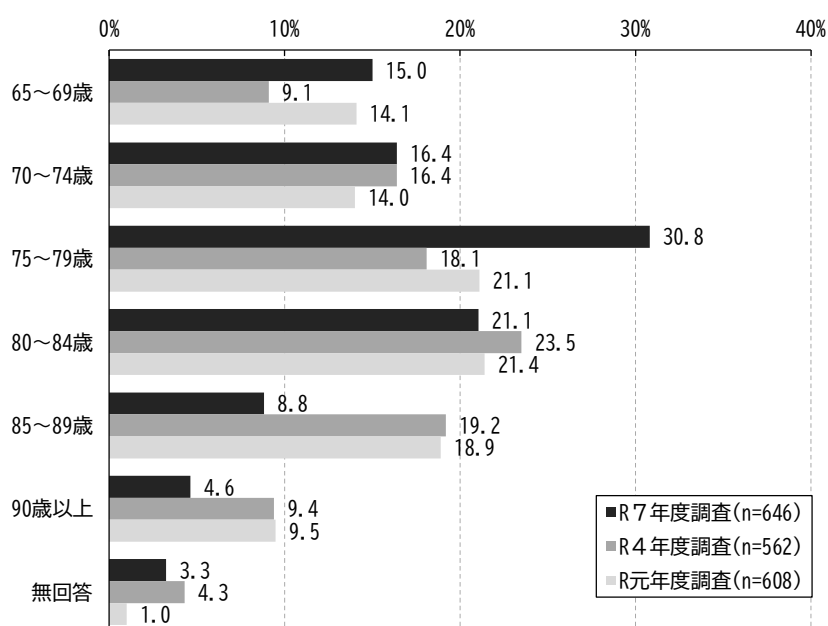
基本（1）性別を教えてください

「女性」が57.6%、「男性」が40.7%となっています。



基本（2）年齢を教えてください

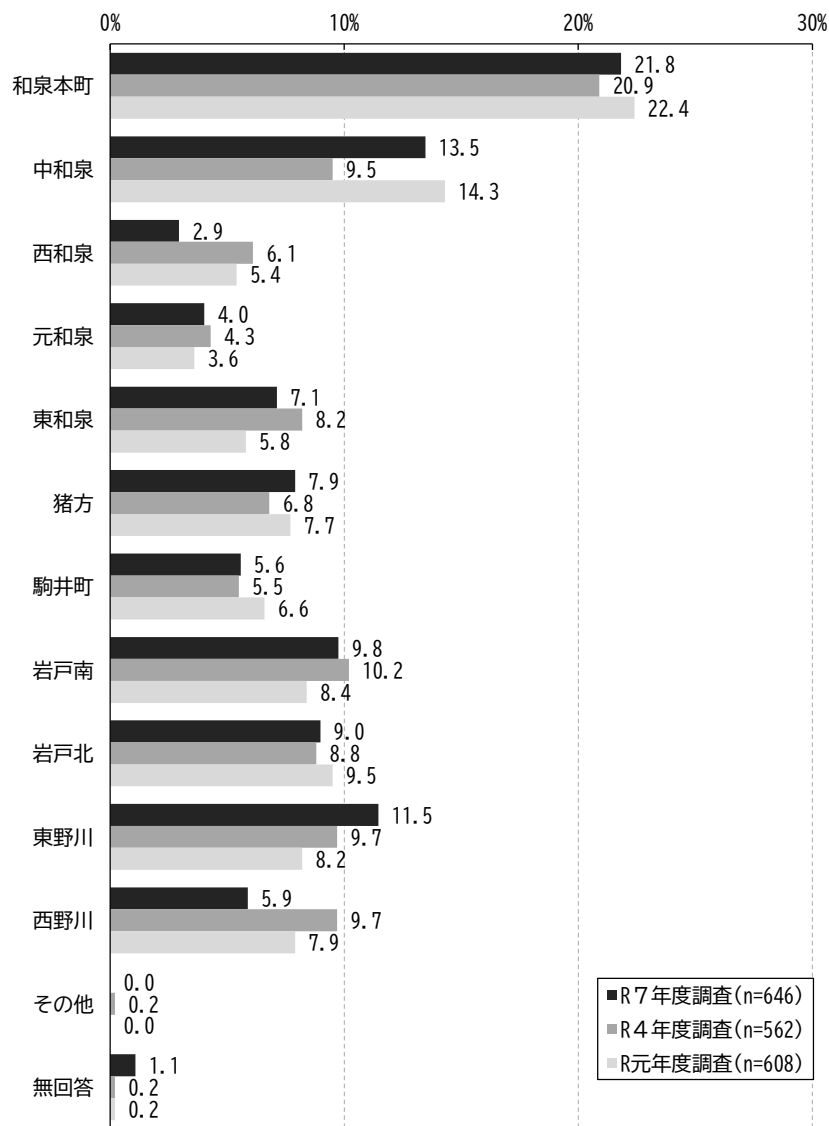
「75～79歳」が30.8%と最も多く、次いで「80～84歳」が21.1%、「70～74歳」が16.4%、「65～69歳」が15.0%、「85～89歳」が8.8%となっています。



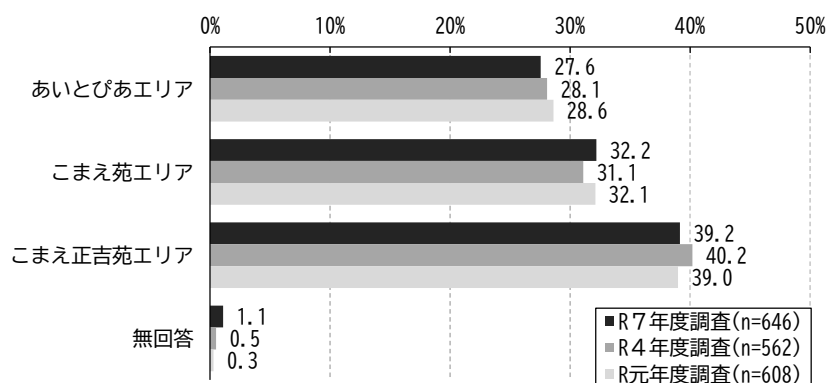
基本（3）お住まいの地域を教えてください

「和泉本町」が21.8%と最も多く、次いで「中和泉」が13.5%、「東野川」が11.5%、「岩戸南」が9.8%、「岩戸北」が9.0%となっています。

居住エリア別では、「こまえ正吉苑エリア」が39.2%、「こまえ苑エリア」が32.2%、「あいとぴあエリア」が27.6%となっています。

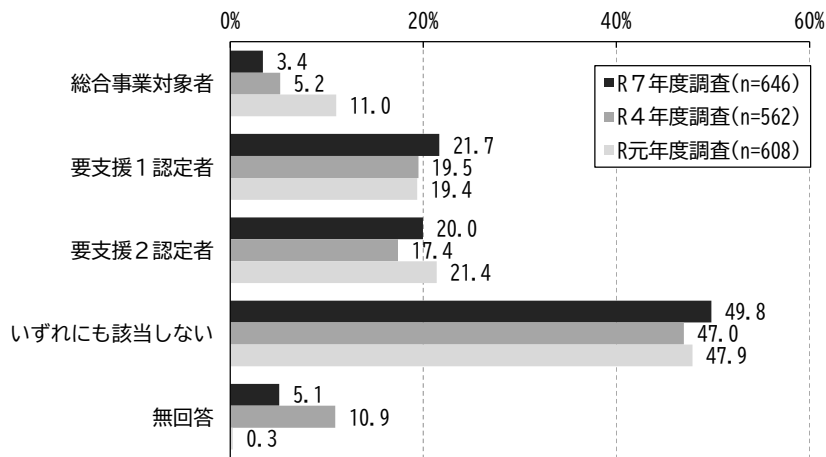


<居住エリア別>

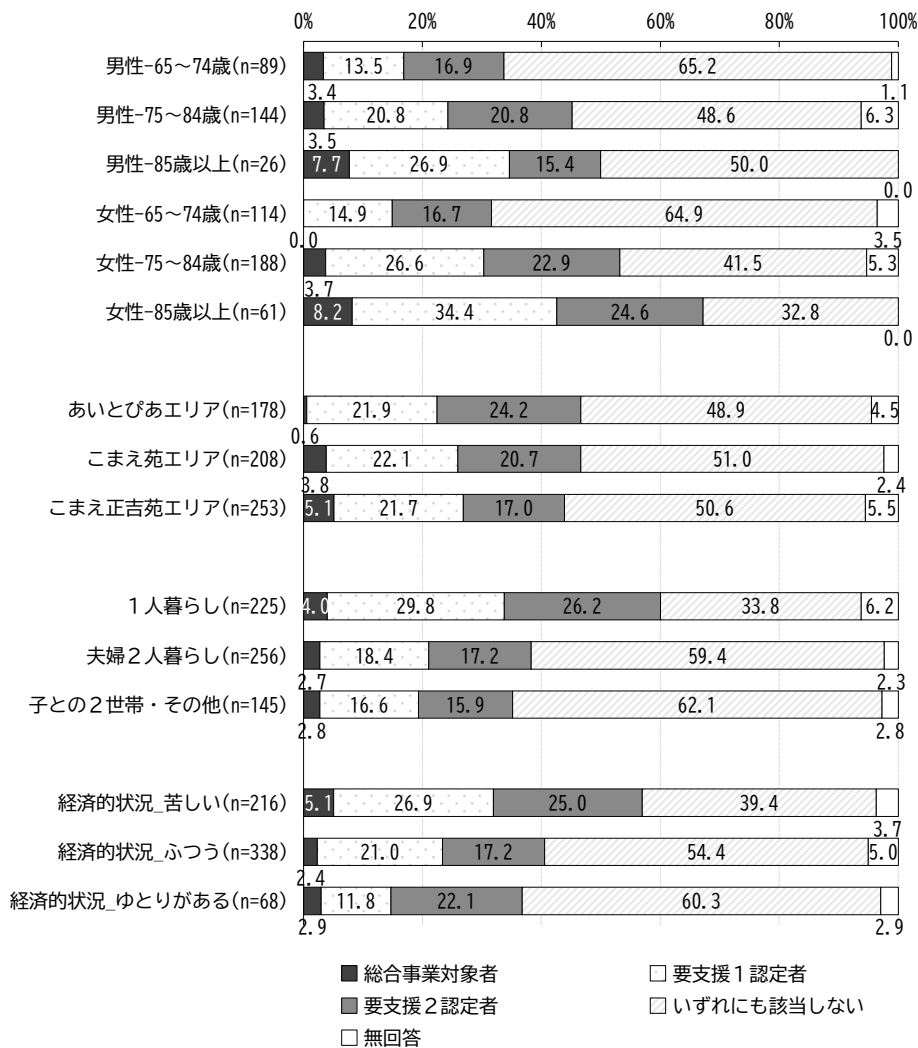


基本（４） 次のいずれかに該当しますか

「いずれにも該当しない」が49.8%と最も多く、次いで「要支援1認定者」が21.7%、「要支援2認定者」が20.0%、「総合事業対象者」が3.4%となっています。

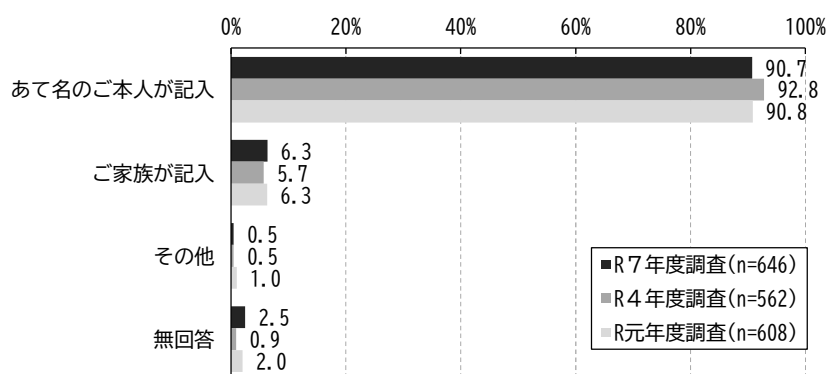


<性×年齢・居住エリア・家族構成・経済的状況別クロス集計>



基本（5）調査票を記入されたのはどなたですか

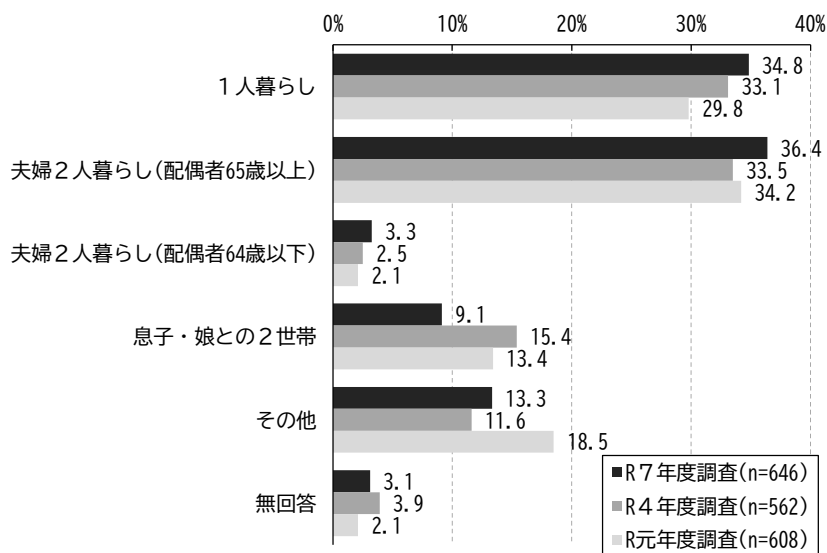
「あて名のご本人が記入」が90.7%と最も多く、次いで「ご家族が記入」が6.3%、「その他」が0.5%となっています。



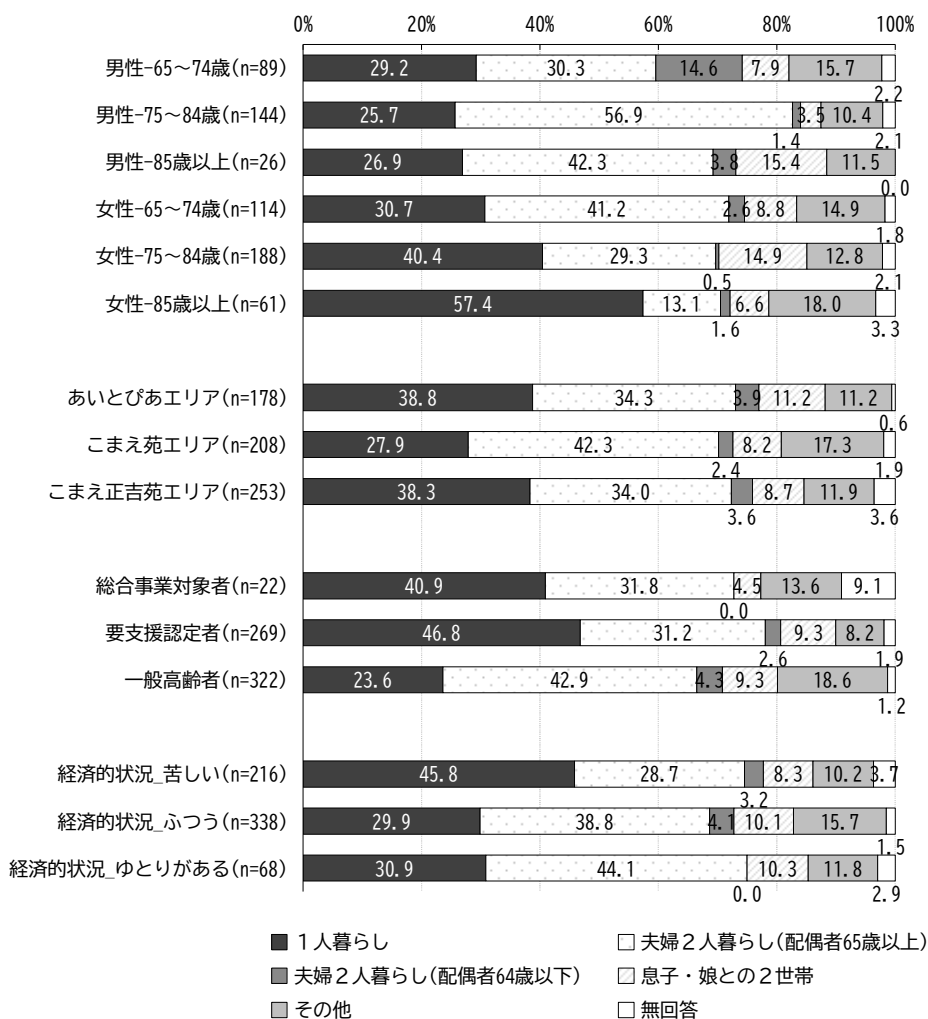
問1 あなたのご家族や生活状況について

問1 (1) 家族構成をお教えてください

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が36.4%と最も多く、次いで「1人暮らし」が34.8%、「その他」が13.3%、「息子・娘との2世帯」が9.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が3.3%となっています。

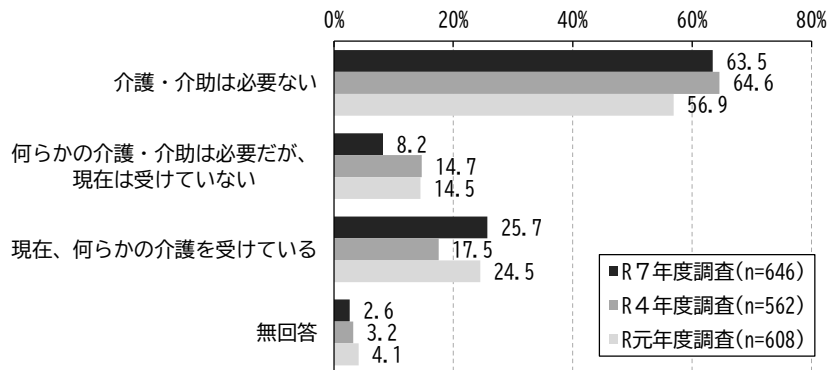


<性×年齢・居住エリア・認定区分・経済的状況別クロス集計>

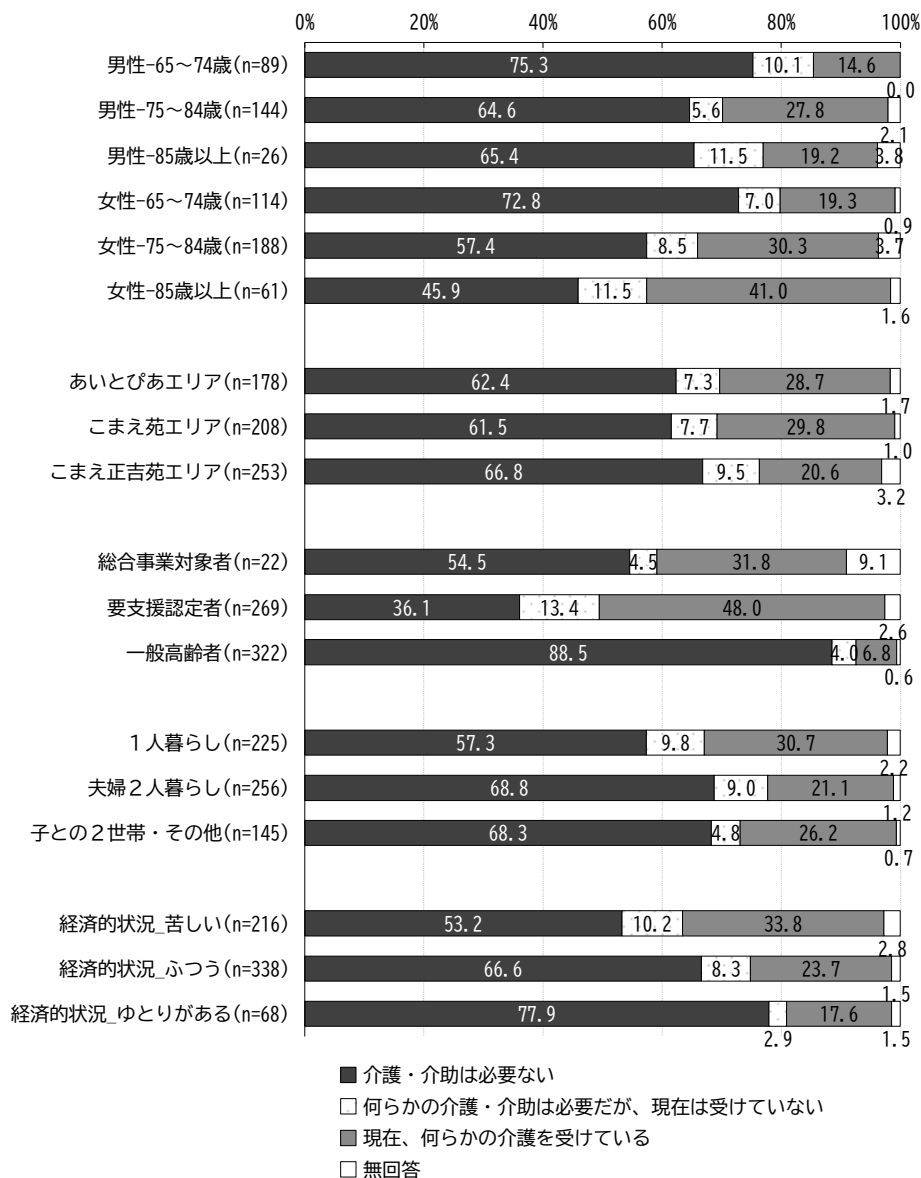


問1（2）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

「介護・介助は必要ない」が63.5%と最も多く、次いで「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が25.7%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.2%となっています。



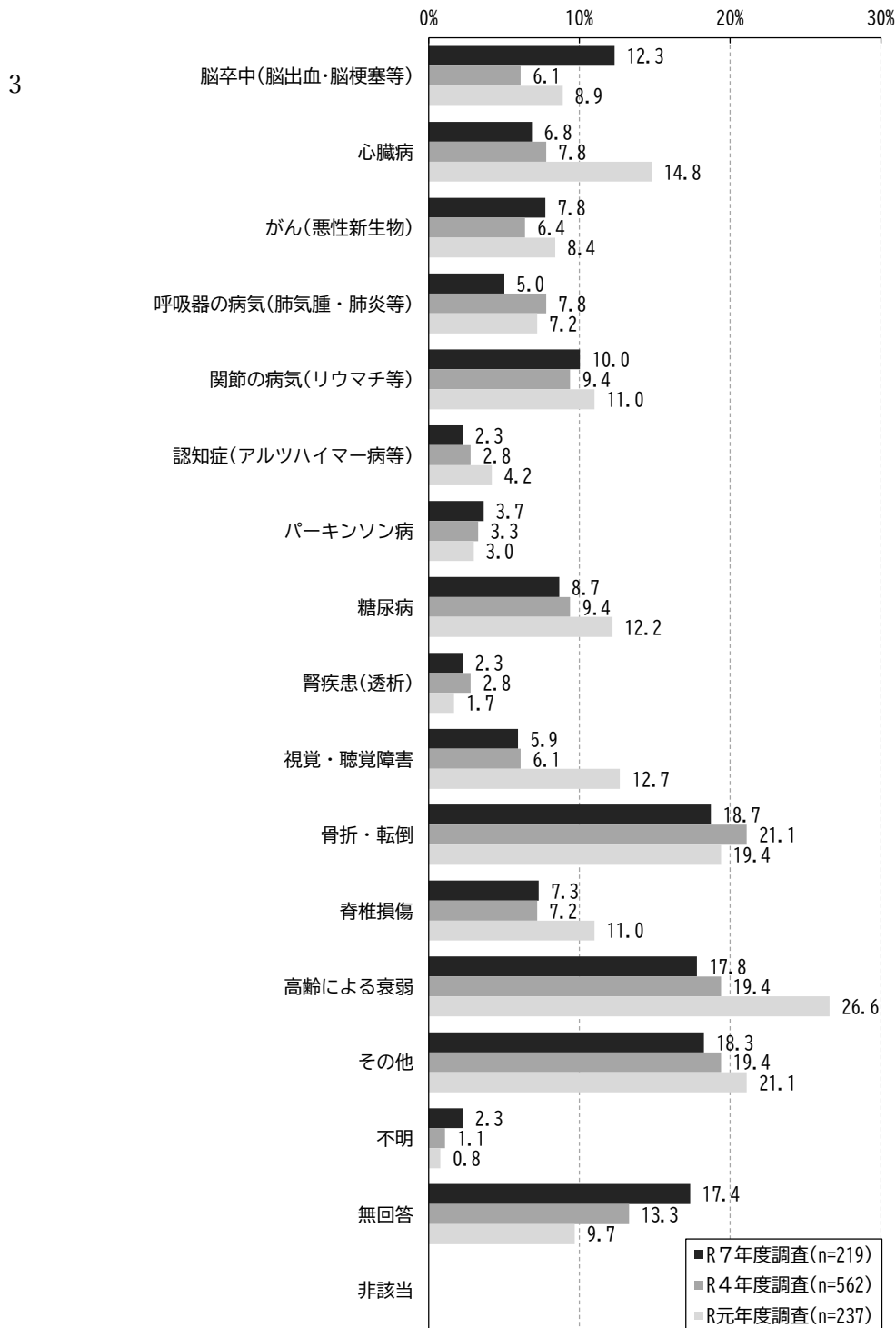
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

問1 (2) ① 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか (複数回答)

「骨折・転倒」が18.7%と最も多く、次いで「その他」が18.3%、「高齢による衰弱」が17.8%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」が12.3%、「関節の病気(リウマチ等)」が10.0%となっています。



<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

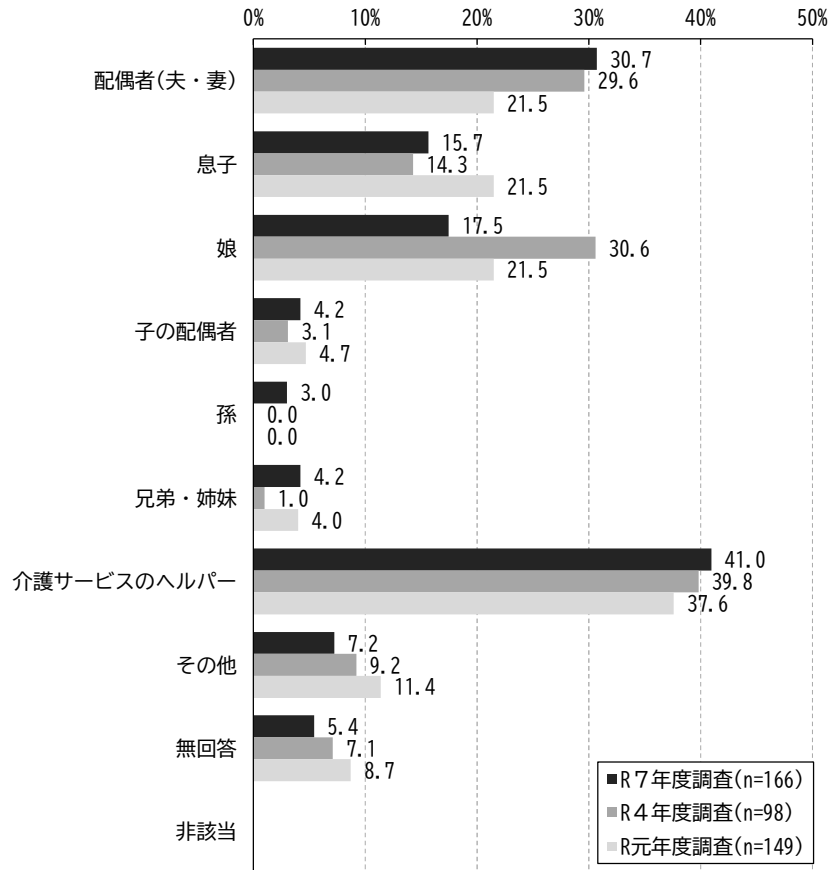
	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病
男性-65～74歳(n=22)	27.3	9.1	9.1	0.0	13.6	0.0	4.5	13.6
男性-75～84歳(n=48)	12.5	6.3	10.4	8.3	6.3	6.3	8.3	14.6
男性-85歳以上(n=8)	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
女性-65～74歳(n=30)	10.0	6.7	3.3	0.0	13.3	0.0	6.7	6.7
女性-75～84歳(n=73)	13.7	5.5	11.0	8.2	13.7	2.7	1.4	4.1
女性-85歳以上(n=32)	0.0	6.3	3.1	0.0	6.3	0.0	0.0	6.3
あいとびあエリア(n=64)	15.6	10.9	7.8	4.7	9.4	3.1	1.6	12.5
こまえ苑エリア(n=78)	3.8	6.4	10.3	6.4	11.5	2.6	5.1	5.1
こまえ正吉苑エリア(n=76)	18.4	3.9	5.3	3.9	9.2	1.3	3.9	9.2
総合事業対象者(n=8)	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	12.5	12.5
要支援認定者(n=165)	12.7	5.5	9.1	6.1	10.3	2.4	4.2	9.1
一般高齢者(n=35)	8.6	14.3	5.7	0.0	8.6	2.9	0.0	8.6
1人暮らし(n=91)	12.1	4.4	8.8	3.3	11.0	2.2	2.2	6.6
夫婦2人暮らし(n=77)	11.7	5.2	6.5	6.5	7.8	3.9	7.8	10.4
子との2世帯・その他(n=45)	15.6	15.6	8.9	6.7	13.3	0.0	0.0	8.9
経済的状況 苦しい(n=95)	13.7	6.3	10.5	3.2	11.6	2.1	3.2	14.7
経済的状況 ふつう(n=108)	11.1	6.5	6.5	4.6	9.3	2.8	3.7	3.7
経済的状況 ゆとりがある(n=14)	7.1	7.1	0.0	14.3	7.1	0.0	7.1	7.1

	腎疾患（透析）	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
男性-65～74歳(n=22)	4.5	0.0	0.0	9.1	13.6	18.2	0.0	13.6
男性-75～84歳(n=48)	6.3	8.3	8.3	6.3	22.9	16.7	0.0	16.7
男性-85歳以上(n=8)	0.0	0.0	0.0	12.5	37.5	0.0	0.0	25.0
女性-65～74歳(n=30)	0.0	13.3	13.3	3.3	0.0	26.7	3.3	23.3
女性-75～84歳(n=73)	1.4	2.7	31.5	9.6	15.1	17.8	2.7	16.4
女性-85歳以上(n=32)	0.0	6.3	25.0	3.1	28.1	18.8	3.1	18.8
あいとびあエリア(n=64)	3.1	6.3	10.9	6.3	20.3	17.2	1.6	18.8
こまえ苑エリア(n=78)	2.6	6.4	23.1	9.0	19.2	19.2	1.3	17.9
こまえ正吉苑エリア(n=76)	1.3	3.9	19.7	6.6	13.2	18.4	3.9	15.8
総合事業対象者(n=8)	0.0	12.5	50.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0
要支援認定者(n=165)	3.0	3.0	18.8	8.5	19.4	21.2	2.4	11.5
一般高齢者(n=35)	0.0	14.3	11.4	0.0	5.7	5.7	0.0	42.9
1人暮らし(n=91)	0.0	3.3	25.3	8.8	19.8	17.6	3.3	15.4
夫婦2人暮らし(n=77)	2.6	6.5	5.2	6.5	13.0	20.8	1.3	19.5
子との2世帯・その他(n=45)	6.7	8.9	24.4	6.7	20.0	17.8	2.2	15.6
経済的状況 苦しい(n=95)	2.1	8.4	20.0	10.5	21.1	15.8	3.2	15.8
経済的状況 ふつう(n=108)	2.8	4.6	17.6	5.6	17.6	19.4	1.9	19.4
経済的状況 ゆとりがある(n=14)	0.0	0.0	21.4	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

問1 (2) ② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (複数回答)

「介護サービスのヘルパー」が41.0%と最も多く、次いで「配偶者(夫・妻)」が30.7%、「娘」が17.5%、「息子」が15.7%、「その他」が7.2%となっています。

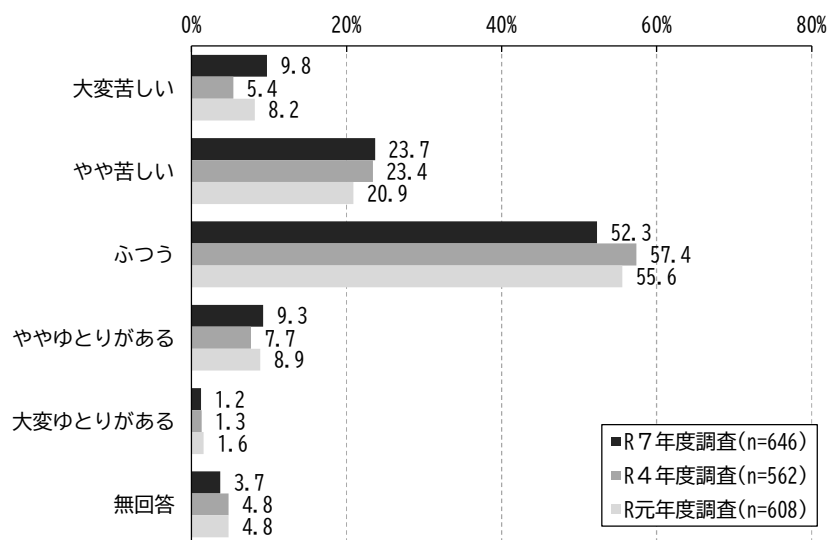


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	配偶者(夫・	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービ スのヘル パー	その他	無回答
男性-65~74歳(n=13)	53.8	23.1	7.7	0.0	0.0	7.7	38.5	0.0	0.0
男性-75~84歳(n=40)	50.0	10.0	5.0	5.0	0.0	2.5	42.5	7.5	5.0
男性-85歳以上(n=5)	20.0	60.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
女性-65~74歳(n=22)	45.5	0.0	13.6	0.0	4.5	4.5	45.5	9.1	4.5
女性-75~84歳(n=57)	17.5	17.5	24.6	7.0	1.8	0.0	43.9	8.8	5.3
女性-85歳以上(n=25)	4.0	20.0	28.0	0.0	8.0	12.0	32.0	8.0	8.0
あいとびエリア(n=51)	31.4	9.8	15.7	2.0	2.0	2.0	43.1	11.8	7.8
こまえ苑エリア(n=62)	29.0	19.4	17.7	4.8	3.2	4.8	43.5	1.6	3.2
こまえ正吉苑エリア(n=52)	32.7	15.4	17.3	5.8	3.8	3.8	34.6	9.6	5.8
総合事業対象者(n=7)	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0
要支援認定者(n=129)	31.0	14.7	17.8	4.7	3.1	3.9	41.1	7.0	5.4
一般高齢者(n=22)	45.5	13.6	22.7	4.5	0.0	4.5	27.3	4.5	9.1
1人暮らし(n=69)	2.9	10.1	13.0	5.8	1.4	2.9	69.6	8.7	7.2
夫婦2人暮らし(n=54)	72.2	11.1	7.4	0.0	0.0	0.0	24.1	7.4	3.7
子との2世帯・その他(n=38)	23.7	28.9	36.8	7.9	7.9	10.5	13.2	5.3	5.3
経済的状況 苦しい(n=73)	31.5	17.8	12.3	5.5	2.7	5.5	35.6	6.8	8.2
経済的状況 ふつう(n=80)	31.3	13.8	22.5	2.5	2.5	3.8	42.5	7.5	3.8
経済的状況 ゆとりがある(n=12)	25.0	8.3	8.3	8.3	8.3	0.0	66.7	8.3	0.0

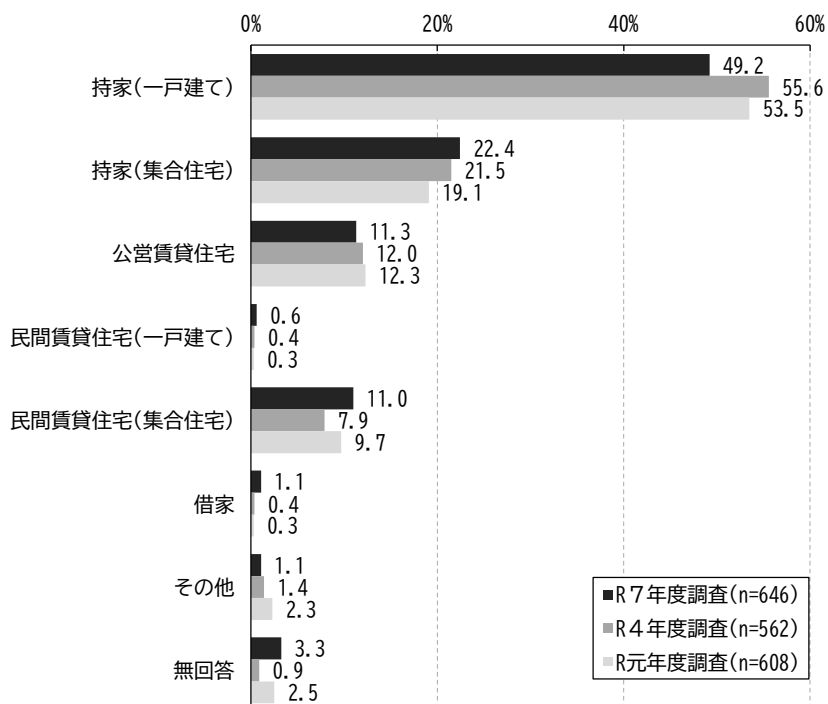
問1 (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

「ふつう」が52.3%と最も多く、次いで「やや苦しい」が23.7%、「大変苦しい」が9.8%、「ややゆとりがある」が9.3%、「大変ゆとりがある」が1.2%となっています。



問1 (4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

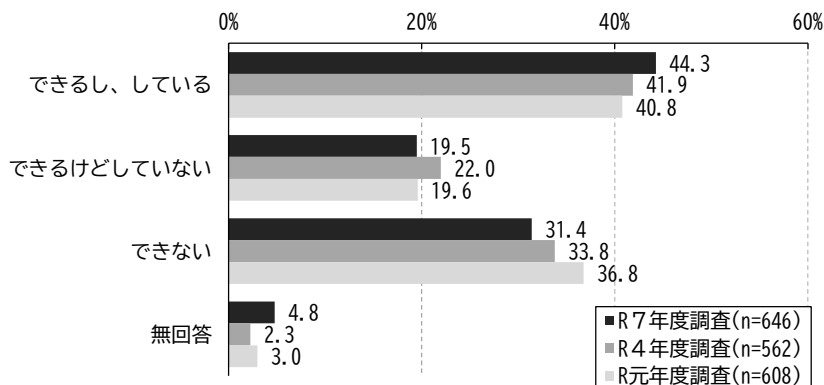
「持家（一戸建て）」が49.2%と最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が22.4%、「公営賃貸住宅」が11.3%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が11.0%、「借家」「その他」が1.1%となっています。



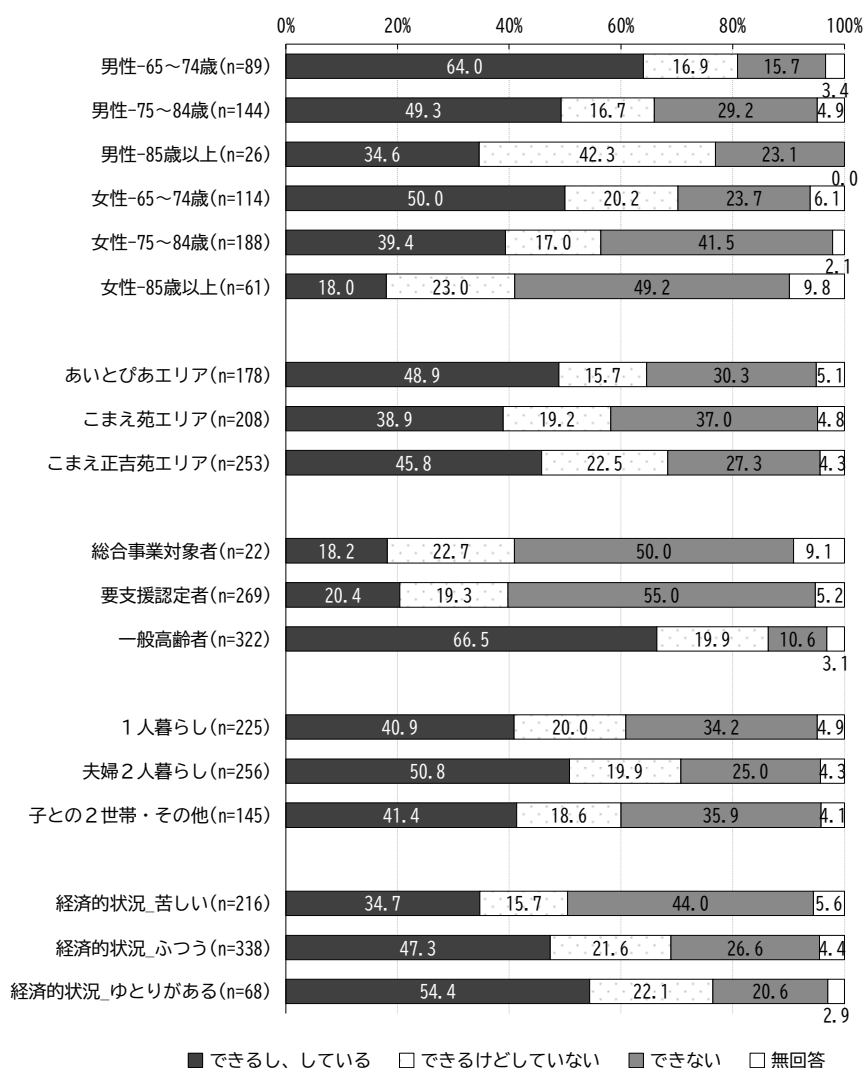
問2 からだを動かすことについて

問2（1）階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

「できるし、している」が44.3%と最も多く、次いで「できない」が31.4%、「できるけどしていない」が19.5%となっています。

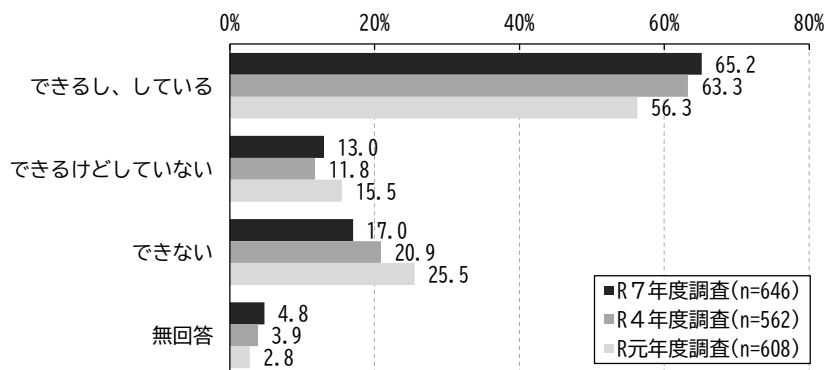


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

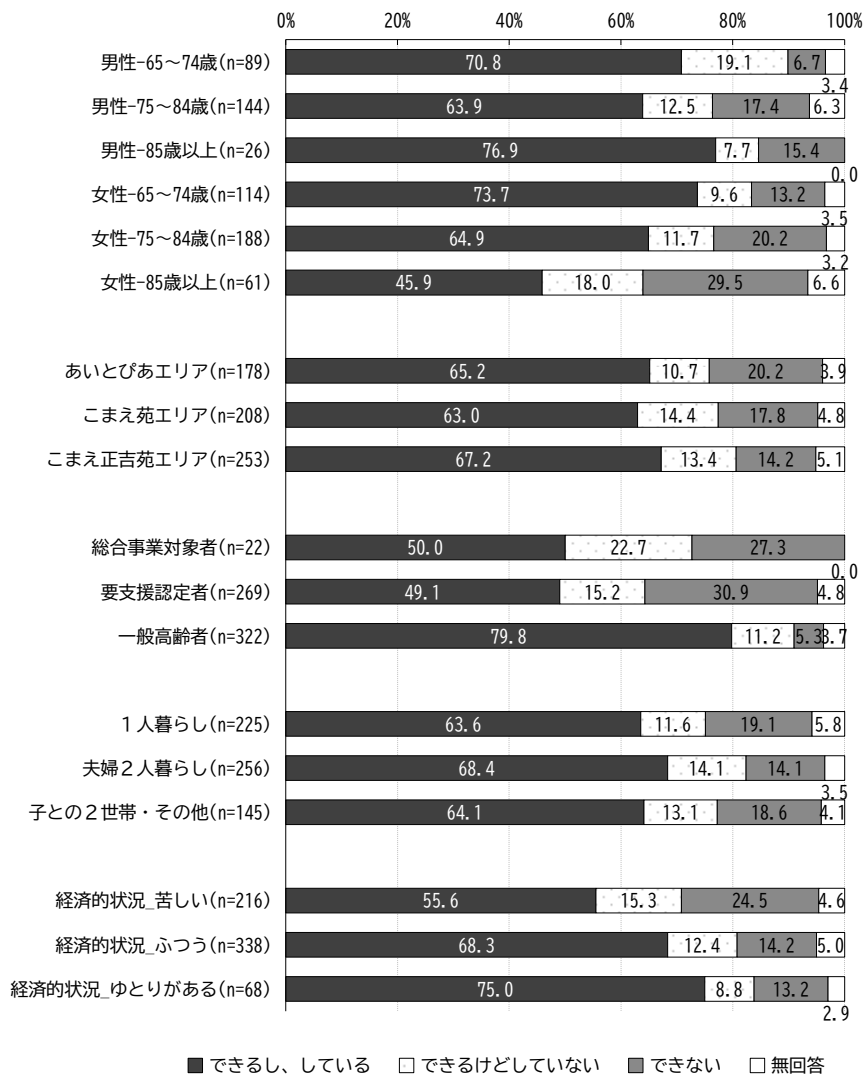


問2（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

「できるし、している」が65.2%と最も多く、次いで「できない」が17.0%、「できるけどしていない」が13.0%となっています。

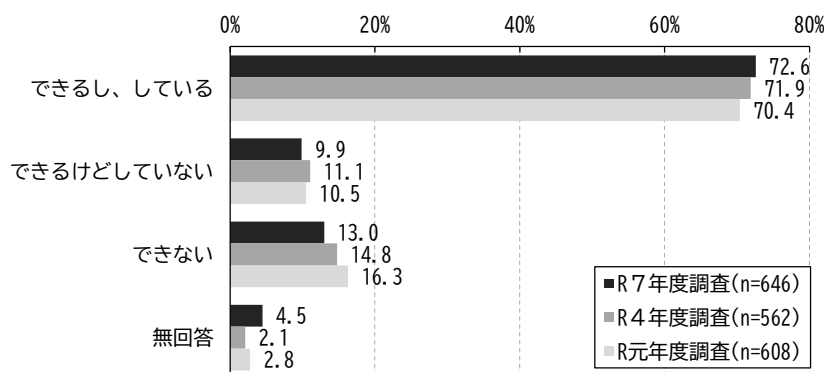


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

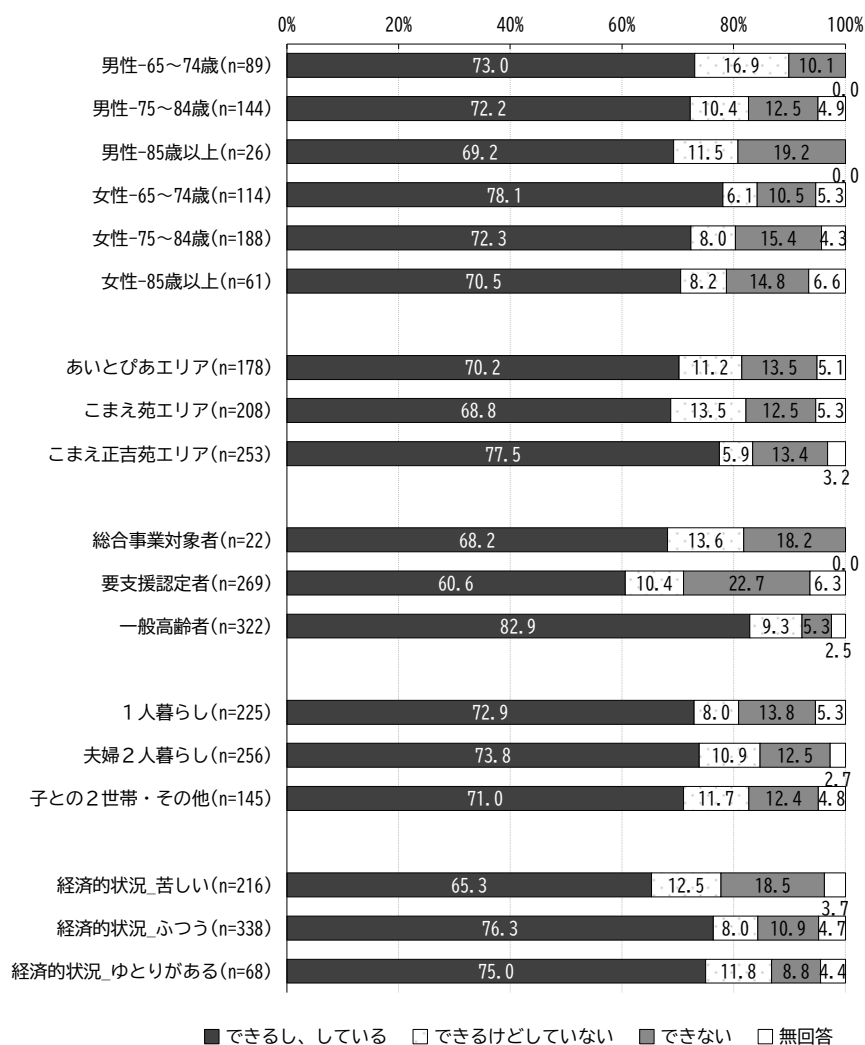


問2 (3) 15分位続けて歩いていますか

「できるし、している」が72.6%と最も多く、次いで「できない」が13.0%、「できるけどしていない」が9.9%となっています。

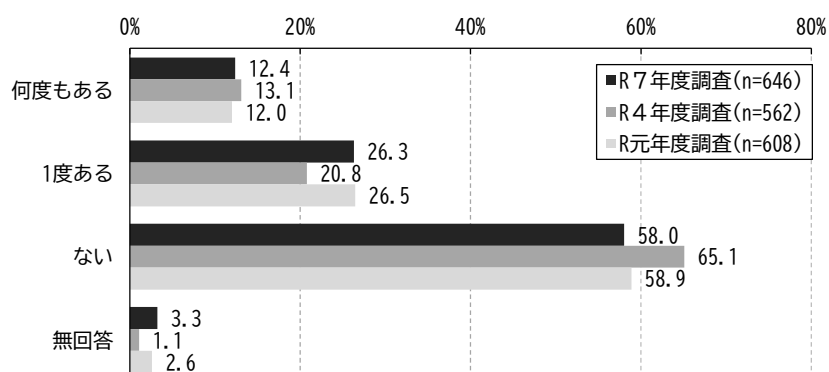


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

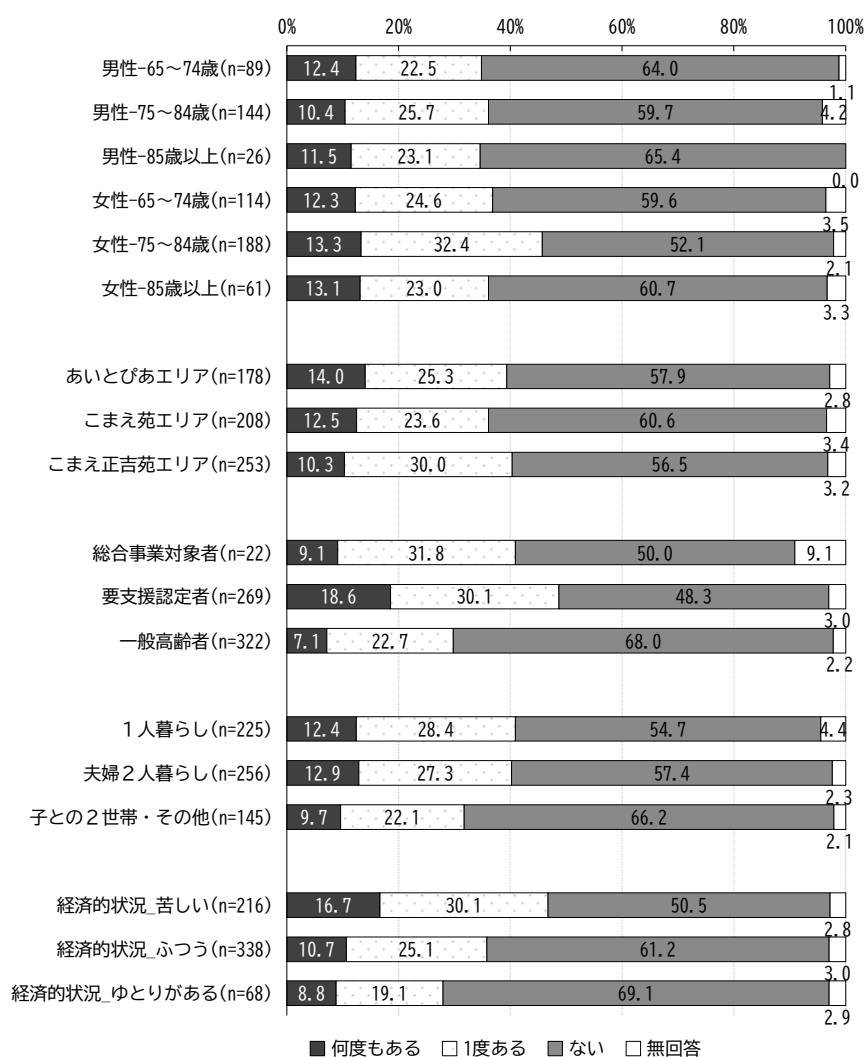


問2（4）過去1年間に転んだ経験がありますか

「ない」が58.0%と最も多く、次いで「1度ある」が26.3%、「何でもある」が12.4%となっています。

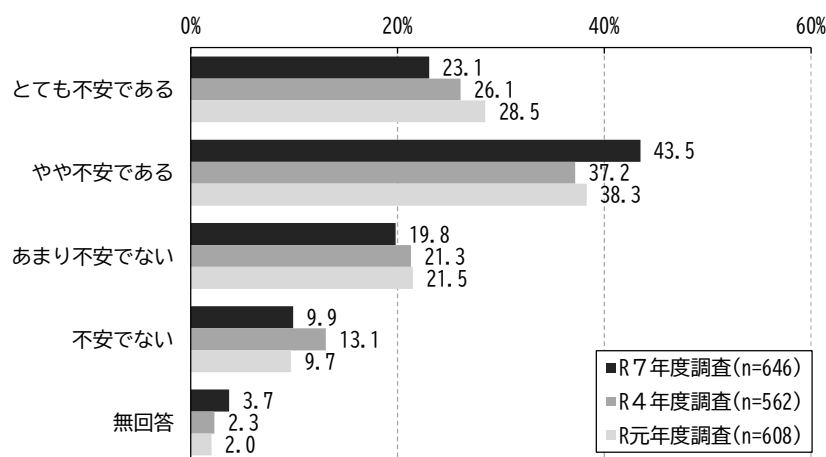


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

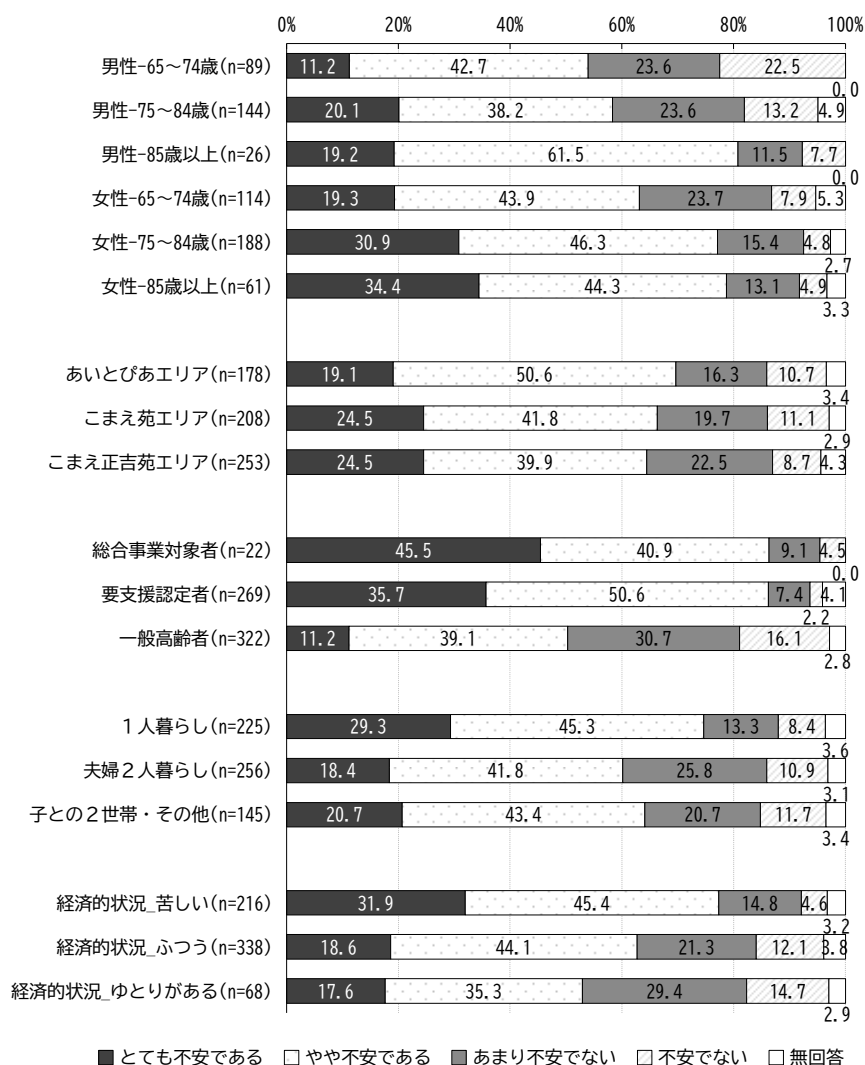


問2（5）転倒に対する不安は大きいですか

「やや不安である」が43.5%と最も多く、次いで「とても不安である」が23.1%、「あまり不安でない」が19.8%、「不安でない」が9.9%となっています。

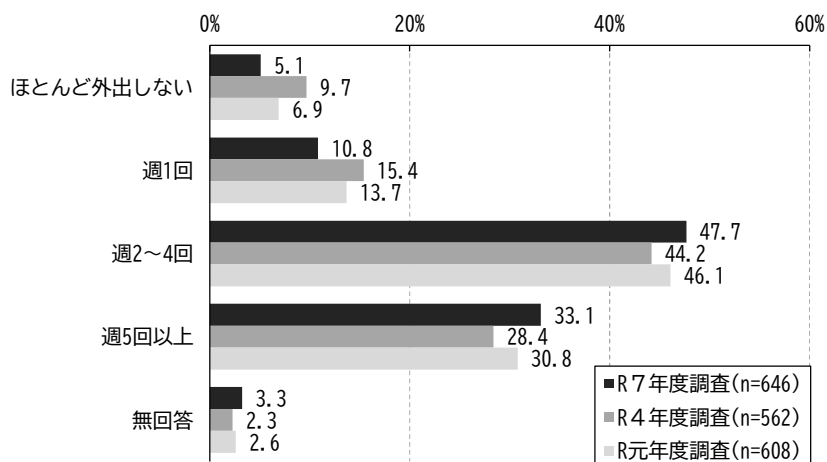


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

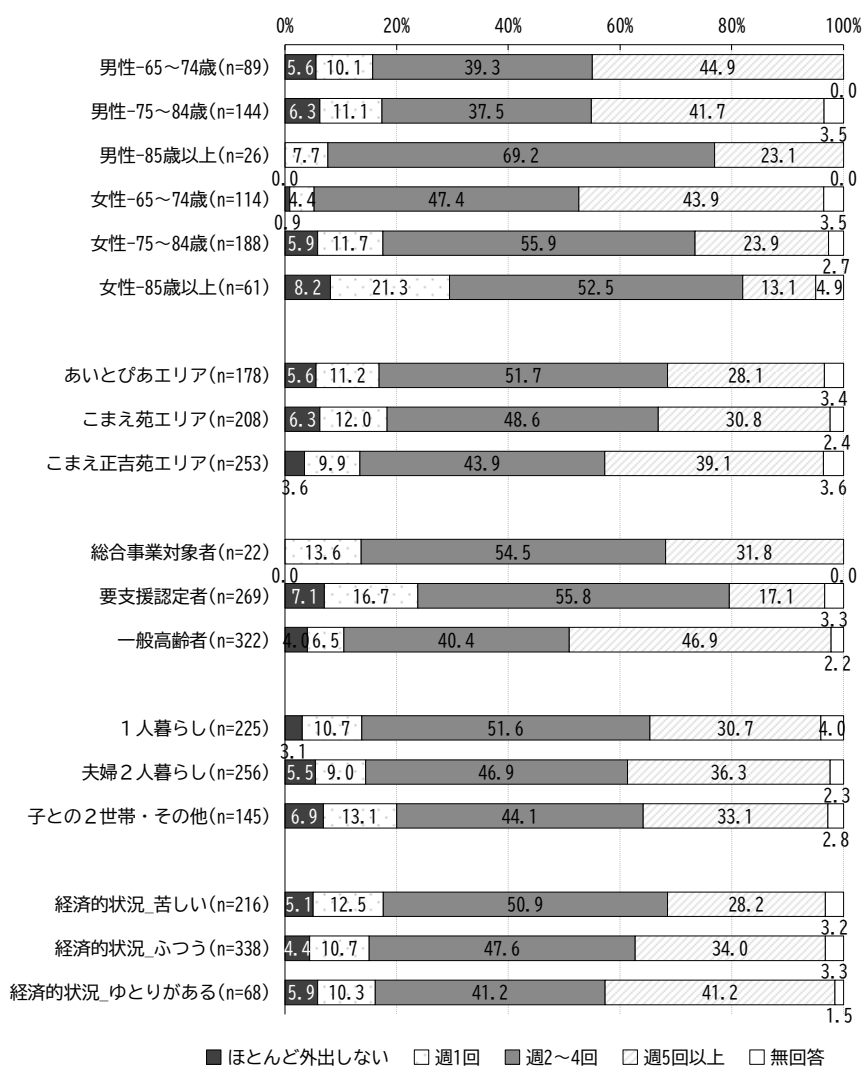


問2（6）週に1回以上は外出していますか

「週2～4回」が47.7%と最も多く、次いで「週5回以上」が33.1%、「週1回」が10.8%、「ほとんど外出しない」が5.1%となっています。

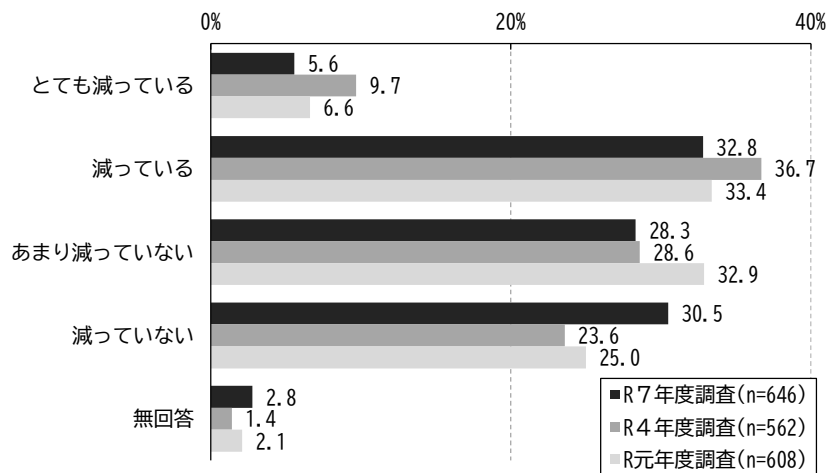


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

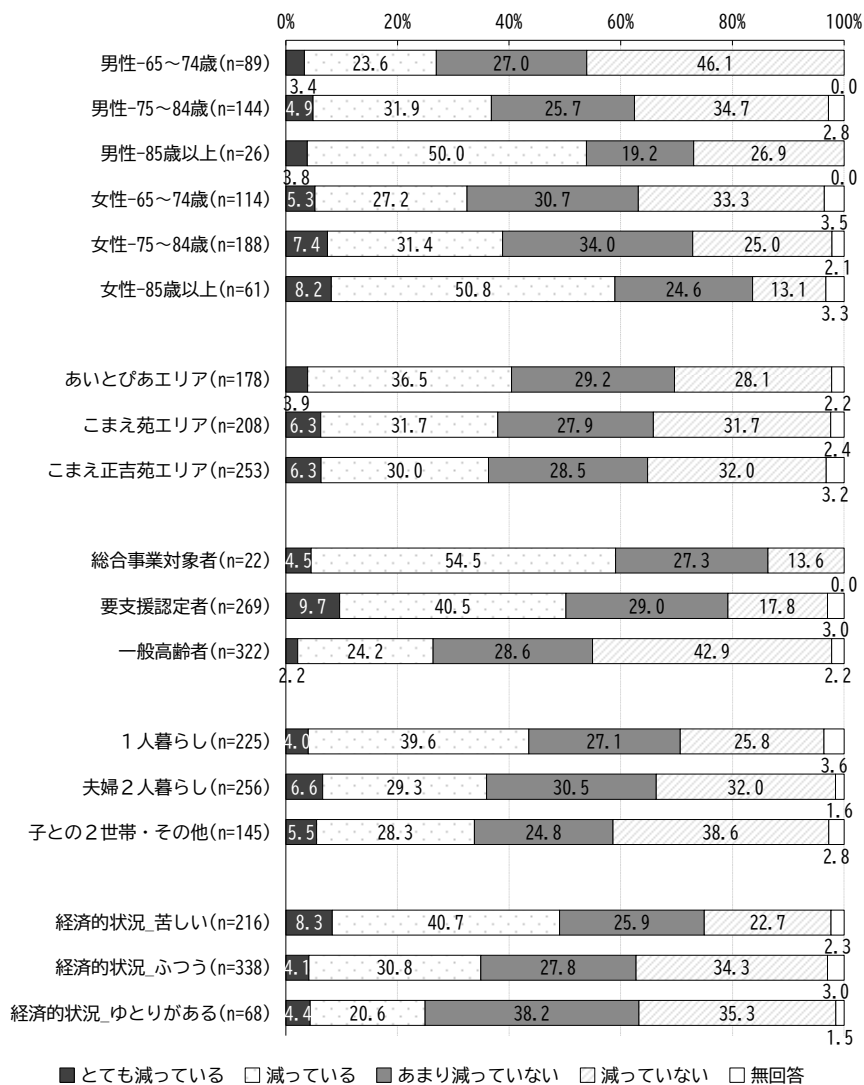


問2（7）昨年と比べて外出の回数が減っていますか

「減っている」が32.8%と最も多く、次いで「減っていない」が30.5%、「あまり減っていない」が28.3%、「とても減っていない」が5.6%となっています。

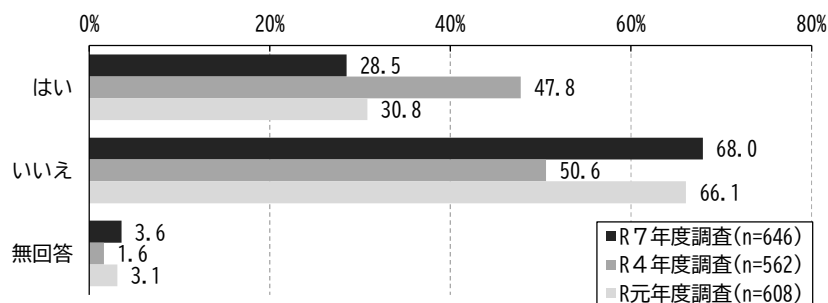


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

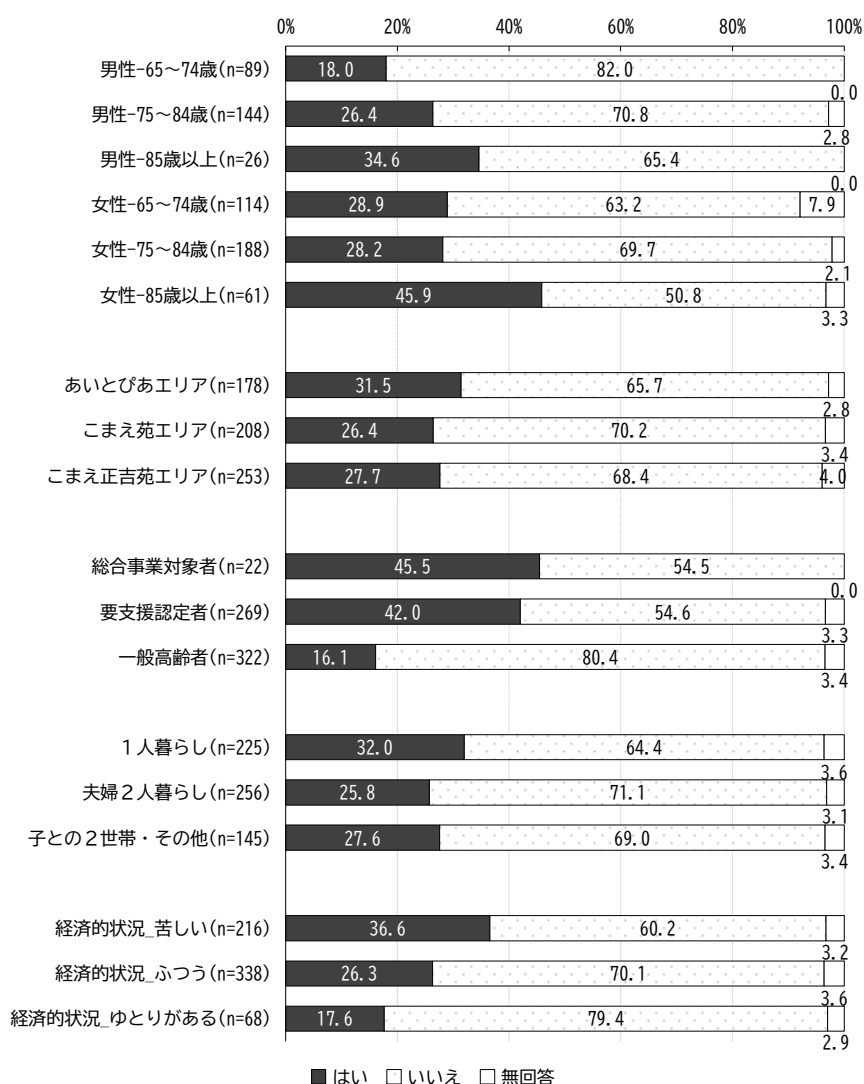


問2 (8) 外出を控えていますか

「はい」が28.5%、「いいえ」が68.0%となっています。



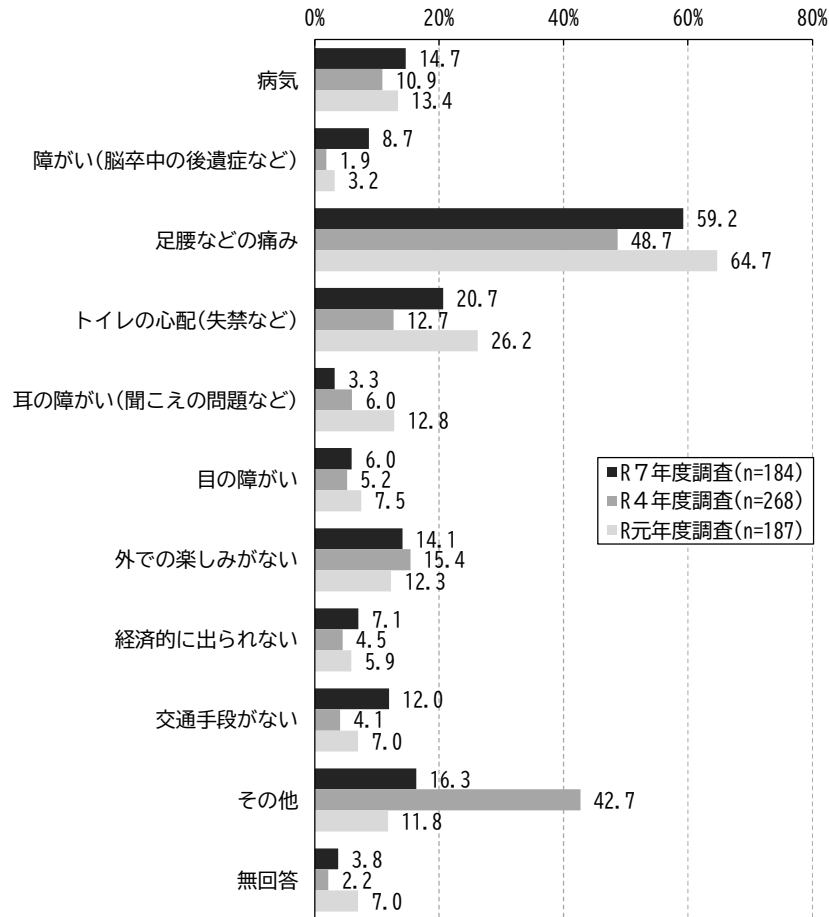
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

問2 (8) ① 外出を控えている理由は、次のどれですか (複数回答)

「足腰などの痛み」が59.2%と最も多く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が20.7%、「その他」が16.3%、「病气」が14.7%、「外での楽しみがない」が14.1%となっています。

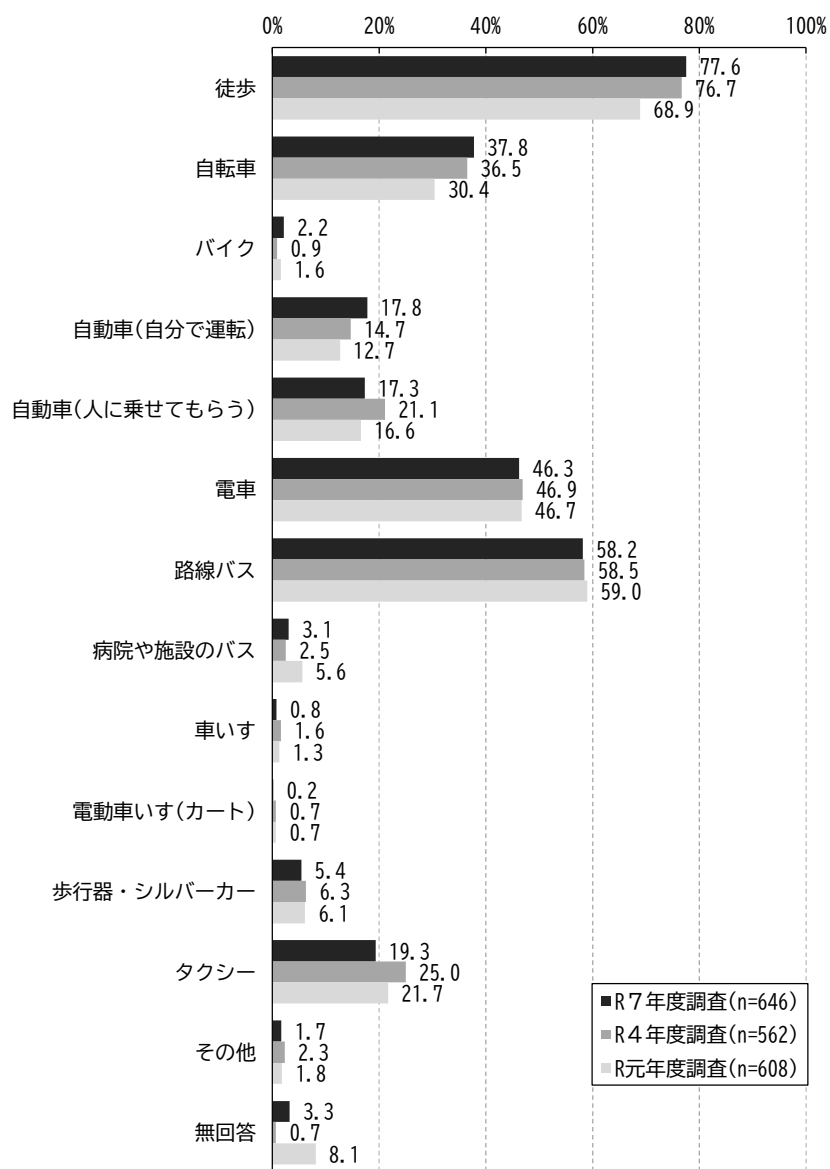


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	病气	障がい(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障がい(聞こえの問題など)	目の障がい	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
男性-65~74歳(n=16)	18.8	18.8	37.5	6.3	0.0	0.0	18.8	25.0	0.0	18.8	0.0
男性-75~84歳(n=38)	18.4	10.5	65.8	23.7	7.9	10.5	21.1	10.5	5.3	13.2	2.6
男性-85歳以上(n=9)	11.1	11.1	44.4	22.2	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1
女性-65~74歳(n=33)	18.2	6.1	54.5	12.1	0.0	6.1	12.1	3.0	15.2	24.2	3.0
女性-75~84歳(n=53)	13.2	7.5	66.0	24.5	3.8	3.8	11.3	7.5	20.8	11.3	5.7
女性-85歳以上(n=28)	7.1	3.6	60.7	32.1	3.6	0.0	10.7	0.0	14.3	25.0	3.6
あいとびあエリア(n=56)	19.6	10.7	58.9	25.0	5.4	5.4	17.9	7.1	17.9	17.9	1.8
こまえ苑エリア(n=55)	12.7	5.5	67.3	20.0	1.8	3.6	16.4	3.6	12.7	16.4	5.5
こまえ正吉苑エリア(n=70)	12.9	8.6	54.3	18.6	2.9	7.1	10.0	10.0	7.1	14.3	4.3
総合事業対象者(n=10)	10.0	20.0	70.0	40.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	10.0
要支援認定者(n=113)	19.5	9.7	64.6	23.9	3.5	5.3	14.2	6.2	17.7	12.4	2.7
一般高齢者(n=52)	7.7	3.8	48.1	13.5	1.9	5.8	19.2	7.7	3.8	26.9	1.9
1人暮らし(n=72)	12.5	4.2	65.3	20.8	2.8	5.6	15.3	11.1	12.5	13.9	5.6
夫婦2人暮らし(n=66)	18.2	9.1	53.0	18.2	1.5	6.1	12.1	7.6	9.1	18.2	1.5
子との2世帯・その他(n=40)	15.0	15.0	57.5	25.0	7.5	5.0	17.5	0.0	17.5	17.5	5.0
経済的状況 苦しい(n=79)	20.3	8.9	63.3	25.3	6.3	11.4	15.2	16.5	17.7	17.7	0.0
経済的状況 ふつう(n=89)	11.2	6.7	59.6	18.0	1.1	0.0	13.5	0.0	7.9	14.6	7.9
経済的状況 ゆとりがある(n=12)	8.3	8.3	50.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	8.3	8.3	0.0

問2（9）外出する際の移動手段は何ですか（複数回答）

「徒歩」が77.6%と最も多く、次いで「路線バス」が58.2%、「電車」が46.3%、「自転車」が37.8%、「タクシー」が19.3%となっています。



<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス
男性-65~74歳(n=89)	82.0	55.1	6.7	42.7	10.1	57.3	44.9
男性-75~84歳(n=144)	75.7	43.1	4.2	28.5	8.3	44.4	47.9
男性-85歳以上(n=26)	76.9	30.8	3.8	15.4	15.4	46.2	50.0
女性-65~74歳(n=114)	82.5	48.2	0.0	15.8	25.4	54.4	58.8
女性-75~84歳(n=188)	76.1	30.3	0.0	5.9	22.3	42.6	71.8
女性-85歳以上(n=61)	72.1	11.5	0.0	0.0	21.3	34.4	68.9
あいとぴあエリア(n=178)	76.4	30.3	2.2	15.7	15.7	48.3	58.4
こまえ苑エリア(n=208)	74.5	38.5	2.4	21.2	19.2	48.6	49.5
こまえ正吉苑エリア(n=253)	80.6	42.7	2.0	16.6	17.0	43.1	65.2
総合事業対象者(n=22)	77.3	31.8	0.0	4.5	9.1	31.8	63.6
要支援認定者(n=269)	68.8	18.6	2.2	8.6	20.1	36.4	63.2
一般高齢者(n=322)	85.4	54.3	2.5	27.0	16.5	55.6	55.3
1人暮らし(n=225)	76.0	32.4	1.8	7.6	9.8	42.7	68.4
夫婦2人暮らし(n=256)	78.9	42.6	2.7	27.0	18.4	48.0	52.0
子との2世帯・その他(n=145)	78.6	39.3	1.4	19.3	29.0	50.3	54.5
経済的状況 苦しい(n=216)	75.9	35.2	2.3	13.0	13.9	39.4	63.9
経済的状況 ふつう(n=338)	76.6	37.6	2.4	18.0	20.1	50.0	55.9
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	82.4	47.1	1.5	26.5	19.1	47.1	52.9

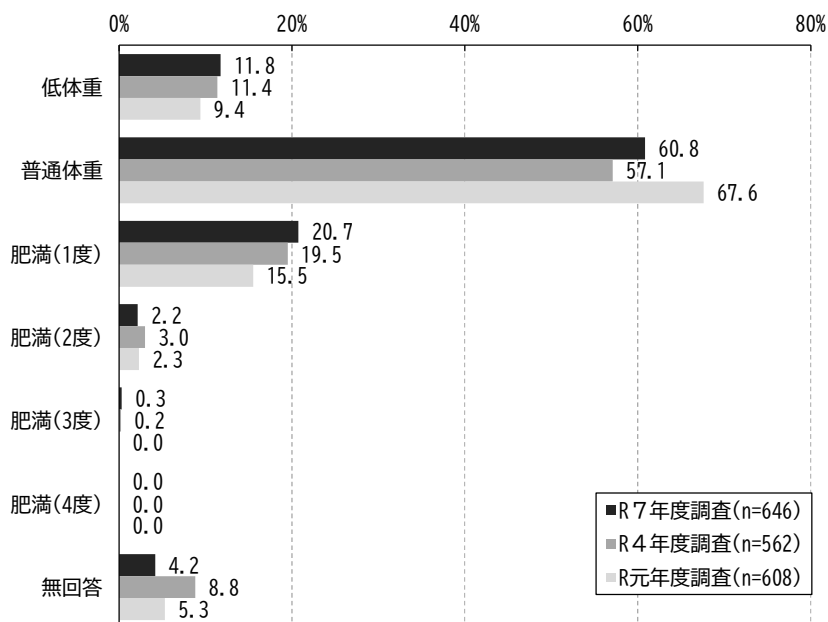
	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
男性-65~74歳(n=89)	3.4	1.1	0.0	1.1	15.7	1.1	1.1
男性-75~84歳(n=144)	2.8	0.7	0.7	2.8	16.7	0.0	2.8
男性-85歳以上(n=26)	3.8	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	3.8
女性-65~74歳(n=114)	1.8	0.0	0.0	5.3	15.8	1.8	4.4
女性-75~84歳(n=188)	4.8	1.6	0.0	6.4	22.3	1.6	2.1
女性-85歳以上(n=61)	1.6	0.0	0.0	19.7	32.8	6.6	3.3
あいとぴあエリア(n=178)	5.1	1.7	0.6	8.4	19.7	2.8	2.2
こまえ苑エリア(n=208)	3.4	1.0	0.0	5.8	21.2	1.9	2.9
こまえ正吉苑エリア(n=253)	1.6	0.0	0.0	3.2	17.4	0.8	4.0
総合事業対象者(n=22)	4.5	0.0	0.0	0.0	27.3	4.5	0.0
要支援認定者(n=269)	5.9	1.9	0.4	11.5	28.3	3.3	3.7
一般高齢者(n=322)	0.9	0.0	0.0	1.2	12.4	0.3	2.5
1人暮らし(n=225)	4.4	0.0	0.0	5.8	22.2	2.2	3.6
夫婦2人暮らし(n=256)	2.3	1.2	0.4	3.9	16.4	1.2	2.3
子との2世帯・その他(n=145)	2.8	0.7	0.0	6.9	20.7	2.1	3.4
経済的状況 苦しい(n=216)	4.2	1.4	0.0	4.2	21.8	3.2	2.3
経済的状況 ふつう(n=338)	3.0	0.6	0.3	6.5	17.5	0.3	3.3
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	1.5	0.0	0.0	5.9	22.1	4.4	4.4

問3 食べることについて

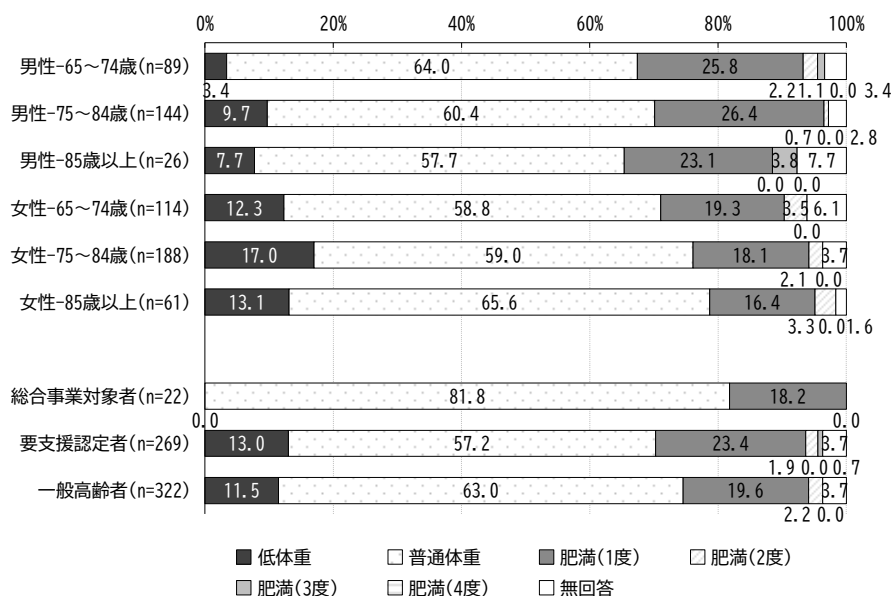
問3 (1) 身長・体重を教えてください

BMI 値

「普通体重」が60.8%と最も多く、次いで「肥満(1度)」が20.7%、「低体重」が11.8%、「肥満(2度)」が2.2%、「肥満(3度)」が0.3%となっています。

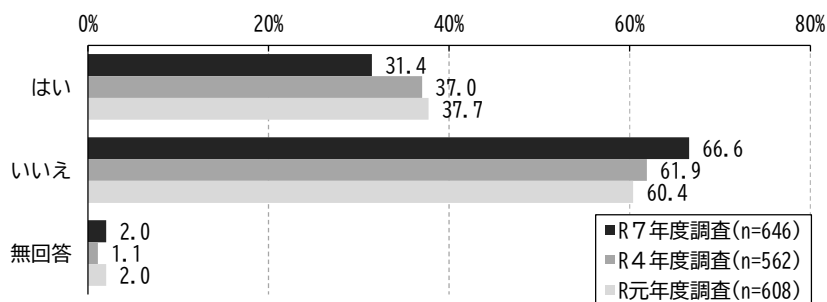


<性×年齢・認定区分別クロス集計>

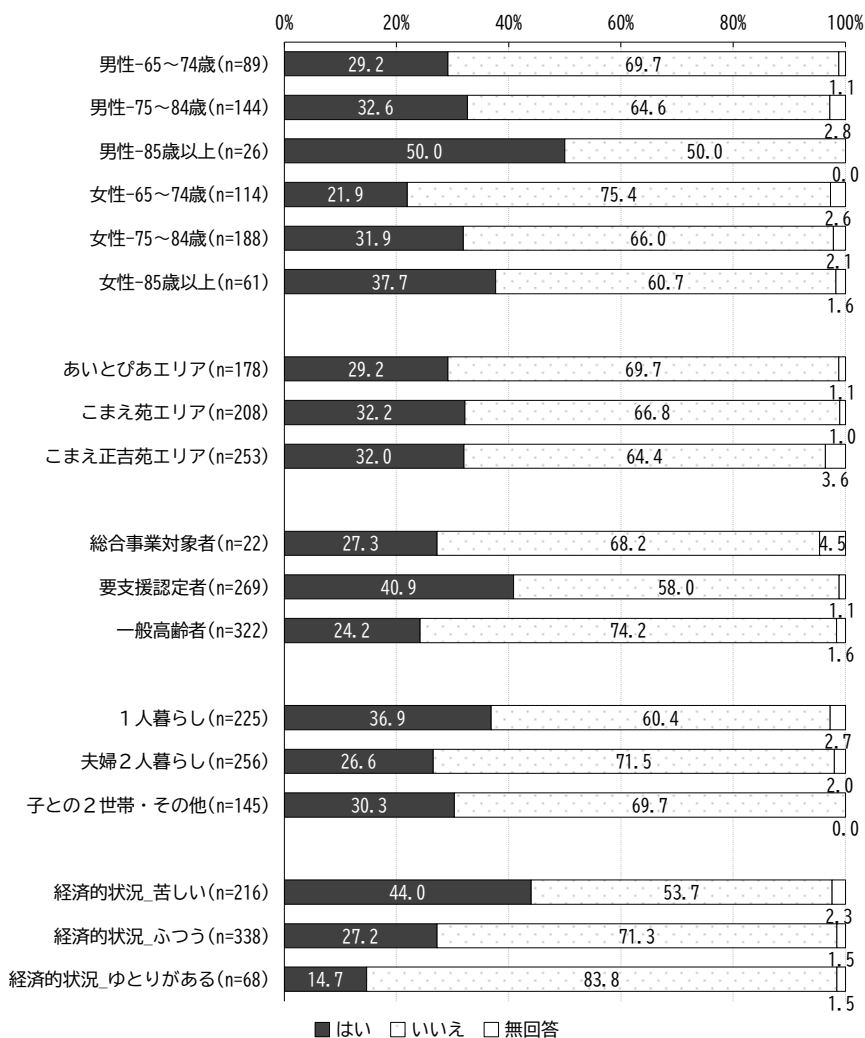


問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

「はい」が31.4%、「いいえ」が66.6%となっています。

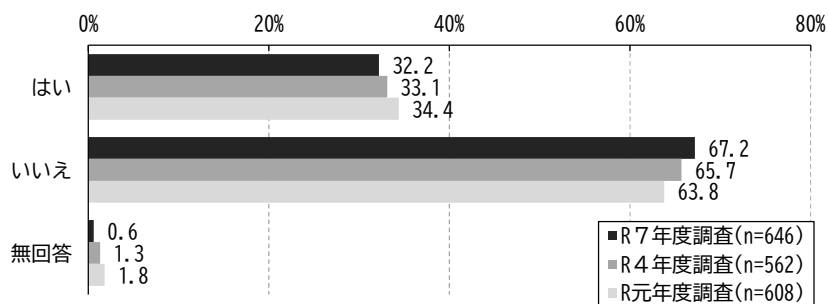


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

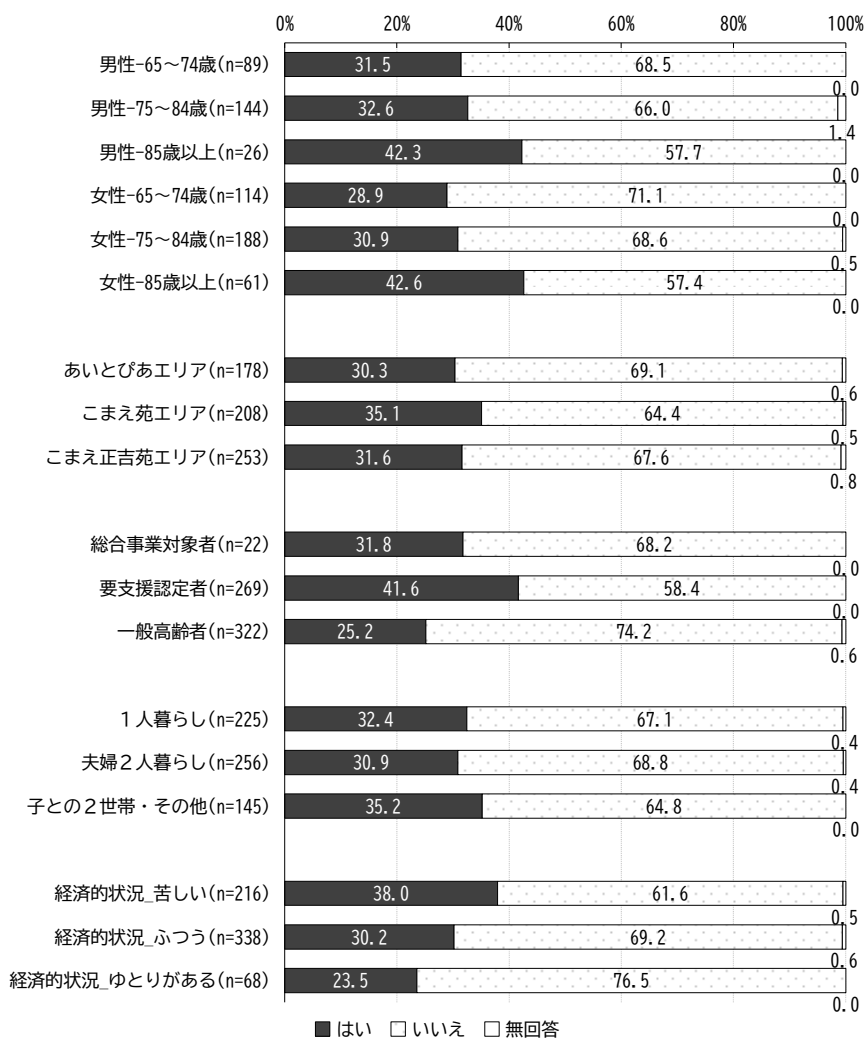


問3（3）お茶や汁物等でむせることがありますか

「はい」が32.2%、「いいえ」が67.2%となっています。

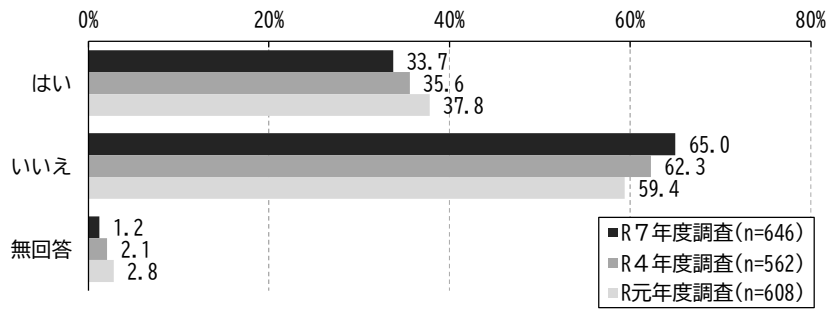


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

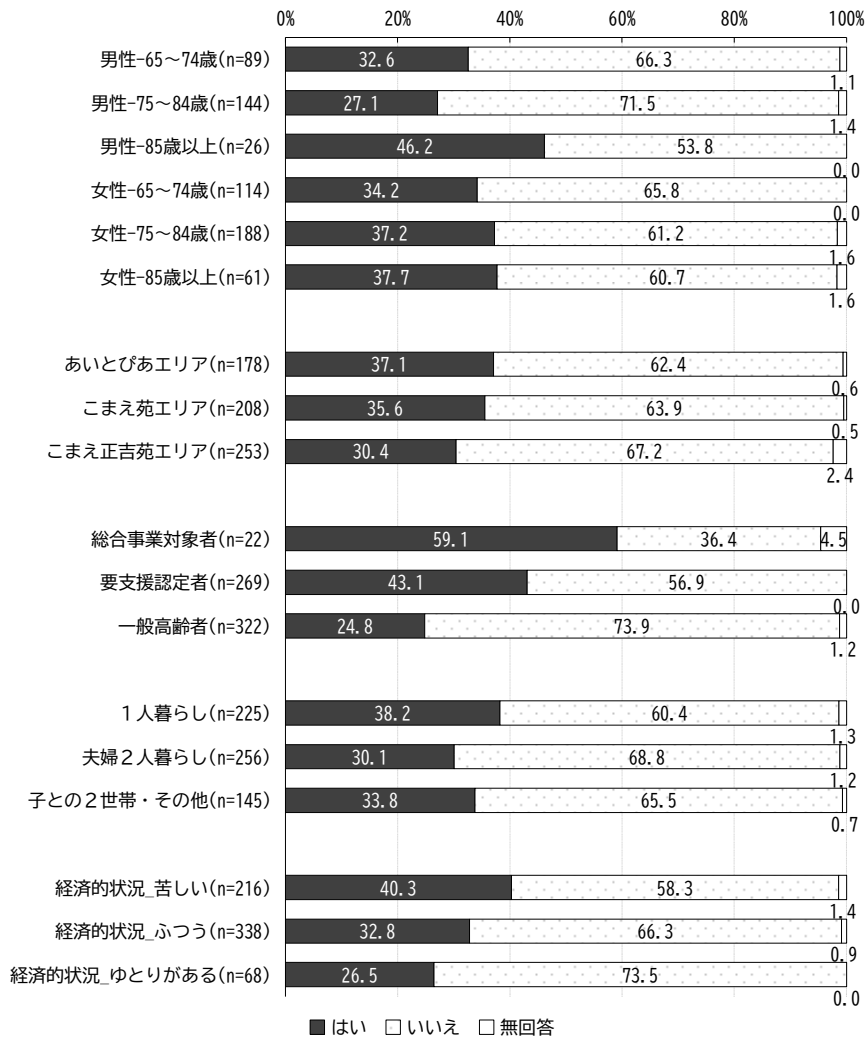


問3（4）口の渇きが気になりますか

「はい」が33.7%、「いいえ」が65.0%となっています。

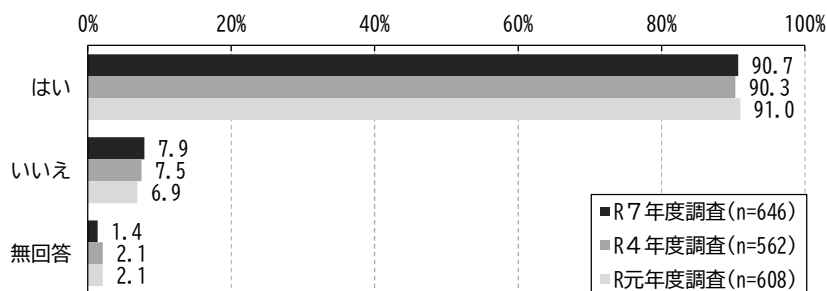


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



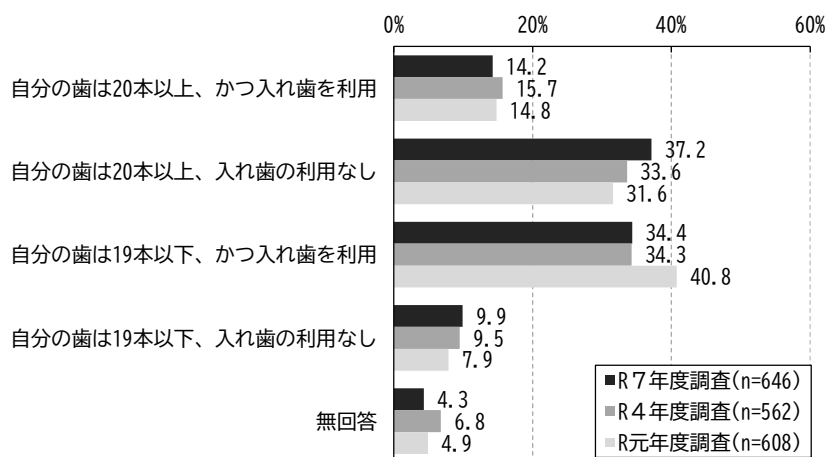
問3（5）歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

「はい」が90.7%、「いいえ」が7.9%となっています。



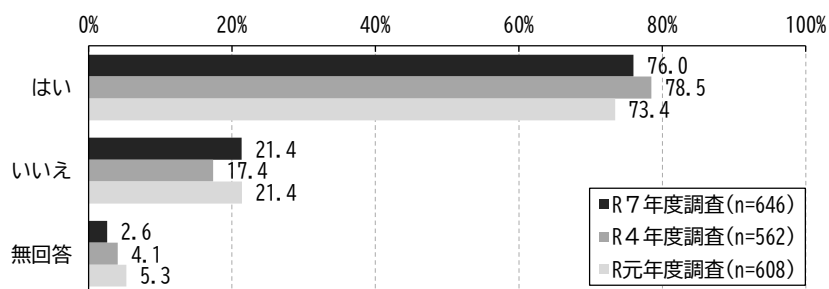
問3（6）歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が37.2%と最も多く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が34.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.2%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が9.9%となっています。



問3（6）① 噛み合わせは良いですか

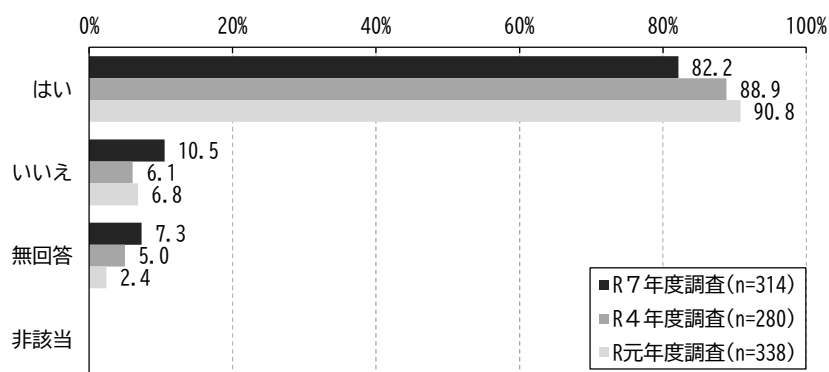
「はい」が76.0%、「いいえ」が21.4%となっています。



【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

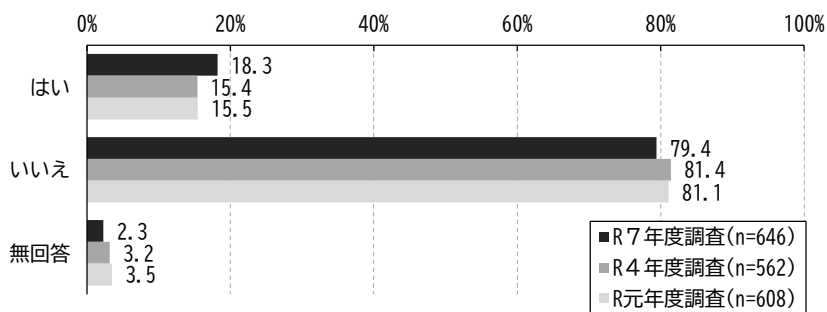
問3（6）② 毎日入れ歯の手入れをしていますか

「はい」が82.2%、「いいえ」が10.5%となっています。

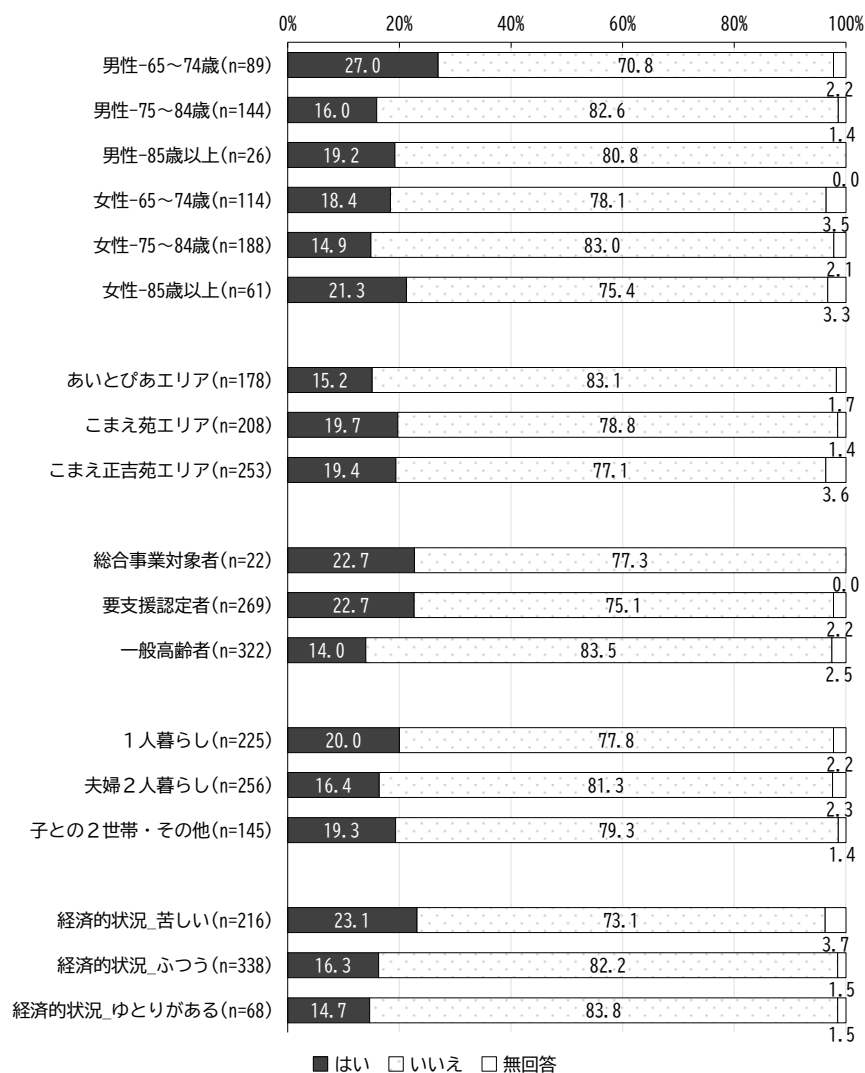


問3（7）6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

「はい」が18.3%、「いいえ」が79.4%となっています。

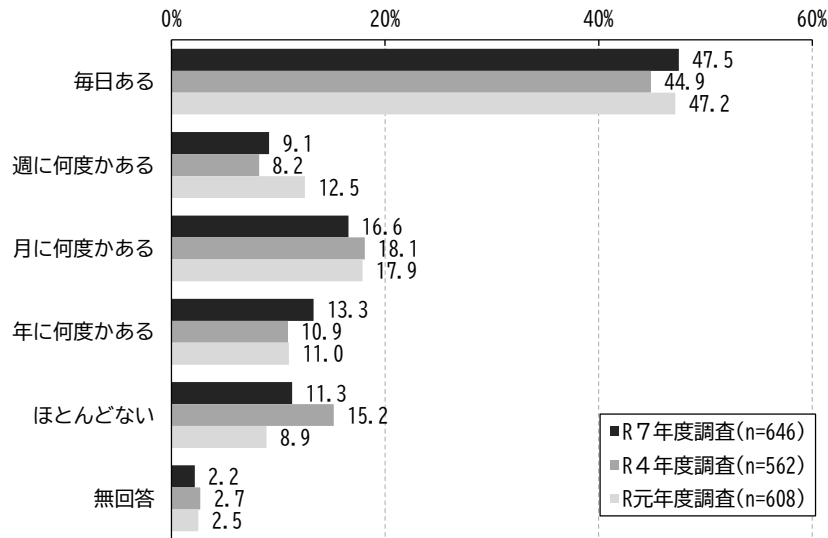


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

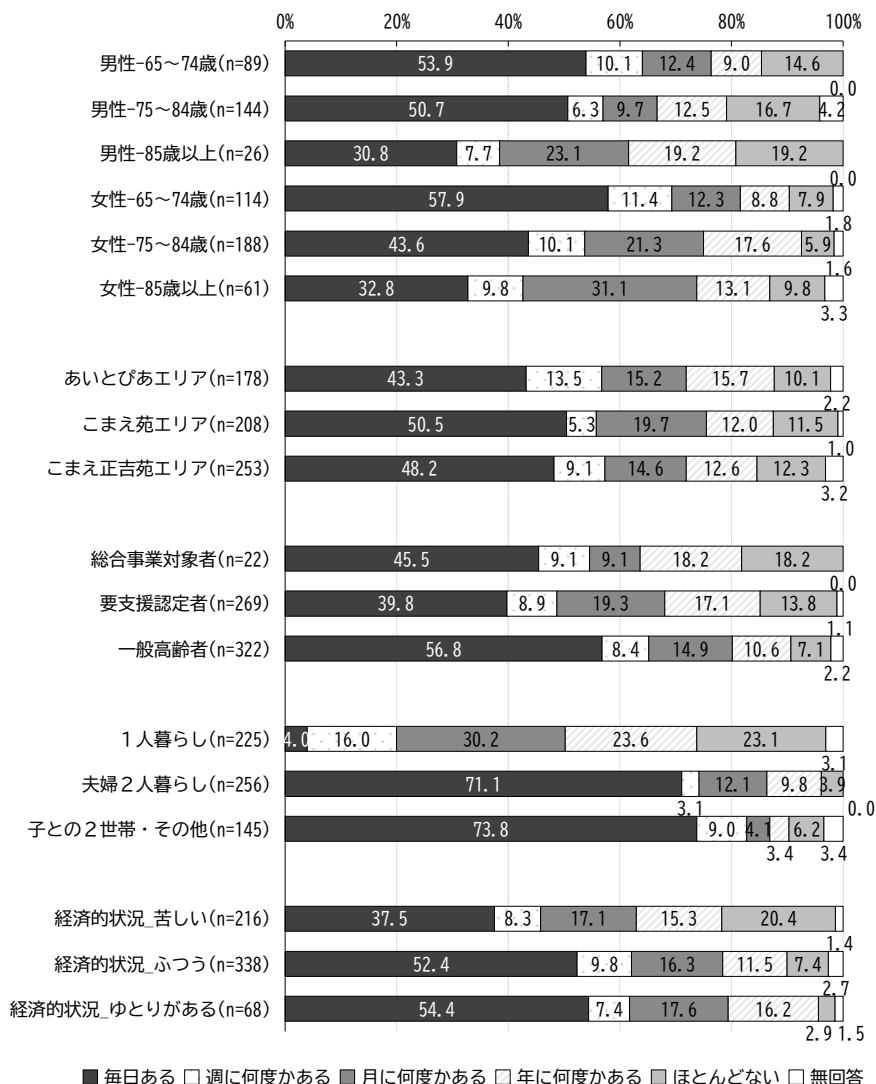


問3（8）どなたかと食事をとる機会がありますか

「毎日ある」が47.5%と最も多く、次いで「月に何度かある」が16.6%、「年に何度かある」が13.3%、「ほとんどない」が11.3%、「週に何度かある」が9.1%となっています。



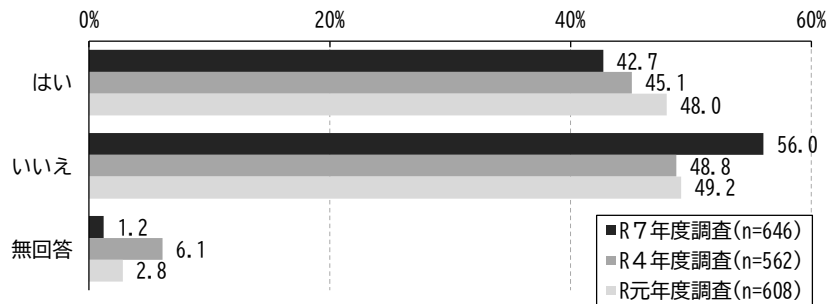
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



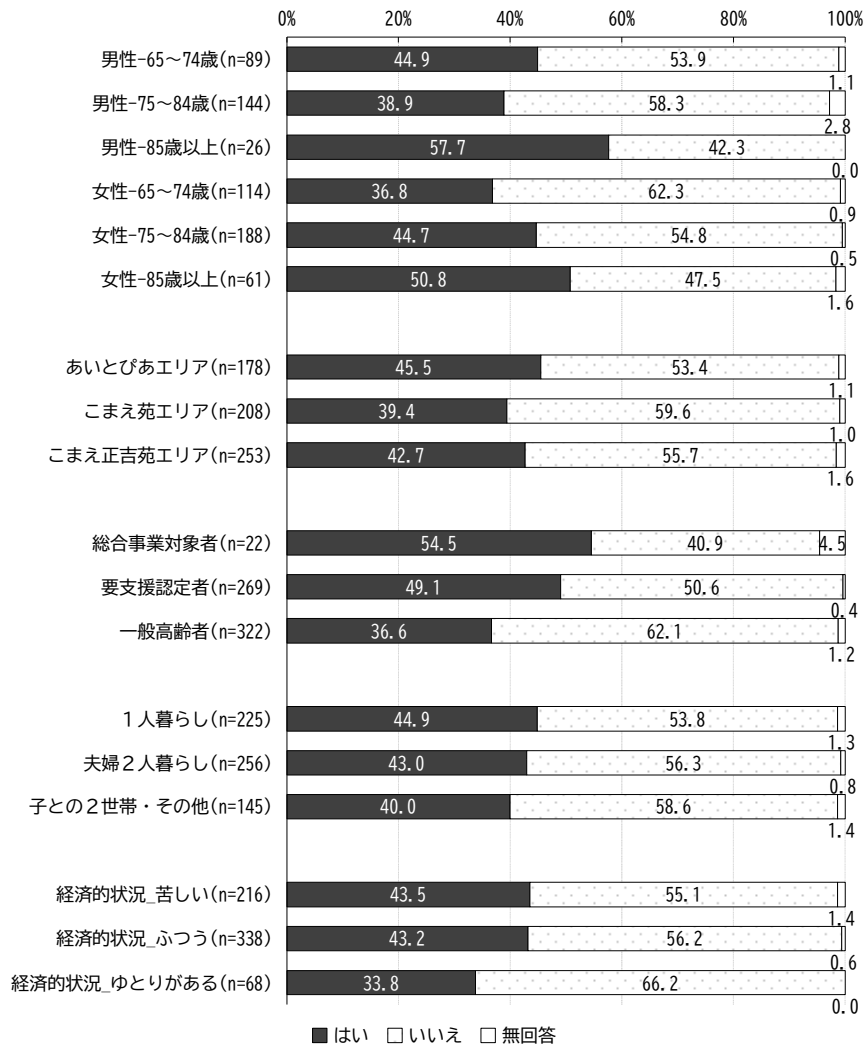
問4 毎日の生活について

問4（1）物忘れが多いと感じますか

「はい」が42.7%、「いいえ」が56.0%となっています。

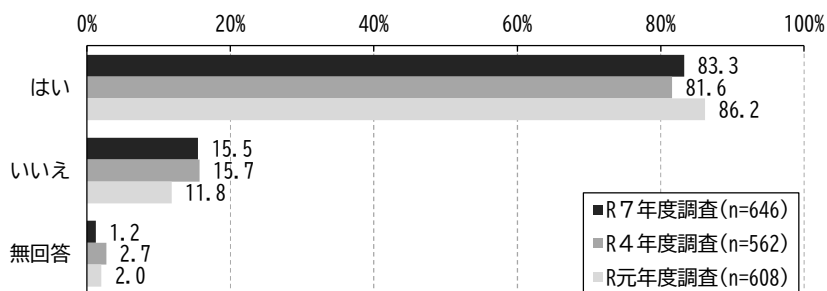


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

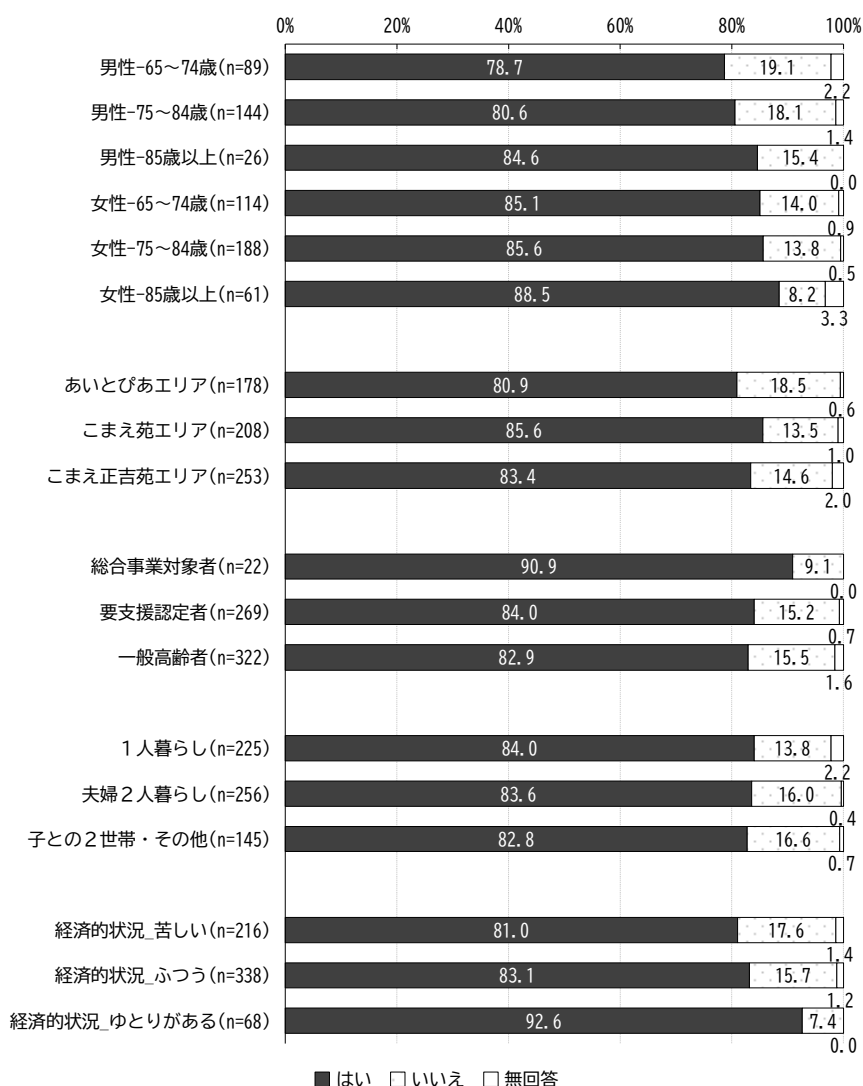


問4（2）自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

「はい」が83.3%、「いいえ」が15.5%となっています。

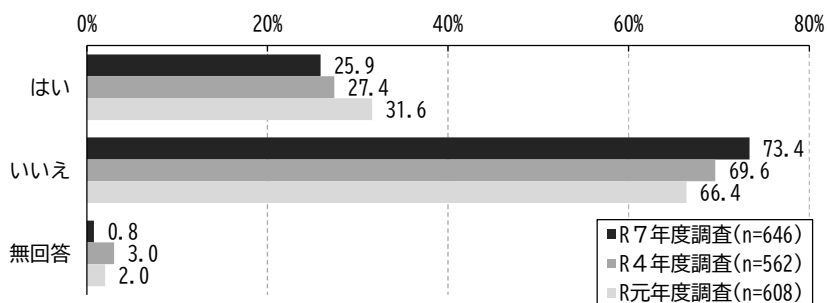


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

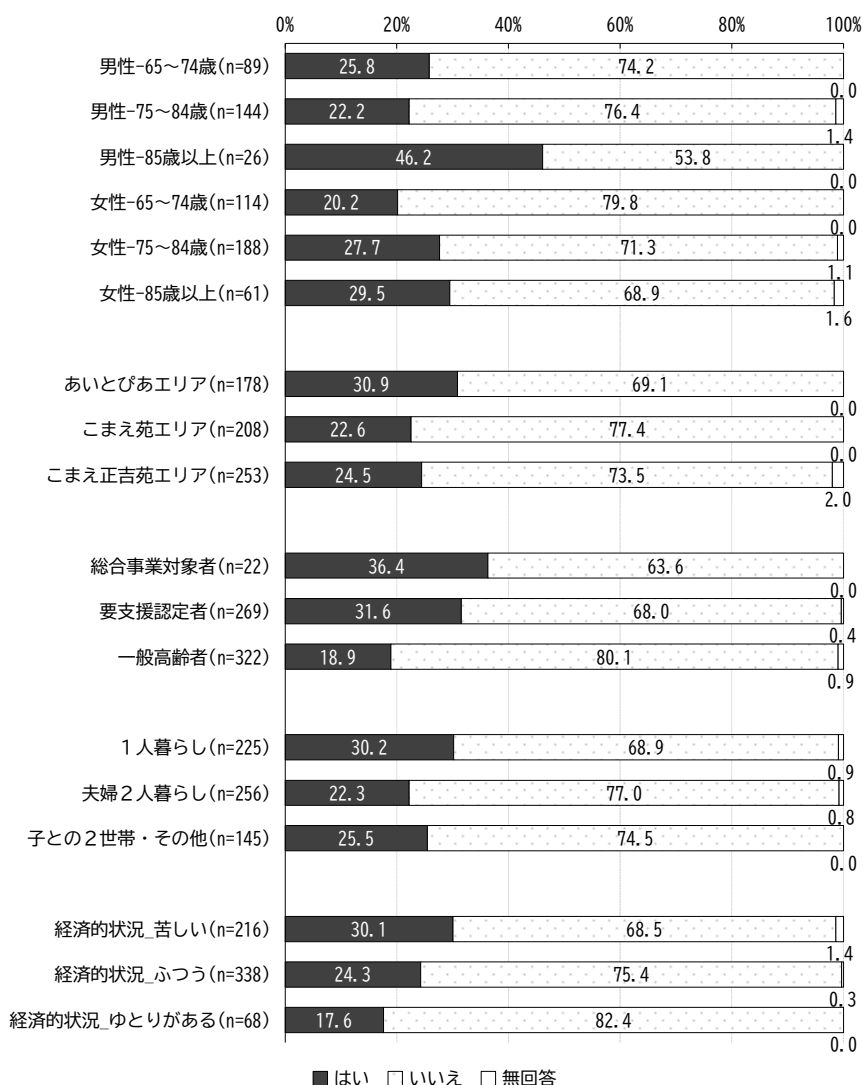


問4（3）今日が何月何日かわからない時がありますか

「はい」が25.9%、「いいえ」が73.4%となっています。

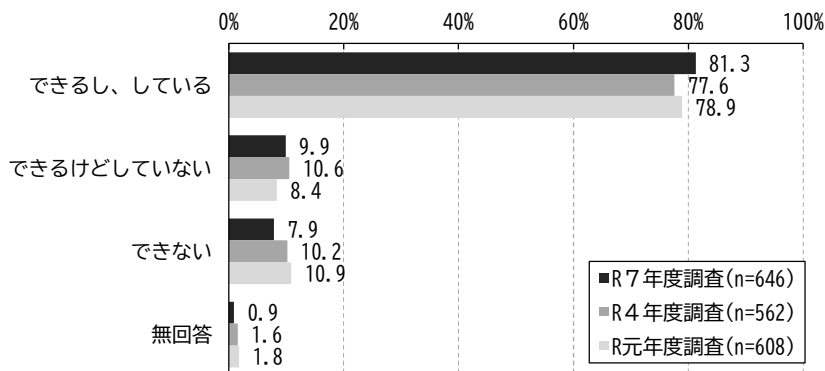


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

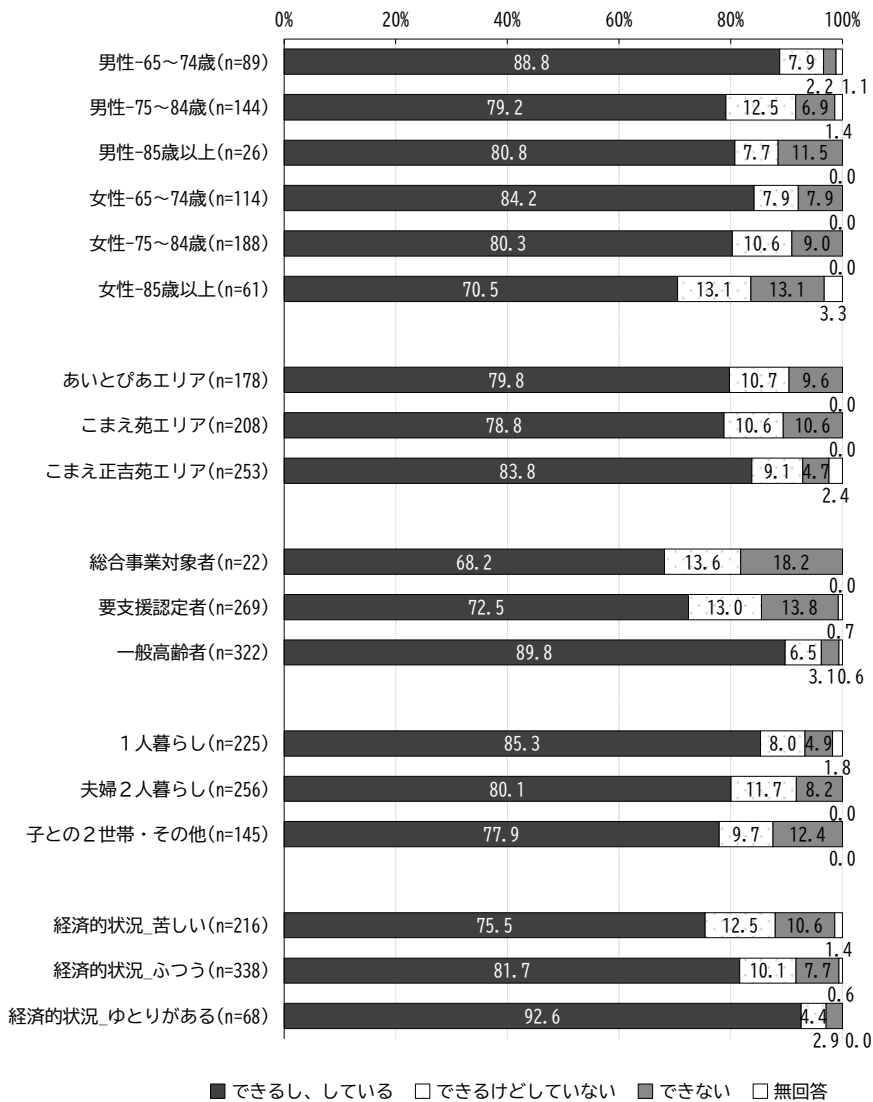


問4 (4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)

「できるし、している」が81.3%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が9.9%、「できない」が7.9%となっています。

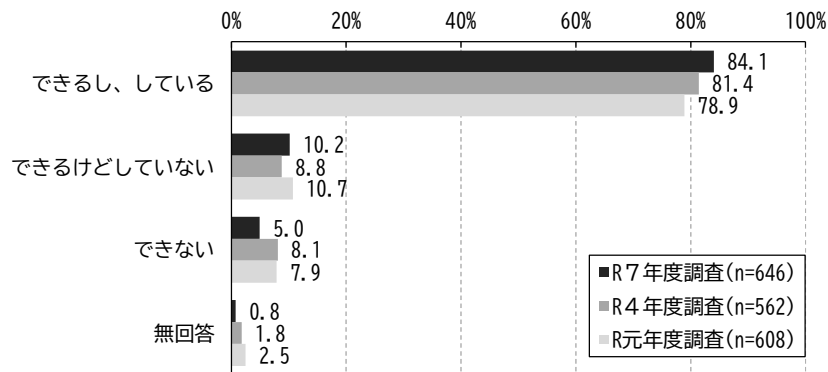


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

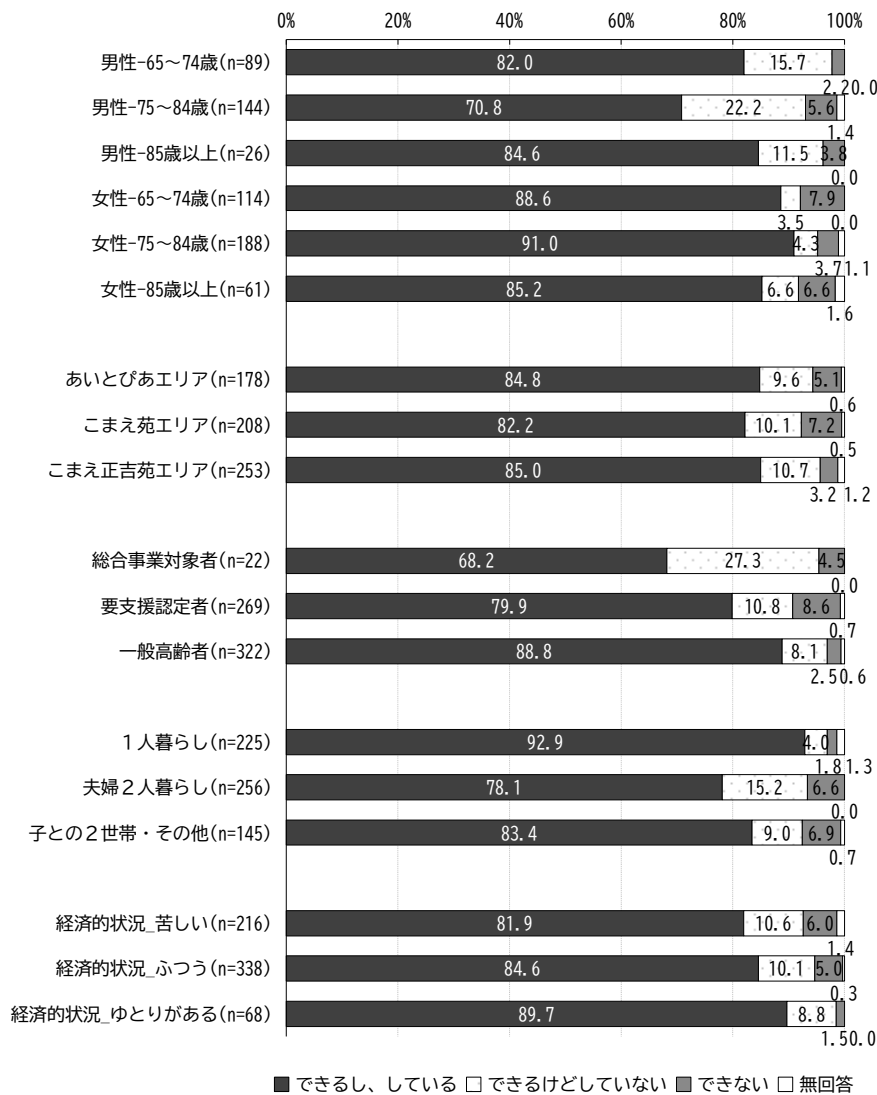


問4（5）自分で食品・日用品の買物をしていますか

「できるし、している」が84.1%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が10.2%、「できない」が5.0%となっています。

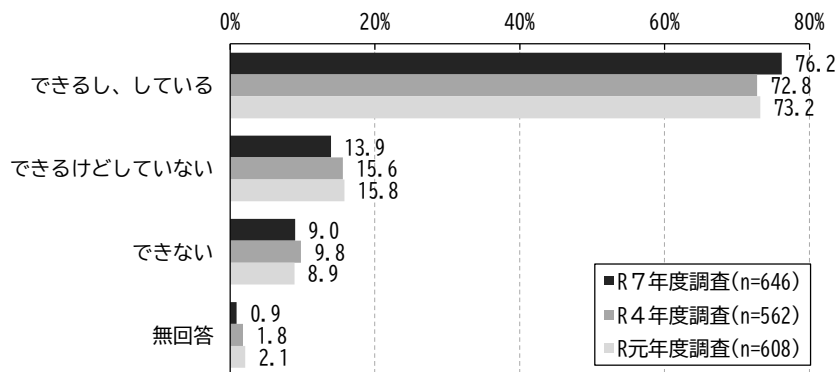


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

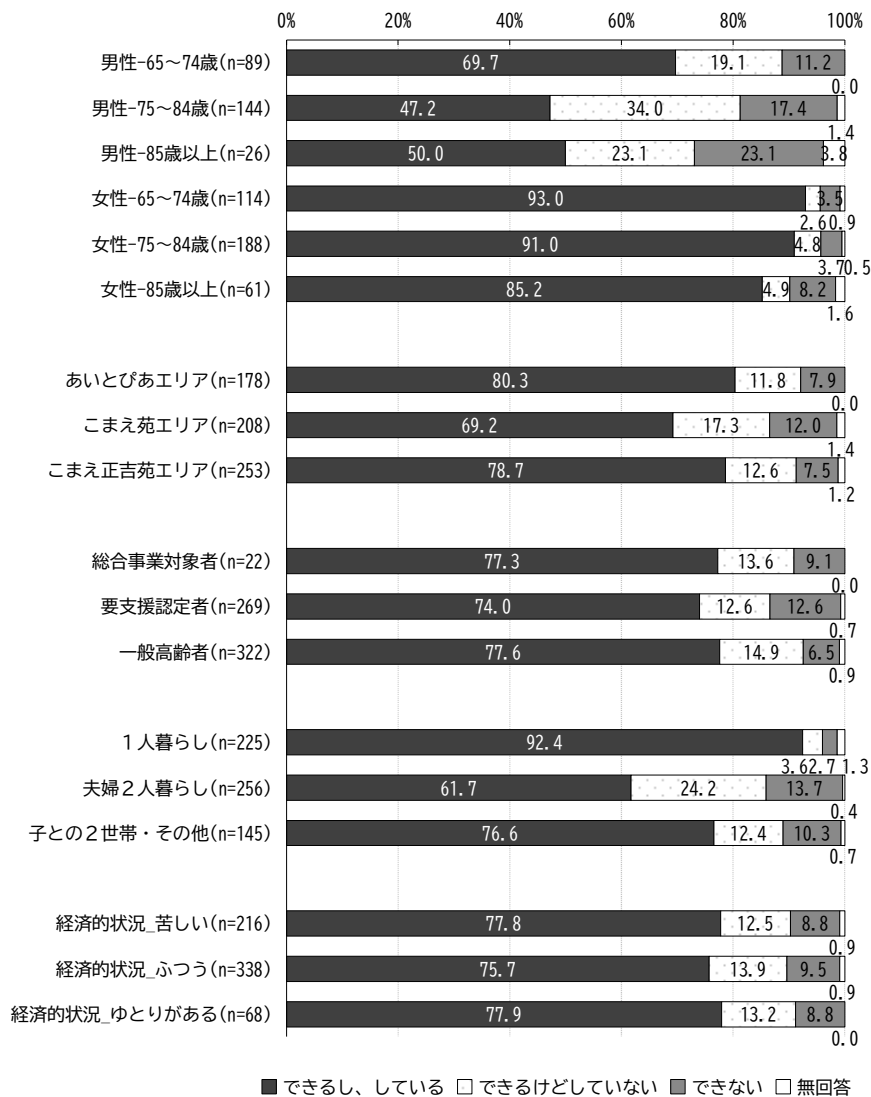


問4（6）自分で食事の用意をしていますか

「できるし、している」が76.2%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が9.0%となっています。

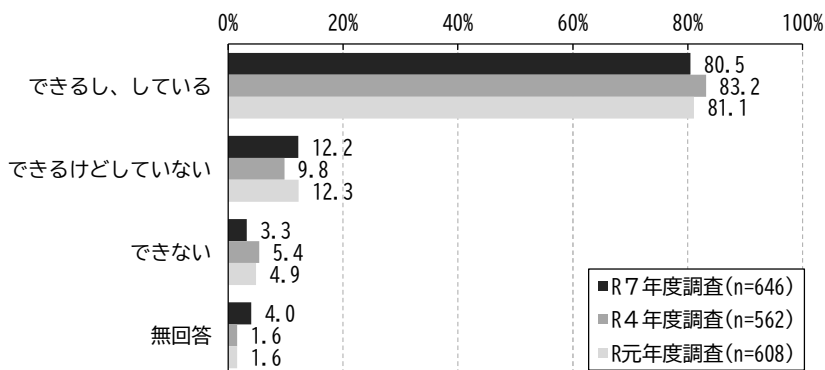


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

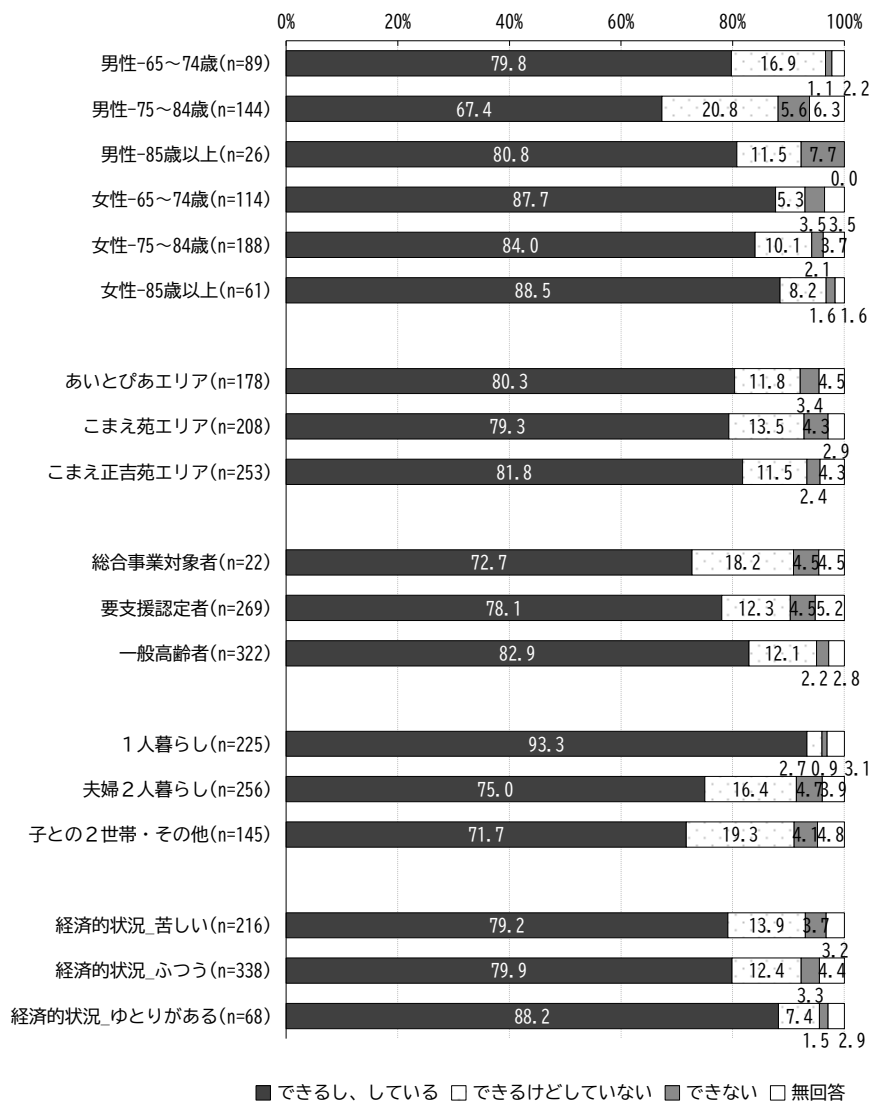


問4（7）自分で請求書の支払いをしていますか

「できるし、している」が80.5%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が12.2%、「できない」が3.3%となっています。

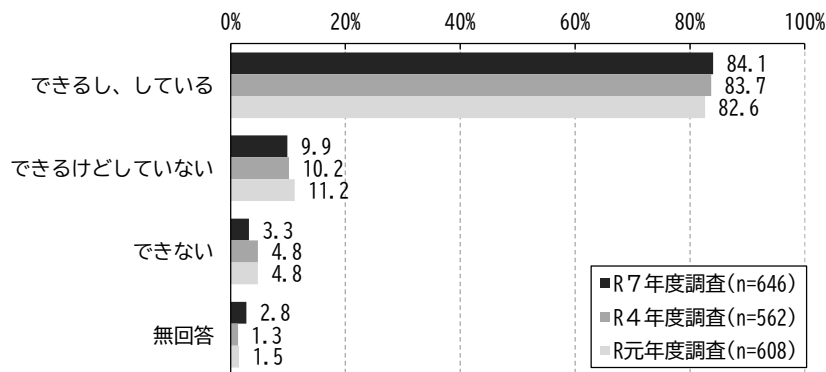


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

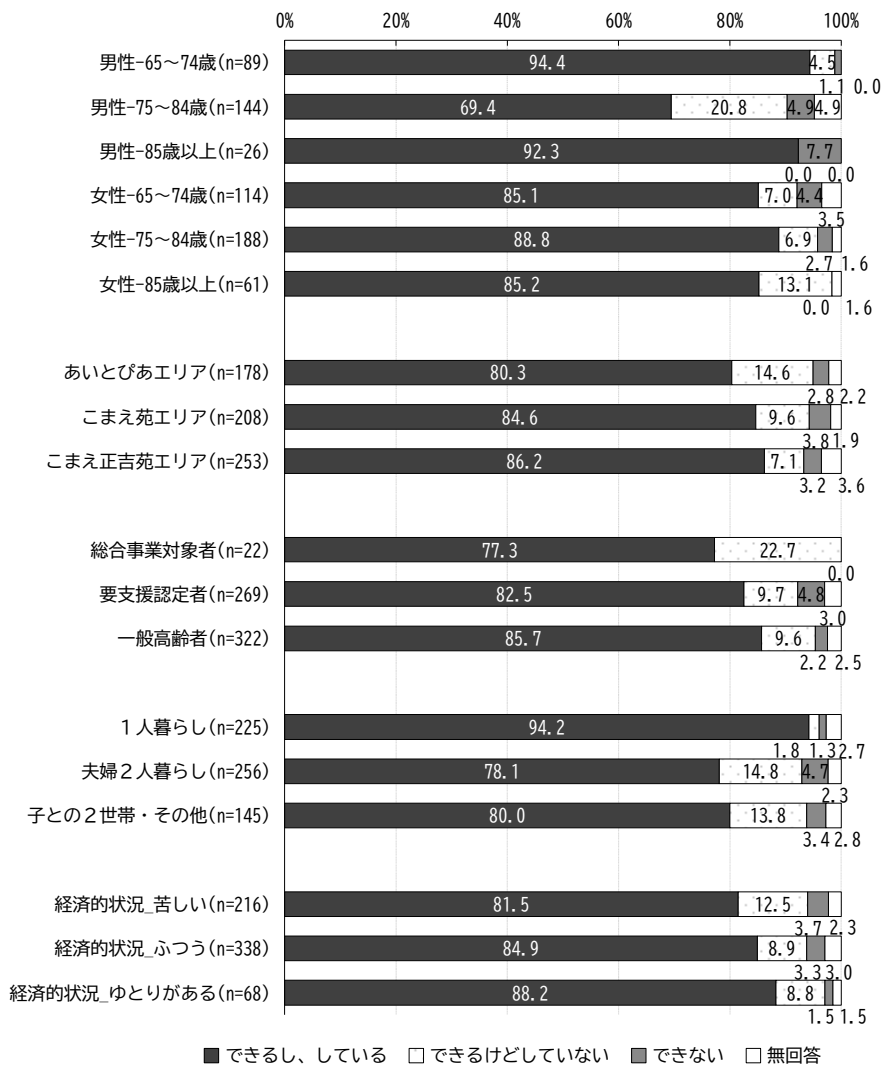


問4（8）自分で預貯金の出し入れをしていますか

「できるし、している」が84.1%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が9.9%、「できない」が3.3%となっています。

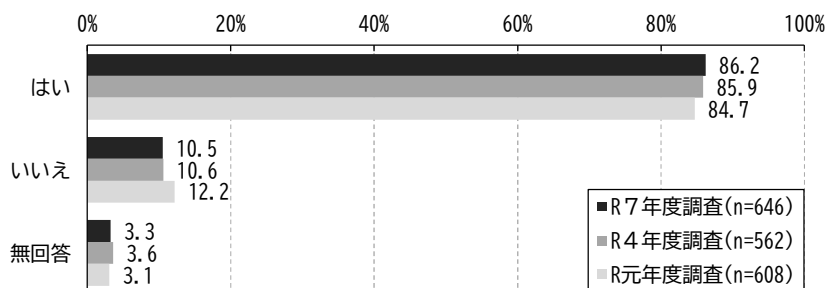


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

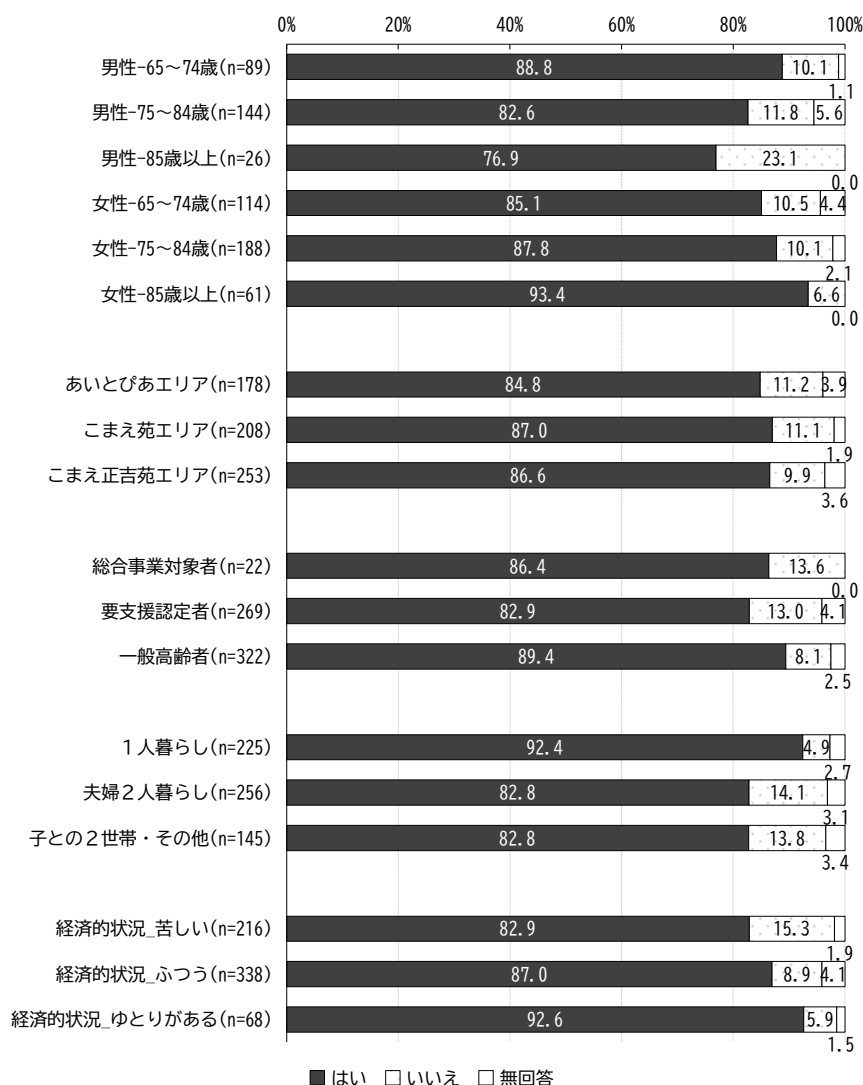


問4（9）年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

「はい」が86.2%、「いいえ」が10.5%となっています。

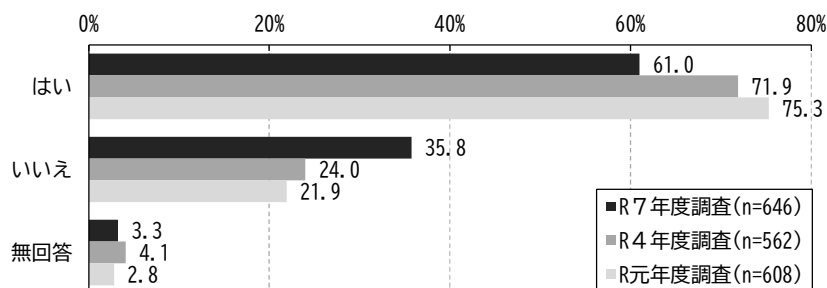


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

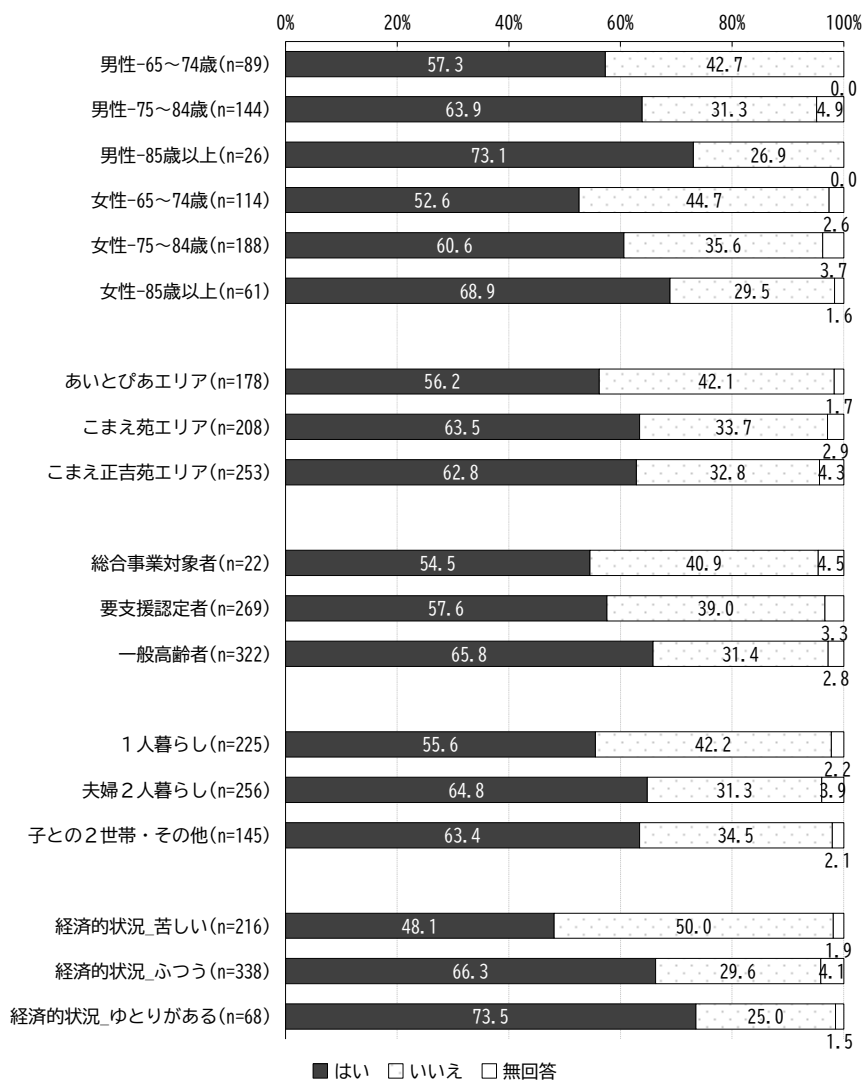


問4 (10) 新聞を読んでいますか

「はい」が61.0%、「いいえ」が35.8%となっています。

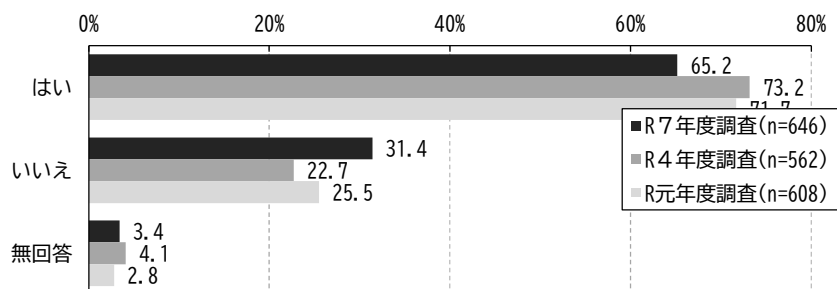


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

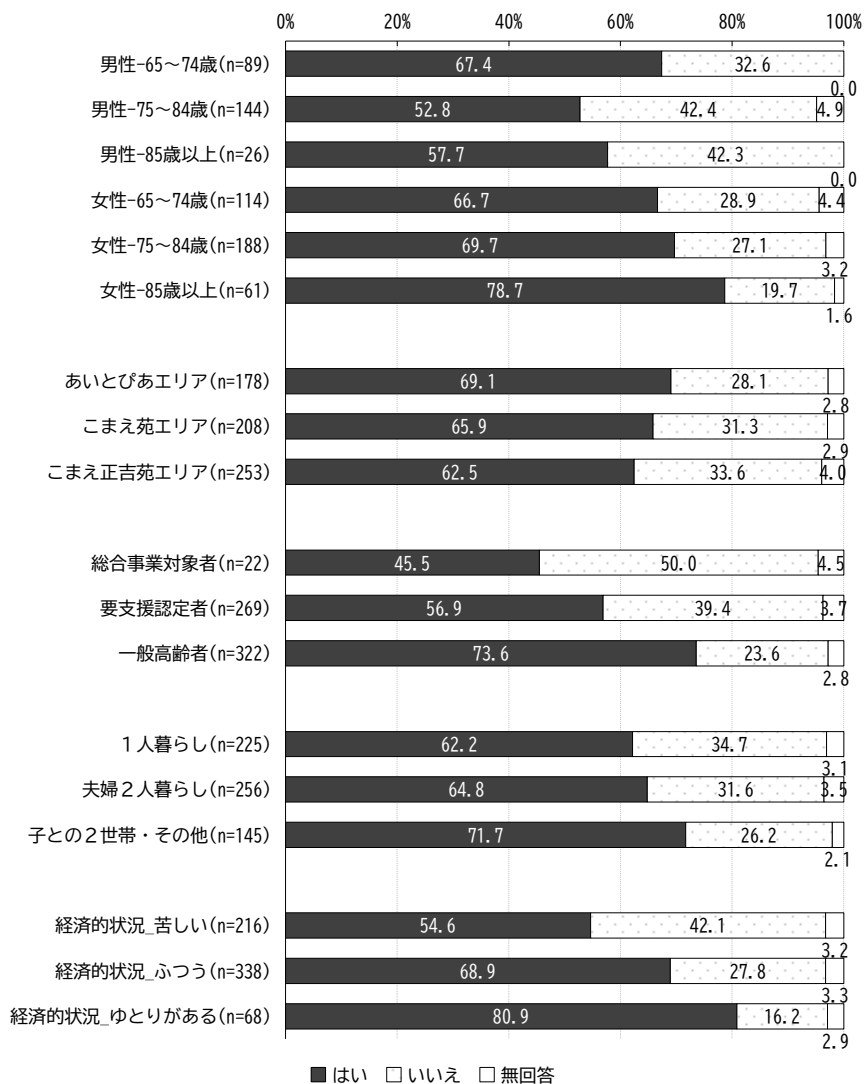


問4 (11) 本や雑誌を読んでいますか

「はい」が65.2%、「いいえ」が31.4%となっています。

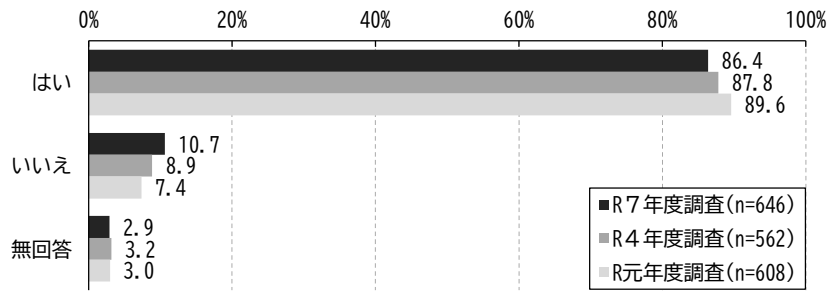


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

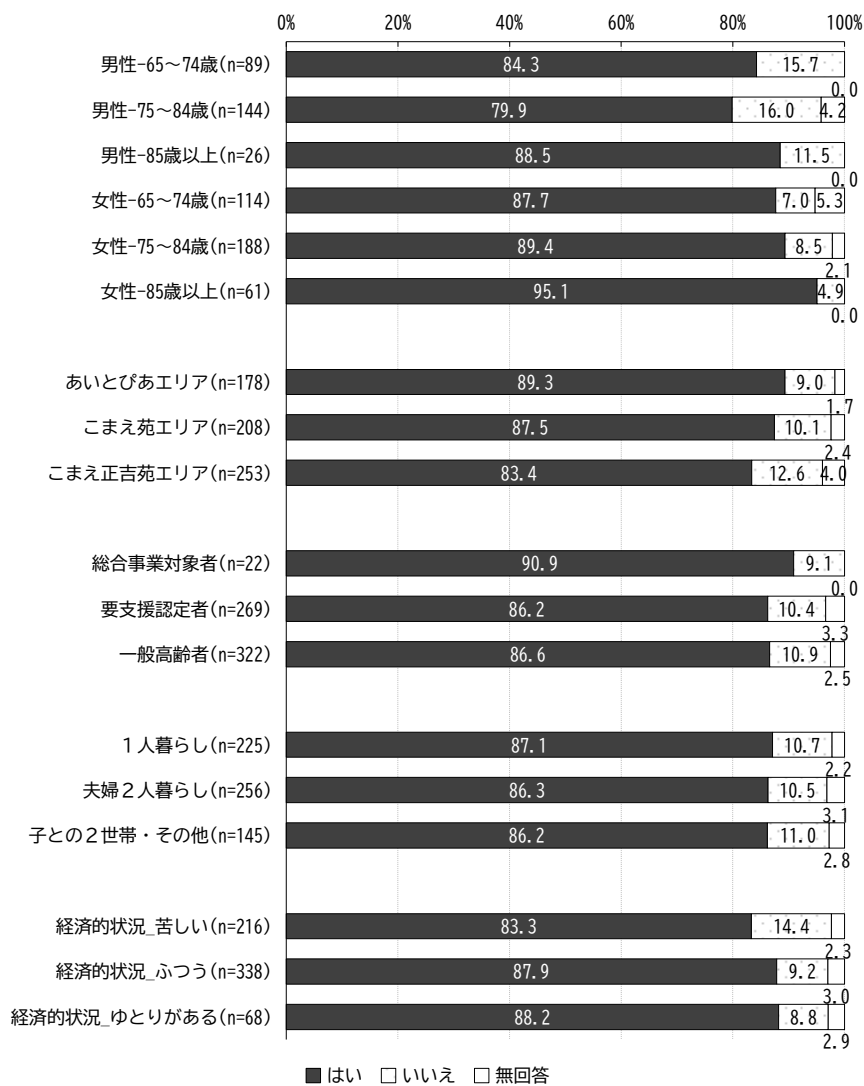


問4 (12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

「はい」が86.4%、「いいえ」が10.7%となっています。

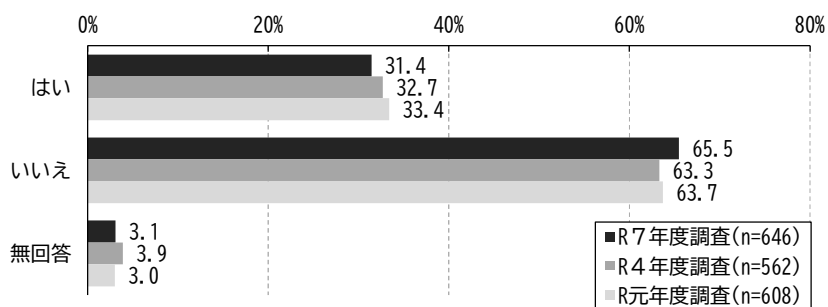


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

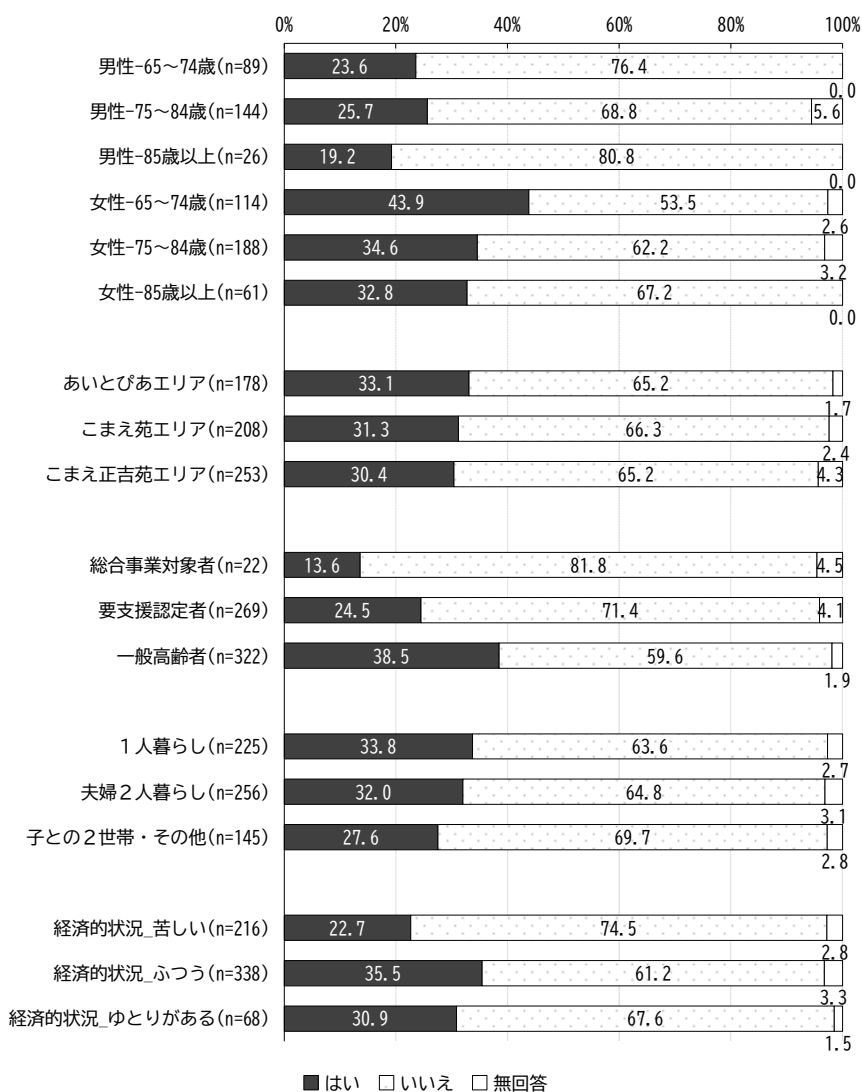


問4 (13) 友人の家を訪ねていますか

「はい」が31.4%、「いいえ」が65.5%となっています。

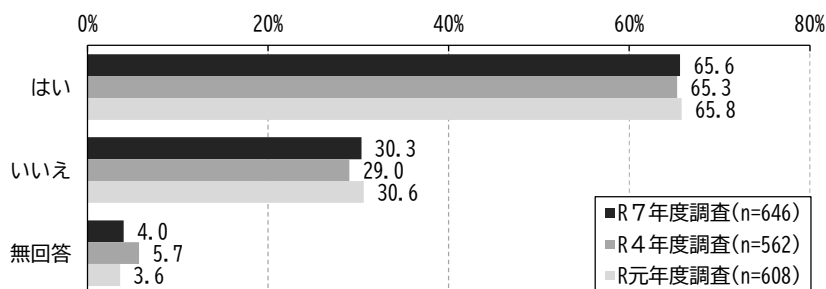


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

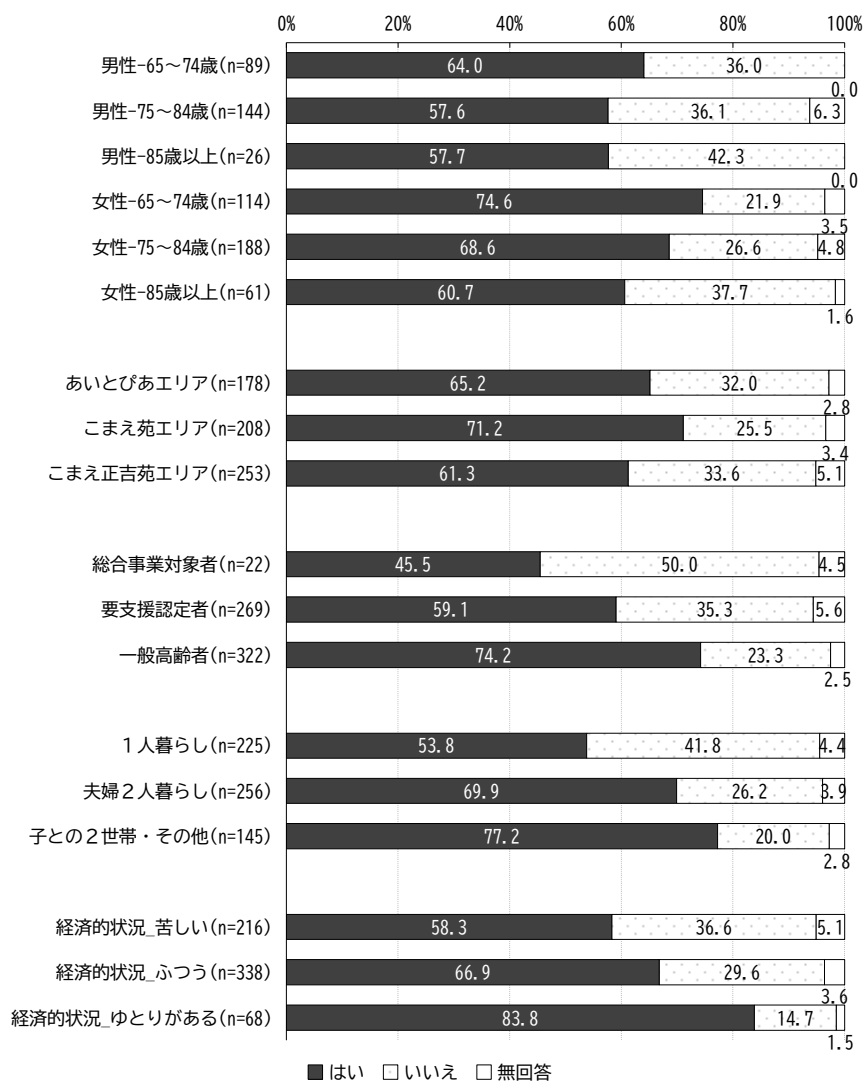


問4 (14) 家族や友人の相談にのっていますか

「はい」が65.6%、「いいえ」が30.3%となっています。

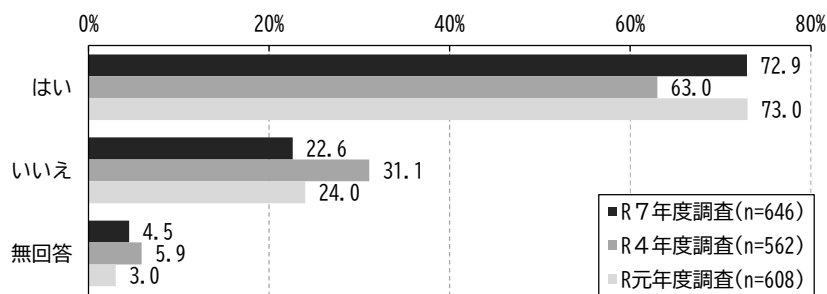


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

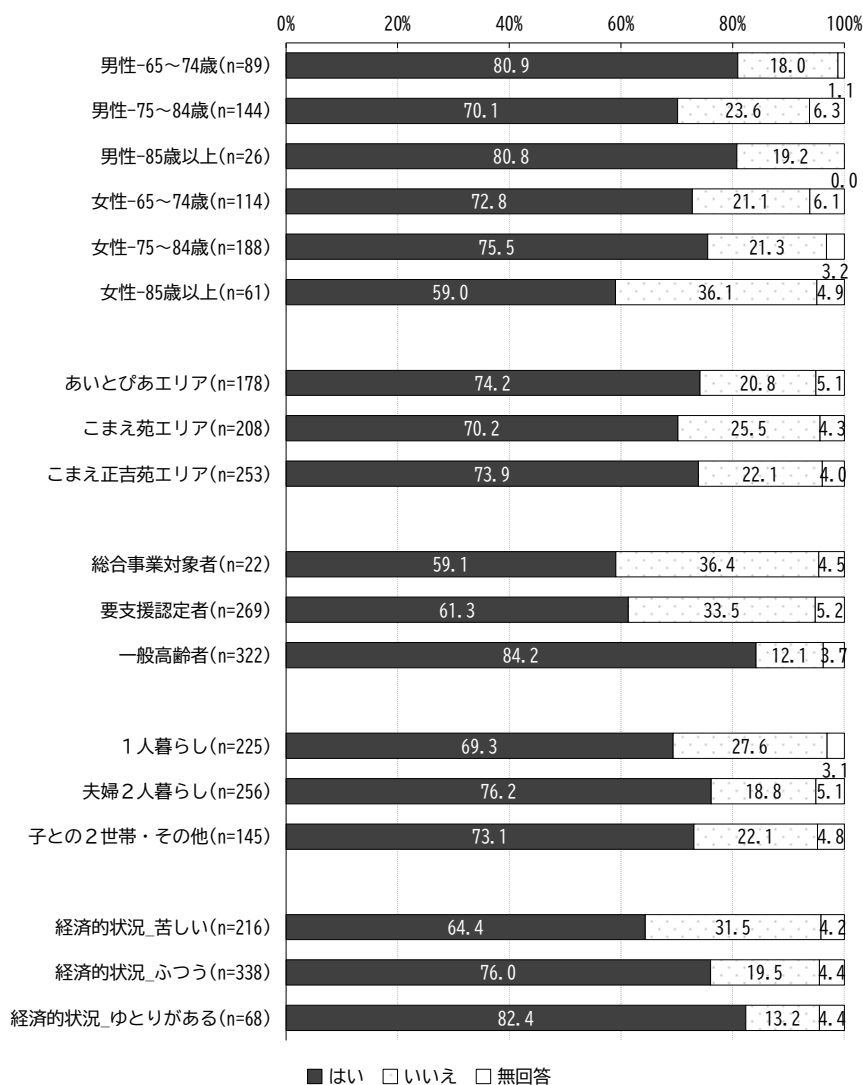


問4 (15) 病人を見舞うことができますか

「はい」が72.9%、「いいえ」が22.6%となっています。

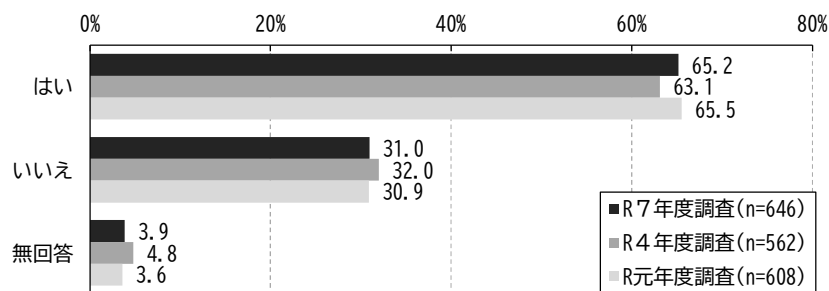


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

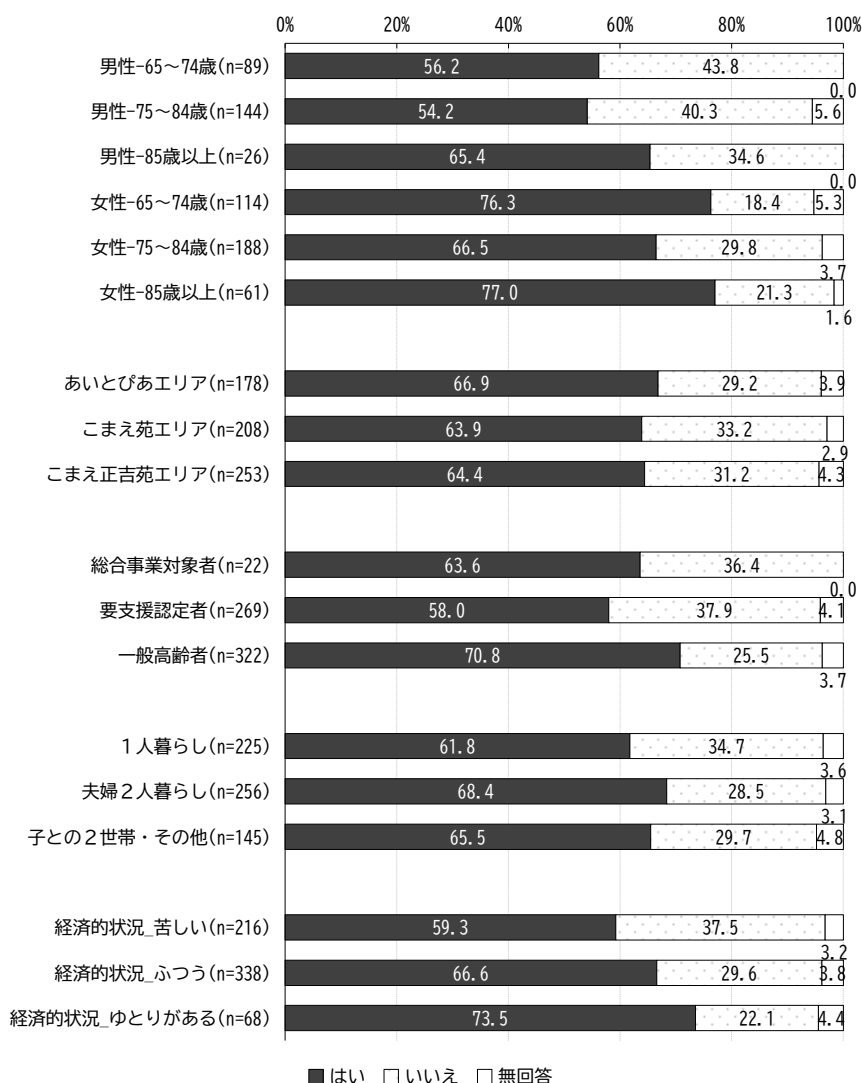


問4 (16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

「はい」が65.2%、「いいえ」が31.0%となっています。

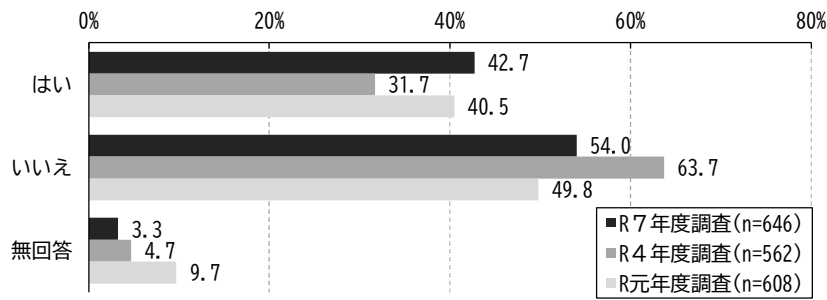


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

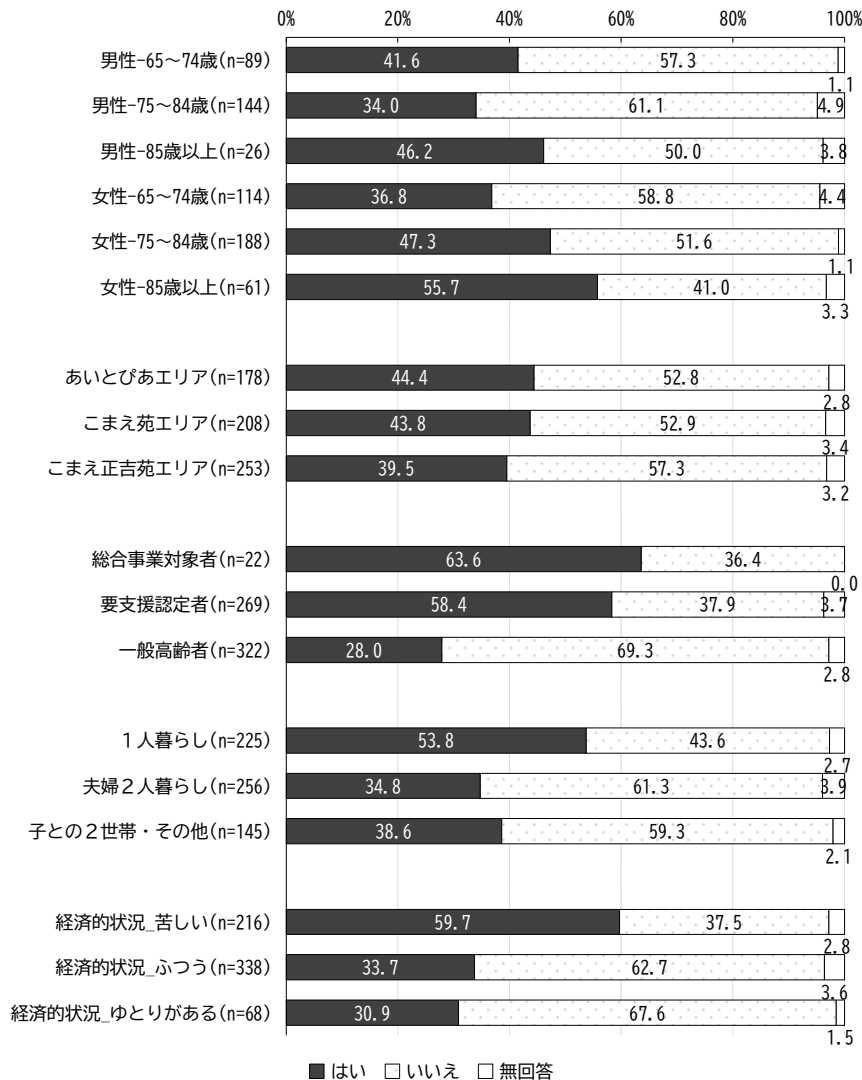


問4 (17) 日常生活で困っていることはありますか

「はい」が42.7%、「いいえ」が54.0%となっています。



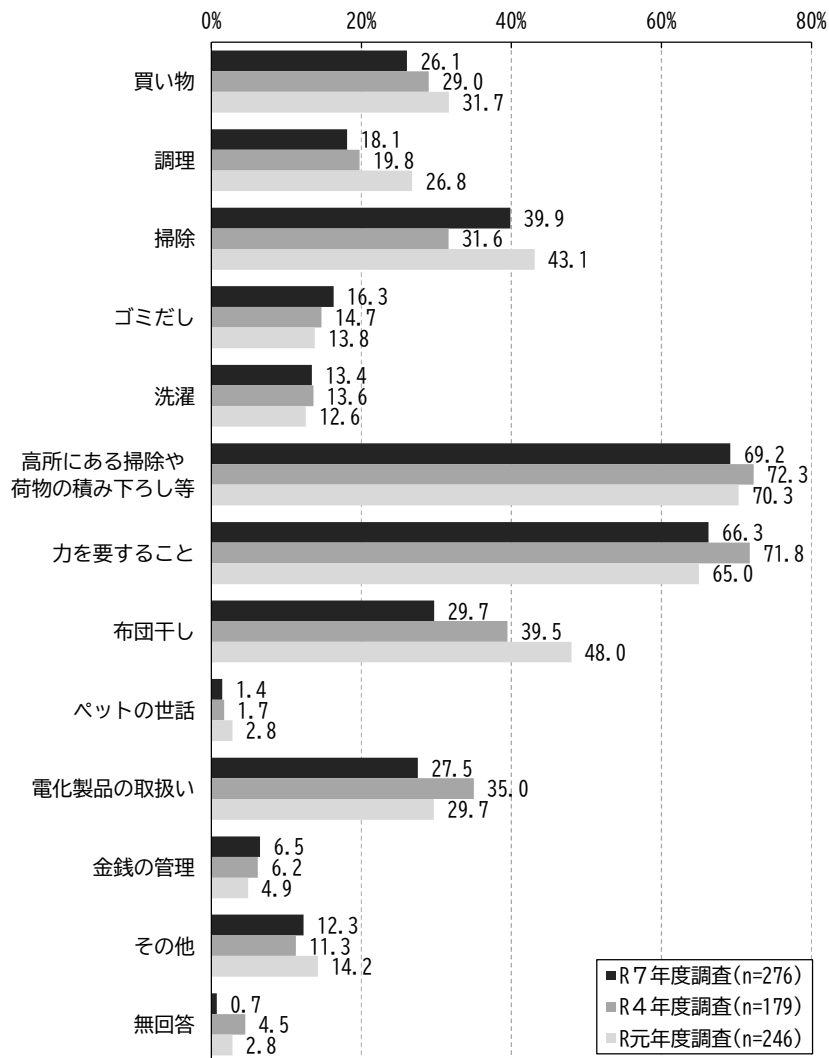
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状况別クロス集計>



【(17) で「1. はい」(困っていることがある) の方のみ】

問4 (17) ① 困っていることは何ですか (複数回答)

「高所にある掃除や荷物の積み下ろし等」が69.2%と最も多く、次いで「力を要すること」が66.3%、「掃除」が39.9%、「布団干し」が29.7%、「電化製品の取扱い」が27.5%となっています。



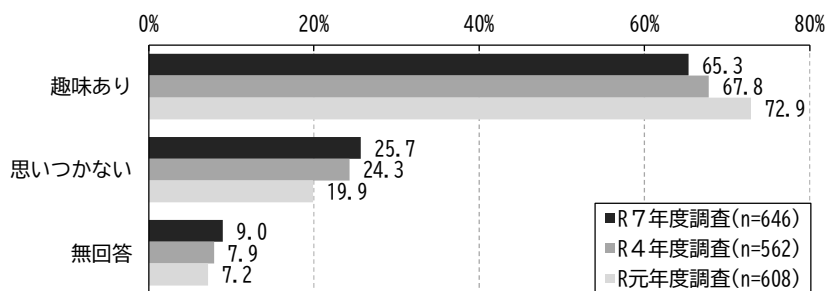
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	買い物	調理	掃除	ゴミだし	洗濯	高所にある掃除や荷物の積み下ろし等	力を要すること
男性-65～74歳(n=37)	27.0	13.5	51.4	32.4	29.7	54.1	45.9
男性-75～84歳(n=49)	28.6	32.7	36.7	24.5	24.5	65.3	65.3
男性-85歳以上(n=12)	33.3	41.7	33.3	25.0	16.7	66.7	75.0
女性-65～74歳(n=42)	40.5	21.4	38.1	16.7	11.9	71.4	64.3
女性-75～84歳(n=89)	19.1	10.1	40.4	10.1	5.6	75.3	75.3
女性-85歳以上(n=34)	20.6	5.9	32.4	2.9	2.9	76.5	64.7
あいとびあエリア(n=79)	27.8	21.5	38.0	20.3	17.7	69.6	68.4
こまえ苑エリア(n=91)	26.4	17.6	41.8	12.1	13.2	74.7	73.6
こまえ正吉苑エリア(n=100)	26.0	17.0	41.0	18.0	11.0	64.0	57.0
総合事業対象者(n=14)	35.7	14.3	42.9	0.0	14.3	78.6	50.0
要支援認定者(n=157)	33.8	20.4	51.0	21.0	17.2	78.3	76.4
一般高齢者(n=90)	10.0	14.4	20.0	8.9	4.4	54.4	54.4
1人暮らし(n=121)	25.6	19.0	49.6	19.8	14.0	69.4	66.1
夫婦2人暮らし(n=89)	28.1	20.2	36.0	16.9	16.9	69.7	64.0
子との2世帯・その他(n=56)	25.0	16.1	26.8	8.9	7.1	69.6	71.4
経済的状況 苦しい(n=129)	28.7	20.2	47.3	14.0	13.2	72.9	64.3
経済的状況 ふつう(n=114)	27.2	14.9	32.5	20.2	15.8	68.4	66.7
経済的状況 ゆとりがある(n=21)	9.5	28.6	52.4	14.3	4.8	52.4	66.7

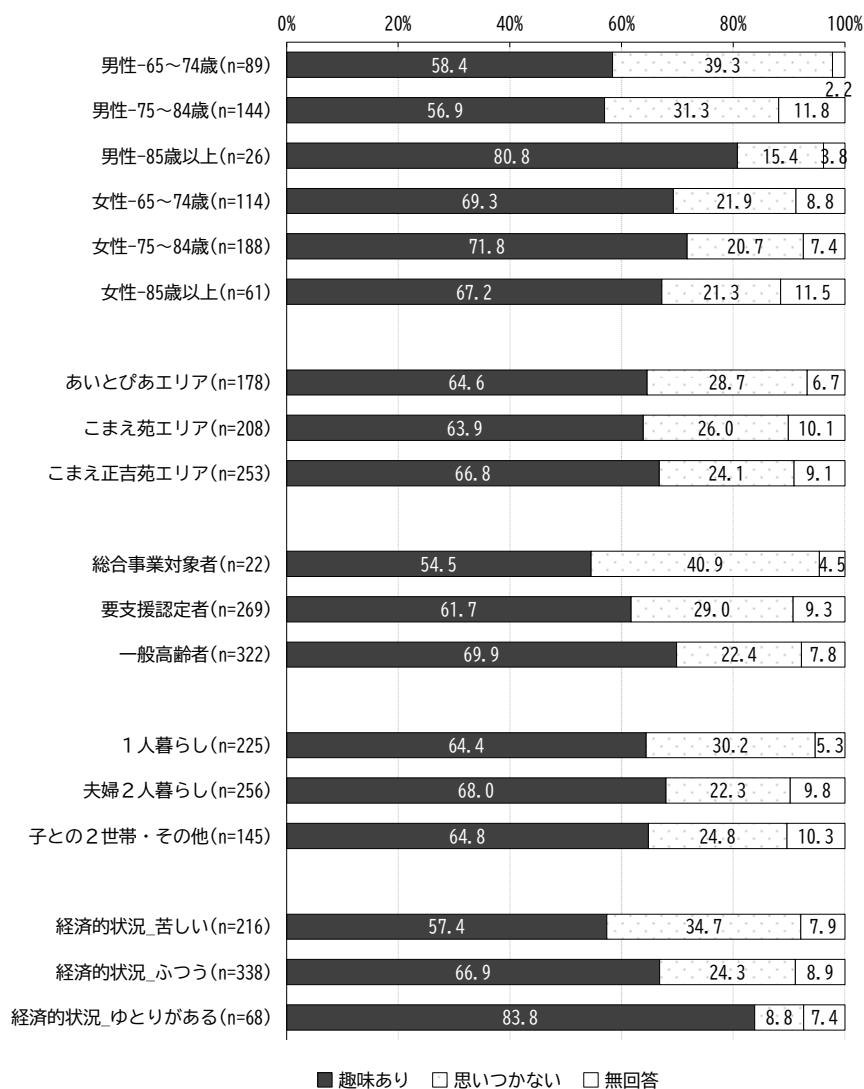
	布団干し	ペットの世話	電化製品の取扱い	金銭の管理	その他	無回答
男性-65～74歳(n=37)	35.1	0.0	16.2	5.4	16.2	2.7
男性-75～84歳(n=49)	22.4	2.0	20.4	16.3	8.2	0.0
男性-85歳以上(n=12)	41.7	8.3	41.7	8.3	8.3	0.0
女性-65～74歳(n=42)	35.7	2.4	31.0	4.8	21.4	0.0
女性-75～84歳(n=89)	29.2	1.1	29.2	3.4	11.2	0.0
女性-85歳以上(n=34)	23.5	0.0	32.4	5.9	5.9	2.9
あいとびあエリア(n=79)	32.9	1.3	26.6	6.3	15.2	0.0
こまえ苑エリア(n=91)	30.8	2.2	27.5	5.5	15.4	1.1
こまえ正吉苑エリア(n=100)	27.0	1.0	28.0	8.0	8.0	1.0
総合事業対象者(n=14)	35.7	0.0	28.6	0.0	7.1	0.0
要支援認定者(n=157)	39.5	1.9	29.9	9.6	10.2	0.0
一般高齢者(n=90)	12.2	1.1	22.2	3.3	16.7	2.2
1人暮らし(n=121)	31.4	0.0	31.4	5.0	15.7	0.0
夫婦2人暮らし(n=89)	28.1	2.2	25.8	9.0	11.2	0.0
子との2世帯・その他(n=56)	30.4	3.6	21.4	7.1	8.9	3.6
経済的状況 苦しい(n=129)	28.7	0.8	28.7	7.8	11.6	0.8
経済的状況 ふつう(n=114)	33.3	2.6	28.1	6.1	13.2	0.9
経済的状況 ゆとりがある(n=21)	19.0	0.0	23.8	0.0	9.5	0.0

問4 (18) 趣味はありますか

「趣味あり」が65.3%、「思いつかない」が25.7%となっています。

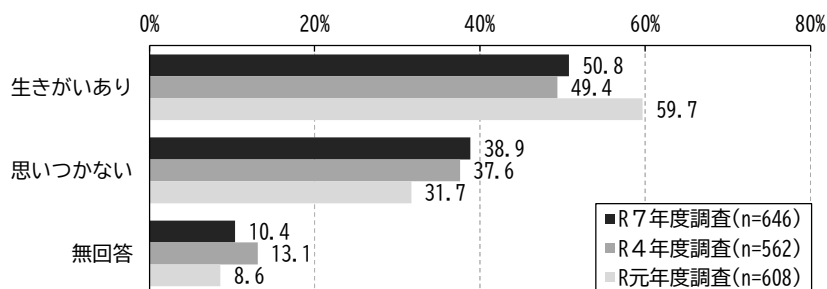


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

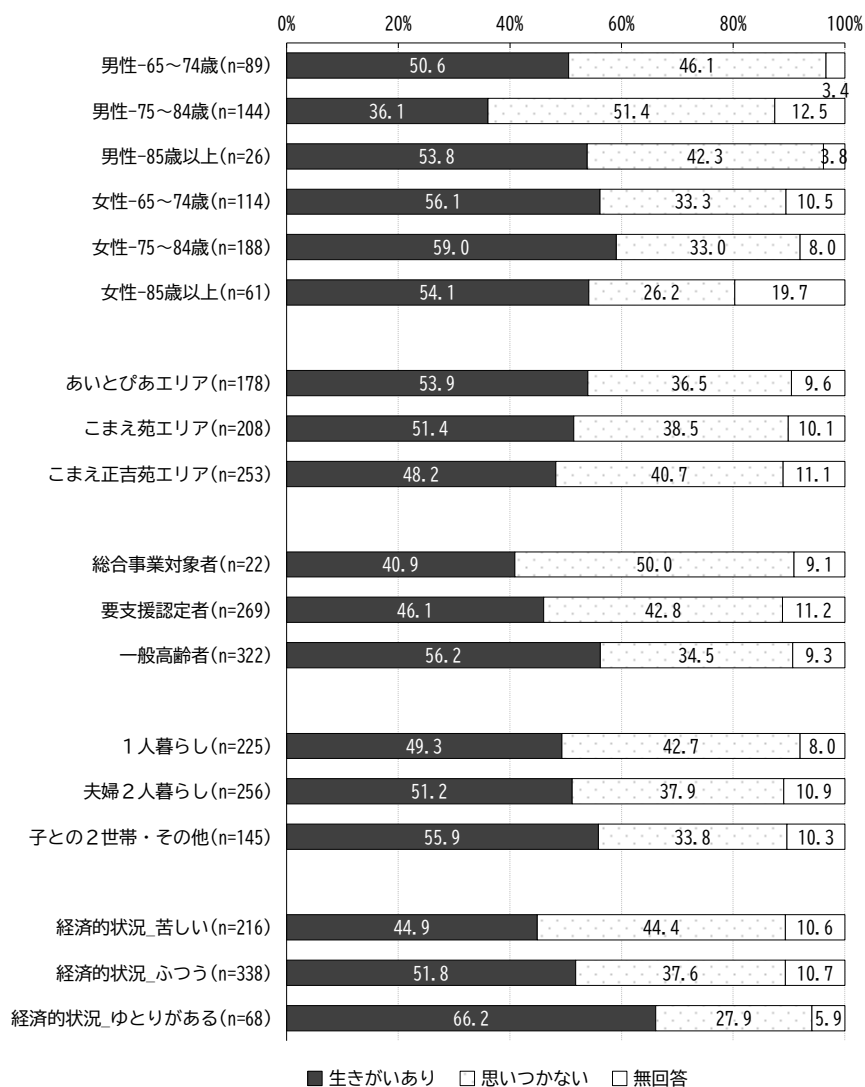


問4 (19) 生きがいがありますか

「生きがいあり」が50.8%、「思いつかない」が38.9%となっています。



<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

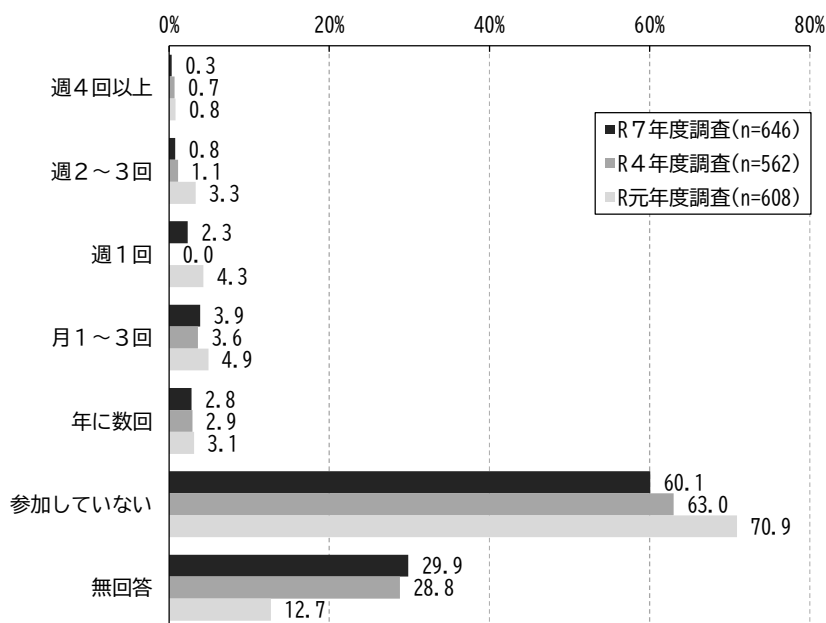


問5 地域での活動について

問5（1）以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

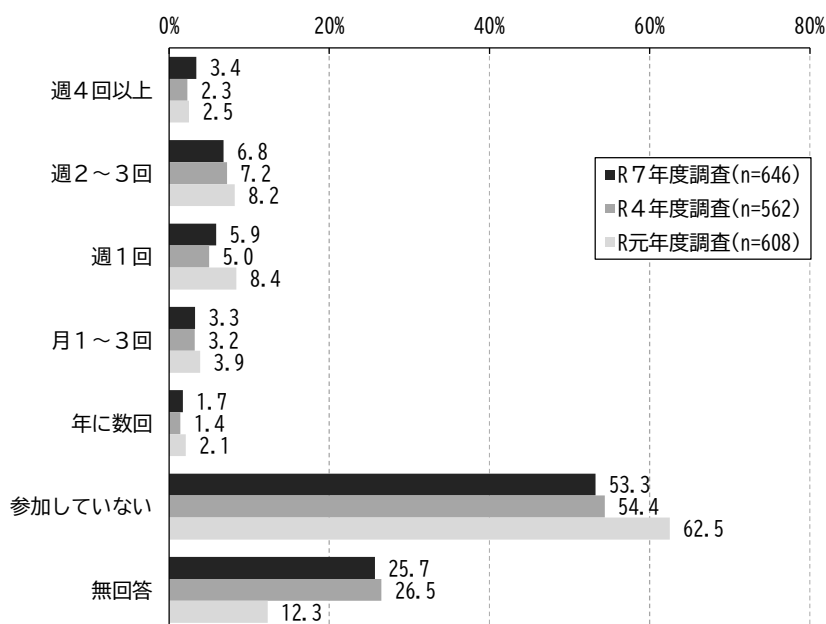
① ボランティアのグループ

「参加していない」が60.1%と最も多く、次いで「月1～3回」が3.9%、「年に数回」が2.8%、「週1回」が2.3%、「週2～3回」が0.8%となっています。



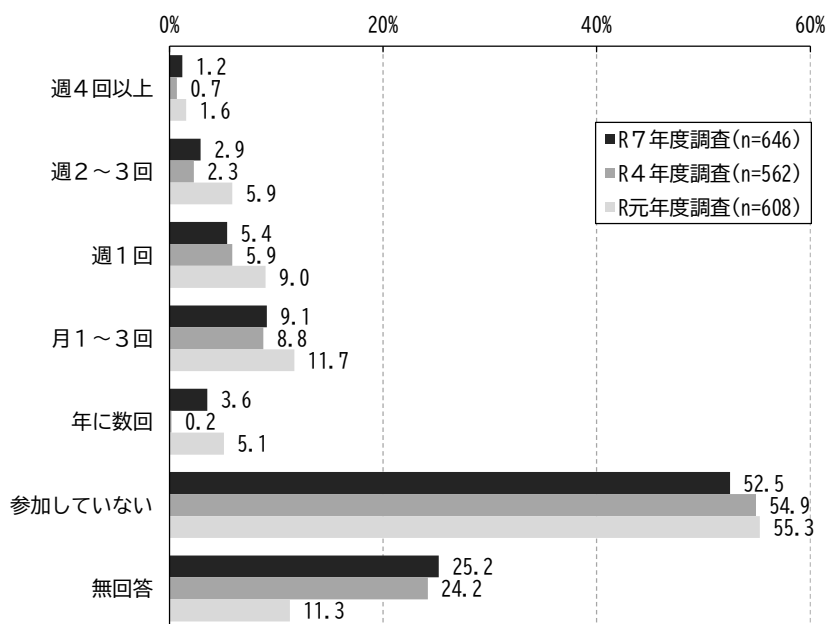
② スポーツ関係のグループやクラブ

「参加していない」が53.3%と最も多く、次いで「週2～3回」が6.8%、「週1回」が5.9%、「週4回以上」が3.4%、「月1～3回」が3.3%となっています。



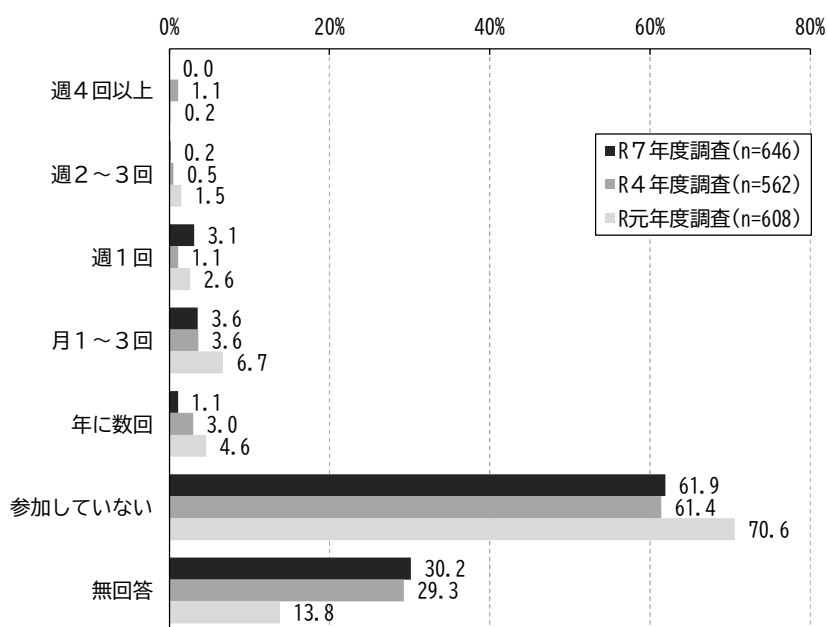
③ 趣味関係のグループ

「参加していない」が52.5%と最も多く、次いで「月1～3回」が9.1%、「週1回」が5.4%、「年に数回」が3.6%、「週2～3回」が2.9%となっています。



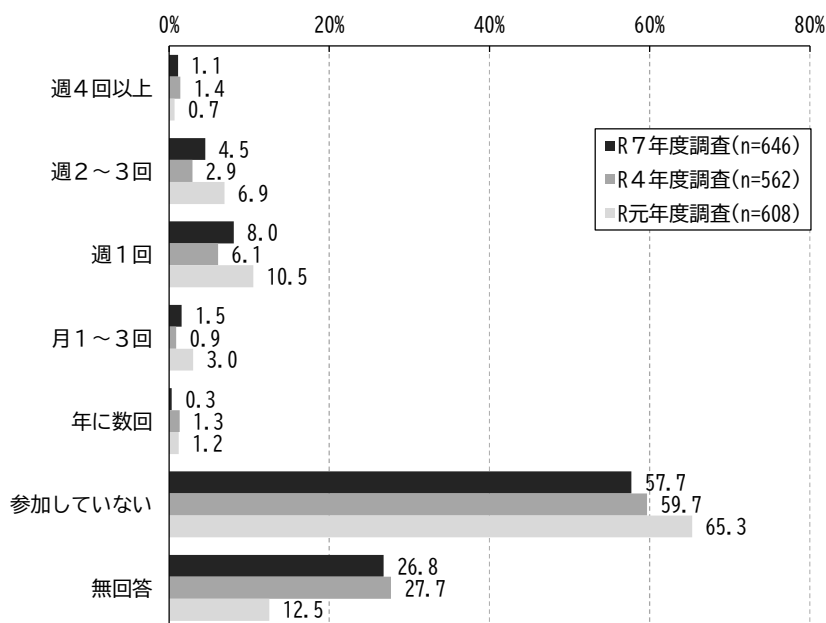
④ 学習・教養サークル

「参加していない」が61.9%と最も多く、次いで「月1～3回」が3.6%、「週1回」が3.1%、「年に数回」が1.1%、「週2～3回」が0.2%となっています。



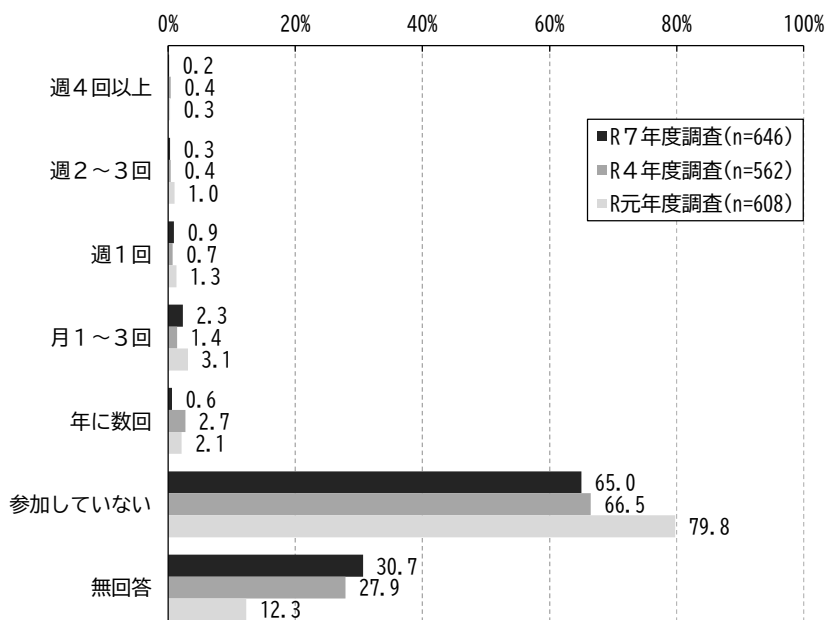
⑤ 介護予防のための通いの場

「参加していない」が57.7%と最も多く、次いで「週1回」が8.0%、「週2～3回」が4.5%、「月1～3回」が1.5%、「週4回以上」が1.1%となっています。



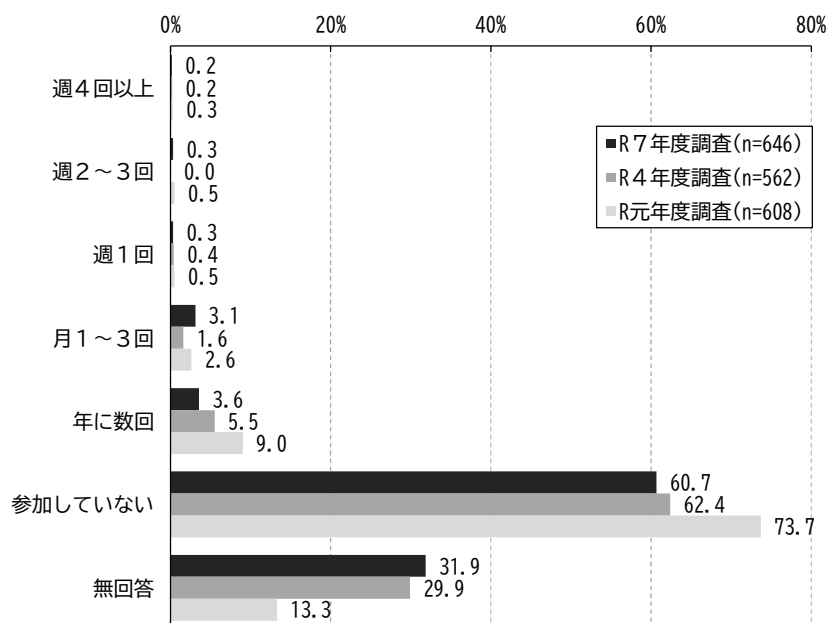
⑥ 老人クラブ

「参加していない」が65.0%と最も多く、次いで「月1～3回」が2.3%、「週1回」が0.9%、「年に数回」が0.6%、「週2～3回」が0.3%となっています。



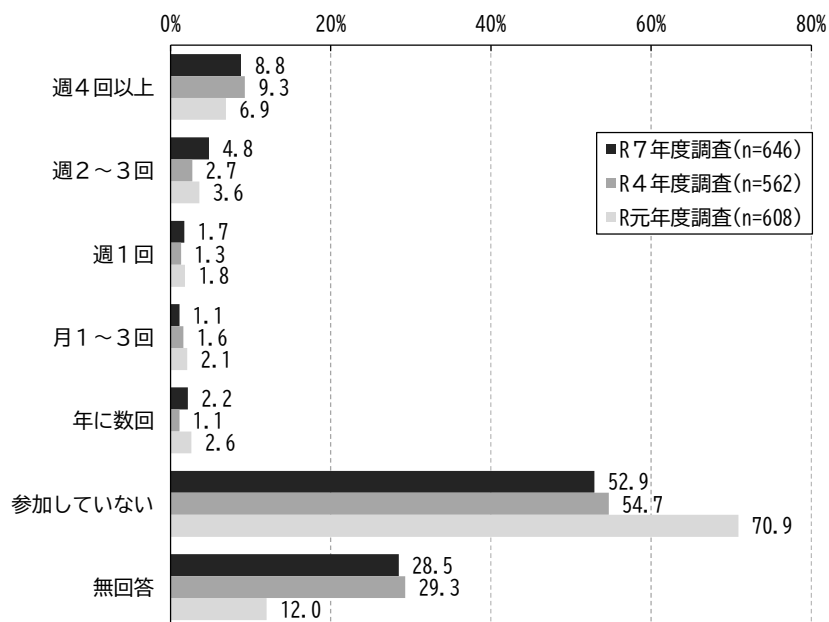
⑦ 町会・自治会

「参加していない」が60.7%と最も多く、次いで「年に数回」が3.6%、「月1～3回」が3.1%、「週2～3回」が0.3%、「週1回」が0.3%、「週4回以上」が0.2%となっています。



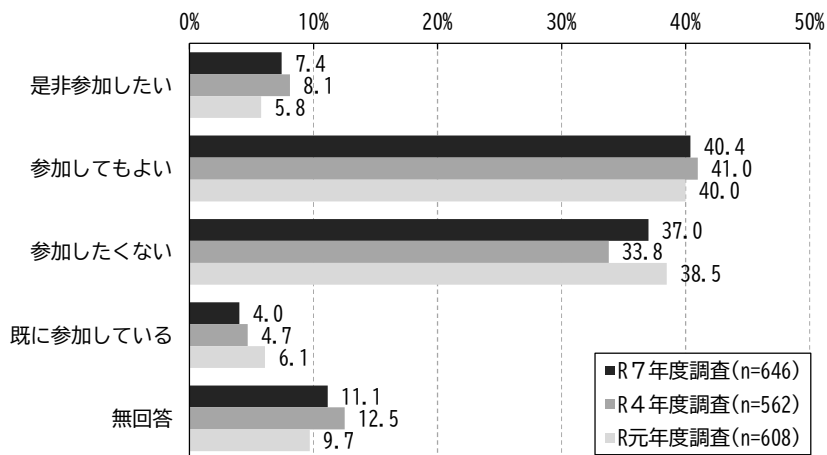
⑧ 収入のある仕事

「参加していない」が52.9%と最も多く、次いで「週4回以上」が8.8%、「週2～3回」が4.8%、「年に数回」が2.2%、「週1回」が1.7%となっています。

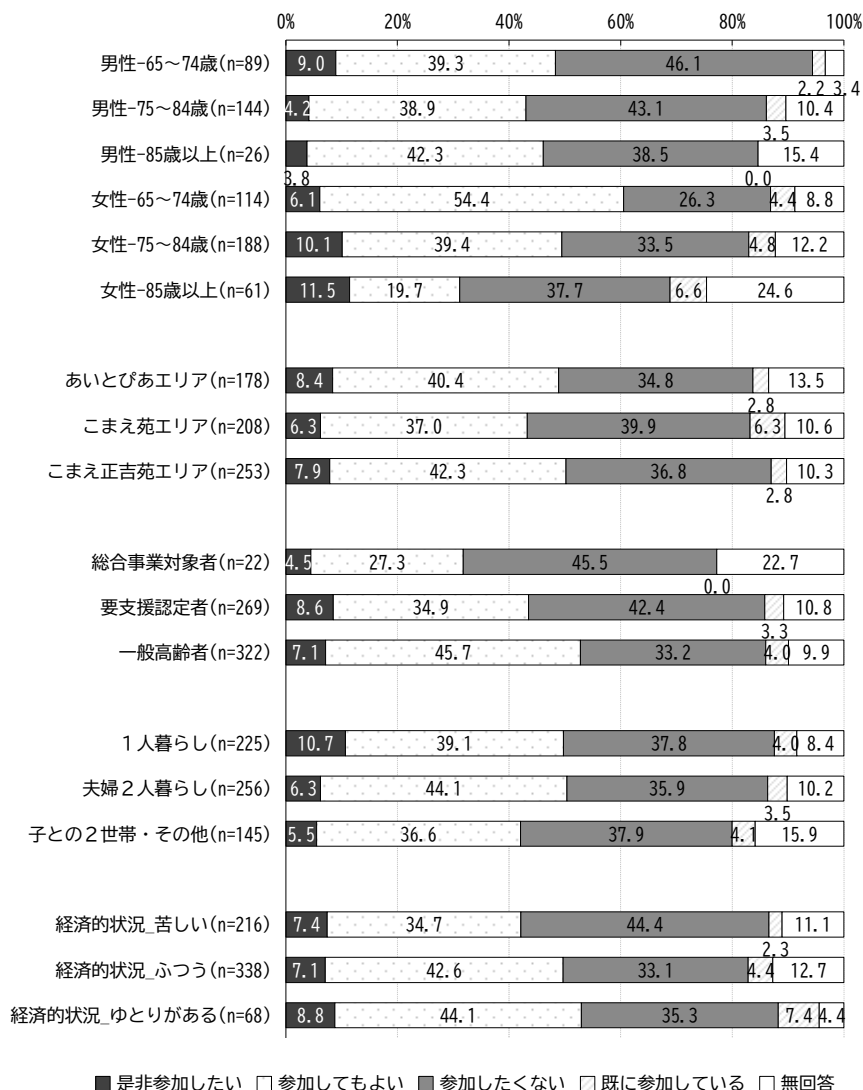


問5（2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

「参加してもよい」が40.4%と最も多く、次いで「参加したくない」が37.0%、「是非参加したい」が7.4%、「既に参加している」が4.0%となっています。

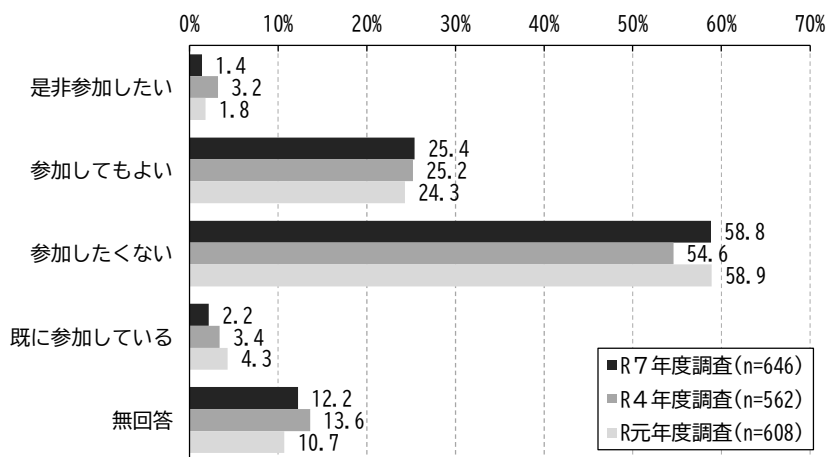


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

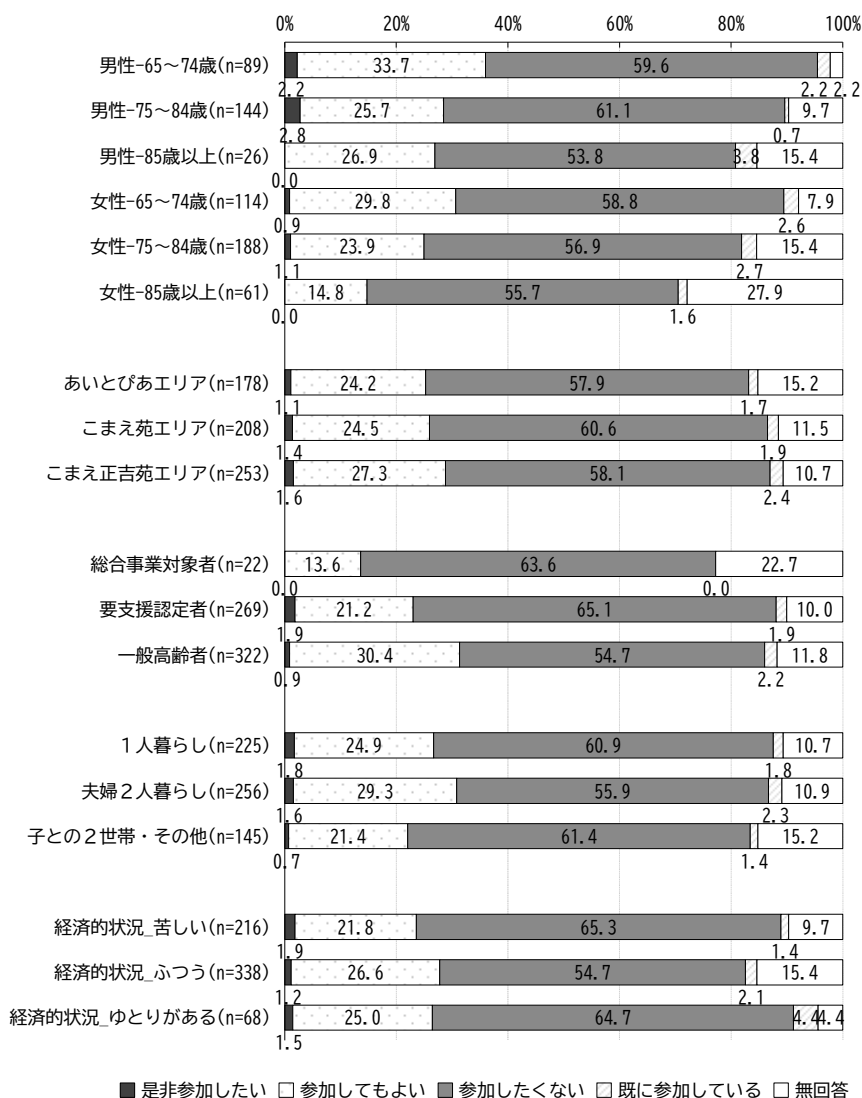


問5（3）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

「参加したくない」が58.8%と最も多く、次いで「参加してもよい」が25.4%、「既に参加している」が2.2%、「是非参加したい」が1.4%となっています。



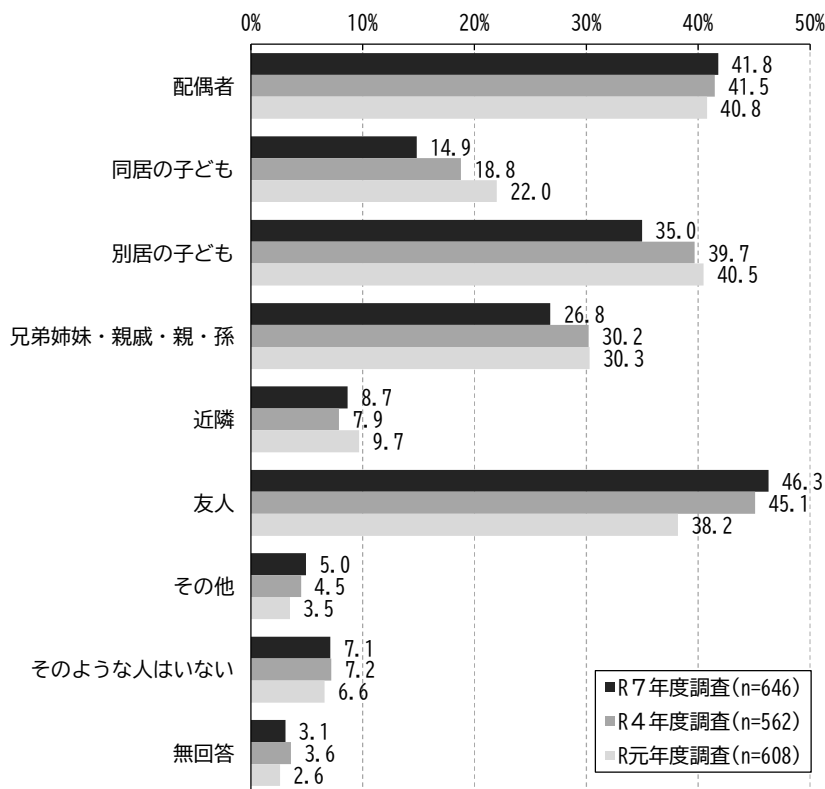
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



問6 たすけあいについて

問6（1）あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）

「友人」が46.3%と最も多く、次いで「配偶者」が41.8%、「別居の子ども」が35.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が26.8%、「同居の子ども」が14.9%となっています。

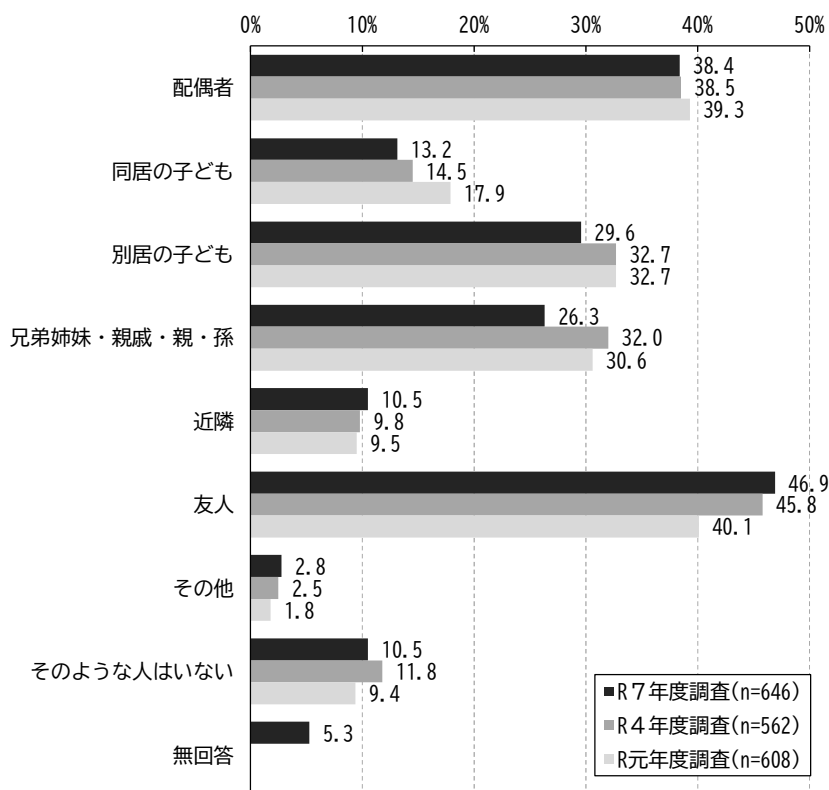


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	配偶者	同居の子 ども	別居の子 ども	兄弟姉妹・ 親戚・親・ 孫	近隣	友人	その他	そのよう な人はい ない	無回答
男性-65～74歳(n=89)	60.7	11.2	18.0	7.9	3.4	32.6	6.7	12.4	2.2
男性-75～84歳(n=144)	61.8	7.6	22.2	18.1	2.8	36.1	2.1	11.1	5.6
男性-85歳以上(n=26)	42.3	15.4	46.2	11.5	7.7	38.5	0.0	3.8	3.8
女性-65～74歳(n=114)	38.6	14.9	41.2	40.4	13.2	64.9	7.9	3.5	0.9
女性-75～84歳(n=188)	30.9	21.3	42.6	35.6	12.2	52.7	5.3	3.7	2.1
女性-85歳以上(n=61)	6.6	18.0	50.8	29.5	13.1	39.3	4.9	4.9	6.6
あいとびあエリア(n=178)	38.2	15.2	32.0	28.7	6.7	44.9	6.7	5.6	1.7
こまえ苑エリア(n=208)	47.6	15.9	36.1	27.4	10.6	47.1	5.8	7.2	3.4
こまえ正吉苑エリア(n=253)	39.5	14.2	36.4	24.1	8.7	45.8	3.2	8.3	4.0
総合事業対象者(n=22)	36.4	13.6	22.7	22.7	9.1	18.2	9.1	9.1	9.1
要支援認定者(n=269)	33.1	11.5	34.6	28.6	10.8	45.0	8.2	9.3	2.2
一般高齢者(n=322)	50.6	18.3	36.6	25.5	6.8	49.1	2.2	5.0	3.1
1人暮らし(n=225)	3.1	0.0	36.0	31.1	11.6	54.7	11.1	13.3	2.7
夫婦2人暮らし(n=256)	79.7	3.9	39.5	19.9	6.3	41.8	0.8	2.3	3.1
子どもの2世帯・その他(n=145)	36.6	57.2	28.3	31.7	9.7	42.1	3.4	5.5	2.1
経済的状況 苦しい(n=216)	32.4	12.0	25.0	26.4	11.6	42.1	7.9	12.0	3.2
経済的状況 ふつう(n=338)	43.5	16.9	38.5	26.3	8.6	48.2	3.6	4.1	3.6
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	57.4	16.2	48.5	26.5	1.5	51.5	2.9	7.4	0.0

問6 (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 (複数回答)

「友人」が46.9%と最も多く、次いで「配偶者」が38.4%、「別居の子ども」が29.6%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が26.3%、「同居の子ども」が13.2%となっています。

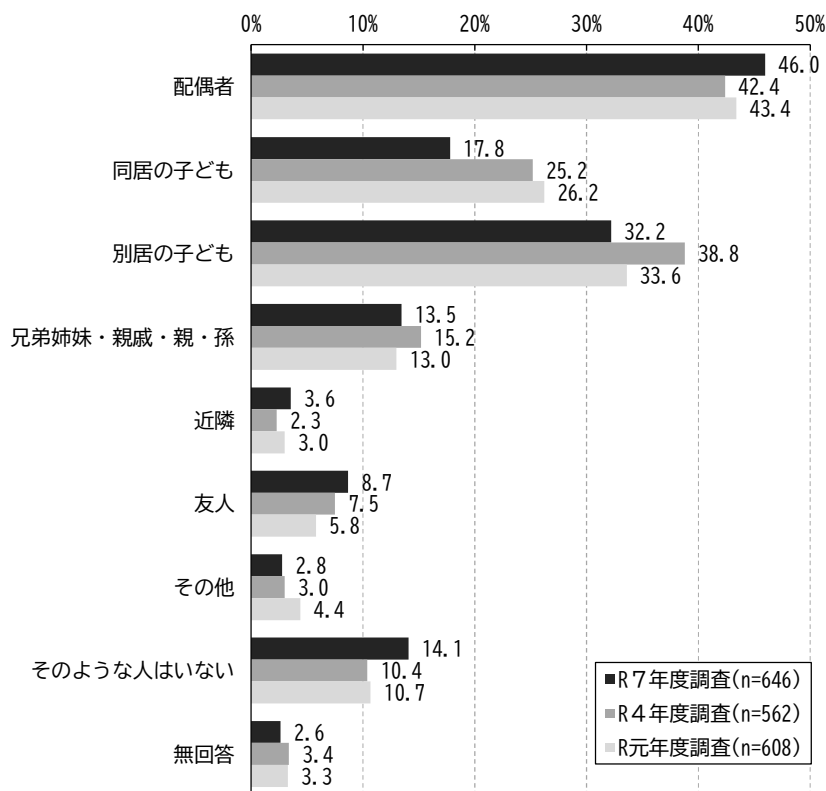


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
男性-65~74歳(n=89)	60.7	12.4	16.9	18.0	3.4	33.7	5.6	12.4	2.2
男性-75~84歳(n=144)	54.2	5.6	18.1	17.4	5.6	34.0	1.4	17.4	6.3
男性-85歳以上(n=26)	38.5	23.1	34.6	7.7	7.7	34.6	0.0	11.5	7.7
女性-65~74歳(n=114)	37.7	14.9	42.1	41.2	8.8	64.9	2.6	6.1	2.6
女性-75~84歳(n=188)	26.1	17.6	34.6	30.9	16.5	55.9	1.6	6.9	5.3
女性-85歳以上(n=61)	9.8	13.1	34.4	27.9	16.4	39.3	6.6	9.8	13.1
あいとびあエリア(n=178)	35.4	11.8	28.7	30.3	6.7	45.5	3.9	10.1	5.6
こまえ苑エリア(n=208)	44.2	13.9	29.8	24.5	13.0	51.9	1.4	7.7	4.8
こまえ正吉苑エリア(n=253)	36.0	13.8	30.0	24.9	10.7	43.1	3.2	13.0	5.5
総合事業対象者(n=22)	36.4	9.1	22.7	22.7	9.1	22.7	4.5	13.6	18.2
要支援認定者(n=269)	28.3	9.7	26.8	24.9	14.1	44.6	3.0	13.8	4.5
一般高齢者(n=322)	49.4	16.8	32.9	29.2	7.5	50.6	1.9	6.8	4.7
1人暮らし(n=225)	2.2	0.0	28.9	29.8	14.2	55.6	5.8	16.4	4.9
夫婦2人暮らし(n=256)	71.9	3.1	35.5	21.5	8.6	41.8	0.8	7.0	4.3
子との2世帯・その他(n=145)	37.9	52.4	22.1	31.0	9.0	43.4	2.1	6.2	5.5
経済的状況 苦しい(n=216)	28.7	12.0	21.8	22.2	15.7	40.3	3.7	15.7	6.0
経済的状況 ふつう(n=338)	40.8	13.9	31.4	27.8	8.6	50.9	2.4	8.3	5.6
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	51.5	14.7	44.1	32.4	2.9	47.1	1.5	5.9	1.5

問6（3）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）

「配偶者」が46.0%と最も多く、次いで「別居の子ども」が32.2%、「同居の子ども」が17.8%、「そのような人はいない」が14.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が13.5%となっています。

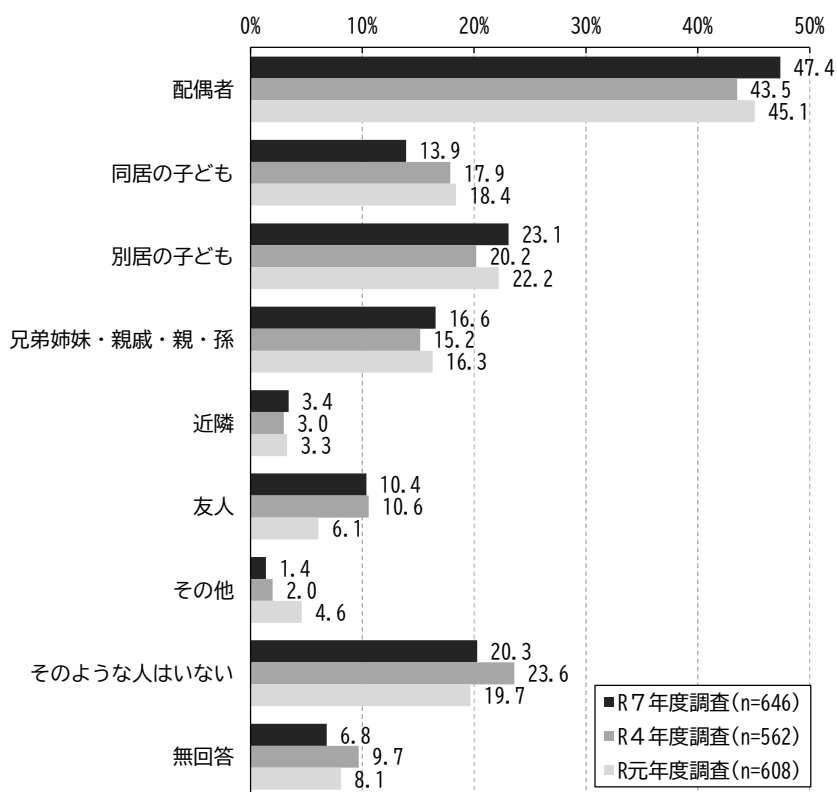


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
男性-65～74歳(n=89)	64.0	11.2	10.1	10.1	1.1	2.2	1.1	24.7	1.1
男性-75～84歳(n=144)	66.7	9.7	18.1	7.6	0.7	5.6	1.4	13.2	4.9
男性-85歳以上(n=26)	42.3	26.9	61.5	11.5	0.0	3.8	0.0	7.7	0.0
女性-65～74歳(n=114)	44.7	18.4	37.7	16.7	0.9	12.3	2.6	12.3	2.6
女性-75～84歳(n=188)	35.6	24.5	41.5	14.4	6.9	11.7	2.7	14.4	2.1
女性-85歳以上(n=61)	8.2	24.6	45.9	23.0	11.5	9.8	8.2	6.6	1.6
あいとびエリア(n=178)	44.9	17.4	29.8	15.2	3.9	9.0	3.4	13.5	1.1
こまえ苑エリア(n=208)	50.5	18.8	31.7	12.5	3.4	10.6	3.8	13.9	3.4
こまえ正吉苑エリア(n=253)	42.7	17.8	34.0	12.3	3.6	6.7	1.2	15.0	3.2
総合事業対象者(n=22)	40.9	22.7	31.8	9.1	4.5	4.5	0.0	13.6	0.0
要支援認定者(n=269)	34.6	15.6	33.1	13.4	5.2	11.9	4.1	16.7	1.5
一般高齢者(n=322)	56.8	20.2	31.1	14.0	2.2	6.5	1.2	12.1	3.1
1人暮らし(n=225)	1.3	0.4	37.8	17.3	8.0	17.8	5.8	33.8	1.3
夫婦2人暮らし(n=256)	87.1	4.3	32.4	9.8	1.2	3.9	0.8	2.0	3.1
子どもの2世帯・その他(n=145)	43.4	67.6	24.8	13.1	1.4	3.4	1.4	5.5	2.8
経済的状況 苦しい(n=216)	33.3	14.8	21.3	12.0	5.1	10.6	2.8	24.5	3.2
経済的状況 ふつう(n=338)	50.6	20.1	35.8	15.4	3.3	9.5	2.7	8.3	2.4
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	58.8	19.1	44.1	10.3	1.5	1.5	2.9	13.2	1.5

問6（4）反対に、看病や世話をしあける人（複数回答）

「配偶者」が47.4%と最も多く、次いで「別居の子ども」が23.1%、「そのような人はいない」が20.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が16.6%、「同居の子ども」が13.9%となっています。

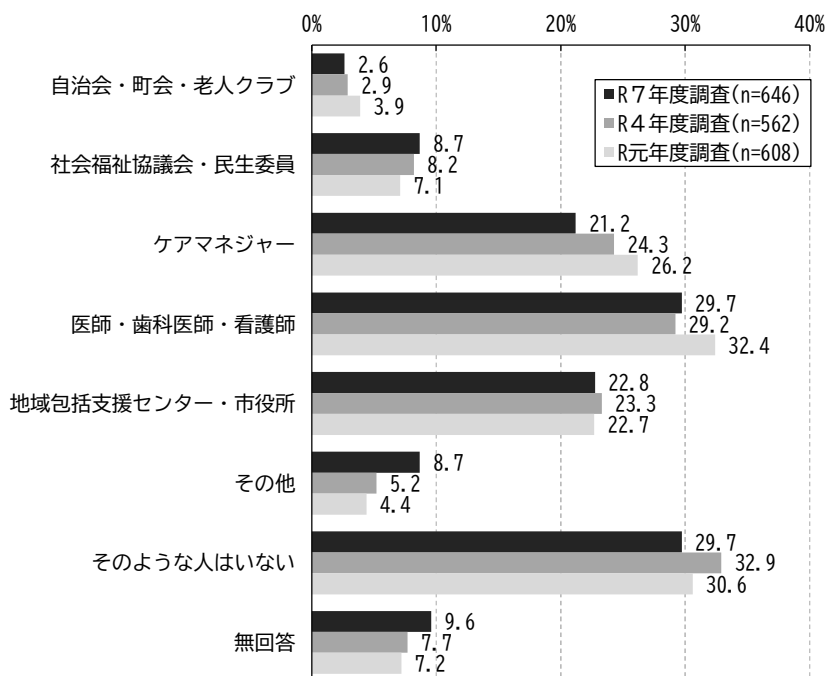


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
男性-65～74歳(n=89)	61.8	12.4	14.6	18.0	1.1	2.2	1.1	24.7	3.4
男性-75～84歳(n=144)	60.4	6.9	14.6	6.9	0.7	7.6	0.7	19.4	8.3
男性-85歳以上(n=26)	61.5	19.2	23.1	7.7	0.0	3.8	0.0	19.2	3.8
女性-65～74歳(n=114)	49.1	14.9	35.1	28.1	2.6	12.3	0.9	14.9	3.5
女性-75～84歳(n=188)	38.8	19.1	26.6	19.1	7.4	16.5	1.6	21.3	5.3
女性-85歳以上(n=61)	13.1	13.1	19.7	9.8	3.3	11.5	3.3	21.3	23.0
あいとびあエリア(n=178)	44.9	10.1	21.3	15.2	3.4	10.7	0.0	23.0	6.7
こまえ苑エリア(n=208)	52.4	16.8	23.1	17.3	3.4	10.1	2.4	17.3	8.2
こまえ正吉苑エリア(n=253)	44.7	14.2	24.5	16.6	3.6	10.3	1.6	20.9	5.9
総合事業対象者(n=22)	36.4	13.6	9.1	13.6	0.0	0.0	0.0	22.7	18.2
要支援認定者(n=269)	36.4	10.8	18.2	12.6	4.1	12.6	1.5	27.9	7.4
一般高齢者(n=322)	58.7	16.8	28.9	20.5	3.4	9.6	1.2	13.0	5.0
1人暮らし(n=225)	3.1	0.4	23.1	18.7	5.3	18.7	1.8	43.1	6.7
夫婦2人暮らし(n=256)	89.5	3.5	27.7	13.7	3.1	6.3	0.4	3.1	6.3
子どもの2世帯・その他(n=145)	44.1	52.4	16.6	18.6	1.4	6.2	2.8	13.8	7.6
経済的状況 苦しい(n=216)	34.7	13.4	15.3	14.4	4.6	13.0	0.9	29.6	6.5
経済的状況 ふつう(n=338)	50.9	14.8	26.0	16.9	3.3	9.8	2.1	15.1	8.3
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	61.8	13.2	33.8	25.0	1.5	7.4	0.0	17.6	1.5

問6 (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(複数回答)

「医師・歯科医師・看護師」及び「そのような人はいない」が29.7%、「地域包括支援センター・市役所」が22.8%、「ケアマネジャー」が21.2%、「社会福祉協議会・民生委員」が8.7%となっています。

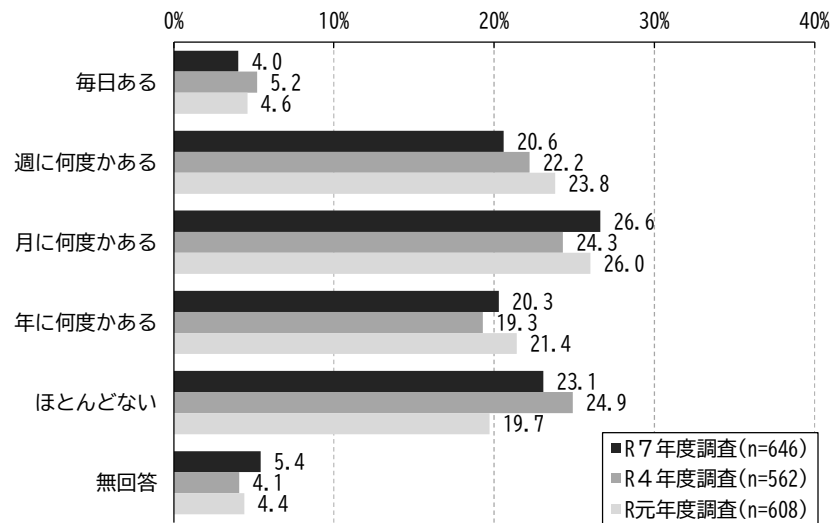


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

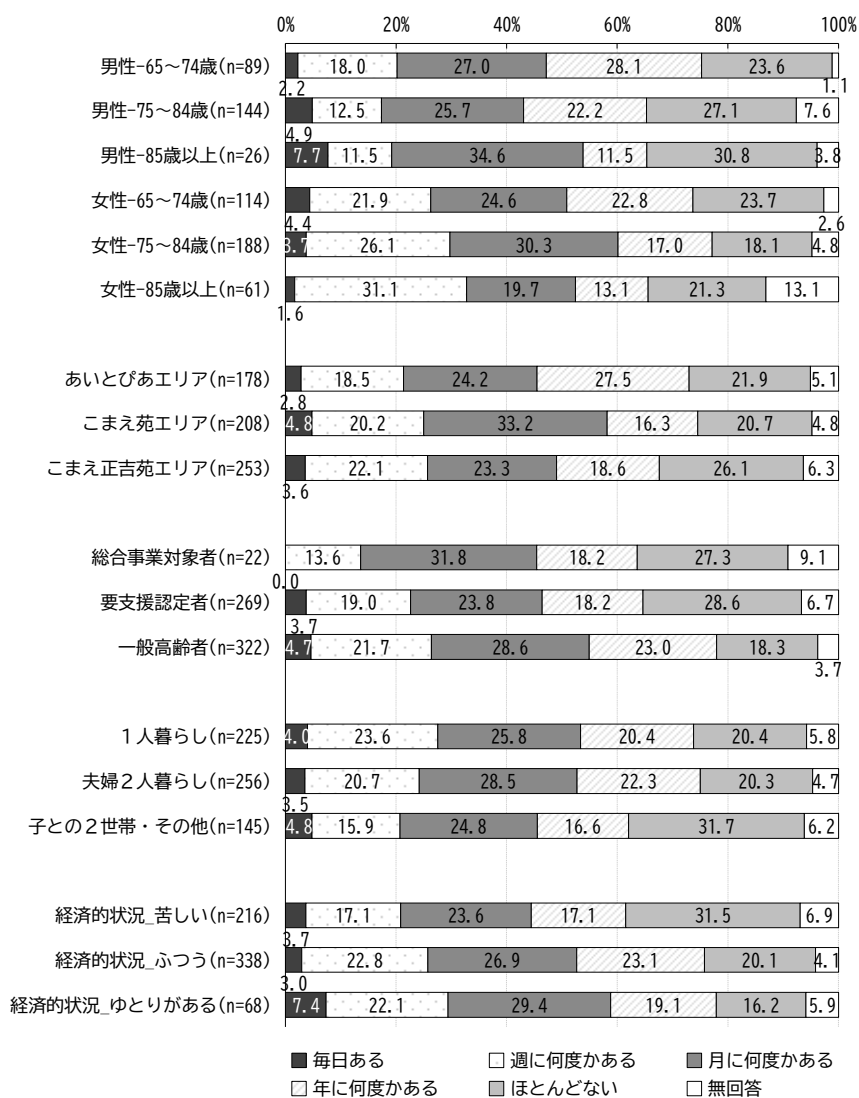
	自治会・町会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所	その他	そのような人はいない	無回答
男性-65～74歳(n=89)	0.0	2.2	14.6	31.5	14.6	14.6	41.6	6.7
男性-75～84歳(n=144)	5.6	9.7	16.7	29.2	18.8	7.6	34.7	8.3
男性-85歳以上(n=26)	7.7	3.8	15.4	34.6	26.9	15.4	15.4	15.4
女性-65～74歳(n=114)	1.8	6.1	24.6	36.0	25.4	7.0	29.8	6.1
女性-75～84歳(n=188)	1.6	12.2	26.6	27.1	26.6	7.4	25.5	9.6
女性-85歳以上(n=61)	1.6	13.1	24.6	23.0	27.9	6.6	18.0	19.7
あいとびあエリア(n=178)	3.4	10.7	20.2	32.0	21.3	10.7	25.8	10.1
こまえ苑エリア(n=208)	2.4	11.5	23.6	31.3	31.3	6.3	28.8	9.1
こまえ正吉苑エリア(n=253)	2.4	4.7	19.8	26.1	17.0	9.1	33.6	9.9
総合事業対象者(n=22)	9.1	4.5	50.0	18.2	27.3	9.1	22.7	9.1
要支援認定者(n=269)	2.2	10.0	38.7	30.9	33.1	6.7	18.6	7.4
一般高齢者(n=322)	1.9	8.4	5.3	30.1	14.9	10.2	40.1	10.2
1人暮らし(n=225)	3.1	11.6	29.3	27.6	27.1	9.3	24.4	8.0
夫婦2人暮らし(n=256)	2.3	8.6	17.6	30.5	21.9	7.4	32.8	9.0
子との2世帯・その他(n=145)	2.8	4.8	13.1	31.0	17.9	9.7	33.8	13.1
経済的状況 苦しい(n=216)	1.4	8.8	28.7	26.4	23.6	8.8	28.2	8.8
経済的状況 心づう(n=338)	3.6	8.9	18.0	29.0	23.1	7.4	30.8	10.4
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	2.9	5.9	13.2	36.8	17.6	11.8	32.4	10.3

問6 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

「月に何度かある」が26.6%と最も多く、次いで「ほとんどない」が23.1%、「週に何度かある」が20.6%、「年に何度かある」が20.3%、「毎日ある」が4.0%となっています。

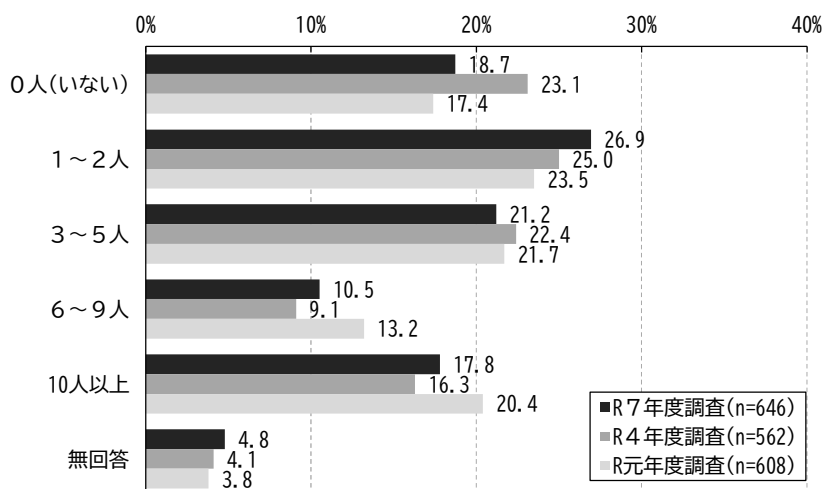


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

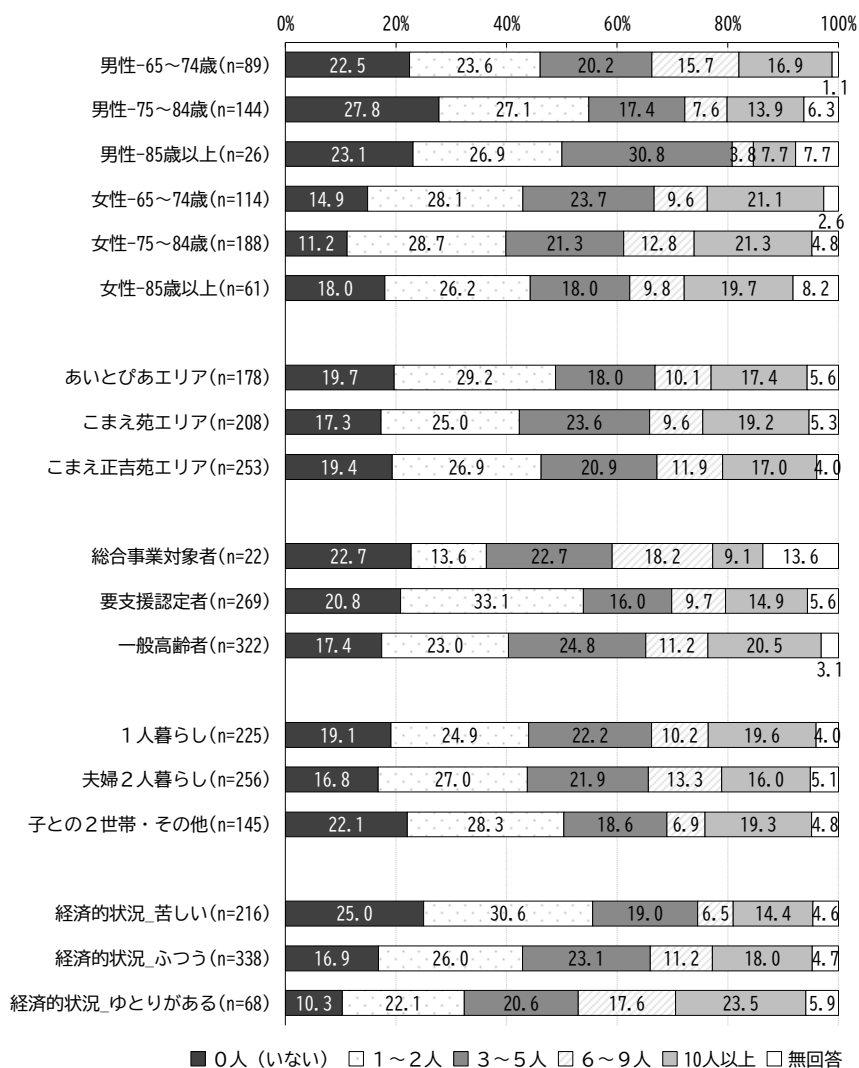


問6 (7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

「1～2人」が26.9%と最も多く、次いで「3～5人」が21.2%、「0人(いない)」が18.7%、「10人以上」が17.8%、「6～9人」が10.5%となっています。

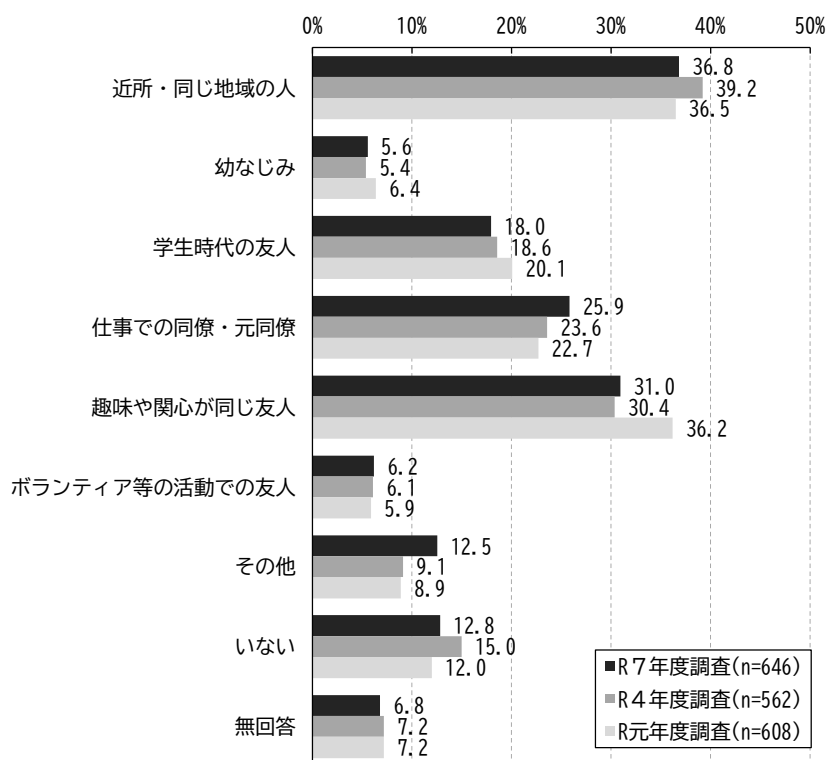


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



問6（8）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（複数回答）

「近所・同じ地域の人」が36.8%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が31.0%、「仕事での同僚・元同僚」が25.9%、「学生時代の友人」が18.0%、「いない」が12.8%となっています。



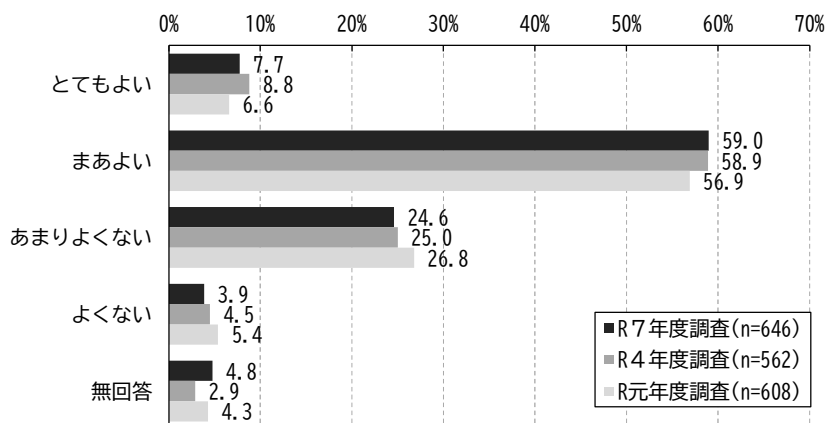
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
男性-65～74歳(n=89)	16.9	7.9	27.0	41.6	32.6	5.6	13.5	15.7	3.4
男性-75～84歳(n=144)	35.4	3.5	18.8	30.6	25.0	4.2	8.3	16.7	8.3
男性-85歳以上(n=26)	19.2	0.0	7.7	15.4	38.5	3.8	7.7	11.5	19.2
女性-65～74歳(n=114)	38.6	9.6	21.1	32.5	30.7	7.9	14.9	7.9	6.1
女性-75～84歳(n=188)	47.3	4.8	14.9	18.6	35.6	8.0	13.3	8.5	5.3
女性-85歳以上(n=61)	39.3	6.6	11.5	11.5	29.5	6.6	14.8	21.3	9.8
あいとびあエリア(n=178)	29.2	6.7	23.0	27.5	27.5	5.1	14.6	11.2	9.6
こまえ苑エリア(n=208)	39.4	3.8	17.8	25.5	35.1	5.8	13.5	13.0	6.7
こまえ正吉苑エリア(n=253)	39.5	6.3	14.2	25.3	30.0	7.5	10.3	14.2	5.1
総合事業対象者(n=22)	40.9	4.5	4.5	9.1	9.1	4.5	22.7	18.2	9.1
要支援認定者(n=269)	39.4	4.8	13.4	20.8	26.0	5.9	13.4	13.8	9.3
一般高齢者(n=322)	34.2	5.9	23.0	32.3	37.6	6.8	11.5	11.8	4.3
1人暮らし(n=225)	33.8	4.9	14.2	25.3	30.2	7.6	13.8	13.3	6.7
夫婦2人暮らし(n=256)	39.8	5.1	19.9	28.9	34.8	6.6	10.2	11.3	5.9
子との2世帯・その他(n=145)	35.2	8.3	20.7	22.1	26.2	4.1	14.5	15.2	8.3
経済的状況 苦しい(n=216)	37.5	4.6	8.8	26.9	24.5	3.7	13.4	18.1	8.8
経済的状況 ふつう(n=338)	38.5	6.5	20.7	24.6	32.0	8.3	11.8	10.4	5.9
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	23.5	2.9	29.4	29.4	44.1	5.9	11.8	10.3	5.9

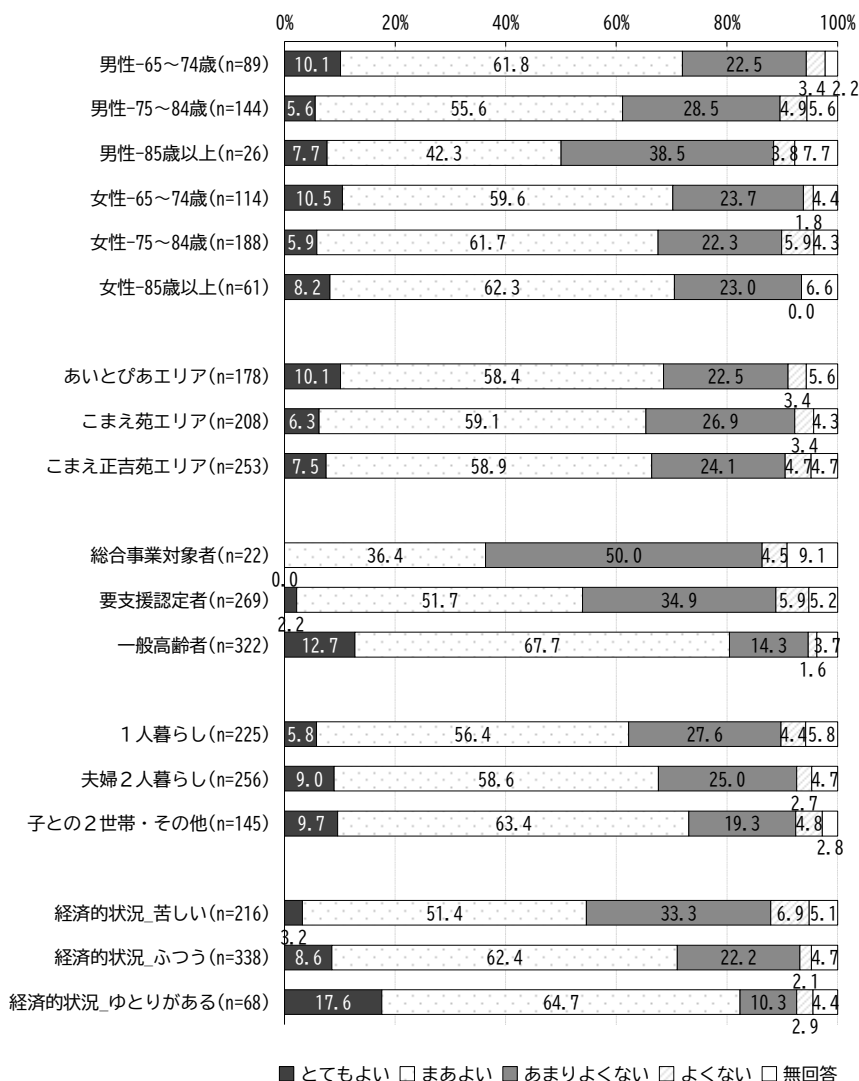
問7 健康について

問7（1）現在のあなたの健康状態はいかがですか

「まあよい」が59.0%と最も多く、次いで「あまりよくない」が24.6%、「とてもよい」が7.7%、「よくない」が3.9%となっています。

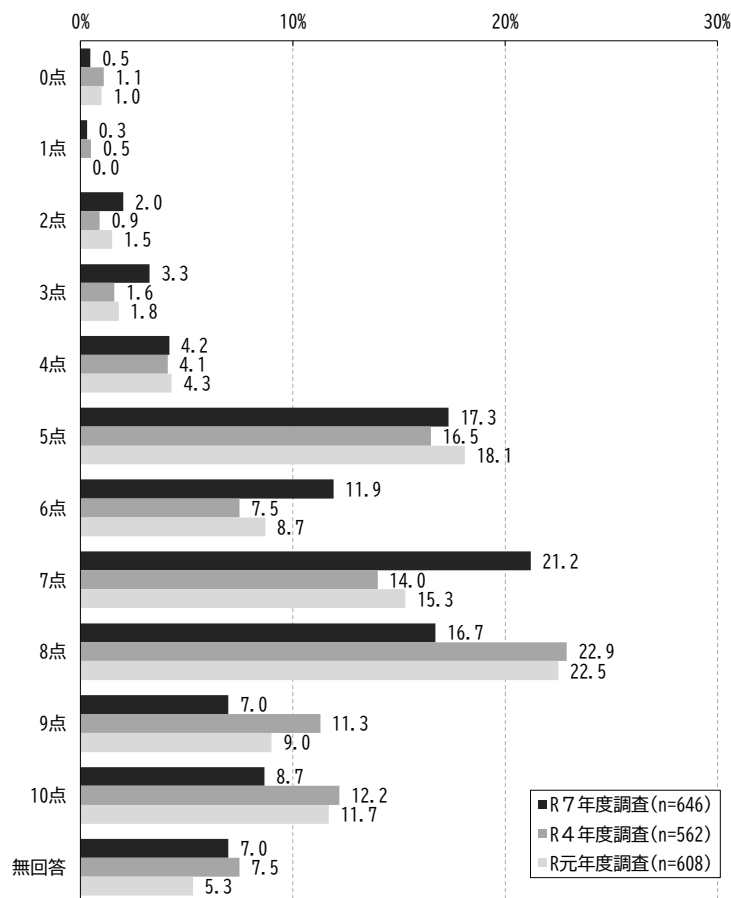


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



問7（2）あなたは、現在どの程度幸せですか

「7点」が21.2%と最も多く、次いで「5点」が17.3%、「8点」が16.7%、「6点」が11.9%、「10点」が8.7%となっています。

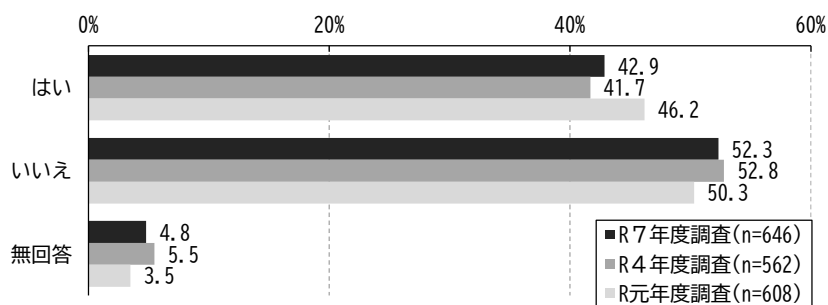


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

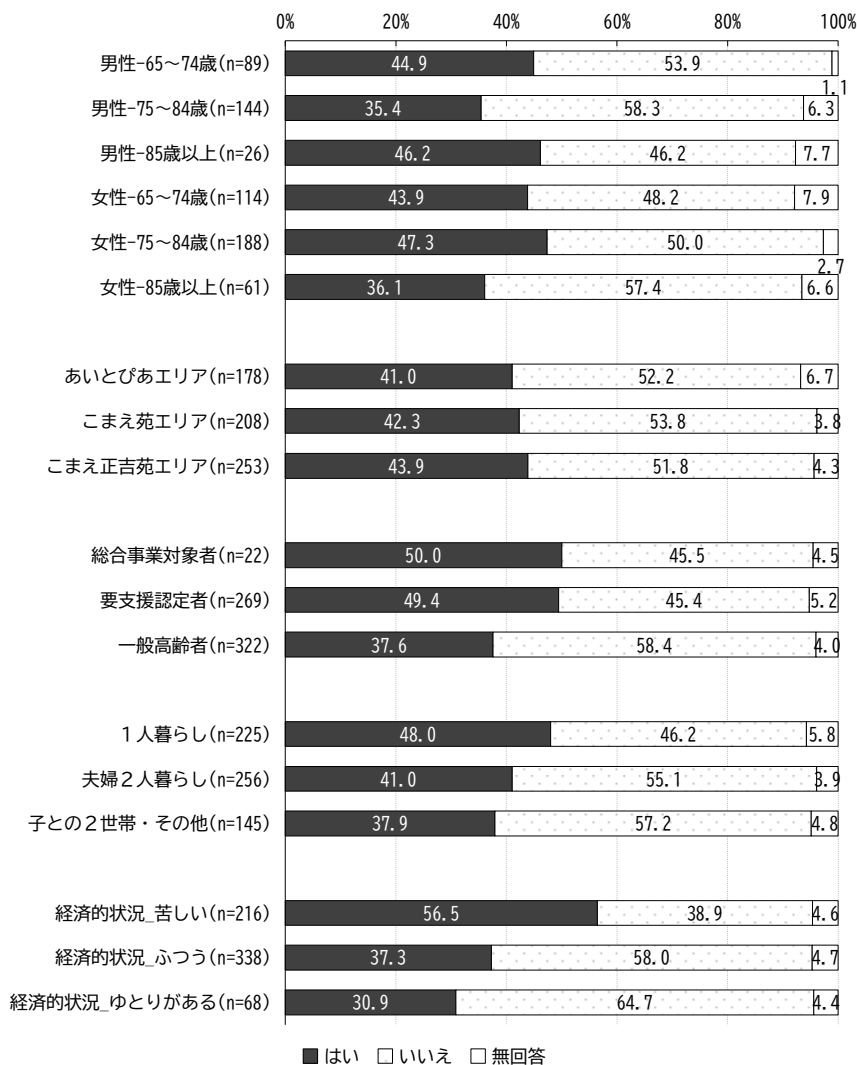
	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答
男性-65～74歳(n=89)	1.1	0.0	3.4	9.0	5.6	12.4	11.2	18.0	18.0	7.9	11.2	2.2
男性-75～84歳(n=144)	0.7	1.4	2.1	2.8	5.6	20.8	11.1	22.2	16.7	3.5	5.6	7.6
男性-85歳以上(n=26)	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	19.2	3.8	30.8	23.1	3.8	7.7	3.8
女性-65～74歳(n=114)	0.0	0.0	3.5	0.0	1.8	18.4	15.8	21.1	16.7	7.0	9.6	6.1
女性-75～84歳(n=188)	0.5	0.0	1.6	3.2	3.2	14.4	14.4	23.9	14.4	7.4	9.0	8.0
女性-85歳以上(n=61)	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3	14.8	3.3	16.4	24.6	11.5	9.8	13.1
あいとびあエリア(n=178)	1.1	0.0	2.2	2.8	2.8	20.2	10.1	20.8	13.5	7.3	10.7	8.4
こまえ苑エリア(n=208)	0.0	0.0	1.4	3.4	4.3	15.9	13.9	19.7	22.1	6.3	7.2	5.8
こまえ正吉苑エリア(n=253)	0.4	0.8	2.4	3.6	4.7	15.4	11.5	23.3	14.6	7.5	8.7	7.1
総合事業対象者(n=22)	0.0	4.5	4.5	4.5	0.0	27.3	9.1	9.1	22.7	4.5	4.5	9.1
要支援認定者(n=269)	0.7	0.4	3.0	4.5	6.7	18.2	10.0	19.7	14.9	5.9	7.4	8.6
一般高齢者(n=322)	0.0	0.0	0.9	2.2	2.5	15.8	12.7	23.9	18.6	8.1	10.2	5.0
1人暮らし(n=225)	0.4	0.4	4.4	3.6	8.0	19.6	12.4	16.9	12.9	7.6	7.1	6.7
夫婦2人暮らし(n=256)	0.4	0.4	1.2	2.3	1.6	18.8	10.9	22.3	18.8	6.6	10.2	6.6
子との2世帯・その他(n=145)	0.7	0.0	0.0	4.1	2.8	9.7	14.5	26.9	18.6	6.2	9.7	6.9
経済的状況 苦しい(n=216)	0.9	0.5	4.2	6.5	6.9	21.8	11.6	19.4	12.5	3.2	6.5	6.0
経済的状況 ふつう(n=338)	0.3	0.3	0.9	1.8	3.0	15.1	13.0	24.0	17.2	8.3	8.6	7.7
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	11.8	11.8	13.2	23.5	13.2	17.6	5.9

問7（3）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

「はい」が42.9%、「いいえ」が52.3%となっています。

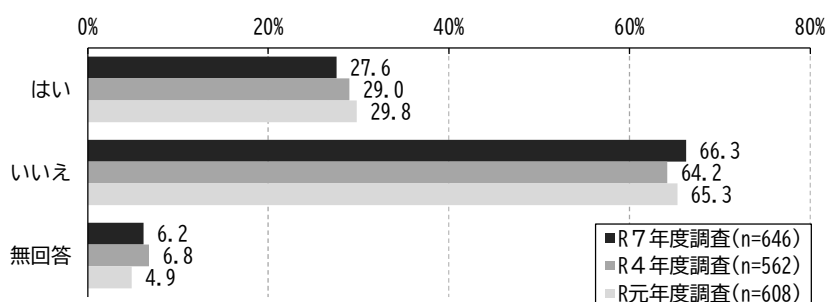


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

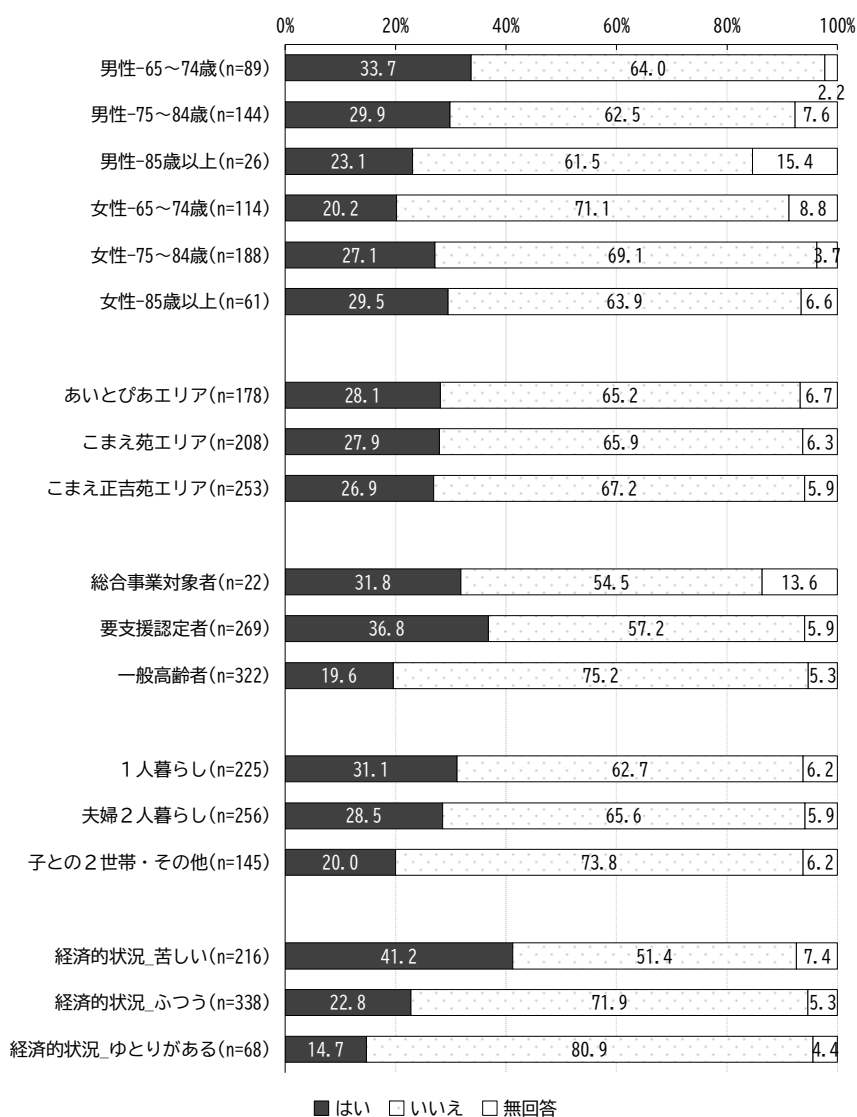


問7（4）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

「はい」が27.6%、「いいえ」が66.3%となっています。

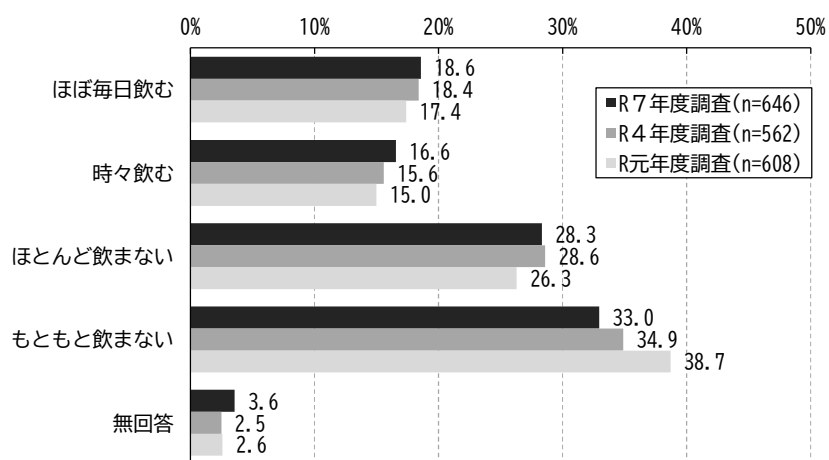


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



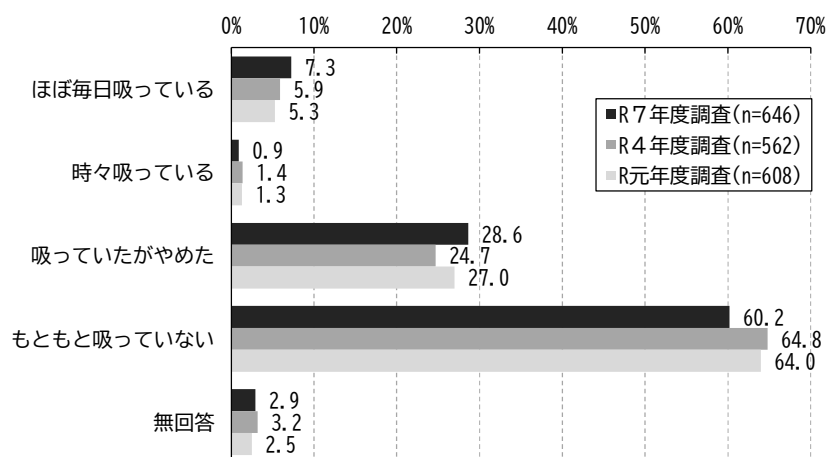
問7（5）お酒は飲みますか

「もともと飲まない」が33.0%と最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が28.3%、「ほぼ毎日飲む」が18.6%、「時々飲む」が16.6%となっています。



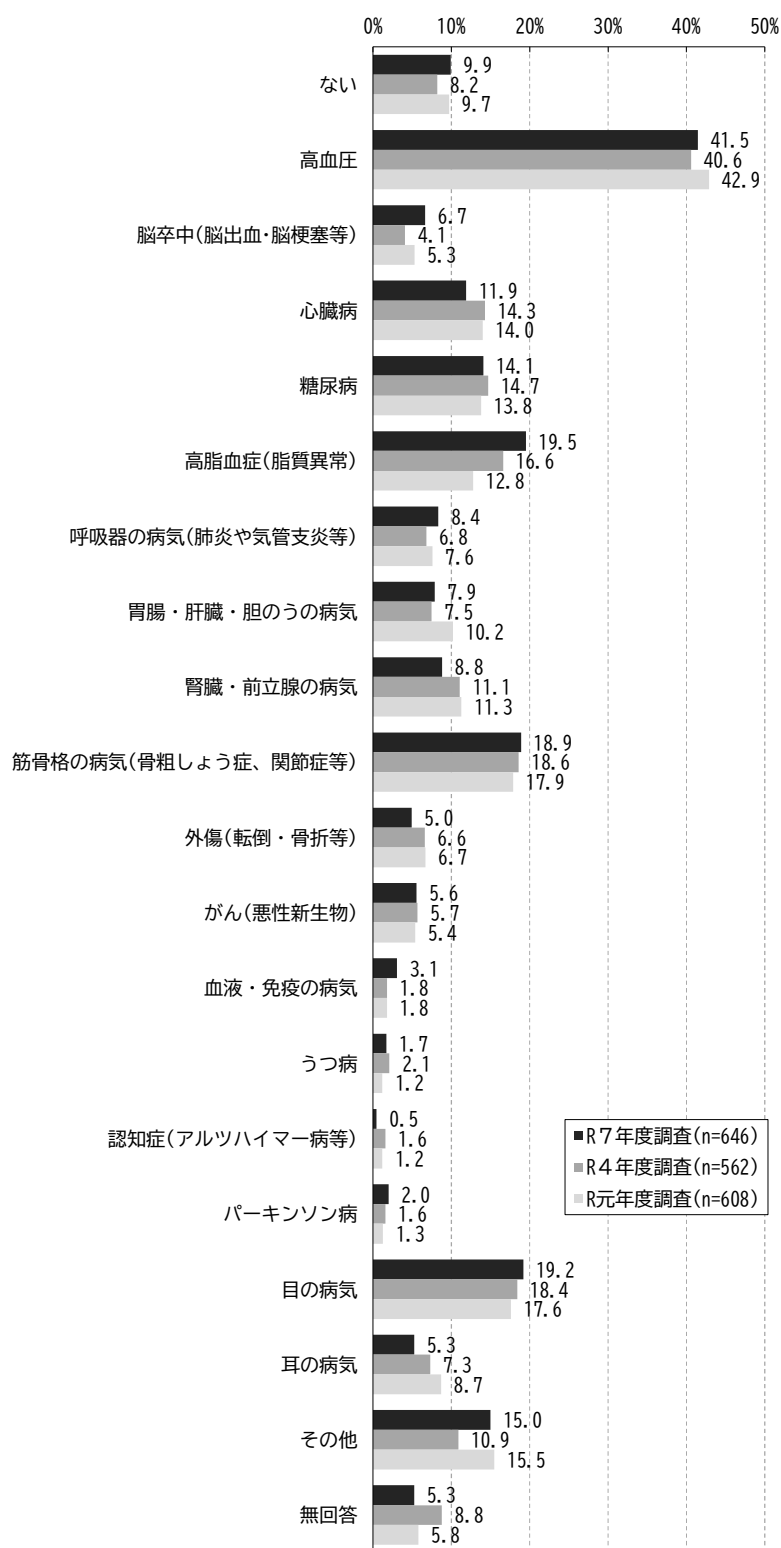
問7（6）タバコは吸っていますか

「もともと吸っていない」が60.2%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が28.6%、「ほぼ毎日吸っている」が7.3%、「時々吸っている」が0.9%となっています。



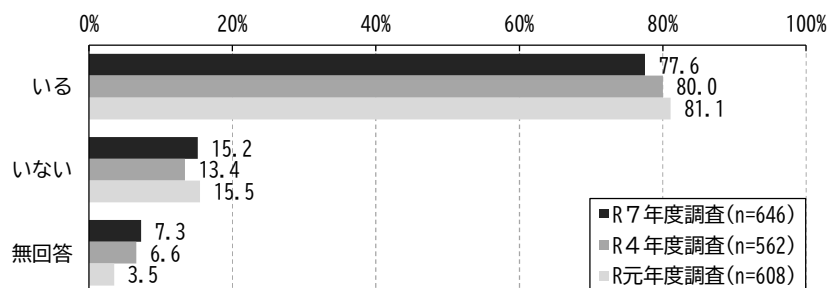
問7 (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (複数回答)

「高血圧」が41.5%と最も多く、次いで「高脂血症(脂質異常)」が19.5%、「目の病気」が19.2%、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が18.9%、「その他」が15.0%となっています。

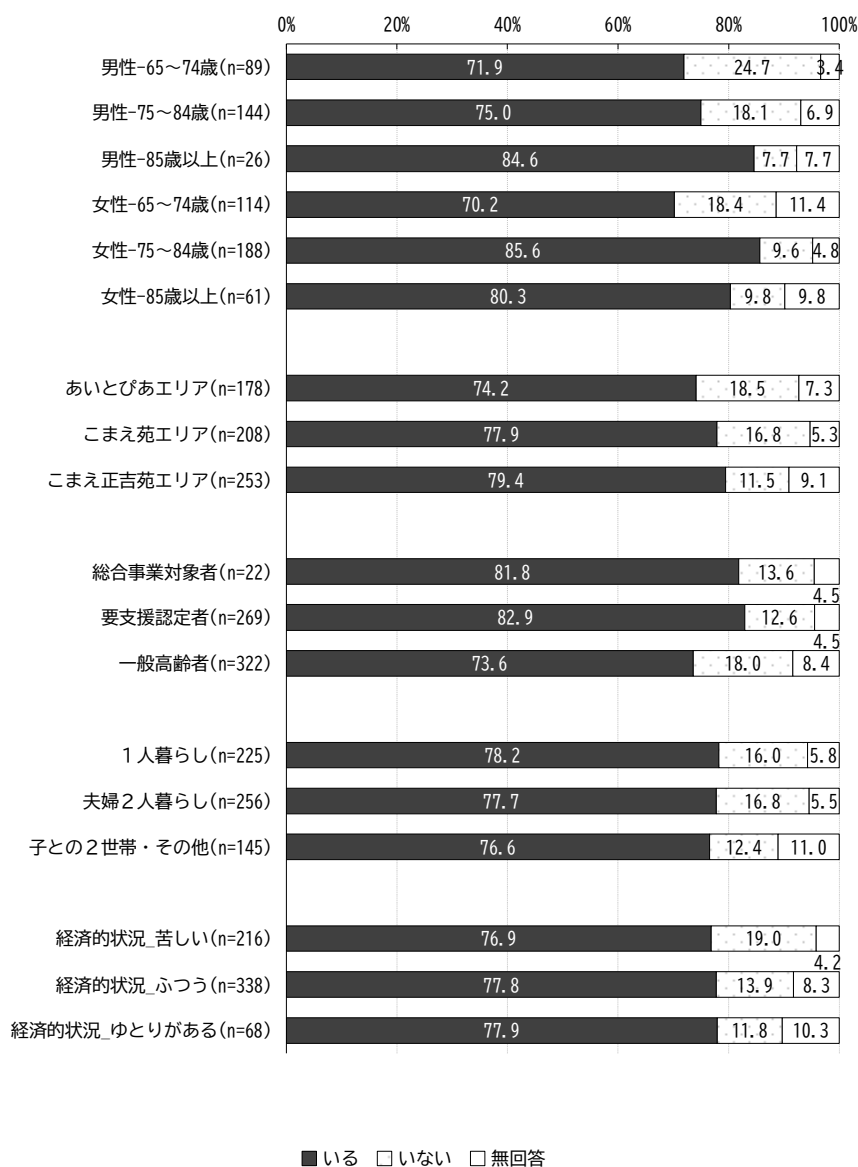


問7(8) 信頼できるかかりつけ医はいますか

「いる」が77.6%、「いない」が15.2%となっています。



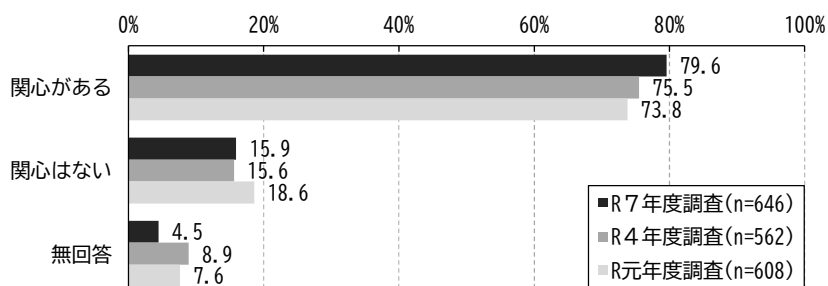
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



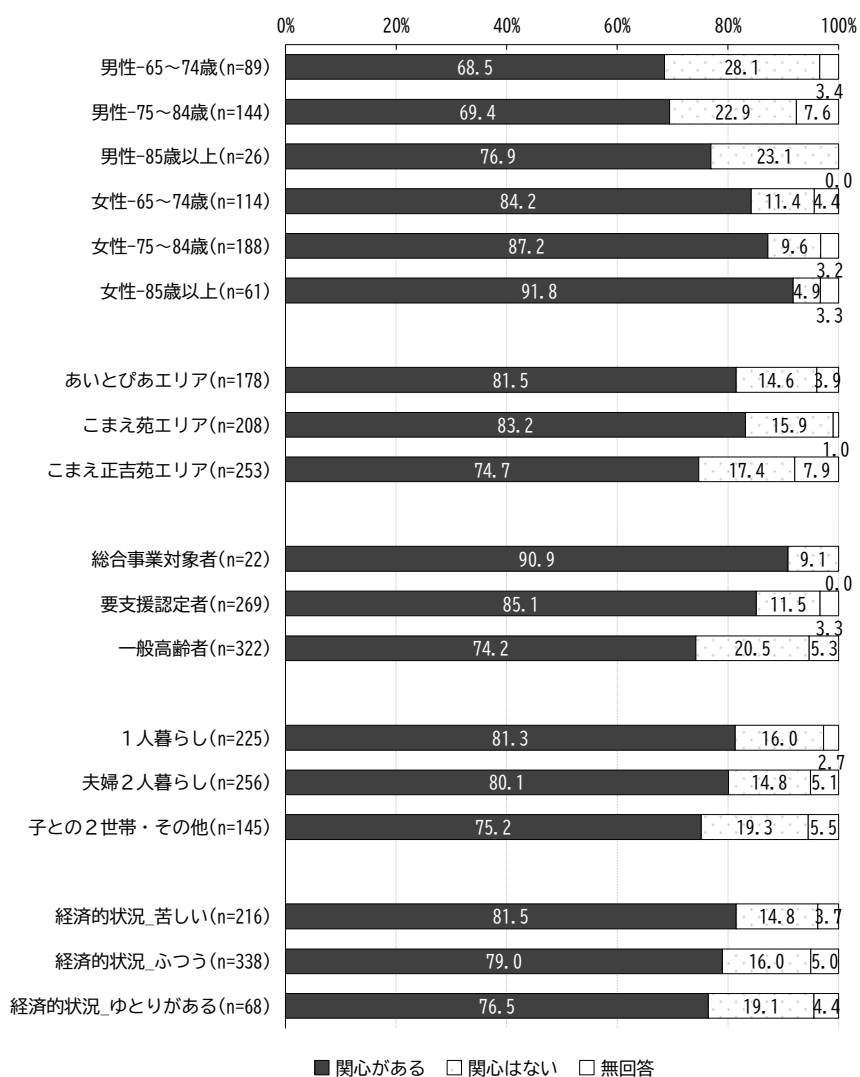
問8 介護予防について

問8（1）介護予防について、関心がありますか

「関心がある」が79.6%、「関心はない」が15.9%となっています。



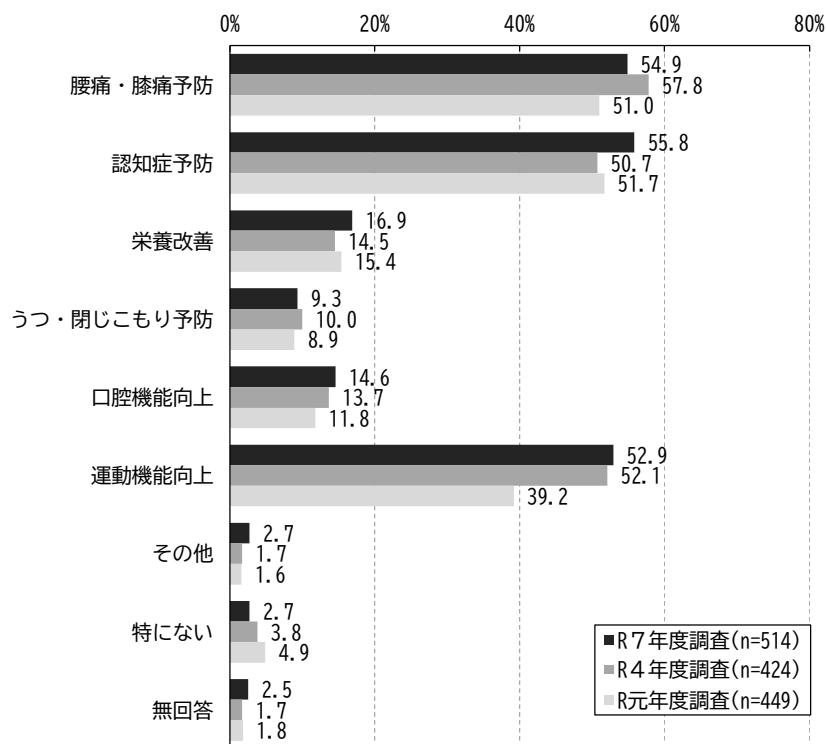
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



【(1)で「1. 関心がある」の方のみ】

問8 (1) ① 介護予防について、どのようなことに関心がありますか (複数回答)

「認知症予防」が55.8%と最も多く、次いで「腰痛・膝痛予防」が54.9%、「運動機能向上」が52.9%、「栄養改善」が16.9%、「口腔機能向上」が14.6%となっています。

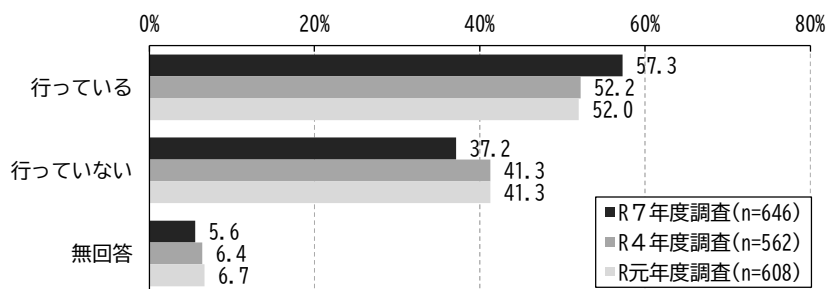


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

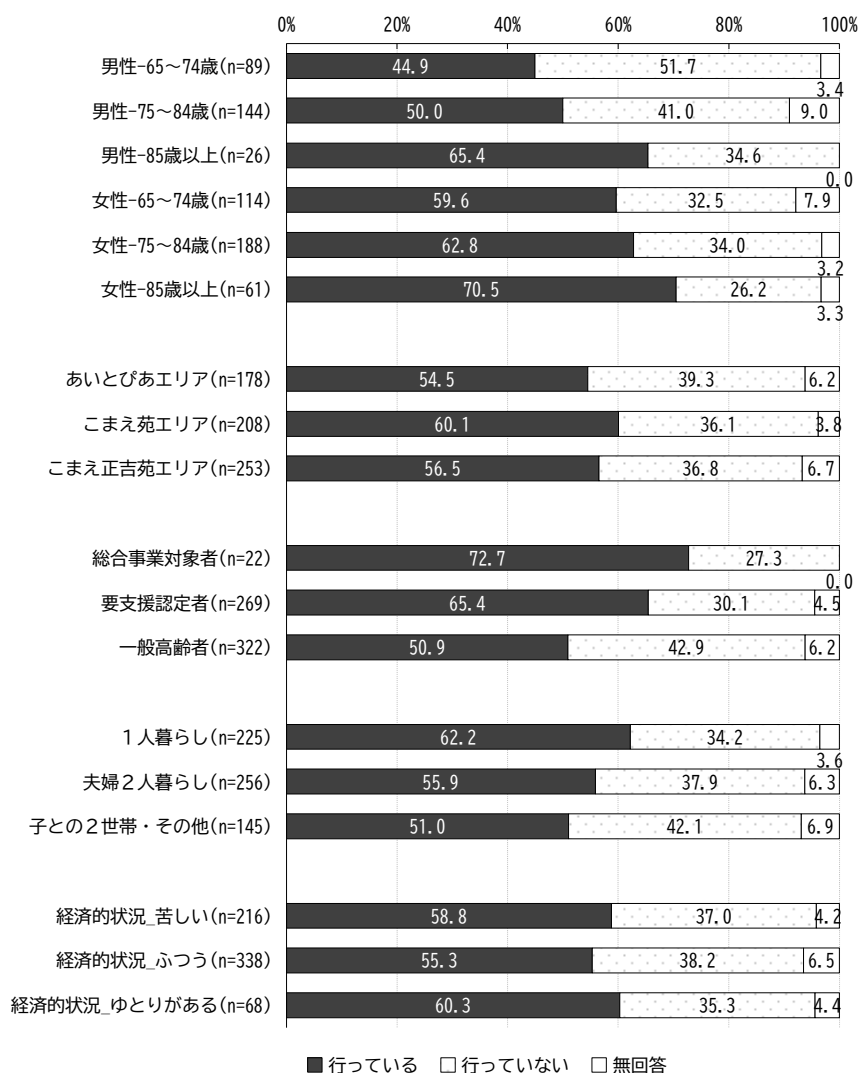
	腰痛・膝痛 予防	認知症予防	栄養改善	うつ・閉じ こもり予防	口腔機能向 上	運動機能向 上	その他	特にない	無回答
男性-65~74歳(n=61)	37.7	60.7	14.8	13.1	8.2	59.0	3.3	1.6	1.6
男性-75~84歳(n=100)	51.0	51.0	11.0	8.0	9.0	51.0	3.0	9.0	2.0
男性-85歳以上(n=20)	75.0	40.0	15.0	0.0	10.0	45.0	0.0	0.0	0.0
女性-65~74歳(n=96)	59.4	58.3	20.8	12.5	19.8	56.3	4.2	2.1	3.1
女性-75~84歳(n=164)	56.7	61.6	16.5	8.5	18.3	53.0	2.4	0.0	3.0
女性-85歳以上(n=56)	66.1	46.4	25.0	7.1	14.3	48.2	1.8	0.0	3.6
あいびあエリア(n=145)	49.0	57.2	19.3	9.7	11.0	58.6	4.8	3.4	1.4
こまえ苑エリア(n=173)	61.8	60.1	19.1	7.5	19.1	54.9	0.6	3.5	2.3
こまえ正吉苑エリア(n=189)	54.0	51.9	12.7	10.6	13.2	46.0	3.2	1.6	3.7
総合事業対象者(n=20)	55.0	50.0	30.0	5.0	20.0	70.0	10.0	0.0	0.0
要支援認定者(n=229)	59.8	48.5	17.0	11.8	17.9	59.8	3.1	0.9	2.6
一般高齢者(n=239)	52.3	64.9	15.9	6.3	11.3	44.8	1.3	4.6	2.5
1人暮らし(n=183)	59.6	52.5	21.9	12.6	18.0	58.5	2.2	0.0	1.6
夫婦2人暮らし(n=205)	48.8	56.6	12.7	7.8	11.7	48.8	2.4	3.9	2.9
子との2世帯・その他(n=109)	58.7	63.3	16.5	6.4	13.8	52.3	4.6	5.5	2.8
経済的状況 苦しい(n=176)	62.5	54.5	24.4	12.5	17.0	55.7	4.5	2.3	2.3
経済的状況 ふつう(n=267)	50.6	56.9	11.6	7.1	13.1	50.9	1.5	2.6	3.4
経済的状況 ゆとりがある(n=52)	57.7	59.6	19.2	13.5	19.2	55.8	1.9	1.9	0.0

問8（2）介護予防を意識した運動を行っていますか

「行っている」が57.3%、「行っていない」が37.2%となっています。



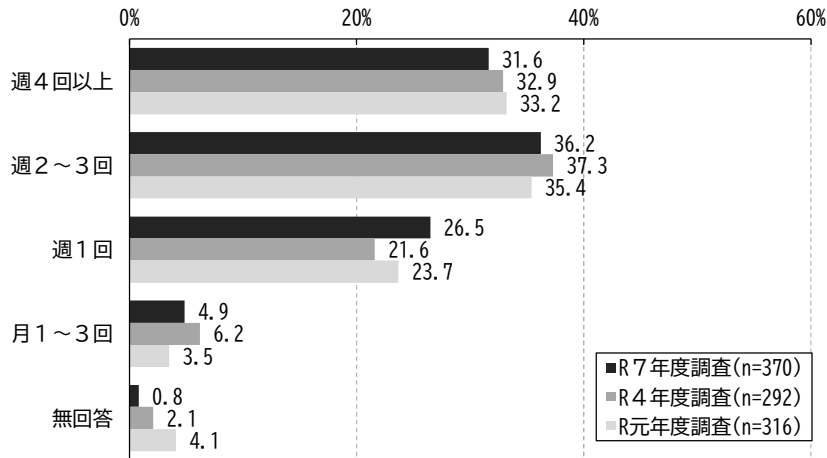
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



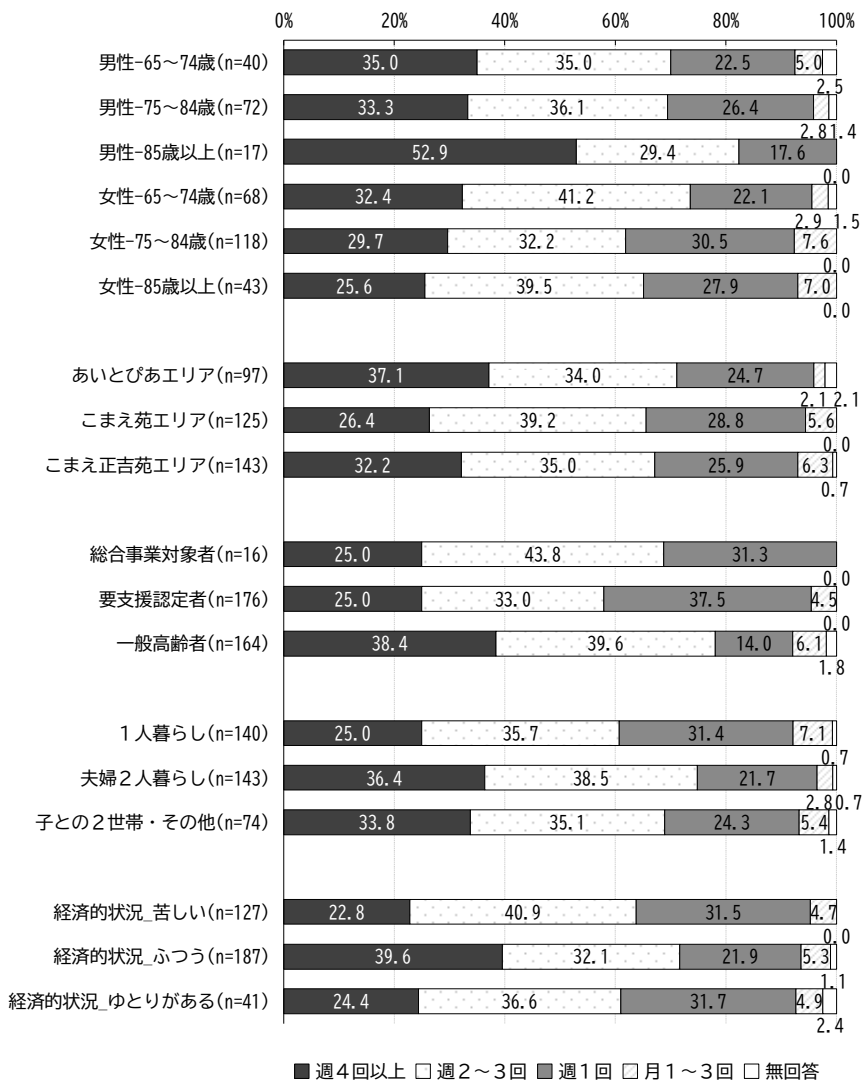
(2) で「1. 行っている」の方のみ】

問8 (2) ① どのくらいの頻度で行っていますか

「週2～3回」が36.2%と最も多く、次いで「週4回以上」が31.6%、「週1回」が26.5%、「月1～3回」が4.9%となっています。



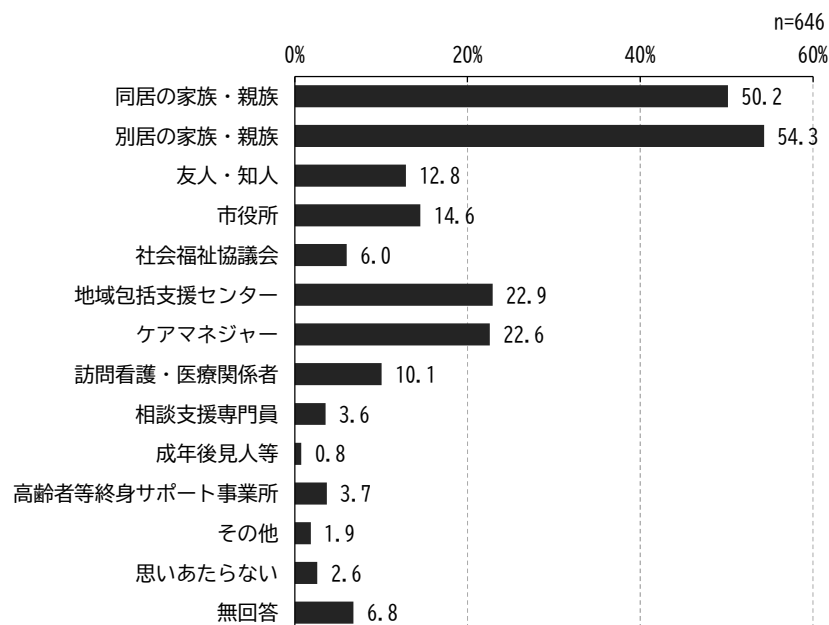
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



問9 単身高齢者等支援について

問9（1）あなたに万一のことがあった場合に「頼れる」と思う人・事業所はどちらですか
（複数回答）

「別居の家族・親族」が54.3%と最も多く、次いで「同居の家族・親族」が50.2%、「地域包括支援センター」が22.9%、「ケアマネジャー」が22.6%、「市役所」が14.6%となっています。



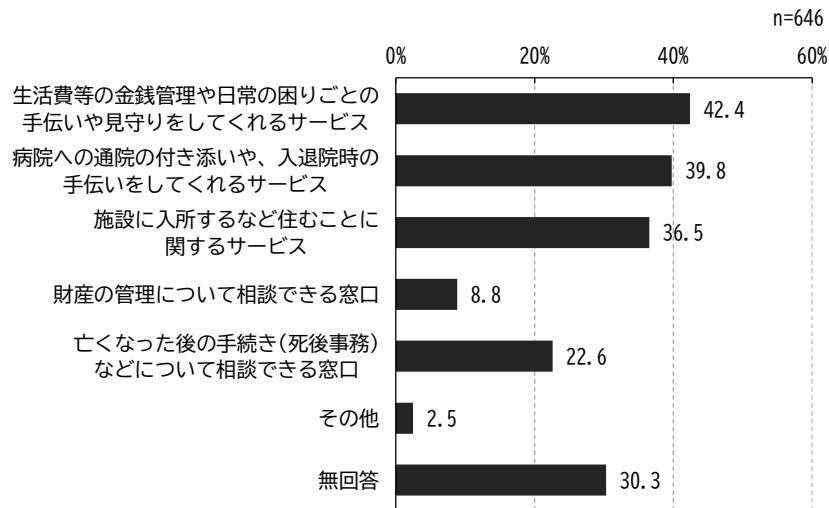
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	同居の家族・親族	別居の家族・親族	友人・知人	市役所	社会福祉協議会	地域包括支援センター	ケアマネジャー
男性-65～74歳(n=89)	59.6	47.2	14.6	10.1	5.6	7.9	12.4
男性-75～84歳(n=144)	63.2	45.8	9.7	19.4	3.5	16.0	20.1
男性-85歳以上(n=26)	46.2	65.4	3.8	11.5	7.7	15.4	23.1
女性-65～74歳(n=114)	50.0	53.5	10.5	19.3	8.8	28.9	24.6
女性-75～84歳(n=188)	44.7	58.5	14.4	12.2	6.9	29.3	28.7
女性-85歳以上(n=61)	29.5	68.9	14.8	9.8	4.9	34.4	29.5
あいとぴあエリア(n=178)	43.8	51.7	12.4	14.6	9.0	20.8	24.2
こまえ苑エリア(n=208)	57.2	54.8	14.4	15.9	7.2	28.8	22.6
こまえ正吉苑エリア(n=253)	49.0	55.3	10.7	13.8	3.2	19.8	22.1
総合事業対象者(n=22)	50.0	50.0	4.5	18.2	9.1	45.5	59.1
要支援認定者(n=269)	42.8	53.5	13.0	15.6	5.6	31.2	38.7
一般高齢者(n=322)	57.8	55.6	12.4	13.4	6.2	15.2	7.8
1人暮らし(n=225)	2.2	67.6	20.0	18.7	8.4	32.0	34.2
夫婦2人暮らし(n=256)	73.4	52.7	8.2	12.1	4.3	18.0	16.8
子との2世帯・その他(n=145)	82.1	38.6	9.0	12.4	5.5	17.2	14.5
経済的状況 苦しい(n=216)	42.1	50.5	15.3	21.3	8.3	25.5	27.8
経済的状況 ふつう(n=338)	54.4	54.1	10.9	11.5	5.3	23.4	21.0
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	51.5	64.7	14.7	8.8	2.9	17.6	16.2

	訪問看護・医療関係者	相談支援専門員	成年後見人等	高齢者等終身サポート事業所	その他	思いあたらぬ	無回答
男性-65～74歳(n=89)	9.0	2.2	1.1	1.1	0.0	6.7	6.7
男性-75～84歳(n=144)	10.4	2.8	1.4	3.5	2.1	2.8	5.6
男性-85歳以上(n=26)	7.7	0.0	0.0	3.8	3.8	0.0	3.8
女性-65～74歳(n=114)	10.5	4.4	1.8	3.5	2.6	1.8	7.0
女性-75～84歳(n=188)	8.5	3.2	0.0	4.8	1.1	1.6	8.0
女性-85歳以上(n=61)	18.0	8.2	0.0	6.6	3.3	1.6	3.3
あいとぴあエリア(n=178)	14.0	5.6	0.0	2.8	2.2	1.7	9.6
こまえ苑エリア(n=208)	12.0	3.8	1.0	4.8	1.9	2.4	3.8
こまえ正吉苑エリア(n=253)	5.9	1.6	1.2	3.6	1.6	3.6	7.5
総合事業対象者(n=22)	0.0	9.1	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0
要支援認定者(n=269)	13.0	4.1	0.7	3.0	2.2	2.2	5.6
一般高齢者(n=322)	9.0	2.8	0.9	4.7	0.9	3.1	7.8
1人暮らし(n=225)	12.9	5.3	1.8	5.3	4.9	4.0	2.2
夫婦2人暮らし(n=256)	8.6	2.7	0.4	3.9	0.0	2.0	9.4
子との2世帯・その他(n=145)	9.7	2.1	0.0	0.7	0.7	1.4	9.0
経済的状況 苦しい(n=216)	9.7	3.2	0.9	2.8	3.2	4.2	3.7
経済的状況 ふつう(n=338)	9.2	3.3	0.6	3.8	1.5	2.4	8.6
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	17.6	5.9	1.5	4.4	0.0	0.0	7.4

問9（2）同居の家族・親族等で頼れる人がいない場合や、仮に今後、そうなられた場合に生活を続けていく上で、特にどのような支援があれば安心だと思いますか（複数回答）

「生活費等の金銭管理や日常の困りごとの手伝いや見守りをしてくれるサービス」が42.4%と最も多く、次いで「病院への通院の付き添いや、入退院時の手伝いをしてくれるサービス」が39.8%、「施設に入所するなど住むことに関するサービス」が36.5%、「亡くなった後の手続き（死後事務）などについて相談できる窓口」が22.6%となっています。

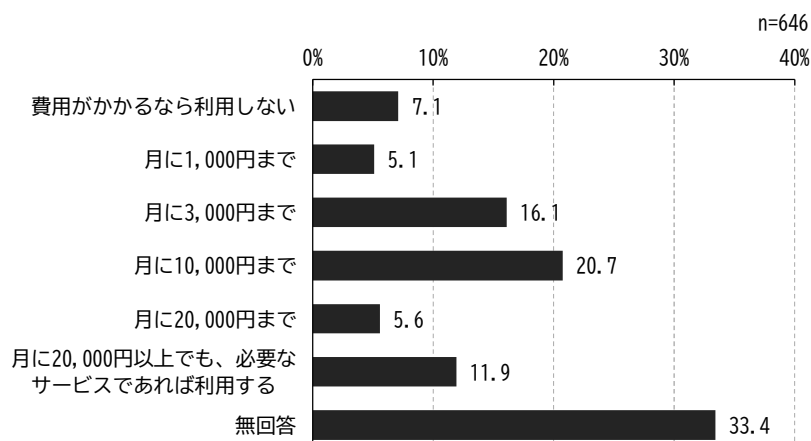


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	日常生活費等の金銭管理や日常の困りごとの手伝いや見守りをしてくれるサービス	病院への通院の付き添いや、入退院時の手伝いをしてくれるサービス	施設に入所するなど住むことに関するサービス	財産の管理について相談できる窓口	亡くなった後の手続き(死後事務)などについて相談できる窓口	その他	無回答
男性-65～74歳(n=89)	41.6	37.1	36.0	23.6	30.3	1.1	21.3
男性-75～84歳(n=144)	41.0	40.3	42.4	6.3	26.4	2.8	29.9
男性-85歳以上(n=26)	42.3	46.2	34.6	3.8	19.2	0.0	34.6
女性-65～74歳(n=114)	47.4	43.0	36.0	8.8	22.8	3.5	28.1
女性-75～84歳(n=188)	41.5	35.6	33.0	5.3	18.1	3.2	34.6
女性-85歳以上(n=61)	34.4	44.3	36.1	3.3	16.4	1.6	36.1
あいとぴあエリア(n=178)	42.7	42.1	37.1	10.1	21.3	2.2	30.3
こまえ苑エリア(n=208)	45.7	43.3	37.5	6.3	22.6	2.9	27.4
こまえ正吉苑エリア(n=253)	38.7	35.2	34.8	9.5	22.9	2.4	33.6
総合事業対象者(n=22)	50.0	50.0	50.0	4.5	40.9	9.1	9.1
要支援認定者(n=269)	44.6	45.0	37.2	8.9	21.2	2.6	29.7
一般高齢者(n=322)	41.3	36.0	35.7	9.0	22.4	2.2	30.4
1人暮らし(n=225)	41.3	41.3	37.8	8.0	23.6	3.1	24.4
夫婦2人暮らし(n=256)	46.1	38.3	37.1	9.8	23.4	2.0	30.9
子との2世帯・その他(n=145)	38.6	40.7	35.2	8.3	20.0	2.1	36.6
経済的状況 苦しい(n=216)	44.4	40.7	39.4	7.4	28.2	4.2	26.4
経済的状況 ふつう(n=338)	42.3	39.9	34.3	8.6	20.1	1.5	34.0
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	35.3	35.3	36.8	14.7	13.2	2.9	29.4

問9（3）上記の間で選択した1から3までの支援（見守り、家事支援、病院の入退院時の支援など）について、費用が自己負担の場合、あなたは月々いくらくらいまでなら利用したいと思いますか

「月に10,000円まで」が20.7%と最も多く、次いで「月に3,000円まで」が16.1%、「月に20,000円以上でも、必要なサービスであれば利用する」が11.9%、「費用がかかるなら利用しない」が7.1%、「月に20,000円まで」が5.6%となっています。



<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	費用がかかるなら利用しない	月に1,000円まで	月に3,000円まで	月に10,000円まで	月に20,000円まで	月に20,000円以上でも、必要なサービスであれば利用する	無回答
男性-65～74歳(n=89)	12.4	5.6	21.3	18.0	3.4	14.6	24.7
男性-75～84歳(n=144)	6.9	7.6	9.7	16.0	7.6	18.1	34.0
男性-85歳以上(n=26)	7.7	0.0	15.4	15.4	15.4	15.4	30.8
女性-65～74歳(n=114)	5.3	9.6	19.3	28.9	0.9	6.1	29.8
女性-75～84歳(n=188)	5.9	2.1	18.1	22.3	6.4	6.9	38.3
女性-85歳以上(n=61)	3.3	1.6	9.8	18.0	8.2	19.7	39.3
あいとびあエリア(n=178)	6.2	3.4	21.9	20.8	6.2	10.1	31.5
こまえ苑エリア(n=208)	5.3	5.3	12.5	24.0	6.3	13.0	33.7
こまえ正吉苑エリア(n=253)	8.3	6.3	15.0	17.8	4.7	12.3	35.6
総合事業対象者(n=22)	0.0	4.5	18.2	22.7	4.5	9.1	40.9
要支援認定者(n=269)	6.7	5.9	18.6	20.4	5.2	11.5	31.6
一般高齢者(n=322)	6.8	4.7	14.6	21.4	5.6	13.0	33.9
1人暮らし(n=225)	8.9	6.2	21.3	19.6	4.9	11.6	27.6
夫婦2人暮らし(n=256)	6.6	4.3	12.9	21.5	7.0	12.1	35.5
子との2世帯・その他(n=145)	4.1	5.5	15.9	20.7	4.8	12.4	36.6
経済的状況_苦しい(n=216)	13.0	7.9	21.8	17.6	4.6	2.8	32.4
経済的状況_ふつう(n=338)	3.6	4.4	14.5	22.8	6.8	12.1	35.8
経済的状況_ゆとりがある(n=68)	1.5	0.0	7.4	19.1	4.4	41.2	26.5

問9 (4) あなたは、「あんしん未来事業 (単身高齢者等支援事業)」をご存じですか

「知っている」が5.7%、「知らなかった」が82.0%となっています。



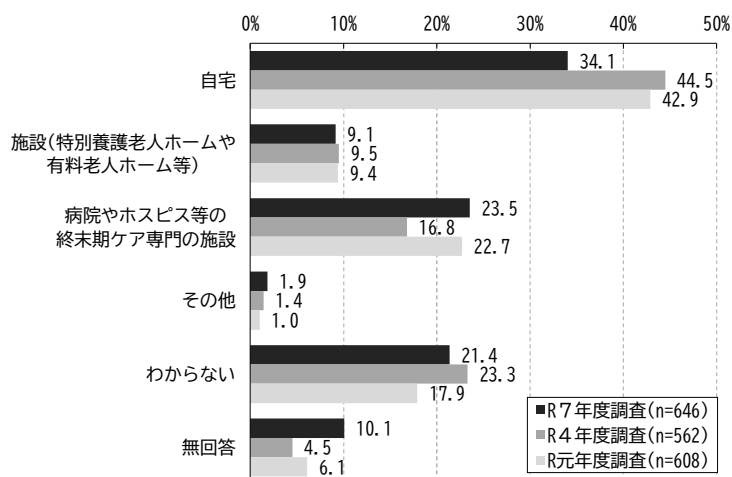
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



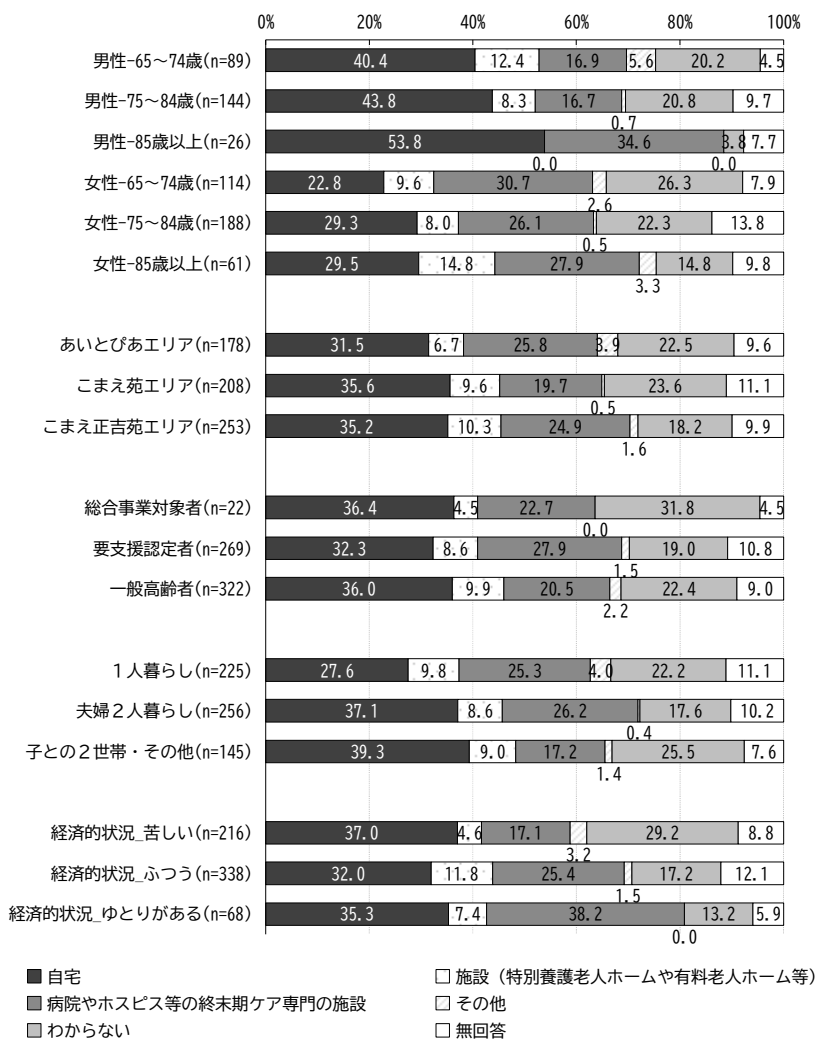
問10 終末期ケアや終活について

問10(1) あなたは、ご自分の人生の最終段階が近づいたとき（いわゆる看取りの時期）をどこで過ごしたいと考えていますか

「自宅」が34.1%と最も多く、次いで「病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設」が23.5%、「わからない」が21.4%、「施設（特別養護老人ホームや有料老人ホーム等）」が9.1%、「その他」が1.9%となっています。



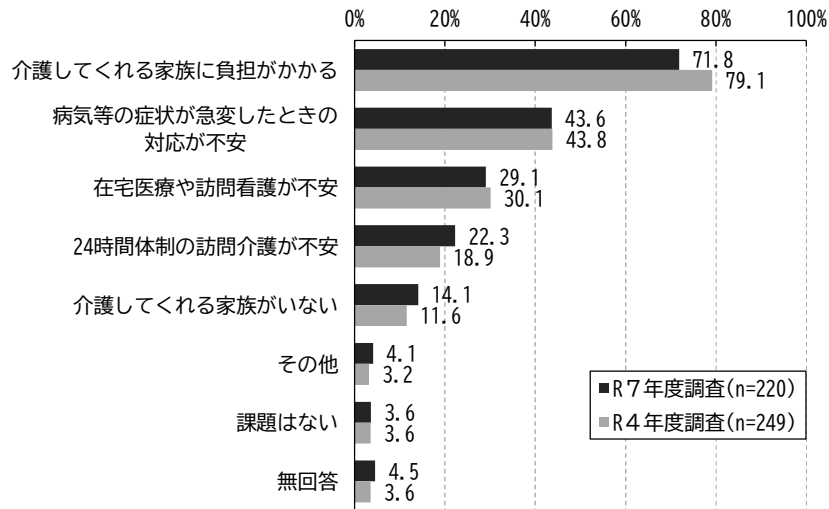
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



【(1)で「1. 自宅」の方のみ】

問10(1)① 自宅で最期まで過ごしたいと思ったときに、課題と思うことは何ですか
(複数回答)

「介護してくれる家族に負担がかかる」が71.8%と最も多く、次いで「病気等の症状が急変したときの対応が不安」が43.6%、「在宅医療や訪問看護が不安」が29.1%、「24時間体制の訪問介護が不安」が22.3%、「介護してくれる家族がいない」が14.1%となっています。



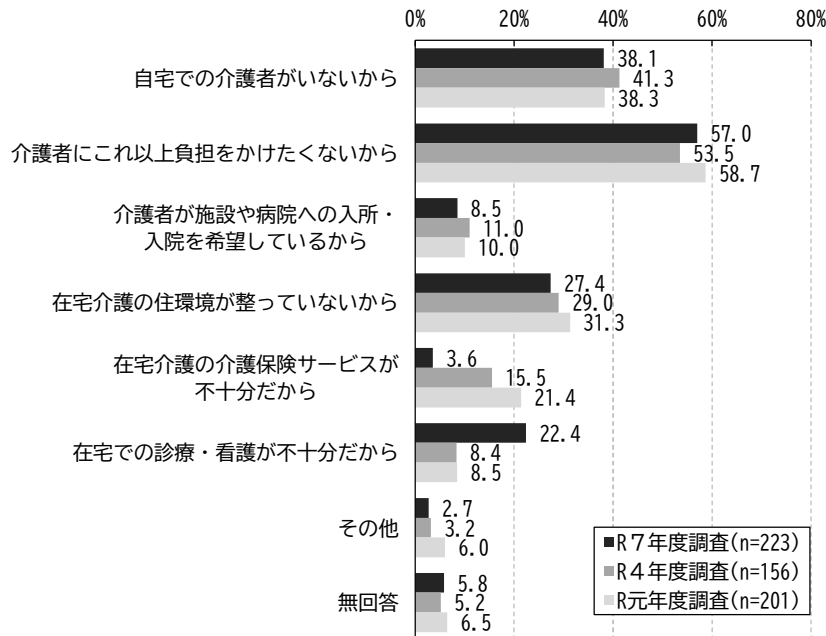
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	介護してくれる家族に負担がかかる	病気等の症状が急変したときの対応が不安	在宅医療や訪問看護が不安	24時間体制の訪問介護が不安	介護してくれる家族がいない	その他	課題はない	無回答
男性-65~74歳(n=36)	77.8	38.9	19.4	13.9	8.3	0.0	0.0	2.8
男性-75~84歳(n=63)	71.4	49.2	33.3	23.8	11.1	3.2	6.3	6.3
男性-85歳以上(n=14)	85.7	42.9	35.7	14.3	14.3	0.0	0.0	7.1
女性-65~74歳(n=26)	73.1	34.6	26.9	26.9	11.5	11.5	7.7	7.7
女性-75~84歳(n=55)	63.6	43.6	25.5	23.6	23.6	5.5	1.8	0.0
女性-85歳以上(n=18)	72.2	38.9	27.8	27.8	16.7	0.0	5.6	5.6
あいとびあエリア(n=56)	75.0	42.9	33.9	23.2	16.1	3.6	0.0	7.1
こまえ苑エリア(n=74)	62.2	48.6	35.1	32.4	17.6	6.8	5.4	5.4
こまえ正吉苑エリア(n=89)	77.5	39.3	20.2	12.4	10.1	2.2	4.5	2.2
総合事業対象者(n=8)	62.5	37.5	37.5	50.0	25.0	0.0	12.5	0.0
要支援認定者(n=87)	66.7	51.7	27.6	23.0	18.4	8.0	3.4	5.7
一般高齢者(n=116)	78.4	37.1	28.4	20.7	11.2	0.9	2.6	4.3
1人暮らし(n=62)	43.5	37.1	25.8	21.0	40.3	11.3	3.2	3.2
夫婦2人暮らし(n=95)	77.9	43.2	31.6	21.1	5.3	2.1	5.3	5.3
子との2世帯・その他(n=57)	91.2	50.9	28.1	24.6	1.8	0.0	1.8	5.3
経済的状況 苦しい(n=80)	70.0	53.8	35.0	26.3	21.3	6.3	1.3	0.0
経済的状況 ふつう(n=108)	71.3	39.8	23.1	21.3	11.1	3.7	6.5	6.5
経済的状況 ゆとりがある(n=24)	75.0	29.2	33.3	20.8	8.3	0.0	0.0	8.3

【(1)で「2. 施設」「3. 病院やホスピス等」「4. その他」の方のみ】

問10(1)② 自宅以外で看取りの時期を過ごしたいと考える理由は何ですか(複数回答)

「介護者にこれ以上負担をかけたくないから」が57.0%と最も多く、次いで「自宅での介護者がいないから」が38.1%、「在宅介護の住環境が整っていないから」が27.4%、「在宅での診療・看護が不十分だから」が22.4%、「介護者が施設や病院への入所・入院を希望しているから」が8.5%となっています。

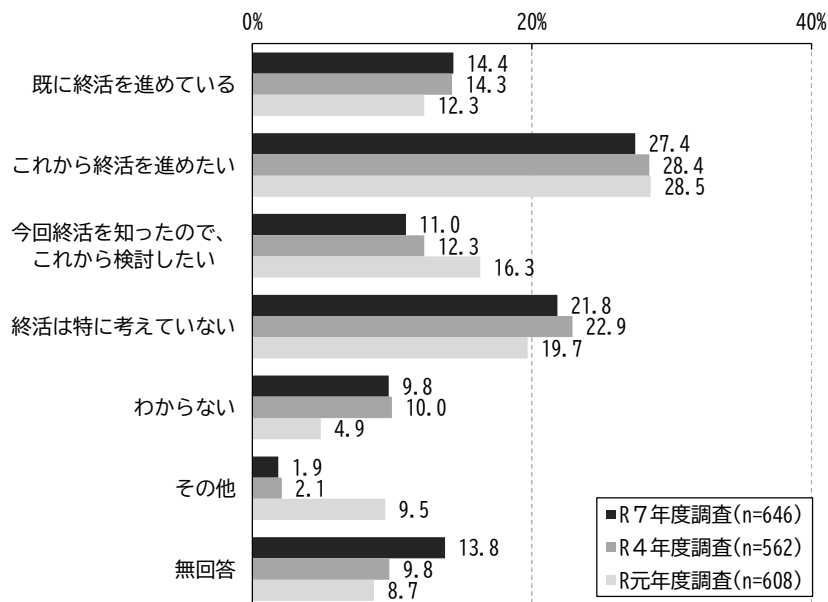


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	自宅での介護者がいないから	介護者にこれ以上負担をかけたくないから	介護者が施設や病院への入所・入院を希望しているから	在宅介護の住環境が整っていないから	在宅介護の介護保険サービスが不十分だから	在宅での診療・看護が不十分だから	その他	無回答
男性-65~74歳(n=31)	29.0	48.4	6.5	25.8	3.2	29.0	3.2	12.9
男性-75~84歳(n=37)	32.4	59.5	10.8	29.7	2.7	24.3	0.0	5.4
男性-85歳以上(n=9)	33.3	44.4	0.0	33.3	0.0	22.2	11.1	11.1
女性-65~74歳(n=49)	38.8	59.2	10.2	28.6	6.1	24.5	6.1	0.0
女性-75~84歳(n=65)	44.6	60.0	9.2	27.7	4.6	21.5	1.5	4.6
女性-85歳以上(n=28)	35.7	60.7	7.1	17.9	0.0	10.7	0.0	10.7
あいとびあエリア(n=65)	41.5	53.8	6.2	33.8	4.6	27.7	4.6	3.1
こまえ苑エリア(n=62)	30.6	61.3	8.1	24.2	1.6	17.7	1.6	6.5
こまえ正吉苑エリア(n=93)	39.8	57.0	10.8	24.7	4.3	22.6	2.2	7.5
総合事業対象者(n=6)	50.0	66.7	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
要支援認定者(n=102)	47.1	52.0	8.8	24.5	4.9	22.5	1.0	5.9
一般高齢者(n=105)	28.6	62.9	6.7	30.5	2.9	24.8	4.8	5.7
1人暮らし(n=88)	61.4	40.9	9.1	26.1	3.4	17.0	4.5	5.7
夫婦2人暮らし(n=90)	21.1	74.4	10.0	32.2	4.4	28.9	2.2	1.1
子との2世帯・その他(n=40)	25.0	57.5	2.5	20.0	2.5	22.5	0.0	15.0
経済的状況 苦しい(n=54)	50.0	44.4	7.4	18.5	1.9	18.5	5.6	11.1
経済的状況 ふつう(n=131)	33.6	58.8	9.2	31.3	5.3	23.7	2.3	4.6
経済的状況 ゆとりがある(n=31)	25.8	71.0	6.5	25.8	0.0	29.0	0.0	3.2

問10(2) ご自分の人生の最終段階が近づいたときに備えて、エンディングノート等を利用した「終活」について考えたり、実際に進められていますか

「これから終活を進めたい」が27.4%と最も多く、次いで「終活は特に考えていない」が21.8%、「既に終活を進めている」が14.4%、「今回終活を知ったので、これから検討したい」が11.0%、「わからない」が9.8%となっています。



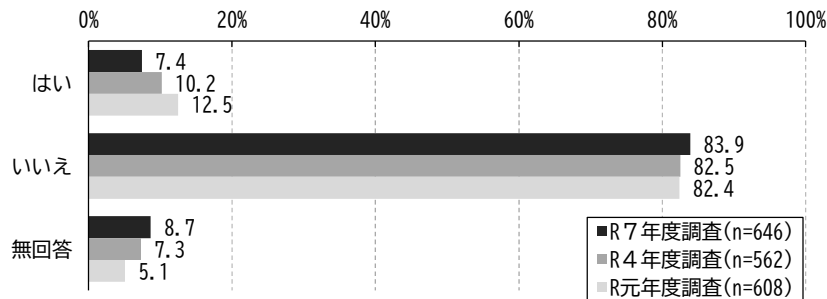
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

	既に終活を進めている	これから終活を進めたい	今回終活を知ったので、これから検討したい	終活は特に考えていない	わからない	その他	無回答
男性-65~74歳(n=89)	9.0	28.1	12.4	28.1	14.6	0.0	7.9
男性-75~84歳(n=144)	11.1	20.1	12.5	27.1	13.9	1.4	13.9
男性-85歳以上(n=26)	11.5	19.2	23.1	30.8	0.0	3.8	11.5
女性-65~74歳(n=114)	16.7	33.3	7.9	19.3	9.6	4.4	8.8
女性-75~84歳(n=188)	17.0	29.3	11.2	14.4	6.9	1.6	19.7
女性-85歳以上(n=61)	21.3	37.7	4.9	16.4	6.6	0.0	13.1
あいとびあエリア(n=178)	12.9	24.2	12.9	22.5	12.9	2.2	12.4
こまえ苑エリア(n=208)	16.3	29.8	12.5	17.3	9.1	1.4	13.5
こまえ正吉苑エリア(n=253)	14.2	28.1	8.3	24.5	8.3	2.0	14.6
総合事業対象者(n=22)	18.2	22.7	0.0	22.7	9.1	0.0	27.3
要支援認定者(n=269)	18.2	25.7	11.5	19.0	8.6	2.2	14.9
一般高齢者(n=322)	12.1	29.5	11.5	23.9	11.2	1.9	9.9
1人暮らし(n=225)	17.8	28.0	9.8	18.2	10.2	1.8	14.2
夫婦2人暮らし(n=256)	15.2	29.3	13.3	19.1	9.4	2.3	11.3
子との2世帯・その他(n=145)	9.0	26.2	8.3	30.3	10.3	1.4	14.5
経済的状況 苦しい(n=216)	10.6	25.0	10.6	23.6	13.4	1.4	15.3
経済的状況 ふつう(n=338)	15.4	28.7	10.7	20.4	8.3	2.1	14.5
経済的状況 ゆとりがある(n=68)	25.0	25.0	14.7	23.5	4.4	1.5	5.9

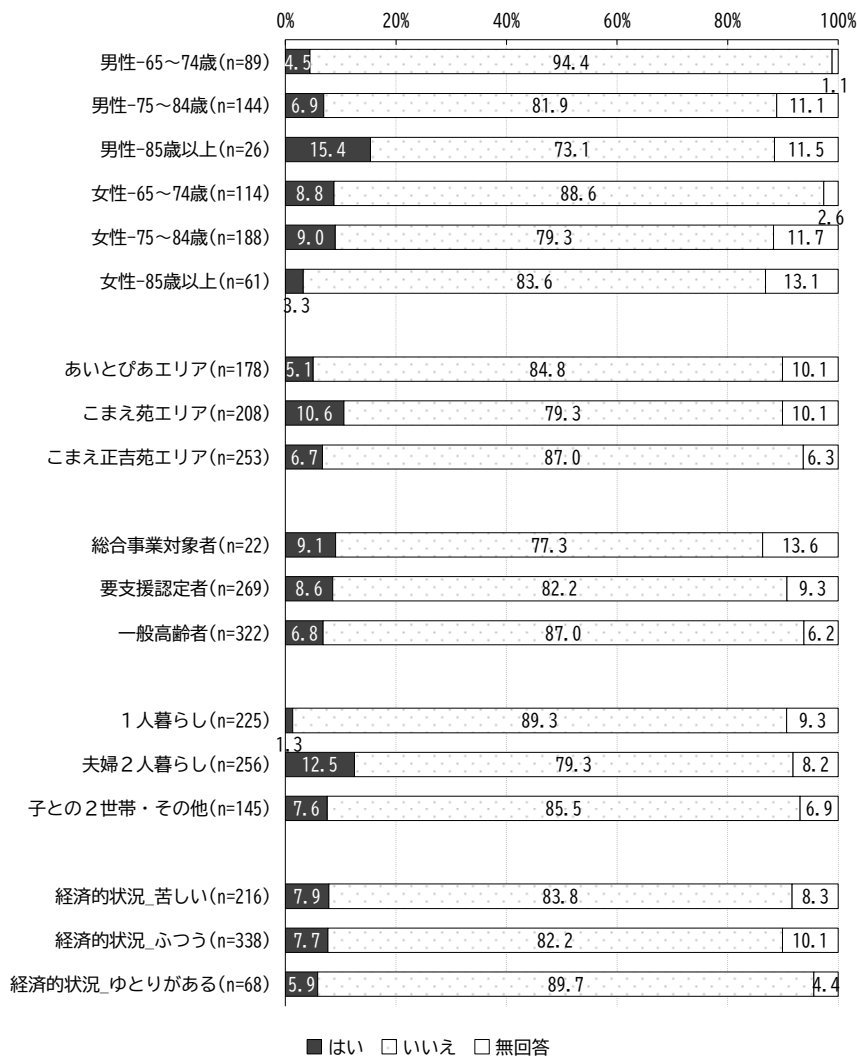
問 11 認知症にかかる相談窓口の把握について

問 11 (1) 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか

「はい」が7.4%、「いいえ」が83.9%となっています。

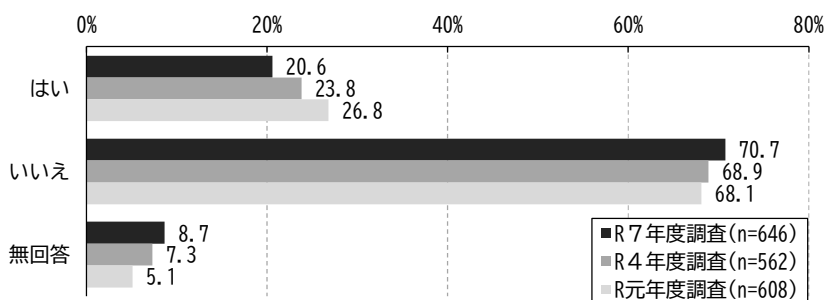


<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>

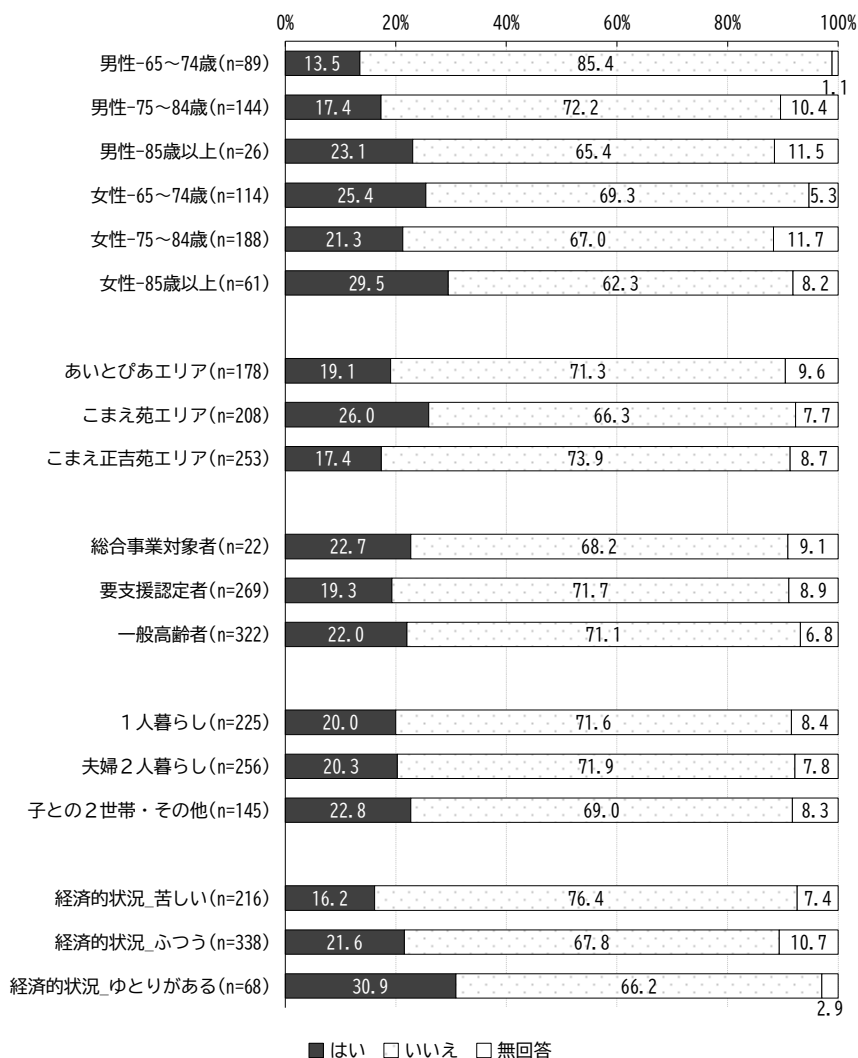


問 11 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

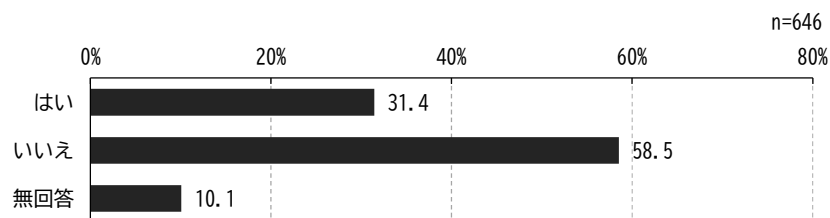
「はい」が20.6%、「いいえ」が70.7%となっています。



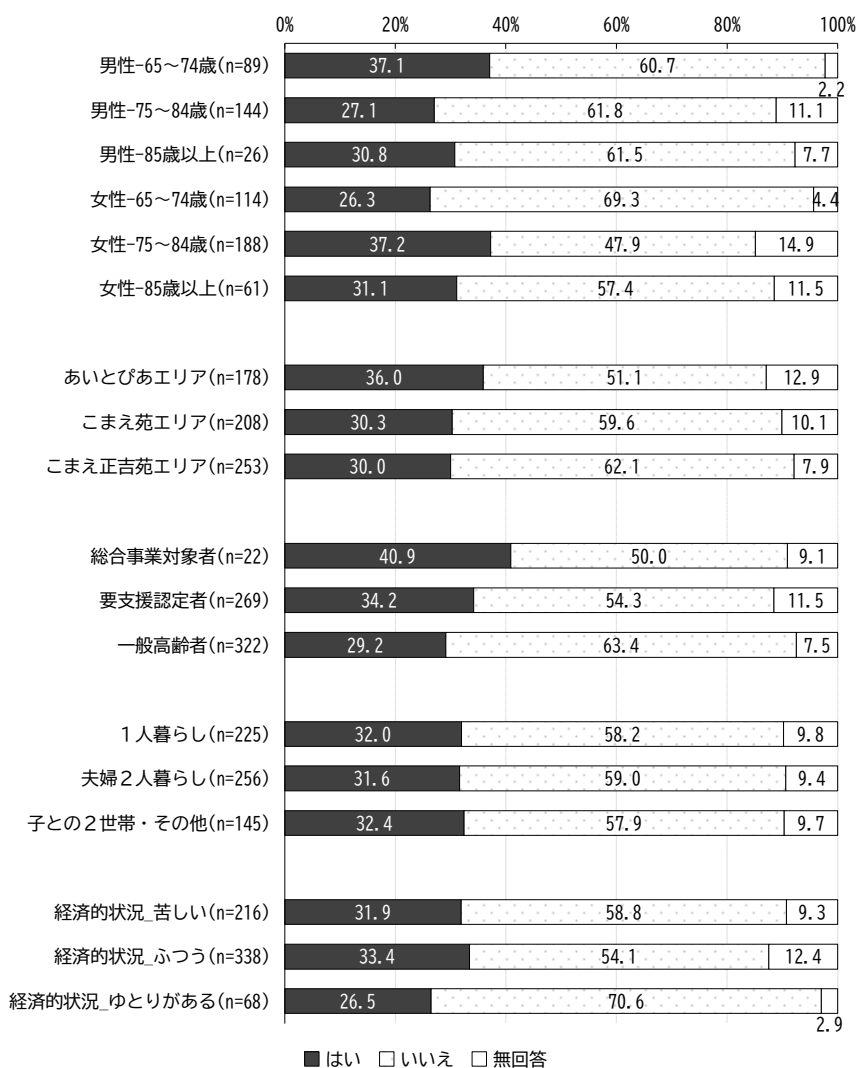
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



問 11 (3) ご自身の物忘れや認知機能などについて、検査を受けてみたいと思いますか
「はい」が31.4%、「いいえ」が58.5%となっています。



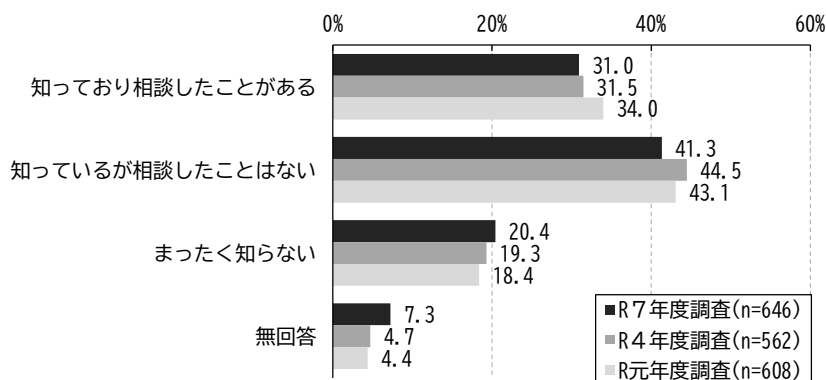
<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



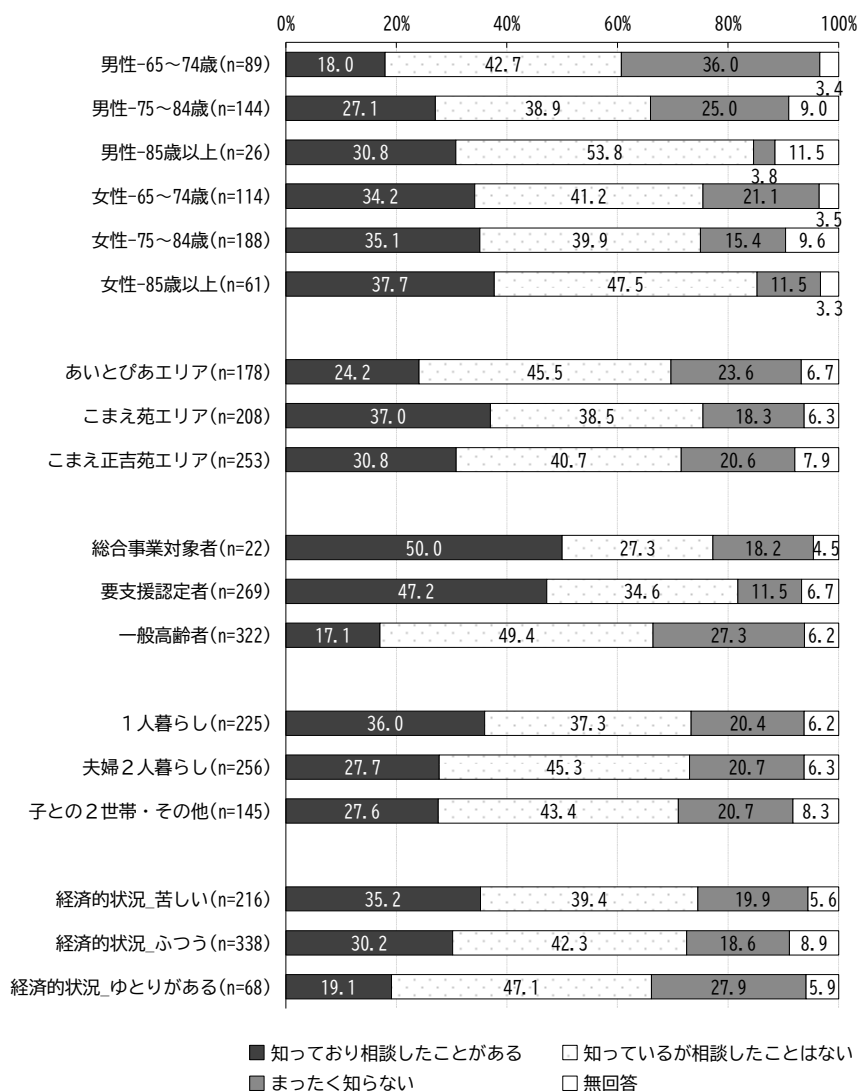
問 12 福祉施策について

問 12 (1) 最寄りの地域包括支援センター（あいとぴあ・こまえ正吉苑・こまえ苑）が、高齢者介護等に関する相談窓口となっていることを知っていますか

「知っているが相談したことはない」が41.3%と最も多く、次いで「知っており相談したことがある」が31.0%、「まったく知らない」が20.4%となっています。



<性×年齢・居住エリア・認定区分・家族構成・経済的状況別クロス集計>



問12(2) 今後、高齢者の保健福祉関係で市が取り組むべきことなどについて、何かご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

■施設・住まい（老人ホーム・居住環境）

- 高齢者の数がどんどん増えてくると思うので施設の充実を望みます。前向きに考えて下さっていること感謝します。
- 狛江市内に市民の為の特養施設がほしい。
- 神奈川県等には、グループホームという割安で設備のいい老人ホームがあるように聞きます。市が中心になって、誰もが頼れるようなホームをつくってください。
- 自宅にお風呂が無いので調布市の梅のさと（リハビリセンター）を利用しています。そのような施設が狛江市にあればよい。
- この先終活を迎える前、認知症などになった場合安い施設などに入りたい。
- 国民年金者でも入居（すぐに）出来る老人ホームが多くあったらと思っている。
- 狛江にもっと特別養護老人ホームを増やしてほしい。入れるまで何年も待ったり、すぐに入れないと聞いているから。
- 特別養護老人ホームを増やしてほしい。体が不自由になった時、安心して特養に入りたいので。
- 自分がもし倒れたりしたら、結構している息子に世話になってもらいたくないので、施設に入れるようにしてほしい。
- 施設に入りたいと思ったとき、どのくらい待機が必要なのか。早くから予約が必要なのか。教えてもらえるのでしょうか。
- 市営の老人ホーム増設と入居費用の低額化で、年金生活者でも容易に、安心して入居できるような体制を構築して欲しい。
- 最近TVで見て、高齢で一人暮らしになった人同士が、シェアハウスのような家に一緒に住んで、各々自分の部屋もあり、リビングで集まったり食事を共にもできたり、また年代も幅を持たせ、60～70代～80代～90代が混じって生活をする。1人暮らしで一番不安なのは、日中～夜中1人の時に突然具合悪くなったとき、連絡も出来ず、そのままになるのでは？そういうとき自分より若い人や仲間が、気付いてくれ、医療につなげてくれると安心、普段は自分の事は自分でできるので、施設にはまだ入りたくないとき、外出も自由、そういう施設があると嬉しい。
- 1人暮らしの現状では、在宅介護はむずかしいと思う。介護保険料があがっても、安心して在宅療養できれば、有料老人ホームなどの選択はしない。自身も娘も障害者なので、結局孫世代に世話になると思うので、身の丈にあった施設等を見学しています。（多分特養には入れないので）市というか、国かもしれませんが、もう少し安価な老人ホームが欲しい。
- せめて自分の年金（国民年金と亡夫の年金）で過ごせるホームがあればいいと思う。今は息子夫婦の援助を受けています。

■介護サービス・医療

- 通院が出来なくなった時の対応を考えています。
- デイサービス、運動したりゲームをしたりする場所を多くの方が利用出来るようにしてください。

- 主人が介護2ですけど、介護3には、なかなか入れません。自分が面倒見ることに頑張っていますが、限度があります。
- 週一回デイサービス利用しています。送迎バスは老人にはとても嬉しいことです。費用も安くいつまでも続いてほしいです。
- 介護認定に時間がかかりすぎると思います。在宅介護のとき、医療費等が思ったより高かった（時間帯により費用がちがう等知らないこともあった）。
- 介護そのものはまだ利用していませんが、高齢になると失禁が多いので（病気の症状で）、介護保険から少しでも補助があると助かります。
- 今後は、親子断絶や少子化などで、親子団らんが、全くない社会が形成されていくと思います。そのために犯罪も増加している傾向にあります。社会は予想以上に一変していくものと思います。このような社会変化を予想して、市としては現状の福祉施策を更に強化していただきたい。どなたでも、真面目な価値観をもっていただきたい。そういう社会を望みたい。
- 精神障害者の介護を支持する。施設、サービスの充実。
- 狛江市認定ヘルパー講座、初任者研修など、自己負担があまりかからず、介護資格を得られることは、「広き門より入る」ことになり、介護分野に仕事を得るには、よいと思いましたが、それにより、身体を壊すことになり、すべて、仕事に到るまでは、費用はかからずとも、身体を壊してからは、仕事どころか医療費がかかり、しかも不自由な身体となり、健康が一番の財産と認識しました。税金で、介護分野の人材を増やす、ということより、やはり「狭き門より入る」方法で、自らの選択により、介護人材となるという強い意思により、介護人材となる方が所得を増やすことにもつながる（人々の意識も同意する方向となる）のだと思われます。
- もっと福祉を増やして。お金のない人も、心配しないで低金額で入れるようにできたらいいなと思います。
- 高齢になる前の壮年の人々に対して、心身共に介護予防の為の準備を促す方法ができればと思います。
- 何事も有料なので利用しにくい。
- 早朝や夜の遅い時間でも来てくれるヘルパーがいたら在宅も心強い施設と在宅がかい離しないような取り組み、交流の機会学びの機会。これから増々高齢者、要介護者が増えていく一方、年金受給額は多いとは言えない年代になる。従来型の特養の利用料金も10年前に比べると高くなっています。年金内で使えるよう、どうしたらよいのでしょうか、わかりません。

■経済的支援・負担軽減

- 高齢者の人達の年金が少ないからお金がかからないようにしてくださいお願いします。
- 友人ですでに施設に入居している人々がいるが、費用が非常に高額である、訪問介護を充実してほしい。また市の施設について周知してほしい。
- 年金生活者にとって医療機関に複数通院している場合、一カ月当たり、一カ所6,000円を超えたときのみ医療費補助が支給されるという制度だと該当せず補助が支給されず生活が苦しい。
- 色々なサービスを利用するにあたり料金がかかりますが、収入が年金のみなので、できるだけ低料金で使用できるようにしていただきたいと思います。

- 老人ホームに入居したくても費用が高過ぎます。とっても無理です。

■相談・情報提供（アクセス・周知）

- 役所の発行する、文書（納税、公報など）の活字をもっと大きくしていただきたい。
- 福祉施設は、なかなか入居できないと聞いています。そういった情報をもっと知りたいと思います。
- 腰痛や歩き方などに関する“リハビリ”を目的とした運動の場の提供。
- 現在及び今後の取り組みについて、もっと具体的に情報を開示する。見学会などでの柔軟な対応も望ましい。
- 狛江市に住んで良かったと思える終活ができたらと思います。相談窓口が様々あって少し安心、本当に困るのはこれからだと思うが、今はすぐに何かをとという考えが思いつかないです。幸いにも子供家族も近くに住んでいるので、のんきなのだが、できるだけ負担をかけずに生きて、どうしても時は色々と相談したいと思っています。
- 介護4の夫が入院中のおむつ、在宅になってからのおむつもかなりの量を自費で購入しましたが、あとで区で負担してくれるとのことを友人から聞きましたが、そういう面での種々な情報がよくわからない人が多いのではないかと思います。
- あんしん未来事業に狛江市が取り組んでいることを、NHKテレビのニュースで知りました。実際にどのように機能しているか、利用者の感想など広報し、高齢者の不安に対応していただきたいと思います。
- 電磁波過敏や化学物質過敏症で、人とのつながりが困難で孤立してます。情報収集もできません。災害時の避難場所にも居られません。この実態を知ってほしいです。
- これから考えて行きます。このような調査はネットでお願いしたいです。またスマホがないのでQRコードだけの検索方法はやめてほしいです。よろしくお願いいたします。
- 息子と同居の場合、介護支援が受けにくいときいているのが心配。
- 介護審査は体が悪くなった時は、いつでも審査に来てもらえますか？審査は公平ですか？
- 気楽に相談できる窓口があれば、ありがたい。ネットでの相談でもOKです。
- 現在のところ、夫婦2人介護のお世話なく過ごす事が出来ています。いずれその時期が来た時のケアマネジャーさんを、どのようにお願い選択出来るのかが不安です。
- もっと気軽に相談が出来ることをみんなに知らせてほしいと思います。
- 何か起きた時、すぐに相談出来る窓口（電話）があると心強いです。いつ何が起きるか分からない時代ですから。老人は、絶えず体調不良と精神的不安はつきものですので、頼れる人、場所があると心強いです。
- いろいろ有りますが、身近に相談のできる人が居るのが、安心なので、そのような場所が増えるといいと思います。
- 親身なる相談
- 何でも質問に快く答えてほしい
- 自分自身がどういう状態であるかを把握できていない。（状態を）知るのも不安、また、センターや窓口までいく術を知らない。
- 自分で相談をする事が出来る所を調べようと思いますが、中々できず困っています。80歳以上は個別に聞き取りなどをしていただくと助かります。
- 身内がいてもそれぞれの思惑があり、迷惑もかけたくないので手助けがほしい。困ったことがあったときの窓口をくわしく知りたい。

- 健康に過すための食事、運動、趣味等なんでもくわしく知らせて教えてほしい。病気に気づくための大切な物事等なんでもくり返して話すなり記事として伝えて下さい。カタカナ語はわからないのでなるべくやさしい言葉で、ワクチン（コロナ、インフルエンザ等）についても費用を含めて教えてほしいです。
- 予防医療等のセミナー、確定申告の相談会、セミナー、スマホやパソコン等の犯罪を防止する為のセミナー、重量のある家具の移動や処理（ゴミ出し）、リフォーム会社等を市が指定して相談できる窓口が必要。

■移動・交通手段

- 押し車で歩くの疲れるから何か乗り物がないか、いつも考えてますが、どこに行ったら見られるかわからない。バスにわが家の前から乗り物に乗ればもっと行動範囲が変わると思う。
- 移動手段・交通手段を増やしてほしい。
- 歩く事が不自由になった時、出かける事が困難になるので、もっときめ細やかな狛バスがあれば良いと思う。バス停まで遠くて利用しにくい。
- 病院への通院時などにタクシー券を援助していただけますと助かります。（何割かの負担金が有っても良いので、月に4回分くらいの助けがあればありがたいです）。「狛バス」の往路だけでなく、復路コースがあれば便利だと思います。
- 公共の便（バス等）足がなく外出が不可能なことが多い。例えば、最寄りの駅までの足、公共施設等に出向く手段。
- 歩行困難で有料老人ホームに入居して2年です。介護タクシーで行きたいところに行けるよう、市の援助を望みます。

■見守り・安全・緊急対応

- TVで横須賀市の事例が紹介された、単身者の非常時の連絡先登録制度の取り組み。
- 狛江団地は高齢者で体の不自由な方、精神的に不安定な方が多いため、週1~2回の訪問声かけ、状況のわかる相談支援相談員の見回りがあると良いと思います。
- 私は「狛江市救急代理通報システム」を利用させていただいています。非常に安心感があります。このシステムを、基準をゆるめて、多くの独居老人の方々に使用できるように配慮をお願いします。
- もう何十年も前のことですが、他市で一人住まいの老人にヤクルトを毎日配って、次の日それを取ってない場合、役所へ連絡するという見守りの制度があった。1人住まいは最後が心配です。老人見守りの制度があると安心なのですが。
- 市内在住の一人暮らしの高齢者（65歳以上）であって、生活保護被保護者かつ軽度障害以上の障害者、また、後期高齢者であって本人申請の出来ない（認知症の疑いのある）状況にある一人暮らしの見守りや生活支援等の福祉支援が足りていないように見受けられるので、福祉に関する機関と連絡調整等を増やしてはいかがでしょうか。
- もしできるなら、週一回でも無料での安否確認の制度があったら良いなと切に感じております。
- 私の地域では安心、安全のための見回りの方が、今まで1度来ただけです。市での福祉施策では、どのようにしていますか。会っても挨拶をかわす事も無く、ご自分の仕事が終わっているのかと疑問です。

- 自分が高齢になって感じた事なのですが、数カ月に1回ぐらい声をかけていただけると、とっても安心するのですが大変ですよね。
- ご近所の高齢の女性で明らかに認知症の症状と見受けられる方がいます。同居している息子さんがいるため、きっと支援もされていないと想像しています。同居の家族がいても、高齢者への声かけをお願いしたいです。

■健康づくり・予防

- 和泉本町には健康づくり活動やその他グループが無いのでそういうものを作ってほしい。
- スポーツジムで中負荷のトレーニングを理学療法士等のアシストにより行うことを介護保険の適用下で行えれば幸い。心身機能改善になるのではと考える。現状のデイケアセンターは充分でないと思う。
- 年々高齢者が多くなってきてる現在、少しずつ自分の行動が難しくなってきます。市の財政も大変と理解しつつ、デイサービスとして、老人も変化のある時間（例として歌、折り紙、お手玉、トランプ等）、小さな刺激として楽しみ方はいかがでしょうか？
- サークル活動の拡充（有料可）や健康寿命を延ばす取組み（有料可）
- イベント等には感心を持っていますので、今後の企画を楽しみにしています。
- 65歳の高齢者に「日記帳」的なものを配布するとよい。自分の人生365日なにかを書き留めておくのに市販のものでなく、65歳以上に参考となるようなものを、市の企画担当の従来のノウハウを注力して毎年配布すれば、それをもらった人は、毎日自分の人生を見直すことで、認知症の予防にも役立つと思う。狛江の市民として狛江独自の視点で作ることがミソで、それを見るとなんとなく楽しく一年を送れるようなものを、今までの経験を生かして創造的なものを作ると喜ばれると思う。狛江市便利帳・老人となってから注意すべきこと、これからの生き方など役立つ情報が網羅されている等、他の地域がうらやましくなるようなものを考えてほしい。
- スポーツジム（狛江市総合体育館にあったような）を増やす。
- プール歩行訓練ができる施設の設置。
- あいとぴあセンターのプールを利用しているが、半年ごとに抽選で持続できないので大変不満です。もっとプールを利用したいです。

■交流・居場所づくり

- 福祉を学ぶ学生さんに、独居高齢者のお宅訪問して寂しさの改善、スマホの使い方を教えたり、話し相手になるサービスをしたらどうか。フレイル予防の安全な体操を15分教えるなどでも良い。認知症かどうかも分かるし、お互いのメリットがあると思う。（学生にとっては在宅高齢者福祉の学び。地域にとっては、独居老人の安否確認）
- 居場所づくり。飲食の提供（有料）又は、持ち込みもありで一人でも気軽に立ち寄れる、自由なサロンがあるといいです。
- 高齢者の交流が、行われる場所が多く提供されるとよいと思うが、高齢者間で創っていきけるよう助けがあれば可能かと思う。個人で動かすのは、なかなか大変なことと実感している為。
- ずっと働いてきたシルバーは、仕事がなくなると急にすることがなくなって、時間をもて余している。毎月”わっこ”を楽しみに待っているが情報量が少なくていつもがっかり。シルバー達が家を出て、気軽に集まれる場所とかレクレーションの場をもっと知らせて

欲しい。シルバー達の日常生活や活動ぶり、提案、要望などの載った”シルバーわっこ”が欲しい。元気なシルバーがたくさんいます。〇〇予防とか色々講座もありますが、もっと気軽にしゃべりできる場所があれば参加したい。

- 単身高齢者が抱える問題は多岐に渡り公助・自助には限界があるので、元気なお年寄りが他のお年寄りを支援する共助の仕組みを拡充すると良いと思います。現在でもシルバー人材センターや、町会で個別に似たような取り組みが行われていますが、これらの活動を社協の「笑顔サービス」と一体化して拡充・運営するなど、いろいろと工夫する余地があるように思います。

■生活支援（日常の困りごと）

- 天気の良い日はできるだけ、外出を心掛けていますが、足が疲れても座る所が少ないので、ベンチが沢山あると嬉しいです。
- 暑い夏を元気に過ごす為に、クーリング・スポット（シェルター）の拡充をお願いします。常日頃から体力維持・健康寿命延伸を目指して外出したり、知人・友人との交流に勤めていますが、酷暑の夏は活動量が減り、フレイル状態になる高齢者が多いようです。市内には、クーリング・スポットの旗を掲げている施設がありますが、敷居が高かったり、他の用途と兼用で居心地が悪かったり等、形ばかりのスペースに思えます。住民が気軽に立ち寄り、ほっと一息つけるような場所で暑さをしのげたらと願います。
- 病气入院のあと、戻ってきてやはり体力がかなりなくなりました。そのため思った以上に生活の範囲が小さくなり、お世話になりっぱなしです。時々街の方へ出かけたと思いますが、駅の近辺でも「トイレ」が少なく、どこにあるのかわかれば少し安心です。
- 近所の方がゴミ出し分別等、ここ2ヶ月何度言ってもわからないので、高齢者の指導に力を入れてほしい。
- 機械類の処分、取り扱い方法について。業者の紹介他。
- 高齢者は1人で銀行での出し入れは大変ですので、最寄り銀信は自宅に来て頂くようお願いして頂ければと思います。

■制度・行政への要望・不信・感謝

- ありがたい制度だと思います。一人高齢者で乗り越える事ではないです。色々知らない事がありますが、つい、まあいいか！的な事で、今日に至っています。お世話になる事が多々出て来ると思います。感謝いたします。ありがとうございます。
- 色々な制度が出来たのは皆様のおかげ。皆に迷惑をかけずにサヨナラ出来たら、これも皆様のおかげです。感謝感謝です。
- 支援センターの方々の相談がとても親切で心強かったのが、ありがたかったです。
- この様なアンケートを1年に何回か（2～3回、半年に1回位）送ってほしい。
- 狛江市は小さな市であるので、財政規模に制限があるとは思いますが、尚更に高齢者の保健福祉に予算を増額計上していくという流れを作ってほしい。
- 福祉関係者は高齢者を甘く見ず、意義をよく理解できる様、努力して欲しい。
- 急に困った時は役に立たない。
- 市からの手紙が多く大変。
- 本当に困った時迅速に対処していただきたいです。
- 狛江市は、高齢者、保健福祉、良く取り組んでいると思います。

- 本人・家族の申し出がなくても、様々な所からの気づきを受け付けて、出向いて見に行って下さるような仕組みが必要だと思えます。制度を超えて、困難時に対応できる、狛江市独自の仕組み作りをお願いします。
- 単身者の終活支援について。スマホをもっていないと取り残されると感じることもある。
- 高齢者と障害者が住みやすい町に望みます。狛江駅前が良い広場になりました。感謝です。
- 他市との協調
- 歳をとるとそんなに長生きはしたくありません、迷惑かかるので。国も安楽死を認めてほしいと思っています。
- 時間はかかると思いますが訪問アンケートの方が生の声を聞けると思えます。対面すればもっと福祉に関心と理解が深まると思えます。対話が大事です。狛江市役所の福祉課の方々はよく話しを聞いて下さるので、感謝しています。

■将来不安・心理面

- 特に現時点では考えた事がないがこれから直面していくであろう不自由とを感じる点を考えていこうと思う。
- 人生の最期の瞬間まで人間らしく生きたい、と願っています。狛江市がこのような取り組みを始められたことを嬉しく思います。
- 今は何とか大丈夫ですが、もしお世話になる様でしたら、その時はよろしくお願い致します。
- これからどんどん介護される人が増加するが、介護する人が減少しているので、そのバランスが大変心配になる。長生きするのは良いが、その質が大切で、なるべく人に迷惑をかけない様に日々努力をする必要があると思う。認知症にだけはならないでいたいと思うばかり。
- 私は、パーキンソンです。きっとこれから先、介護が必要になってくると思っています。今できることは、頑張っていますが、本当に動けなくなった時のことを考えるととても不安です。気軽に話せる所があると嬉しいですね。
- 健康不安、認知症不安、経済不安などの相談窓口の充実。経済不安なく入れる高齢者ホームの充実。医療費保険料などがこれ以上値上がりしない様に、自治体として都、国などに要請を常にしてほしい。若い人もいずれは老人になるのですから、年代間負担格差をある風潮に歯止めをかけられるような意識で、市は臨んでほしい。国の社会保障政策の充実に、市としても積極的に要請してほしい。もちろん、市の社会保障政策、福祉の増進にも力を注いでほしい。一人暮らしで肉体的にも経済的にも大変そうなお見受けします。市内隅々まで、行政の目が行き届き、きめ細かな対応ができますように祈っています。
- 今のところわかりませんが、どの位の施設があるかわからないので万一そうなった時、入所できるか不安。ピンピンコロリが一番いいのだが…。
- 高齢になりいつまで生きるかわからない不安と一番気がかりは排泄を自覚して処理できるのか不安があります。家族はいません高額な預貯金もありません。自分の死にかたがこんなにもむずかしいとは思っていませんでした。
- 現在、支援が可能な家族がおらず、病気になった時など、将来がとても心配です。是非この事業（単身高令者等支援事業）の実施・拡充を強力にお願いします。
- 高齢になると、すべてが心配、心細い、今誰かいてくれたらと思う事も、どんなささいな

事でも受け止めてくれる、向き合ってくれる。一人一人の人間が心配なく最期まで生きていける。介護施設も料金は高い、大きな仰々しい施設ではなくまとまりやすい人数で、あちこちに、そして狛江市の霊苑（樹木葬のような）などあるといいな。ずーっと狛江に住んでる一人として。

- いつまで今の生活が出来るか大きな不安があります。支え合って生活していますが、自宅で支援をうけて生活を続けられるか…どういう支援が必要かまだわかりません。
- 今はまだ3人で補いあえているが、誰か一人具合が悪くなった時が時間の問題だと思う。
- その方に合った個別の対応をお願いしたい。お願いしたくても、出来ない人もいないか？そういう人を救って、頂きたい。
- 老いていく人の様々な問題ほど、多岐に渡って振り幅が大きいし、つまるところ、その個人の人生感や人との距離感など、バックグラウンドが根っ子にある前提での、ランク分けや対応は本当に大変な部分だと思います。行政や法に受動的に守られると人任せには自分の人生ないものねだりで終わってしまうやしれぬので、どこで暮してもできるだけ自分らしく生きるためには産まれてからの教育をおざなりにしてはいけないのでしょうか。生きるのに困った時、その窓口がひらかれている事は安心につながるのは間違いないと。無理難題を要求するのではなく、何か解決方法を共に考えていただければありがたい限りです。

リスク評価について

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の項目から生活機能が低下している人の状況を把握します。

基本チェックリストに関する調査項目により、①運動器機能の低下、②転倒、③閉じこもり、④口腔機能の低下、⑤低栄養、⑥認知機能の低下、⑦うつなどのリスクがあるかの判定を行いました。

判定基準は以下のとおりです。

■運動器機能リスク判定基準

運動器機能についての5つの設問のうち、3問以上該当する選択肢を回答

設問	該当回答
問2(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない
問2(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない
問2(3)15分位続けて歩いていますか	3. できない
問2(4)過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
問2(5)転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である

■転倒リスク判定基準

設問	該当回答
問2(4)過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある

■閉じこもりリスク判定基準

設問	該当回答
問2(6)週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

■口腔機能リスク判定基準

口腔機能についての3つの設問のうち、2問以上該当する選択肢を回答

設問	該当回答
問3(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
問3(3)お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい
問3(4)口の渇きが気になりますか	1. はい

■低栄養リスク判定基準

低栄養の傾向についての設問のうち、いずれにも該当

設問	該当回答
問3(1)身長・体重から算出される BMI (体重(kg)÷{身長(mm)×身長(mm)})	18.5 未満
問3(7)6か月間で2～3kg以上の体重減少がありますか	1. はい

■認知症リスク判定基準

認知機能についての3つの設問のうち、1問でも該当する選択肢を回答

設問	該当回答
問4(1)物忘れが多いと感じますか	1. はい
問4(2)自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	2. いいえ
問4(3)今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい

■うつリスク判定基準

うつ傾向についての2つの設問のうち、1問でも「1. はい」と回答

設問	該当回答
問7(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい
問7(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい

リスク判定結果

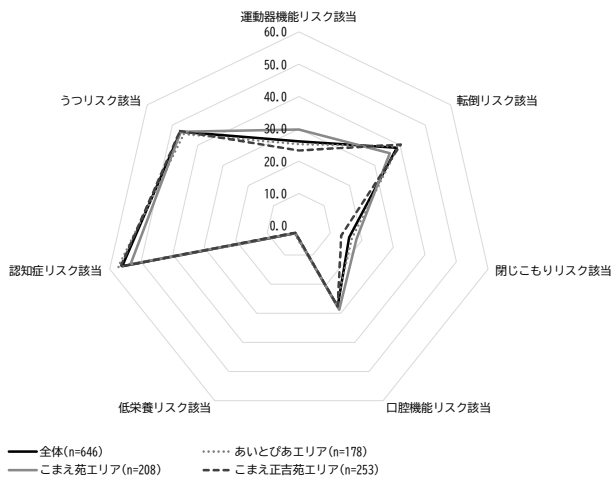
リスク判定の結果を居住エリア別にみると、居住エリアによるリスクの該当に大きな差はみられません。

居住エリアごとに年齢別にみると、あいとぴあエリアでは65—74歳で運動器機能、閉じこもり、認知症のリスクは他の年齢層より低く、75—84歳では、うつリスクは他の年齢層より低くなっています。85歳以上では、すべての項目で他の年齢層より高くなっています。

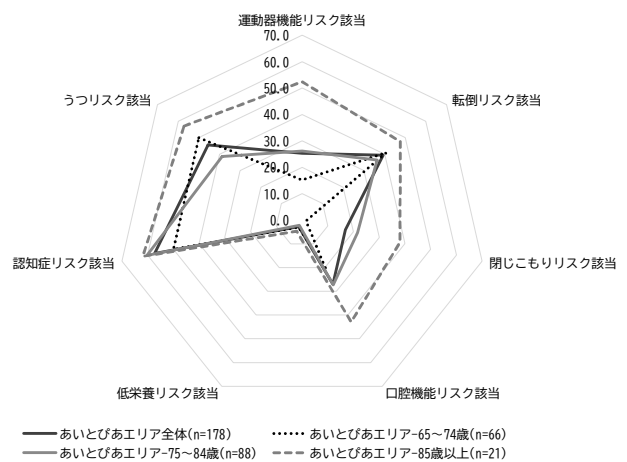
こまえ苑エリアでは65—74歳で運動器機能、転倒のリスクは他の年齢層より低くなっていますが、認知症リスクは高くなっています。75—84歳では、運動器機能、転倒、閉じこもり、うつのリスクが他の年齢層より高くなっています。85歳以上では、転倒、口腔機能、低栄養、認知症、うつのリスクが他の年齢層より低くなっています。

こまえ正吉苑エリアでは65—74歳で運動器機能のリスクは他の年齢層より低く、75—84歳では転倒リスクが他の年齢層より高くなっています。85歳以上では、閉じこもり、低栄養、認知症のリスクが他の年齢層より高くなっています。

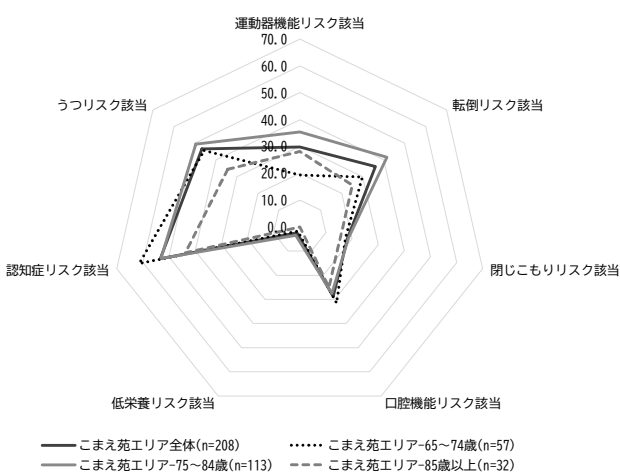
■居住エリア別



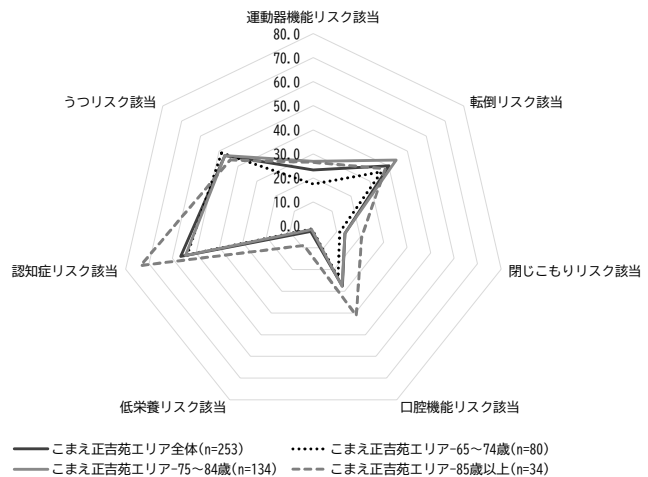
■あいとぴあエリア 年齢別



■こまえ苑エリア 年齢別



■こまえ正吉苑エリア 年齢別



第4章 在宅介護実態調査

■回答者本人について

- 性別は、男性約4割、女性約6割
- 年齢は85歳以上が約6割のうち90歳以上が約3割と最多
- 要介護度は、要介護1が約4割、要介護2が約3割
- 居住地区は和泉本町、中和泉、岩戸南、東野川の順
- 回答者は本人と主な介護者の家族・親族が多数【A票◎】
- 介護が必要になってからの期間は順に「1～3年未満」、「3～5年未満」、「5～10年未満」【A票◎】
- 世帯類型は、単身世帯、夫婦のみ世帯で約7割【A票 問1】

■介護の状況と主な介護者について

- 家族・親族からの介護を「ほぼ毎日」受けている人が約半数【A票 問2】
- 主な介護者は、「子」や「配偶者」で、50歳代～60歳代が多く、性別は女性が約6割【A票 問3 問4 問5】
- 主な介護者が行っている介護は多い順に、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、「食事の準備(調理等)」、「外出の付き添い、送迎等」で約7～8割【A票 問6】
- 約7割は介護を理由として仕事を辞めた家族・親族は「いない」【A票 問7】

■生活の状況について

- 介護保険サービス以外の支援・サービスを45%は「利用していない」【A票 問8】
- 今後の在宅生活に必要と感じる支援・サービスは多い順に、「外出同行(通院、買い物等)」、「掃除・洗濯」、「買い物(宅配は含まない)」、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」で約3～4割【A票 問9】
- 施設等への入所・入居について検討は「していない」が66%で最多【A票 問10】
- すでに申込みをしている、検討している施設は、約4割が「特別養護老人ホーム」で、施設の所在地は狛江市内が6割超【A票 問10-1 問10-2】
- 抱えている傷病は多い順に、「認知症」、「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」、「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障がいを伴うもの)」【A票 問11】
- 約4割は訪問診療を利用しており、7割は(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用している【A票 問12 問13】
- 介護保険サービスを利用していない理由の約5割は「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、2割超は「家族が介護するため必要ない」【A票 問14】

■単身高齢者等支援について

- 万一のときに頼れるのは、「ケアマネジャー」、「同居の家族・親族」、「別居の家族・親族」の順でそれぞれ約6割前後【A票 問15】
- 頼れる人がいない場合にあれば安心な支援は、5割超が「病院への通院の付き添いや、入退院時の手伝いをしてくれるサービス」、「生活費等の金銭管理や日常の困りごとの手伝いや見守りをしてくれるサービス」、4割超が「施設に入所するなど住むことに関するサービス」で、月に10,000円までの自己負担なら利用したい人が約3割【A票 問16 問17】
- あんしん未来事業（単身高齢者等支援事業）の認知度は5.4%【A票 問18】

■終末期ケアや終活について

- 看取りの時期を自宅で過ごしたい人は約6割。そのときに課題と思うことは、家族の負担、急変時の対応や24時間体制の訪問介護の不安。一方、病院や施設を希望する人の理由は、「介護者にこれ以上負担をかけたくないから」が6割と最多【A票 問19～21】
- 終活は、「特に考えていない」が約3割【A票 問22】
- 高齢者介護等の相談窓口を約半数が利用したことがあり、3割は利用したことはないが知っている。【A票 問23】

■主な介護者の方について

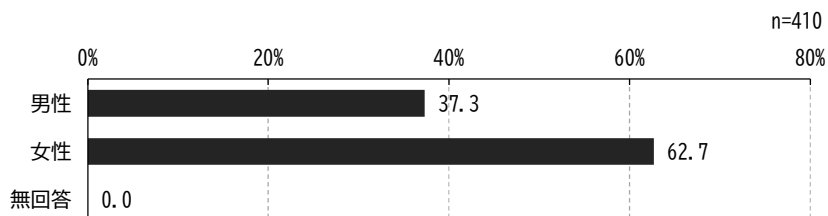
- 主な介護者は「働いていない」約半数、フルタイムやパートタイムで「働いている」人は約4割【B票 問1】
- 働いている人のうち、何かしらの働き方の調整等をしながら介護をしている人が多数【B票 問2】
- 仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援は多い順に、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）」、「介護をしている従業員への経済的な支援」【B票 問3】
- 仕事と両立は、約半数は「問題はあるが、何とか続けていける」だが、約1割は「難しい」【B票 問4】
- 主な介護者が不安に感じる介護等が多い順に、「認知症状への対応」、「夜間の排せつ」、「日中の排せつ」【B票 問5】
- 主な介護者がストレスに感じていることは多い順に、「認知症への対応」、「自分の健康等の悪化に関する不安」、「介護者自身の心身の疲労」、「時間が制約され、拘束されること」【B票 問6】
- 主な介護者の相談先は「ケアマネジャー」が76%、「家族・親戚」が54%【B票 問7】

調査結果

回答者本人について

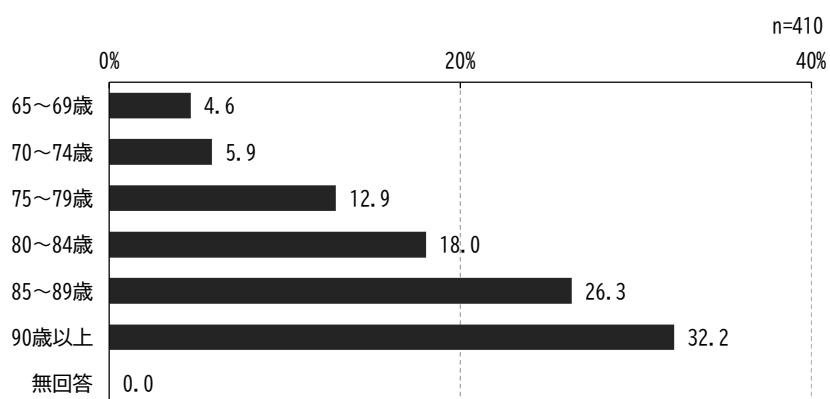
性別

「男性」が37.3%、「女性」が62.7%となっています。



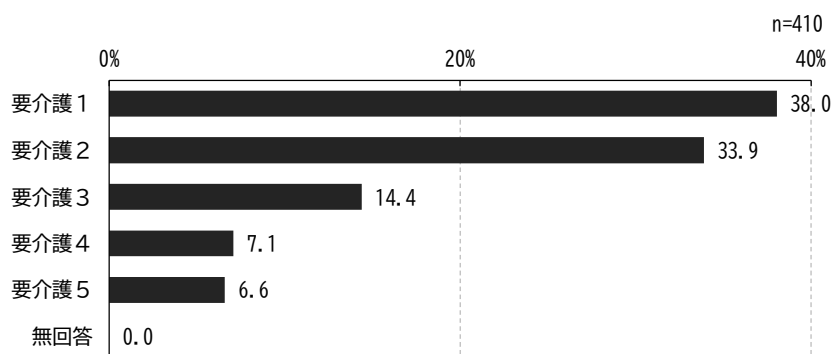
年齢

「90歳以上」が32.2%と最も多く、次いで「85～89歳」が26.3%、「80～84歳」が18.0%、「75～79歳」が12.9%、「70～74歳」が5.9%となっています。



要介護度

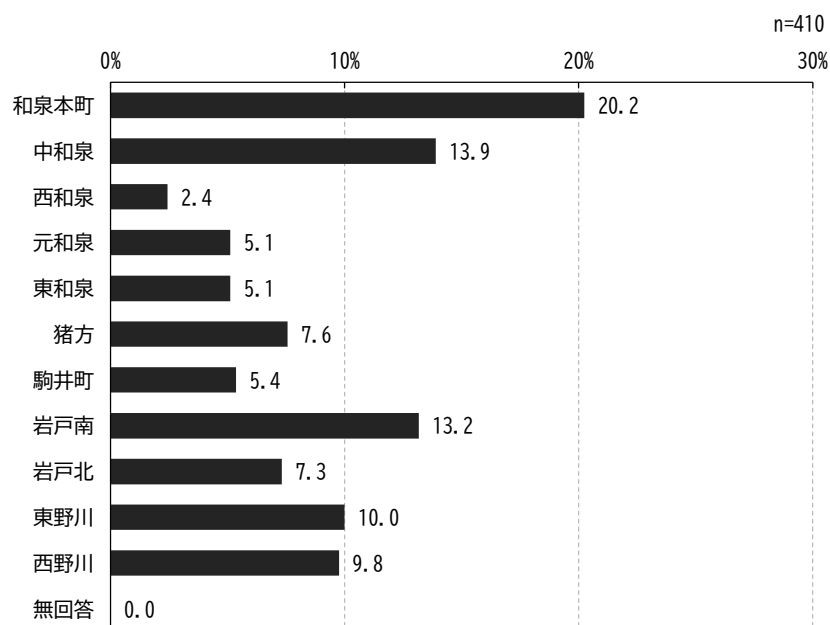
「要介護1」が38.0%と最も多く、次いで「要介護2」が33.9%、「要介護3」が14.4%、「要介護4」が7.1%、「要介護5」が6.6%となっています。



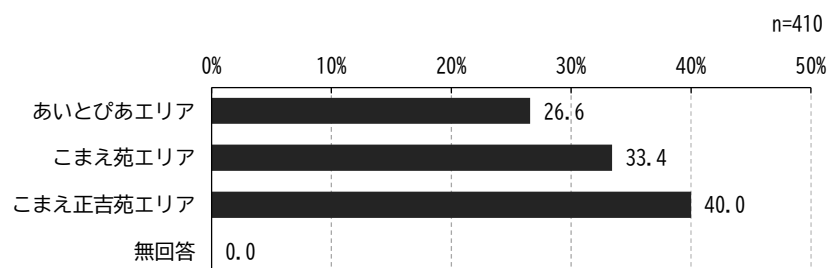
居住地区

「和泉本町」が20.2%と最も多く、次いで「中和泉」が13.9%、「岩戸南」が13.2%、「東野川」が10.0%、「西野川」が9.8%となっています。

居住エリア別では、「こまえ正吉苑エリア」が40.0%と最も多く、次いで「こまえ苑エリア」が33.4%、「あいとぴあエリア」が26.6%となっています。



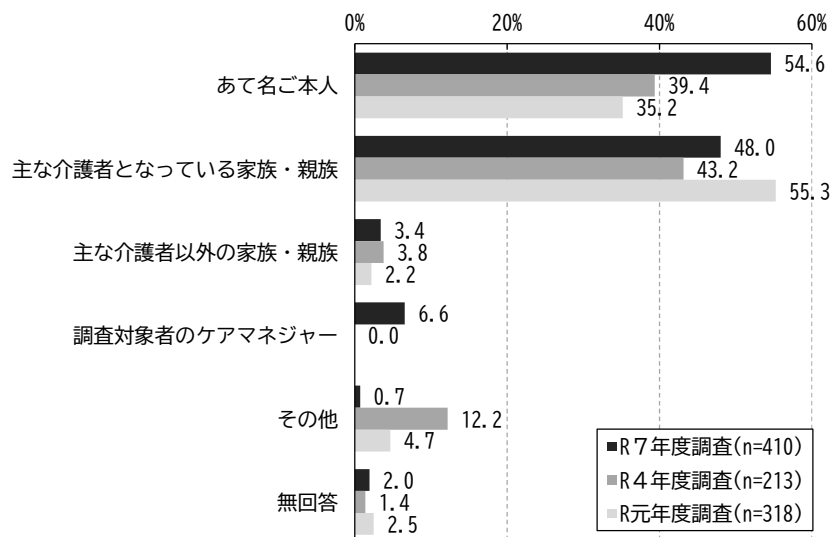
<居住エリア別>



A票 あなた（あて名ご本人）について

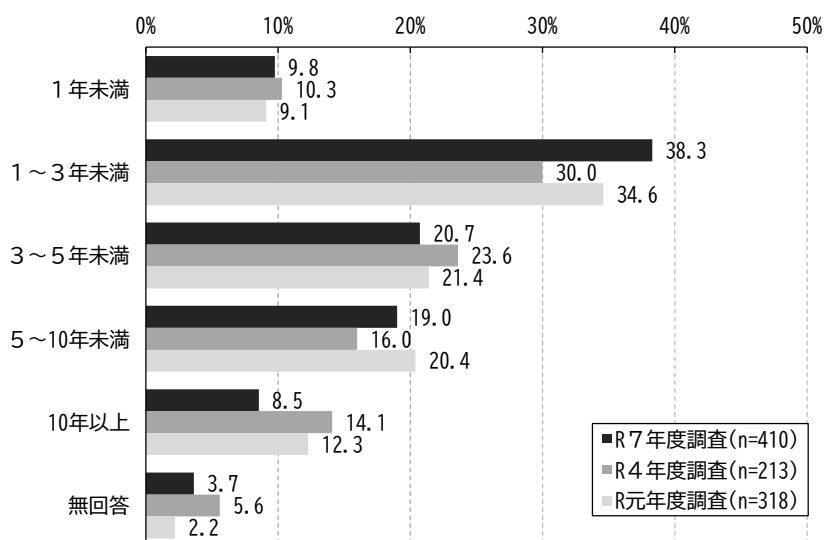
◎ このA票を回答するのは、どなたですか。（複数回答）

「あて名ご本人」が54.6%と最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が48.0%、「調査対象者のケアマネジャー」が6.6%、「主な介護者以外の家族・親族」が3.4%、「その他」が0.7%となっています。

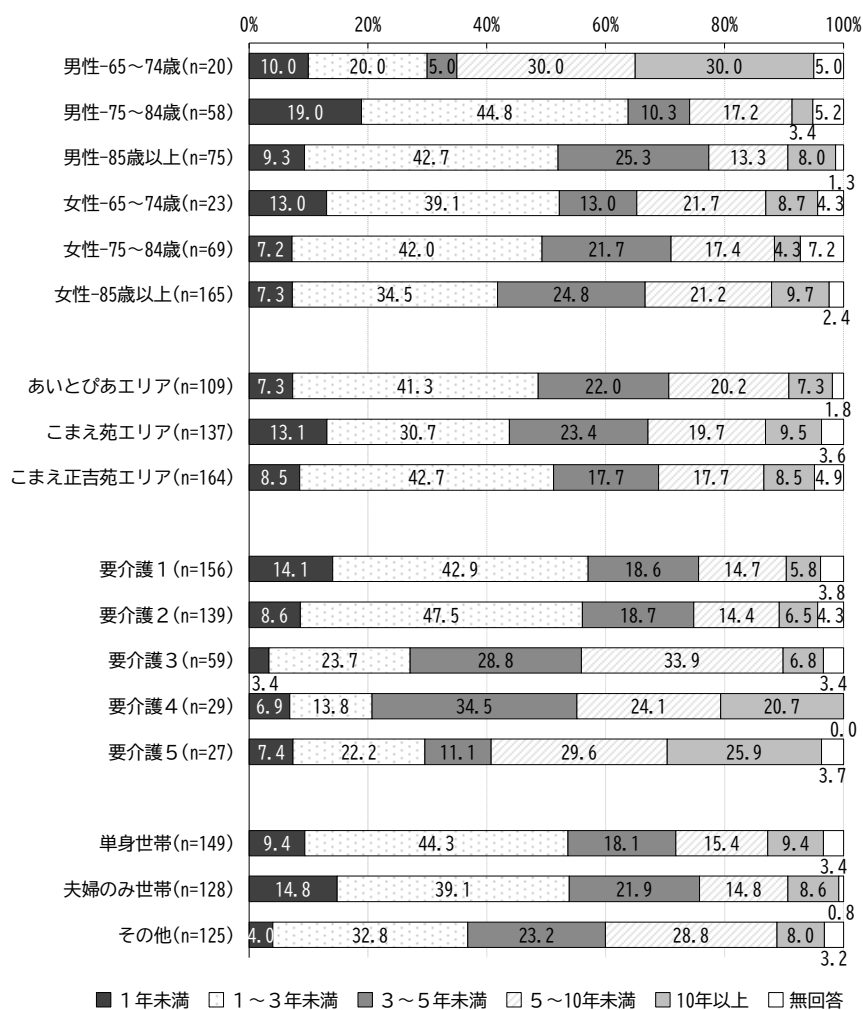


◎ 生活する上で何らかの介護や手助けが必要になってからの期間はどれくらいですか。

「1～3年未満」が38.3%と最も多く、次いで「3～5年未満」が20.7%、「5～10年未満」が19.0%、「1年未満」が9.8%、「10年以上」が8.5%となっています。

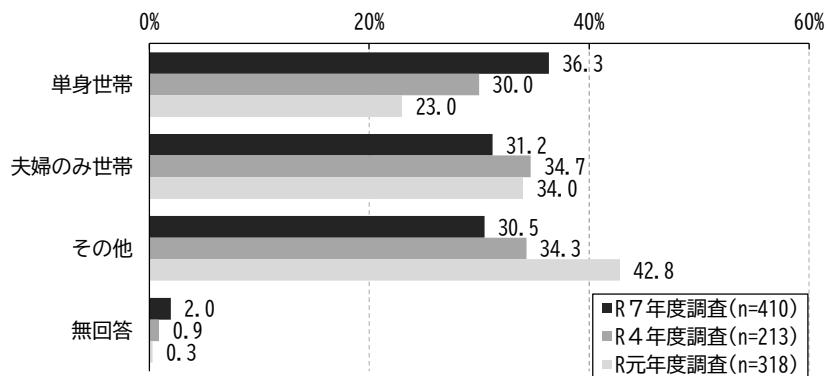


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

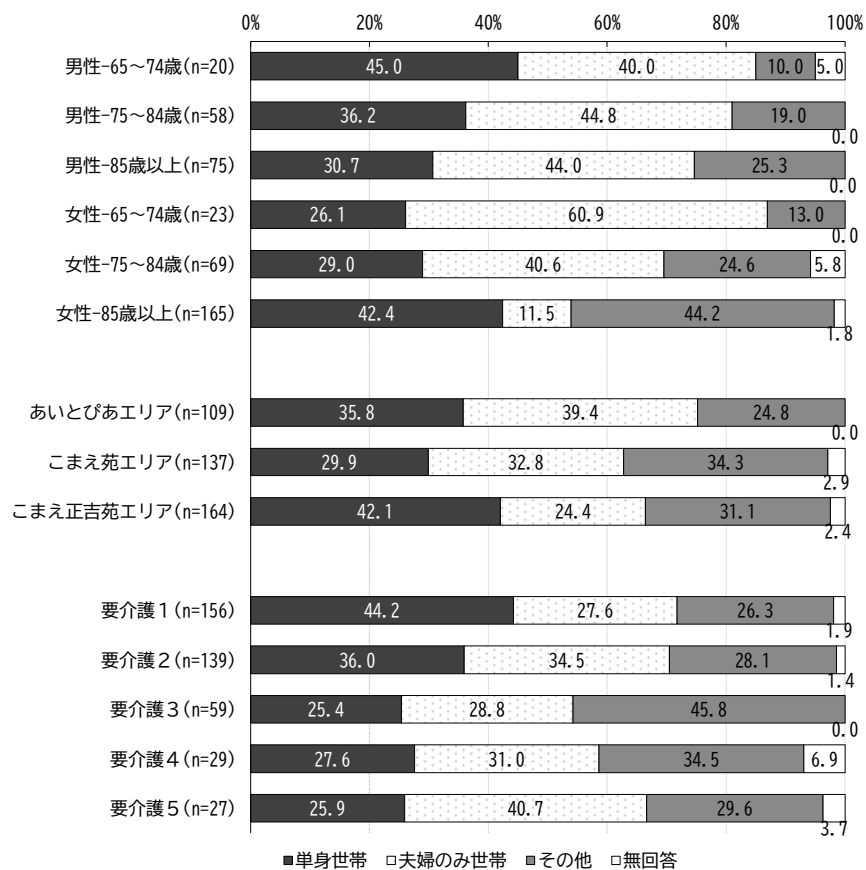


問1. あなたの世帯類型について、ご回答ください。

「単身世帯」が36.3%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が31.2%、「その他」が30.5%となっています。



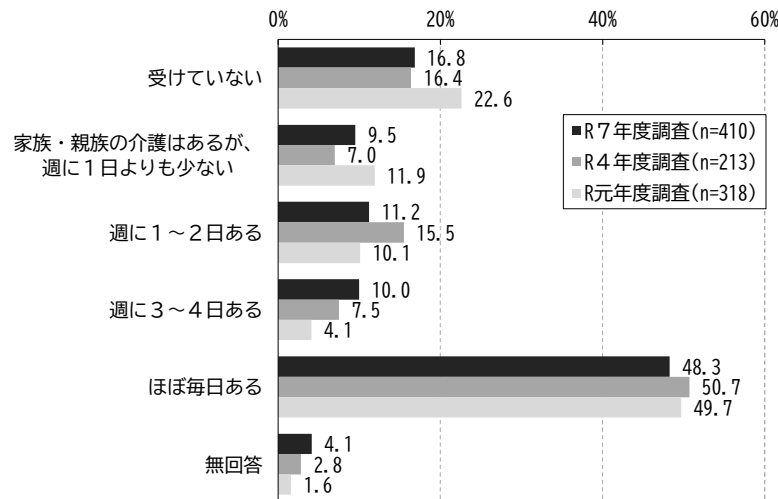
<性×年齢・居住エリア・要介護度別クロス集計>



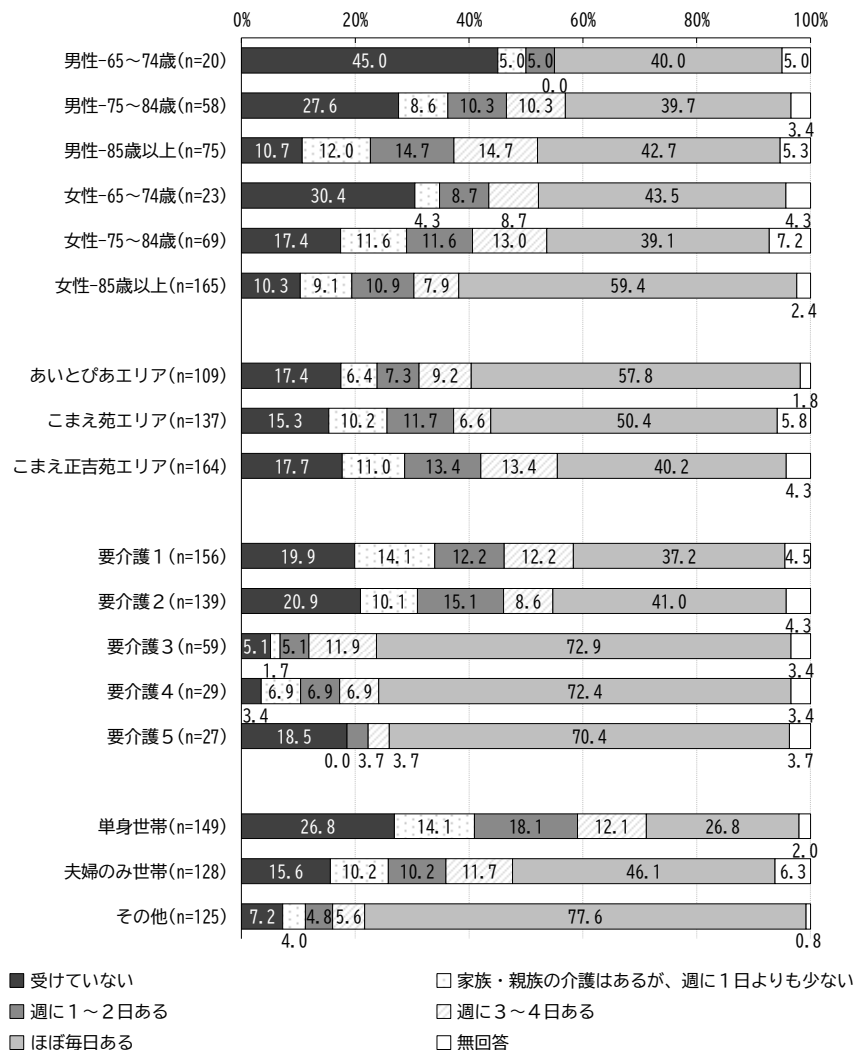
< A > 介護の状況と主な介護者について

問2. あなたは、ご家族やご親族から、週にどのくらい介護を受けていますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）。

「ほぼ毎日ある」が48.3%と最も多く、次いで「受けていない」が16.8%、「週に1～2日ある」が11.2%、「週に3～4日ある」が10.0%、「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が9.5%となっています。



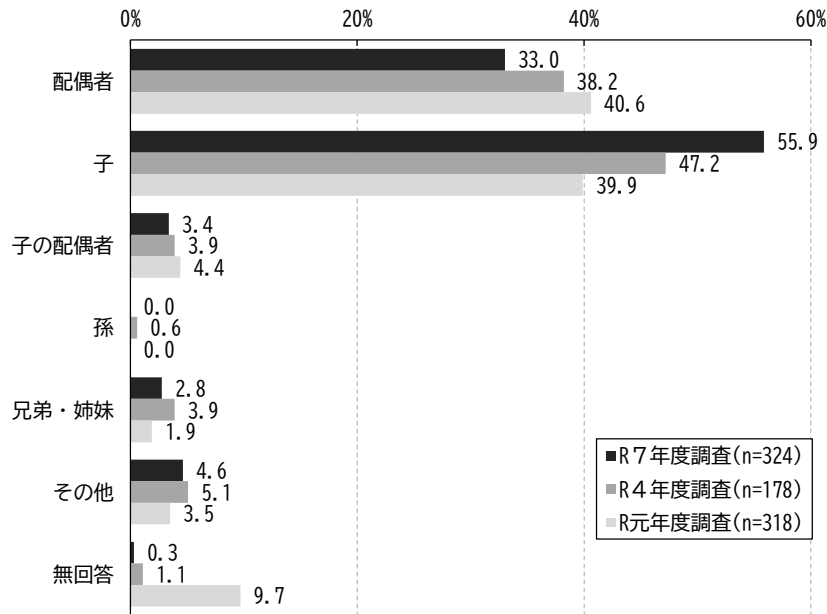
< 性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計 >



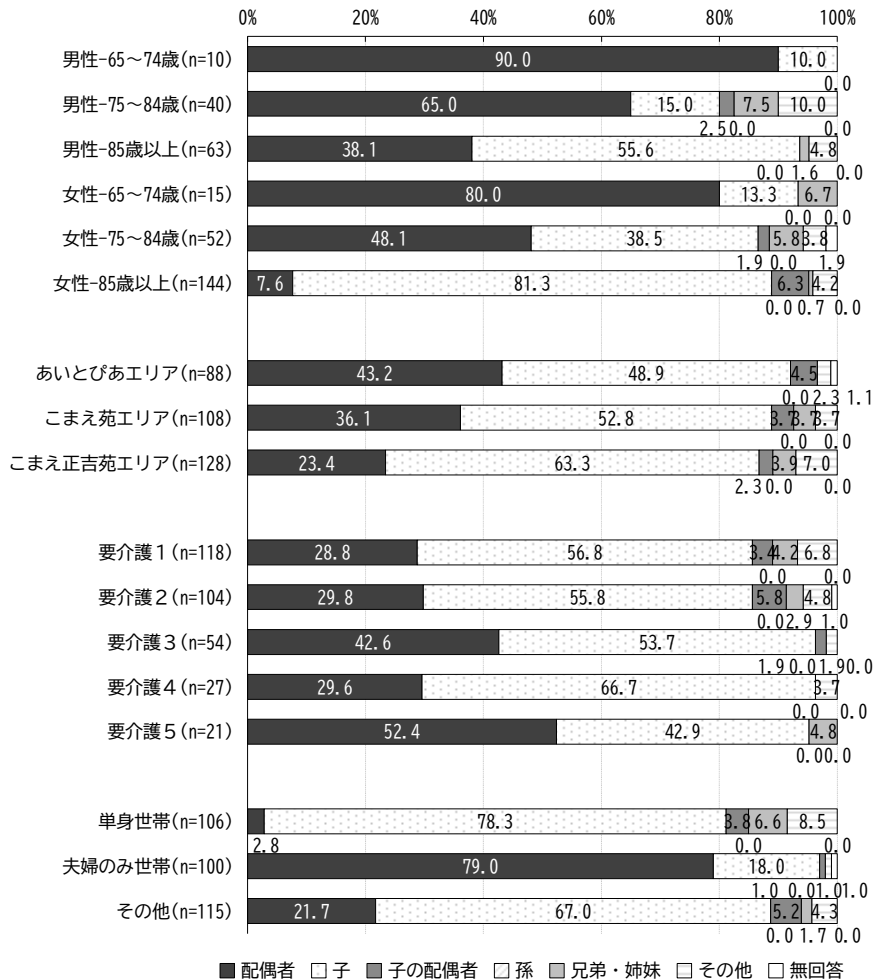
【問3～問7は問2で「2」～「5」と回答した方のみ】

問3. (あなたを介護する)主な介護者の方は、どなたですか。

「子」が55.9%と最も多く、次いで「配偶者」が33.0%、「その他」が4.6%、「子の配偶者」が3.4%、「兄弟・姉妹」が2.8%となっています。

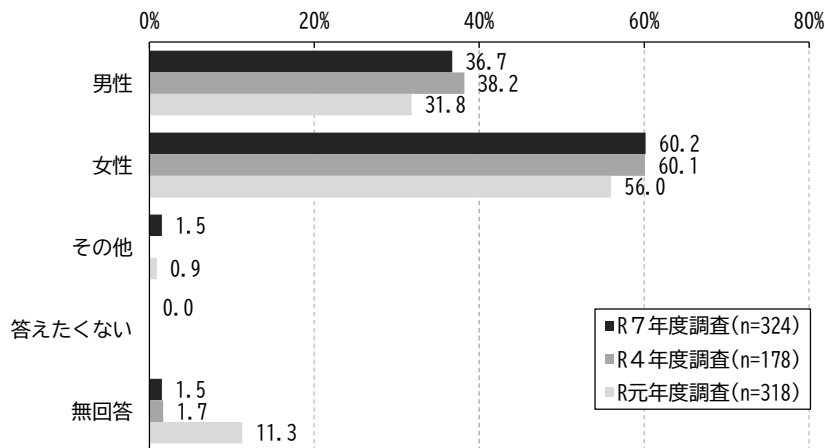


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

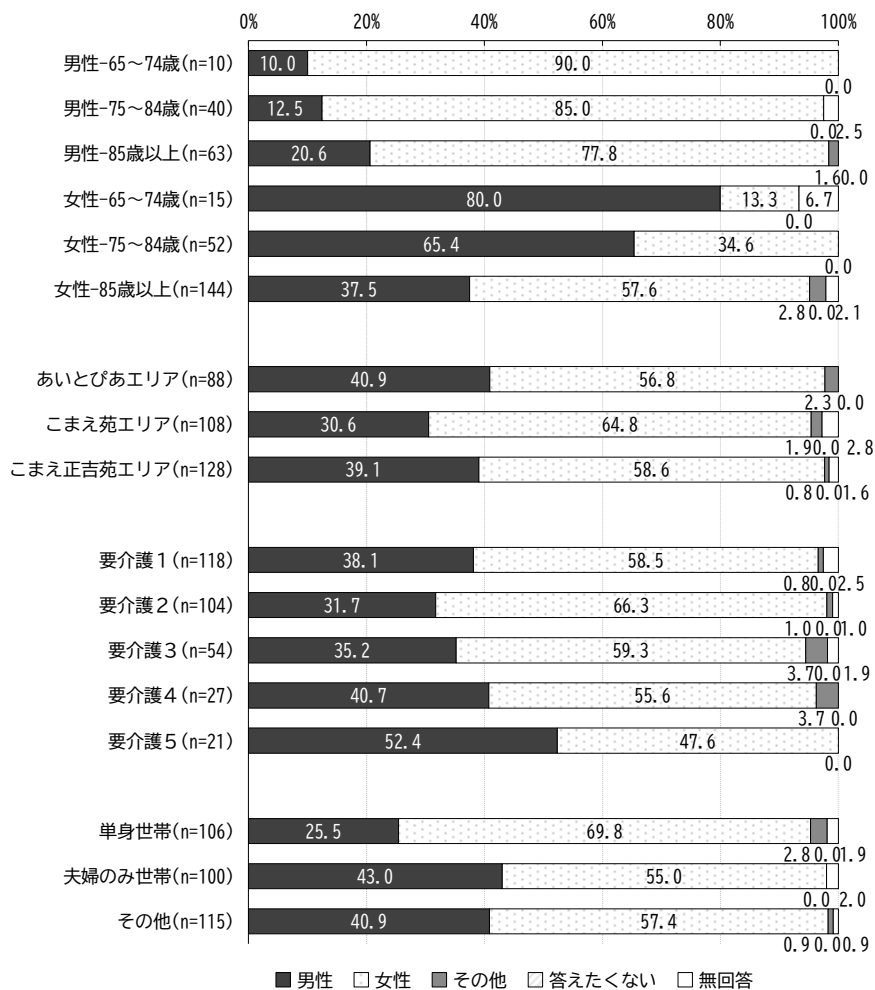


問4. (あなたを介護する)主な介護者の方の性別について、ご回答ください。

「女性」が60.2%、「男性」が36.7%、「その他」が1.5%となっています。

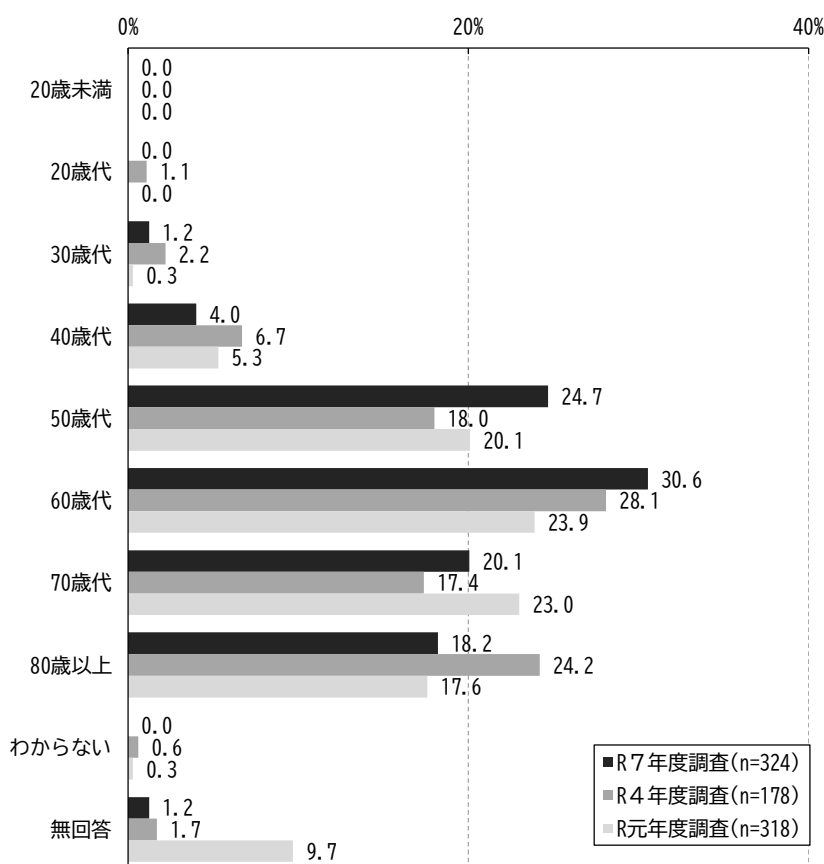


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



問5. (あなたを介護する)主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。

「60歳代」が30.6%と最も多く、次いで「50歳代」が24.7%、「70歳代」が20.1%、「80歳以上」が18.2%、「40歳代」が4.0%となっています。

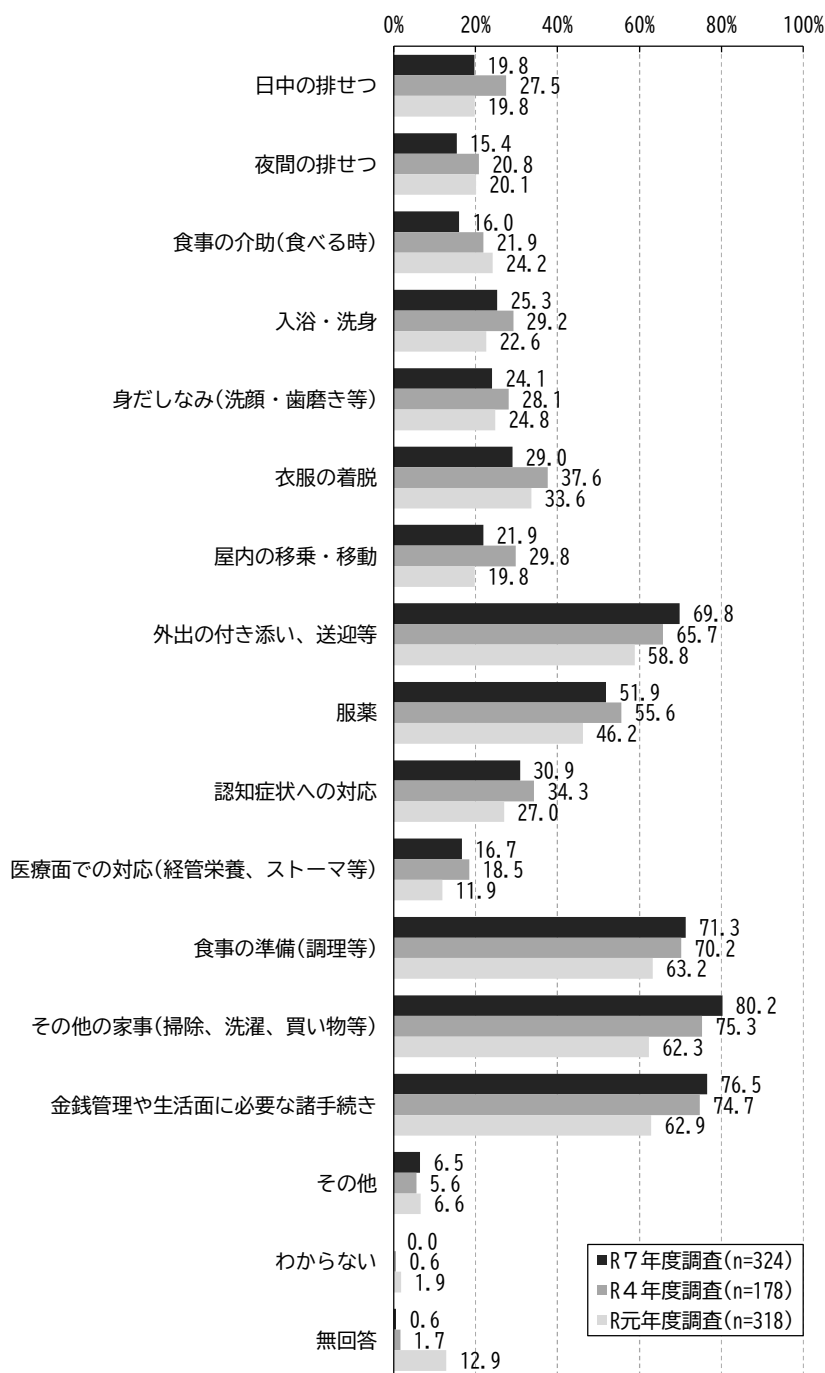


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	わからない	無回答
男性-65~74歳(n=10)	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0
男性-75~84歳(n=40)	0.0	0.0	2.5	7.5	10.0	12.5	45.0	17.5	0.0	5.0
男性-85歳以上(n=63)	0.0	0.0	0.0	1.6	36.5	22.2	9.5	30.2	0.0	0.0
女性-65~74歳(n=15)	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	20.0	53.3	13.3	0.0	0.0
女性-75~84歳(n=52)	0.0	0.0	0.0	7.7	30.8	3.8	23.1	34.6	0.0	0.0
女性-85歳以上(n=144)	0.0	0.0	1.4	2.1	25.0	49.3	11.8	9.0	0.0	1.4
あいとびあエリア(n=88)	0.0	0.0	2.3	2.3	17.0	29.5	26.1	22.7	0.0	0.0
こまえ苑エリア(n=108)	0.0	0.0	0.9	5.6	25.0	25.9	21.3	17.6	0.0	3.7
こまえ正吉苑エリア(n=128)	0.0	0.0	0.8	3.9	29.7	35.2	14.8	15.6	0.0	0.0
要介護1(n=118)	0.0	0.0	0.0	4.2	26.3	31.4	16.9	18.6	0.0	2.5
要介護2(n=104)	0.0	0.0	2.9	4.8	26.9	30.8	19.2	15.4	0.0	0.0
要介護3(n=54)	0.0	0.0	0.0	3.7	25.9	16.7	24.1	27.8	0.0	1.9
要介護4(n=27)	0.0	0.0	3.7	0.0	14.8	51.9	14.8	14.8	0.0	0.0
要介護5(n=21)	0.0	0.0	0.0	4.8	14.3	33.3	38.1	9.5	0.0	0.0
単身世帯(n=106)	0.0	0.0	3.8	4.7	34.0	40.6	9.4	7.5	0.0	0.0
夫婦のみ世帯(n=100)	0.0	0.0	0.0	4.0	10.0	15.0	31.0	38.0	0.0	2.0
その他(n=115)	0.0	0.0	0.0	3.5	28.7	33.9	20.9	11.3	0.0	1.7

問6. 現在、主な介護者の方が行っている、あなたへの介護等は、次のうちどれですか。
(複数回答)

「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が80.2%と最も多く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が76.5%、「食事の準備(調理等)」が71.3%、「外出の付き添い、送迎等」が69.8%、「服薬」が51.9%となっています。



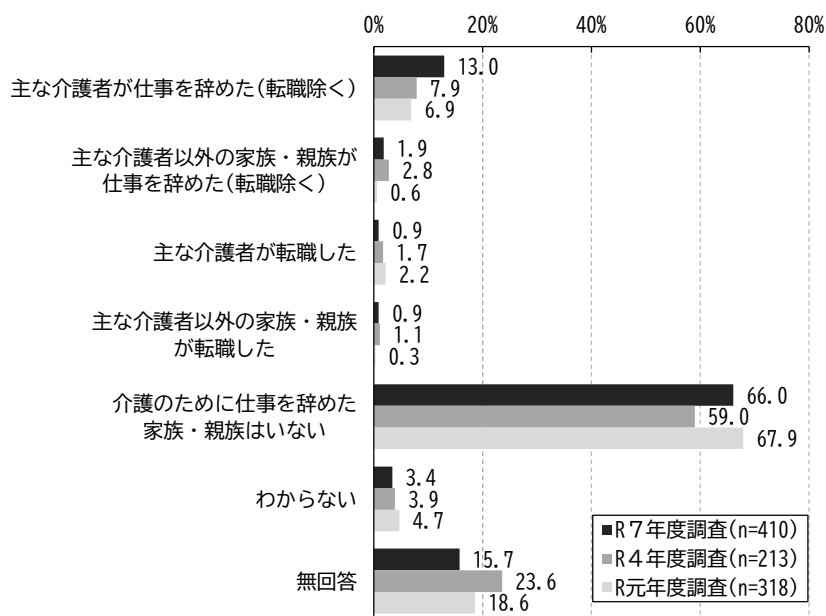
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	日中の排せつ	夜間の排せつ	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
男性-65～74歳(n=10)	40.0	50.0	40.0	30.0	50.0	60.0	40.0	70.0	60.0
男性-75～84歳(n=40)	30.0	17.5	17.5	35.0	30.0	27.5	25.0	67.5	47.5
男性-85歳以上(n=63)	9.5	11.1	9.5	11.1	22.2	31.7	15.9	63.5	47.6
女性-65～74歳(n=15)	26.7	13.3	26.7	20.0	26.7	26.7	33.3	66.7	40.0
女性-75～84歳(n=52)	15.4	9.6	13.5	23.1	13.5	17.3	19.2	69.2	48.1
女性-85歳以上(n=144)	20.8	16.7	16.7	29.9	25.0	30.6	22.2	73.6	56.9
あいとびあエリア(n=88)	22.7	15.9	15.9	26.1	27.3	34.1	28.4	71.6	59.1
こまえ苑エリア(n=108)	25.9	19.4	18.5	30.6	28.7	33.3	21.3	69.4	53.7
こまえ正吉苑エリア(n=128)	12.5	11.7	14.1	20.3	18.0	21.9	18.0	68.8	45.3
要介護1(n=118)	3.4	1.7	6.8	15.3	9.3	10.2	11.0	61.9	34.7
要介護2(n=104)	7.7	6.7	5.8	26.0	14.4	16.3	18.3	77.9	41.3
要介護3(n=54)	35.2	27.8	18.5	35.2	35.2	55.6	25.9	72.2	83.3
要介護4(n=27)	63.0	40.7	40.7	40.7	59.3	66.7	44.4	70.4	77.8
要介護5(n=21)	76.2	71.4	81.0	33.3	81.0	81.0	61.9	66.7	85.7
単身世帯(n=106)	11.3	7.5	7.5	25.5	17.9	17.0	14.2	65.1	41.5
夫婦のみ世帯(n=100)	21.0	18.0	20.0	26.0	29.0	32.0	22.0	67.0	44.0
その他(n=115)	26.1	20.0	19.1	25.2	26.1	37.4	28.7	77.4	68.7

	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
男性-65～74歳(n=10)	10.0	30.0	90.0	90.0	90.0	0.0	0.0	0.0
男性-75～84歳(n=40)	25.0	12.5	72.5	72.5	62.5	12.5	0.0	0.0
男性-85歳以上(n=63)	34.9	14.3	68.3	79.4	77.8	6.3	0.0	1.6
女性-65～74歳(n=15)	20.0	6.7	66.7	93.3	73.3	0.0	0.0	0.0
女性-75～84歳(n=52)	26.9	25.0	67.3	73.1	76.9	5.8	0.0	0.0
女性-85歳以上(n=144)	34.7	16.0	72.9	83.3	79.2	6.3	0.0	0.7
あいとびあエリア(n=88)	36.4	18.2	76.1	84.1	80.7	4.5	0.0	0.0
こまえ苑エリア(n=108)	30.6	17.6	74.1	84.3	77.8	8.3	0.0	0.9
こまえ正吉苑エリア(n=128)	27.3	14.8	65.6	74.2	72.7	6.3	0.0	0.8
要介護1(n=118)	20.3	8.5	59.3	72.9	67.8	9.3	0.0	1.7
要介護2(n=104)	29.8	16.3	67.3	79.8	73.1	4.8	0.0	0.0
要介護3(n=54)	44.4	20.4	88.9	88.9	87.0	5.6	0.0	0.0
要介護4(n=27)	40.7	18.5	88.9	88.9	96.3	3.7	0.0	0.0
要介護5(n=21)	47.6	52.4	90.5	90.5	90.5	4.8	0.0	0.0
単身世帯(n=106)	21.7	9.4	52.8	69.8	72.6	6.6	0.0	0.0
夫婦のみ世帯(n=100)	32.0	21.0	76.0	81.0	74.0	5.0	0.0	0.0
その他(n=115)	38.3	19.1	84.3	89.6	82.6	7.8	0.0	1.7

問7. ご家族やご親族の中で、あなたの介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(複数回答)

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が66.0%と最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が13.0%、「わからない」が3.4%、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)」が1.9%、「主な介護者が転職した」が0.9%となっています。



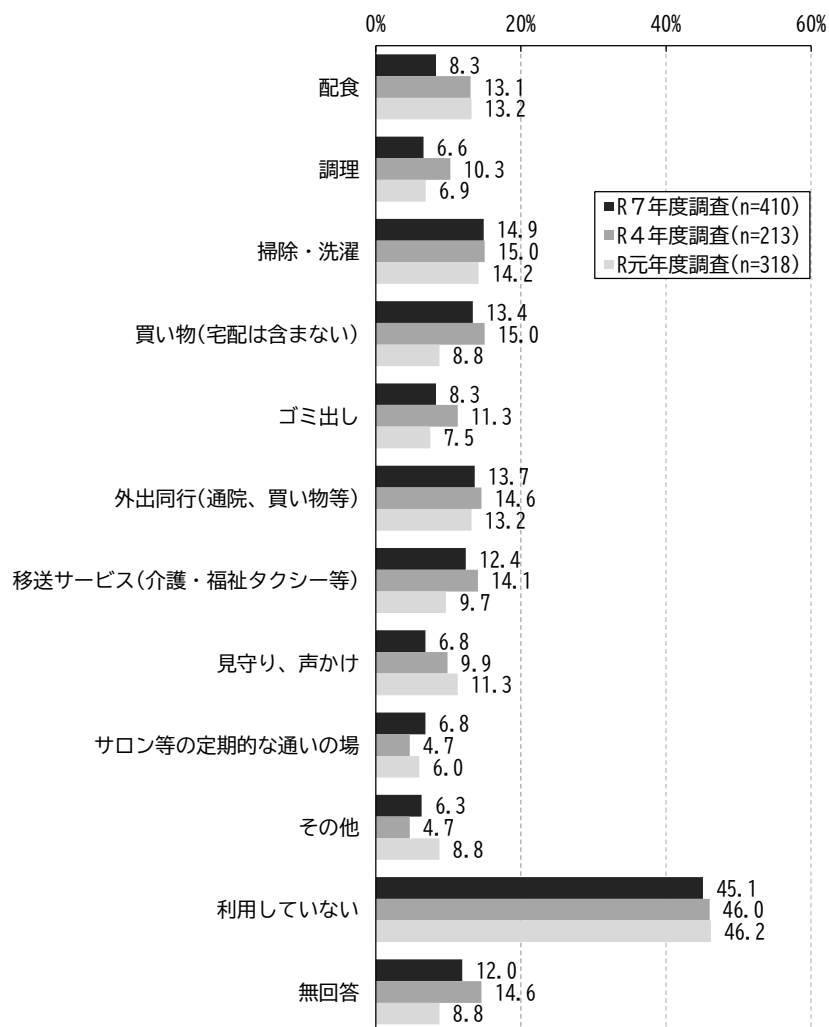
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	主な介護者が仕事を辞めた	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
男性-65~74歳(n=10)	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	20.0
男性-75~84歳(n=40)	7.5	0.0	0.0	0.0	67.5	7.5	17.5
男性-85歳以上(n=63)	9.5	4.8	1.6	1.6	69.8	3.2	15.9
女性-65~74歳(n=15)	13.3	0.0	0.0	0.0	80.0	0.0	6.7
女性-75~84歳(n=52)	11.5	1.9	0.0	0.0	65.4	1.9	19.2
女性-85歳以上(n=144)	17.4	1.4	1.4	1.4	61.8	3.5	14.6
あいとびあエリア(n=88)	10.2	1.1	2.3	1.1	65.9	4.5	14.8
こまえ苑エリア(n=108)	10.2	1.9	0.0	1.9	64.8	3.7	20.4
こまえ正吉苑エリア(n=128)	17.2	2.3	0.8	0.0	67.2	2.3	12.5
要介護1(n=118)	10.2	3.4	0.0	0.0	74.6	4.2	9.3
要介護2(n=104)	11.5	0.0	0.0	1.0	66.3	4.8	18.3
要介護3(n=54)	13.0	1.9	5.6	3.7	63.0	1.9	14.8
要介護4(n=27)	25.9	3.7	0.0	0.0	44.4	0.0	25.9
要介護5(n=21)	19.0	0.0	0.0	0.0	52.4	0.0	28.6
単身世帯(n=106)	10.4	3.8	1.9	0.9	71.7	2.8	10.4
夫婦のみ世帯(n=100)	11.0	1.0	0.0	0.0	66.0	4.0	19.0
その他(n=115)	17.4	0.9	0.9	1.7	62.6	3.5	15.7

< B > 生活の状況について

問8. 現在、あなたが利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスは、次のうちどれですか。(複数回答)

「利用していない」が45.1%と最も多く、次いで「掃除・洗濯」が14.9%、「外出同行（通院、買い物等）」が13.7%、「買い物（宅配は含まない）」が13.4%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が12.4%となっています。



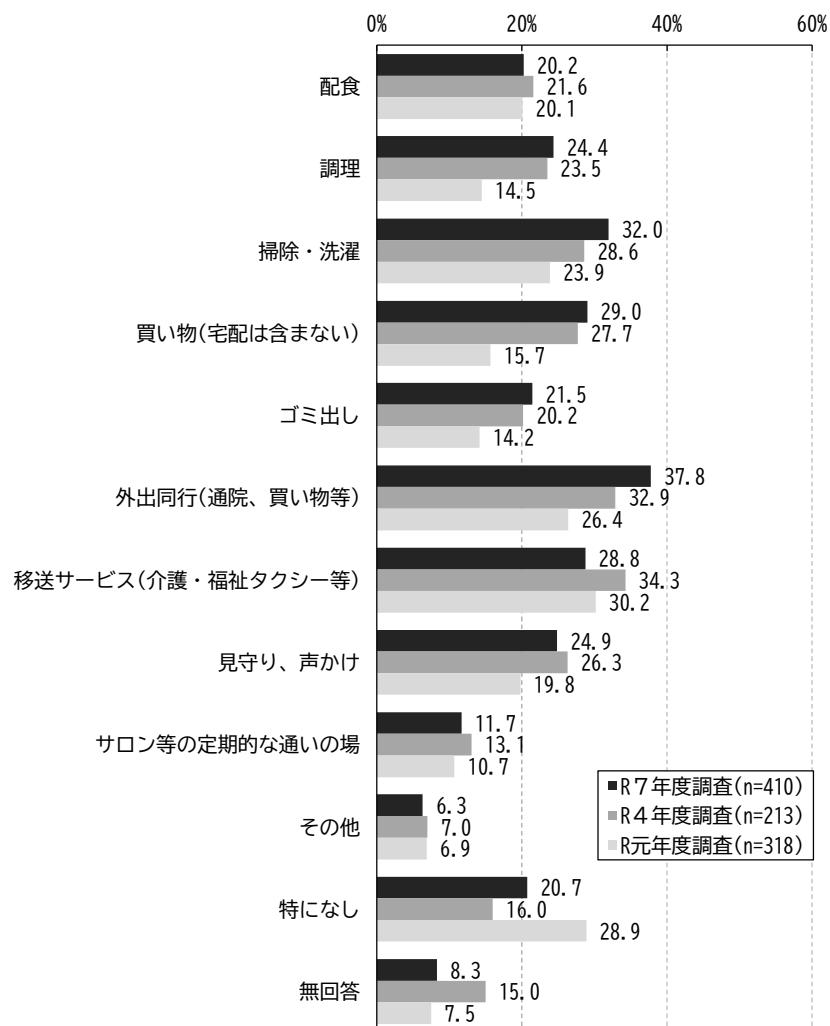
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、買い物等)
男性-65~74歳(n=20)	0.0	5.0	10.0	5.0	10.0	15.0
男性-75~84歳(n=58)	6.9	1.7	13.8	8.6	5.2	12.1
男性-85歳以上(n=75)	10.7	6.7	13.3	18.7	10.7	13.3
女性-65~74歳(n=23)	13.0	4.3	26.1	13.0	8.7	17.4
女性-75~84歳(n=69)	7.2	7.2	15.9	15.9	8.7	15.9
女性-85歳以上(n=165)	8.5	8.5	14.5	12.7	7.9	12.7
あいとぴあエリア(n=109)	7.3	8.3	13.8	13.8	7.3	13.8
こまえ苑エリア(n=137)	8.8	8.0	18.2	11.7	8.0	9.5
こまえ正吉苑エリア(n=164)	8.5	4.3	12.8	14.6	9.1	17.1
要介護1(n=156)	7.1	4.5	14.7	12.2	7.1	11.5
要介護2(n=139)	8.6	5.8	14.4	14.4	7.2	15.1
要介護3(n=59)	11.9	13.6	16.9	13.6	11.9	11.9
要介護4(n=29)	6.9	10.3	20.7	13.8	17.2	13.8
要介護5(n=27)	7.4	3.7	7.4	14.8	3.7	22.2
単身世帯(n=149)	11.4	7.4	20.8	18.1	10.7	18.1
夫婦のみ世帯(n=128)	7.0	9.4	17.2	15.6	10.2	14.1
その他(n=125)	6.4	3.2	6.4	6.4	3.2	8.8

	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロン等の定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
男性-65~74歳(n=20)	10.0	5.0	0.0	15.0	55.0	10.0
男性-75~84歳(n=58)	13.8	5.2	12.1	10.3	41.4	8.6
男性-85歳以上(n=75)	14.7	5.3	5.3	4.0	42.7	10.7
女性-65~74歳(n=23)	26.1	0.0	17.4	17.4	26.1	8.7
女性-75~84歳(n=69)	7.2	4.3	10.1	2.9	53.6	10.1
女性-85歳以上(n=165)	11.5	10.3	3.6	4.8	45.5	15.2
あいとぴあエリア(n=109)	11.0	9.2	4.6	4.6	47.7	13.8
こまえ苑エリア(n=137)	13.9	7.3	5.8	6.6	46.0	11.7
こまえ正吉苑エリア(n=164)	12.2	4.9	9.1	7.3	42.7	11.0
要介護1(n=156)	6.4	7.7	7.7	6.4	44.2	13.5
要介護2(n=139)	13.7	5.8	5.8	9.4	45.3	10.8
要介護3(n=59)	15.3	6.8	10.2	1.7	44.1	16.9
要介護4(n=29)	24.1	10.3	6.9	3.4	48.3	3.4
要介護5(n=27)	22.2	3.7	0.0	3.7	48.1	7.4
単身世帯(n=149)	8.7	9.4	6.7	8.1	38.9	11.4
夫婦のみ世帯(n=128)	16.4	6.3	10.2	4.7	40.6	14.1
その他(n=125)	12.8	4.8	4.0	6.4	56.0	10.4

問9. あなたが、今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、次のうちどれですか。(複数回答)

「外出同行(通院、買い物等)」が37.8%と最も多く、次いで「掃除・洗濯」が32.0%、「買い物(宅配は含まない)」が29.0%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が28.8%、「見守り、声かけ」が24.9%となっています。



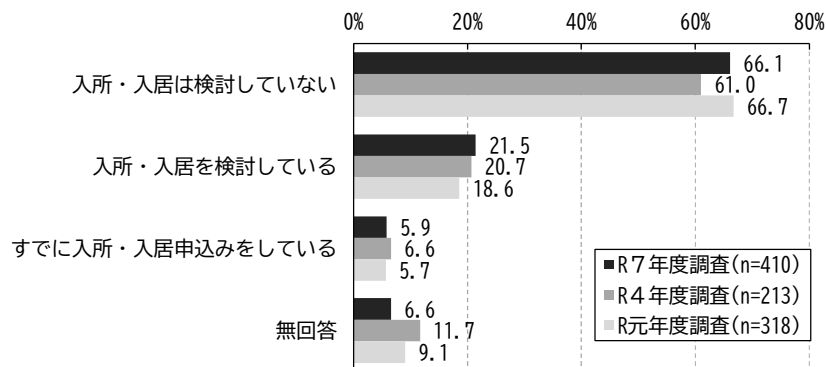
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物等)
男性-65～74歳(n=20)	5.0	15.0	20.0	15.0	20.0	30.0
男性-75～84歳(n=58)	20.7	19.0	31.0	27.6	22.4	37.9
男性-85歳以上(n=75)	24.0	26.7	42.7	34.7	26.7	46.7
女性-65～74歳(n=23)	26.1	26.1	47.8	34.8	21.7	39.1
女性-75～84歳(n=69)	15.9	21.7	24.6	27.5	14.5	37.7
女性-85歳以上(n=165)	21.2	27.3	29.7	28.5	21.8	34.5
あいとびあエリア(n=109)	20.2	25.7	33.9	27.5	25.7	41.3
こまえ苑エリア(n=137)	14.6	20.4	26.3	24.1	18.2	34.3
こまえ正吉苑エリア(n=164)	25.0	26.8	35.4	34.1	21.3	38.4
要介護1(n=156)	16.7	21.8	29.5	26.9	15.4	35.3
要介護2(n=139)	20.1	25.2	33.8	33.1	25.2	42.4
要介護3(n=59)	25.4	33.9	37.3	27.1	30.5	44.1
要介護4(n=29)	37.9	27.6	34.5	24.1	31.0	20.7
要介護5(n=27)	11.1	11.1	22.2	29.6	7.4	33.3
単身世帯(n=149)	22.8	26.2	38.3	37.6	28.2	43.0
夫婦のみ世帯(n=128)	16.4	25.8	33.6	28.1	21.1	39.8
その他(n=125)	22.4	22.4	24.8	20.8	14.4	31.2

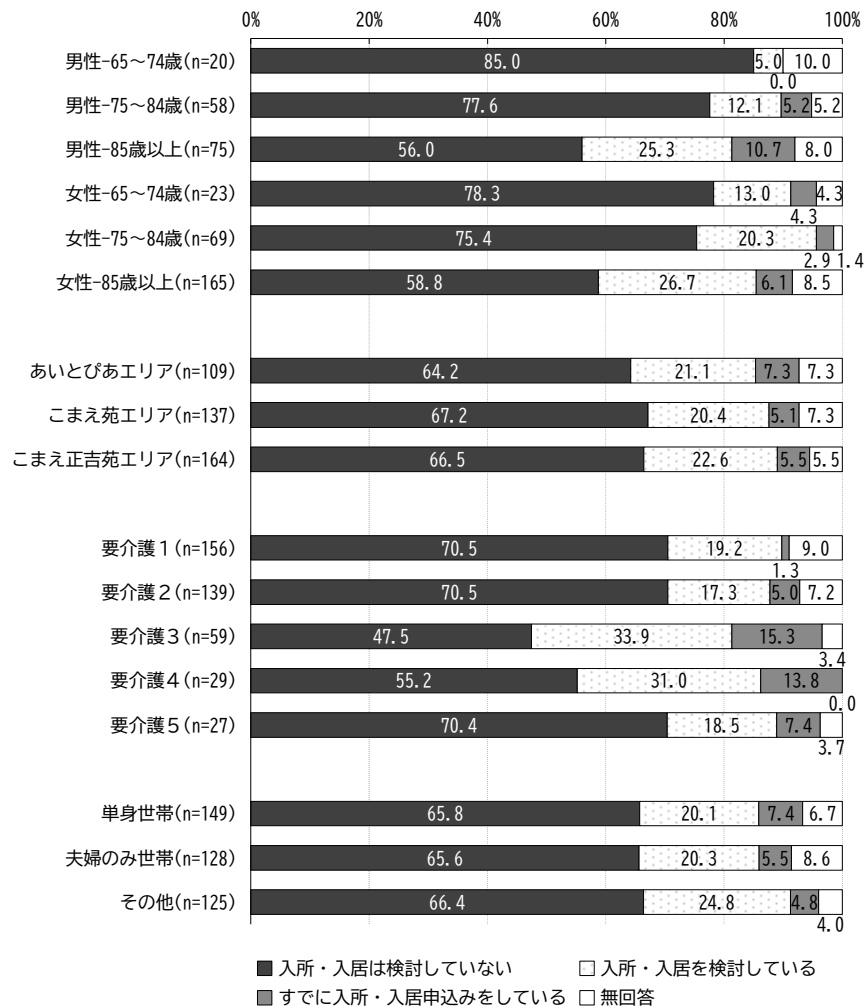
	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロン等の定期的な通いの場	その他	特になし	無回答
男性-65～74歳(n=20)	25.0	10.0	0.0	10.0	20.0	5.0
男性-75～84歳(n=58)	32.8	29.3	13.8	8.6	22.4	0.0
男性-85歳以上(n=75)	37.3	24.0	9.3	6.7	14.7	5.3
女性-65～74歳(n=23)	26.1	8.7	13.0	4.3	8.7	8.7
女性-75～84歳(n=69)	18.8	23.2	11.6	7.2	31.9	5.8
女性-85歳以上(n=165)	28.5	28.5	13.3	4.8	20.0	13.9
あいとびあエリア(n=109)	32.1	22.0	11.9	6.4	23.9	9.2
こまえ苑エリア(n=137)	25.5	20.4	9.5	7.3	21.9	8.0
こまえ正吉苑エリア(n=164)	29.3	30.5	13.4	5.5	17.7	7.9
要介護1(n=156)	24.4	25.6	10.9	7.7	21.2	5.8
要介護2(n=139)	30.2	24.5	10.8	5.0	21.6	9.4
要介護3(n=59)	30.5	23.7	13.6	8.5	18.6	13.6
要介護4(n=29)	41.4	34.5	17.2	0.0	17.2	3.4
要介護5(n=27)	29.6	14.8	11.1	7.4	22.2	11.1
単身世帯(n=149)	20.1	32.9	11.4	6.0	11.4	6.7
夫婦のみ世帯(n=128)	34.4	18.8	10.9	6.3	21.1	9.4
その他(n=125)	33.6	23.2	13.6	7.2	29.6	8.8

問 10. あなたは、施設等への入所・入居について検討していますか。

「入所・入居は検討していない」が66.1%と最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が21.5%、「すでに入所・入居申込みをしている」が5.9%となっています。



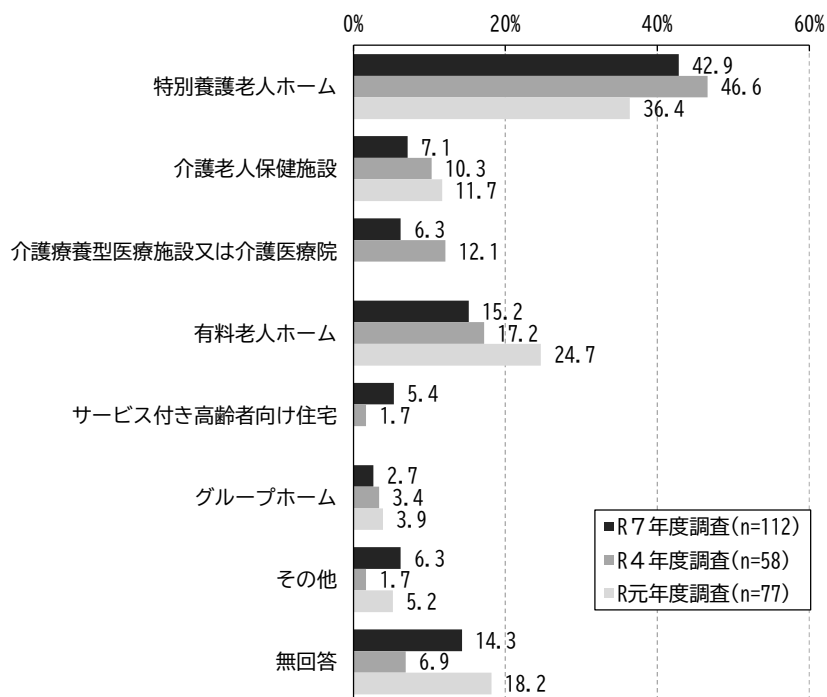
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



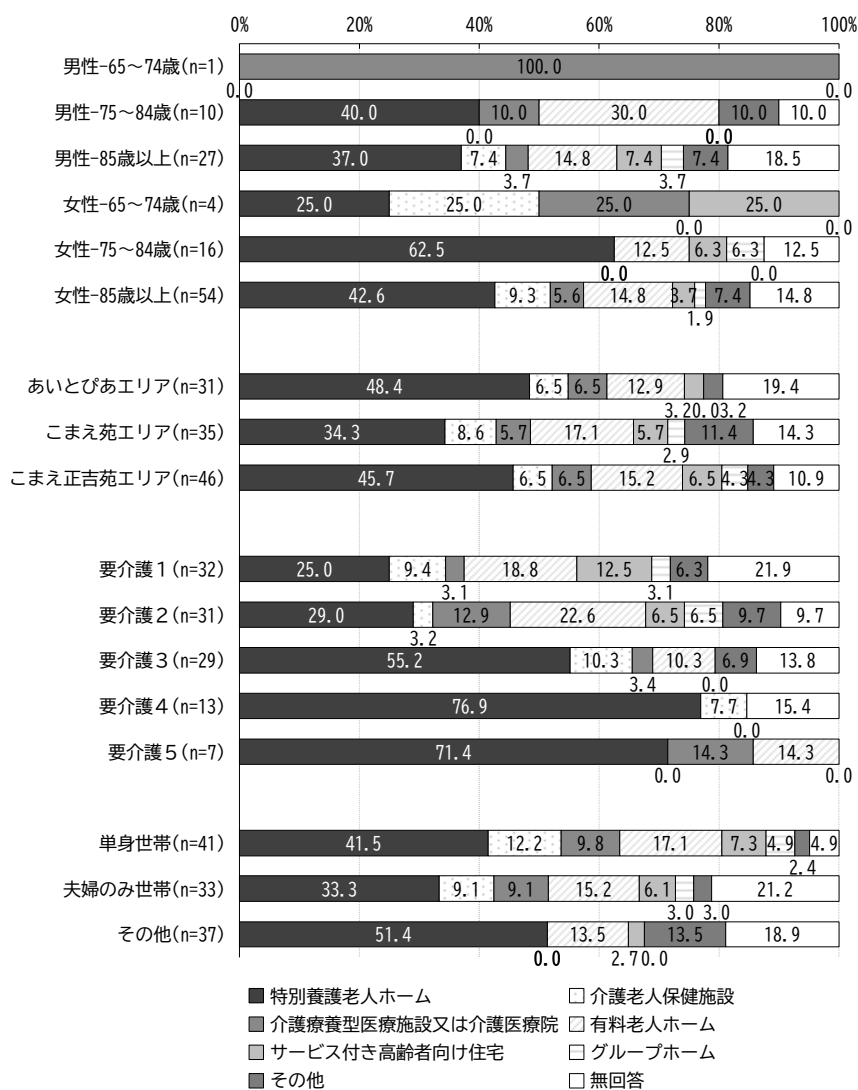
【問10において「2. 入所・入居を検討している」「3. すでに入所・入居申込みをしている」と回答した方】

問10-1. すでに申込みをしている、又は検討している施設等は何ですか。

「特別養護老人ホーム」が42.9%と最も多く、次いで「有料老人ホーム」が15.2%、「介護老人保健施設」が7.1%、「介護療養型医療施設又は介護医療院」、「その他」が6.3%となっています。

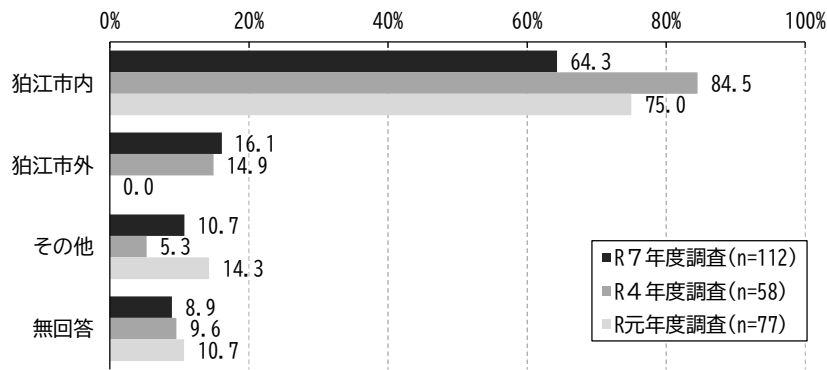


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

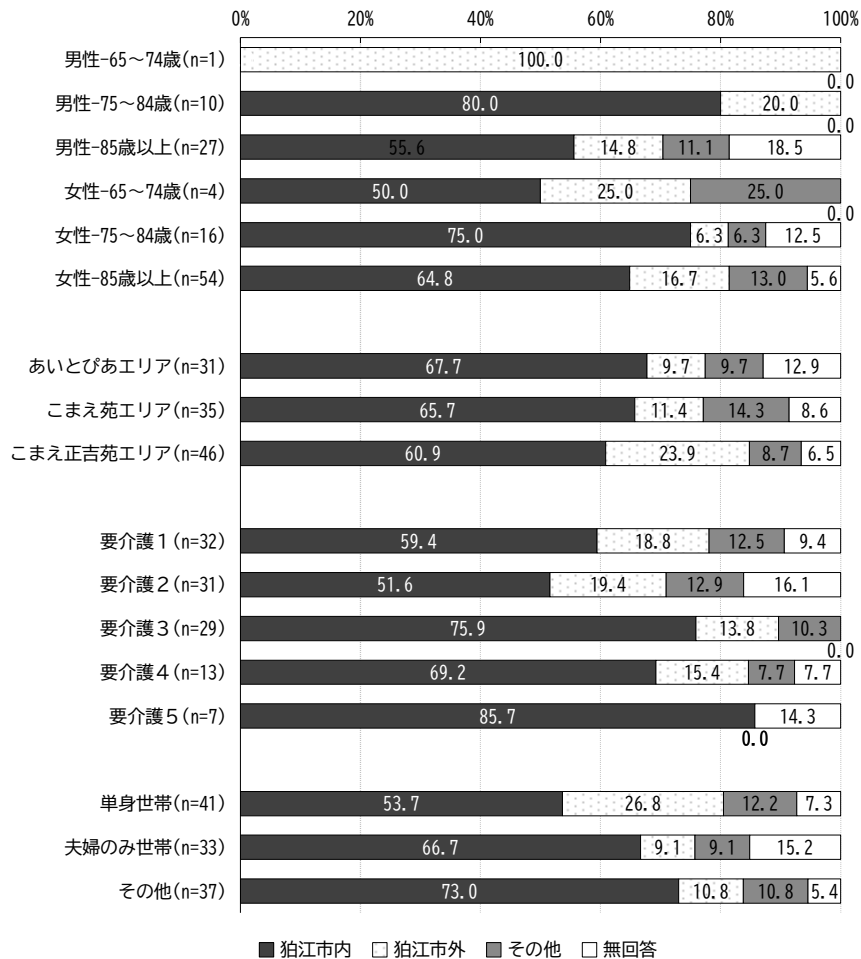


問 10-2. その施設等の所在地をご回答ください。

「狛江市内」が64.3%と最も多く、次いで「狛江市外」が16.1%、「その他」が10.7%となっています。

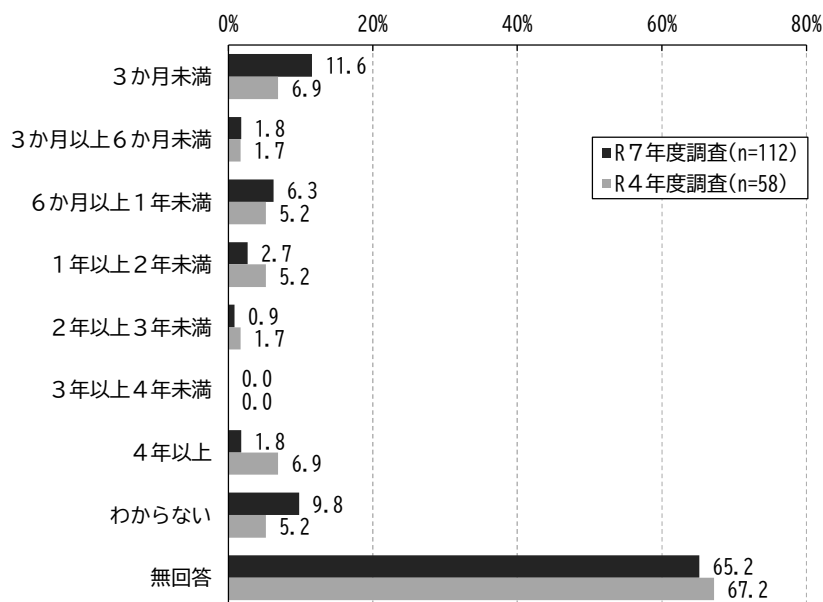


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



問 10-3. 施設等にすでに申し込んだ方は、最初に申込みしてからどのくらい経っていますか。

「3か月未満」が11.6%と最も多く、次いで「わからない」が9.8%、「6か月以上1年未満」が6.3%、「1年以上2年未満」が2.7%、「3か月以上6か月未満」が1.8%となっています。

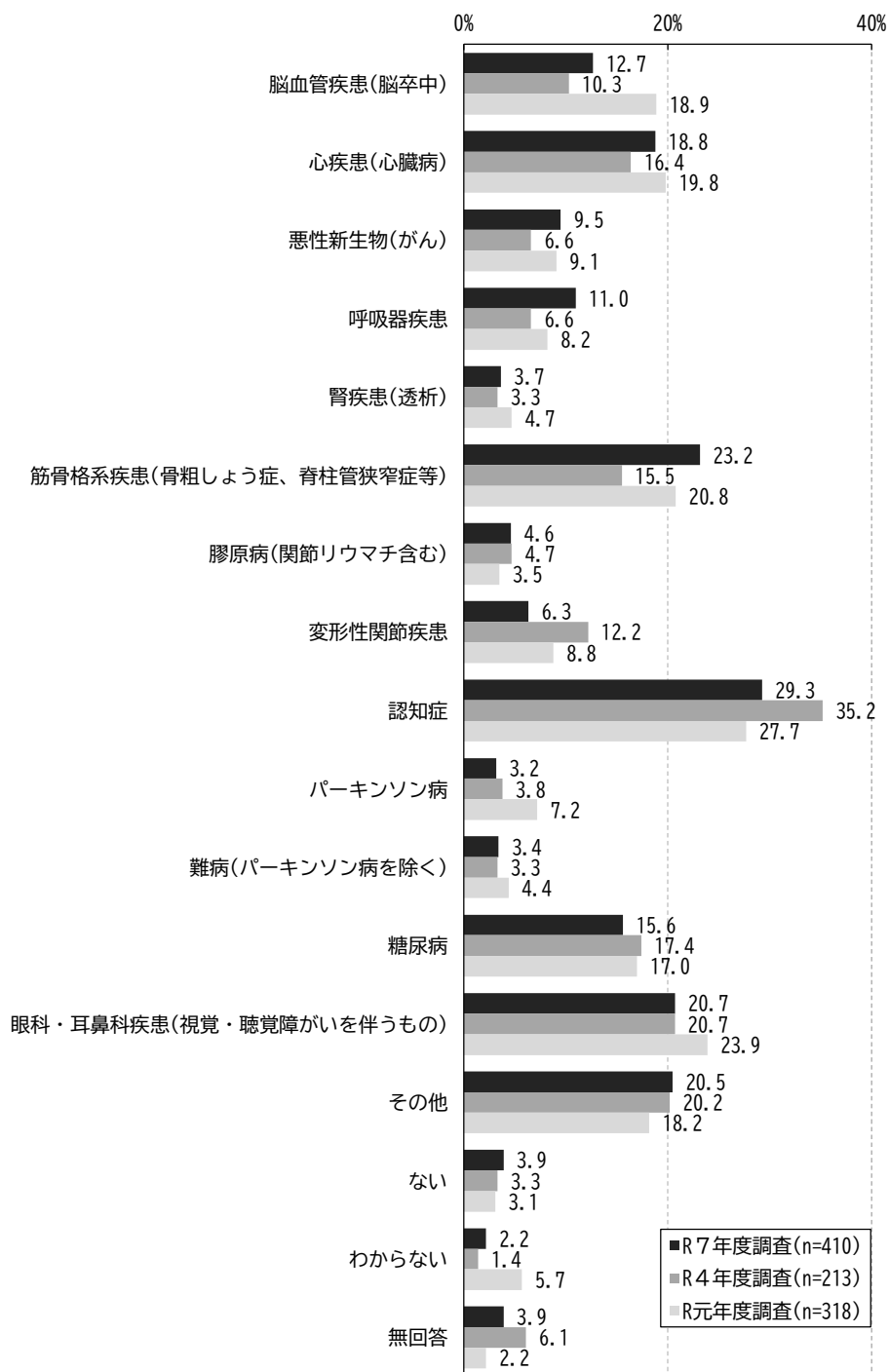


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	3か月未満	3か月以上6か月未満	6か月以上1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上	わからない	無回答
男性-65～74歳(n=1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
男性-75～84歳(n=10)	20.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
男性-85歳以上(n=27)	7.4	0.0	14.8	0.0	3.7	0.0	0.0	18.5	55.6
女性-65～74歳(n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0
女性-75～84歳(n=16)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	68.8
女性-85歳以上(n=54)	9.3	1.9	5.6	3.7	0.0	0.0	1.9	9.3	68.5
あいとびあエリア(n=31)	3.2	3.2	6.5	6.5	0.0	0.0	3.2	9.7	67.7
こまえ苑エリア(n=35)	11.4	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	2.9	11.4	68.6
こまえ正吉苑エリア(n=46)	17.4	2.2	8.7	0.0	2.2	0.0	0.0	8.7	60.9
要介護1(n=32)	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	3.1	6.3	87.5
要介護2(n=31)	12.9	0.0	3.2	3.2	3.2	0.0	0.0	12.9	64.5
要介護3(n=29)	17.2	0.0	17.2	3.4	0.0	0.0	0.0	13.8	48.3
要介護4(n=13)	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	61.5
要介護5(n=7)	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9
単身世帯(n=41)	9.8	4.9	9.8	2.4	0.0	0.0	2.4	7.3	63.4
夫婦のみ世帯(n=33)	9.1	0.0	3.0	3.0	3.0	0.0	3.0	9.1	69.7
その他(n=37)	16.2	0.0	5.4	2.7	0.0	0.0	0.0	13.5	62.2

問 11. あなたが、現在抱えている傷病について、ご回答ください。（複数回答）

「認知症」が 29.3%と最も多く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 23.2%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）」が 20.7%、「その他」が 20.5%、「心疾患（心臓病）」が 18.8%となっています。



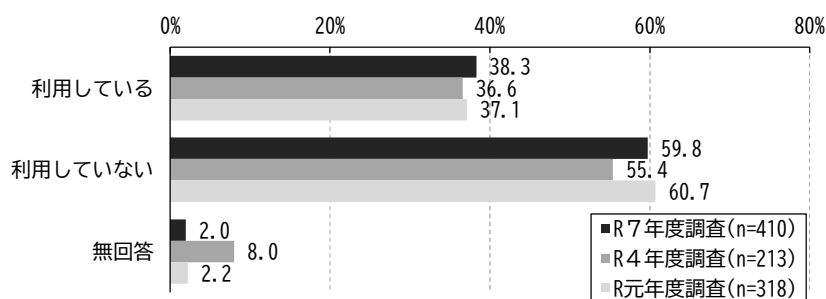
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	脳血管疾患	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患	認知症
男性-65～74歳(n=20)	35.0	10.0	15.0	10.0	10.0	25.0	0.0	0.0	5.0
男性-75～84歳(n=58)	20.7	19.0	15.5	22.4	5.2	20.7	0.0	3.4	25.9
男性-85歳以上(n=75)	9.3	26.7	9.3	16.0	5.3	17.3	2.7	2.7	29.3
女性-65～74歳(n=23)	8.7	4.3	17.4	4.3	8.7	8.7	8.7	13.0	13.0
女性-75～84歳(n=69)	14.5	13.0	7.2	4.3	2.9	23.2	5.8	5.8	31.9
女性-85歳以上(n=165)	8.5	20.6	6.7	8.5	1.2	28.5	6.7	9.1	34.5
あいとびあエリア(n=109)	15.6	14.7	16.5	11.9	3.7	23.9	3.7	5.5	36.7
こまえ苑エリア(n=137)	11.7	21.2	5.1	10.9	3.6	24.8	4.4	8.0	26.3
こまえ正吉苑エリア(n=164)	11.6	19.5	8.5	10.4	3.7	21.3	5.5	5.5	26.8
要介護1(n=156)	10.3	19.2	7.1	11.5	3.2	23.1	3.8	5.8	20.5
要介護2(n=139)	7.9	18.0	13.7	10.1	5.8	29.5	5.8	8.6	26.6
要介護3(n=59)	23.7	22.0	10.2	13.6	1.7	13.6	0.0	1.7	44.1
要介護4(n=29)	13.8	20.7	3.4	10.3	3.4	24.1	17.2	6.9	41.4
要介護5(n=27)	25.9	11.1	7.4	7.4	0.0	11.1	0.0	7.4	48.1
単身世帯(n=149)	12.8	20.8	8.1	8.7	5.4	20.1	3.4	6.0	26.8
夫婦のみ世帯(n=128)	12.5	14.1	15.6	14.1	1.6	29.7	4.7	5.5	26.6
その他(n=125)	12.8	22.4	5.6	11.2	4.0	20.8	5.6	8.0	35.2

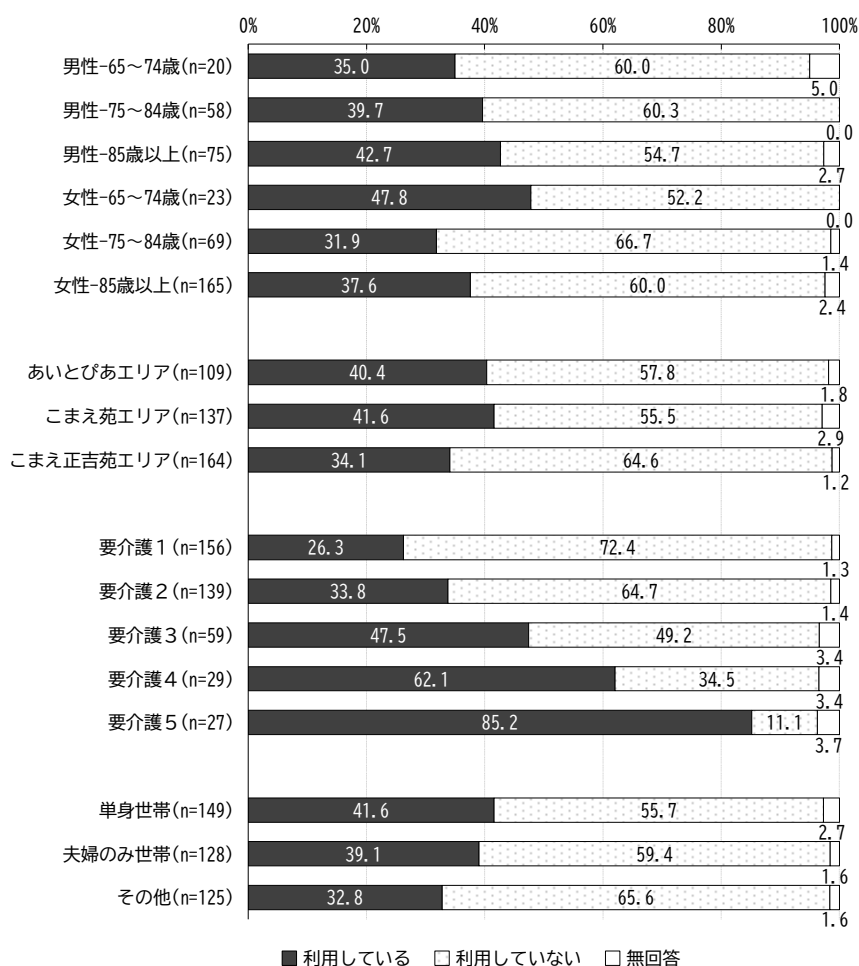
	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障がいを伴うもの）	その他	ない	わからない	無回答
男性-65～74歳(n=20)	5.0	5.0	20.0	15.0	20.0	5.0	5.0	5.0
男性-75～84歳(n=58)	8.6	1.7	24.1	12.1	25.9	3.4	1.7	1.7
男性-85歳以上(n=75)	2.7	1.3	14.7	25.3	20.0	2.7	4.0	2.7
女性-65～74歳(n=23)	0.0	17.4	4.3	8.7	26.1	0.0	0.0	4.3
女性-75～84歳(n=69)	2.9	8.7	17.4	15.9	18.8	4.3	2.9	4.3
女性-85歳以上(n=165)	1.8	0.6	13.3	26.1	18.8	4.8	1.2	4.8
あいとびあエリア(n=109)	4.6	3.7	19.3	23.9	16.5	2.8	0.9	3.7
こまえ苑エリア(n=137)	2.9	4.4	13.9	17.5	20.4	6.6	2.9	5.1
こまえ正吉苑エリア(n=164)	2.4	2.4	14.6	21.3	23.2	2.4	2.4	3.0
要介護1(n=156)	2.6	2.6	16.7	19.9	23.7	5.1	1.3	3.2
要介護2(n=139)	1.4	3.6	10.8	23.7	19.4	2.2	3.6	5.0
要介護3(n=59)	8.5	5.1	20.3	16.9	20.3	3.4	1.7	3.4
要介護4(n=29)	3.4	3.4	24.1	17.2	6.9	6.9	0.0	3.4
要介護5(n=27)	3.7	3.7	14.8	22.2	22.2	3.7	3.7	3.7
単身世帯(n=149)	1.3	2.7	16.1	22.8	23.5	5.4	1.3	5.4
夫婦のみ世帯(n=128)	3.1	5.5	18.8	17.2	14.8	1.6	3.1	3.1
その他(n=125)	4.8	2.4	11.2	22.4	24.0	4.0	2.4	1.6

問 12. あなたは、現在、訪問診療を利用していますか。

「利用している」が 38.3%、「利用していない」が 59.8%となっています。

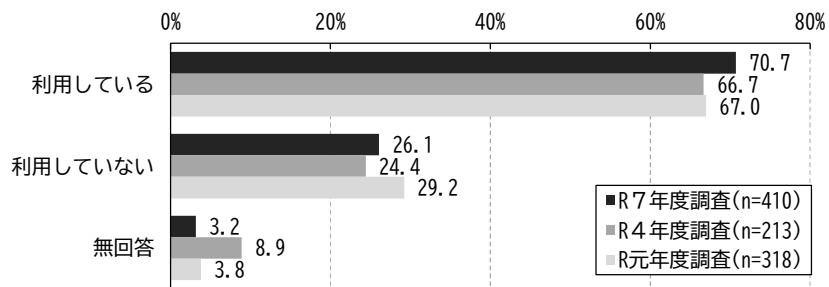


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

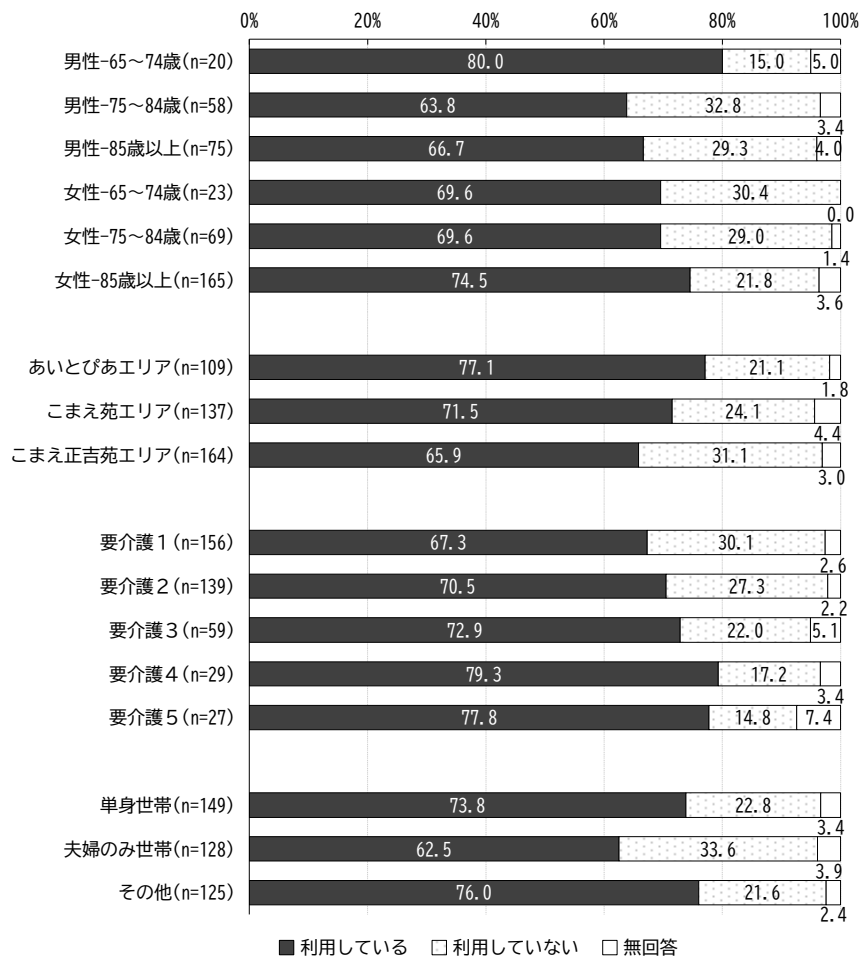


問 13. あなたは、現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用していますか。

「利用している」が 70.7%、「利用していない」が 26.1%となっています。



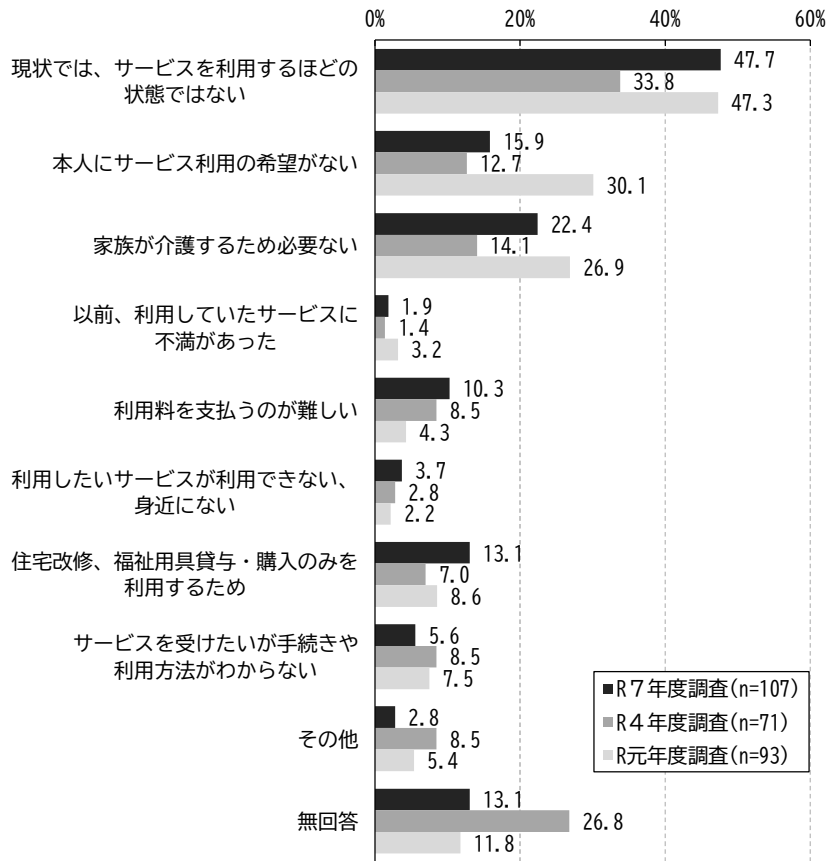
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



【問13で「2」と回答した方】

問14. あなたが、介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が47.7%と最も多く、次いで「家族が介護するため必要ない」が22.4%、「本人にサービス利用の希望がない」が15.9%、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が13.1%、「利用料を支払うのが難しい」が10.3%となっています。



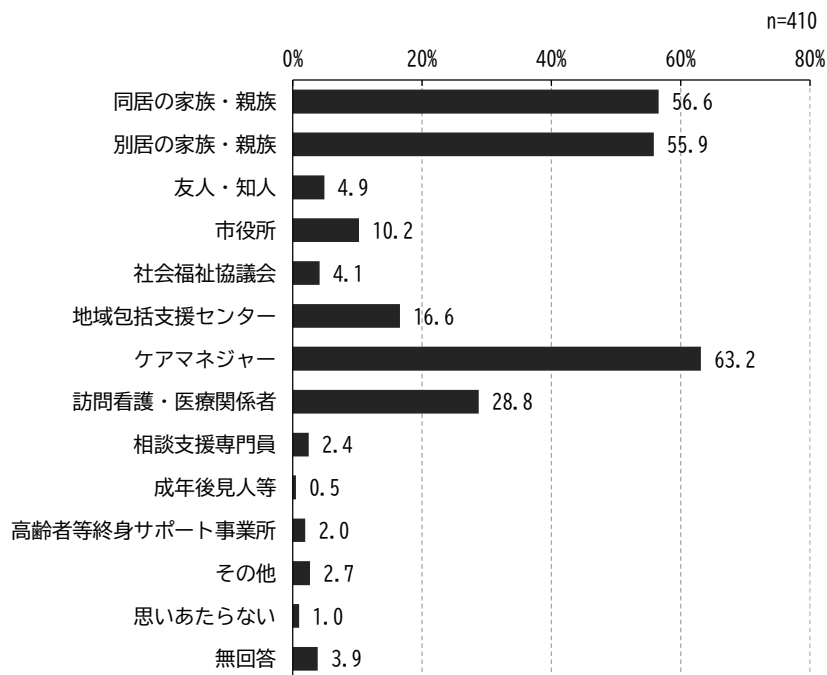
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護するため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない	その他	無回答
男性-65~74歳(n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
男性-75~84歳(n=19)	57.9	0.0	26.3	0.0	0.0	5.3	10.5	0.0	5.3	26.3
男性-85歳以上(n=22)	36.4	18.2	13.6	9.1	13.6	4.5	13.6	18.2	4.5	13.6
女性-65~74歳(n=7)	71.4	42.9	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
女性-75~84歳(n=20)	60.0	10.0	20.0	0.0	5.0	5.0	15.0	5.0	0.0	15.0
女性-85歳以上(n=36)	38.9	22.2	30.6	0.0	13.9	2.8	16.7	0.0	2.8	5.6
あいとびあエリア(n=23)	43.5	13.0	30.4	0.0	0.0	0.0	13.0	4.3	4.3	13.0
こまえ苑エリア(n=33)	54.5	21.2	18.2	3.0	15.2	9.1	6.1	3.0	3.0	9.1
こまえ正吉苑エリア(n=51)	45.1	13.7	21.6	2.0	11.8	2.0	17.6	7.8	2.0	15.7
要介護1(n=47)	57.4	19.1	17.0	0.0	12.8	6.4	8.5	4.3	0.0	10.6
要介護2(n=38)	47.4	13.2	18.4	2.6	5.3	2.6	21.1	7.9	7.9	10.5
要介護3(n=13)	38.5	23.1	38.5	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	23.1
要介護4(n=5)	0.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0
要介護5(n=4)	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0
単身世帯(n=34)	44.1	8.8	11.8	0.0	8.8	5.9	8.8	2.9	2.9	17.6
夫婦のみ世帯(n=43)	48.8	11.6	16.3	2.3	11.6	2.3	14.0	11.6	2.3	14.0
その他(n=27)	51.9	29.6	40.7	3.7	11.1	3.7	14.8	0.0	3.7	7.4

<C> 単身高齢者等支援について

問 15. あなたに万一のことがあった場合に「頼れる」と思う人・事業所はどちらですか。
(複数回答)

「ケアマネジャー」が63.2%と最も多く、次いで「同居の家族・親族」が56.6%、「別居の家族・親族」が55.9%、「訪問看護・医療関係者」が28.8%、「地域包括支援センター」が16.6%となっています。



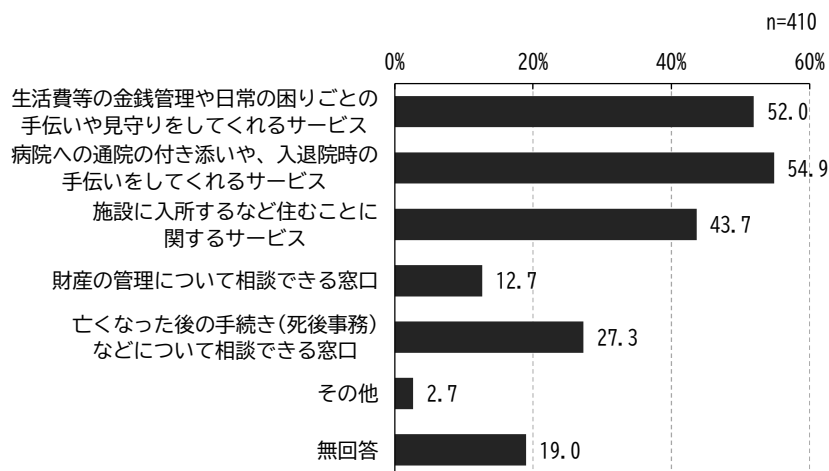
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	同居の家族・親族	別居の家族・親族	友人・知人	市役所	社会福祉協議会	地域包括支援センター	ケアマネジャー
男性-65～74歳(n=20)	45.0	60.0	0.0	5.0	5.0	0.0	65.0
男性-75～84歳(n=58)	58.6	48.3	3.4	15.5	3.4	25.9	67.2
男性-85歳以上(n=75)	50.7	64.0	4.0	14.7	6.7	17.3	66.7
女性-65～74歳(n=23)	65.2	47.8	4.3	17.4	4.3	13.0	73.9
女性-75～84歳(n=69)	56.5	62.3	5.8	10.1	4.3	18.8	55.1
女性-85歳以上(n=165)	58.8	52.7	6.1	6.1	3.0	14.5	61.8
あいとびエリア(n=109)	59.6	52.3	3.7	11.0	2.8	12.8	73.4
こまえ苑エリア(n=137)	59.9	50.4	5.1	8.8	2.2	19.0	55.5
こまえ正吉苑エリア(n=164)	51.8	62.8	5.5	11.0	6.7	17.1	62.8
要介護1(n=156)	52.6	58.3	2.6	14.1	5.1	19.9	64.1
要介護2(n=139)	51.8	57.6	9.4	7.9	3.6	15.8	56.8
要介護3(n=59)	71.2	49.2	3.4	6.8	5.1	16.9	72.9
要介護4(n=29)	69.0	62.1	0.0	10.3	0.0	3.4	62.1
要介護5(n=27)	59.3	40.7	3.7	7.4	3.7	14.8	70.4
単身世帯(n=149)	17.4	72.5	5.4	12.8	4.7	14.8	63.8
夫婦のみ世帯(n=128)	70.3	54.7	6.3	7.8	3.9	18.8	62.5
その他(n=125)	88.0	38.4	3.2	9.6	3.2	16.0	63.2

	訪問看護・医療関係者	相談支援専門員	成年後見人等	高齢者等終身サポート事業所	その他	思いあたらぬ	無回答
男性-65～74歳(n=20)	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0
男性-75～84歳(n=58)	29.3	5.2	0.0	1.7	3.4	0.0	3.4
男性-85歳以上(n=75)	32.0	0.0	0.0	2.7	0.0	1.3	2.7
女性-65～74歳(n=23)	39.1	13.0	0.0	4.3	8.7	0.0	4.3
女性-75～84歳(n=69)	31.9	1.4	0.0	0.0	4.3	2.9	2.9
女性-85歳以上(n=165)	24.8	1.8	1.2	2.4	2.4	0.0	4.8
あいとびエリア(n=109)	34.9	3.7	0.9	0.9	0.9	2.8	2.8
こまえ苑エリア(n=137)	25.5	0.0	0.7	1.5	3.6	0.7	6.6
こまえ正吉苑エリア(n=164)	27.4	3.7	0.0	3.0	3.0	0.0	2.4
要介護1(n=156)	18.6	4.5	0.6	1.3	3.8	0.6	3.2
要介護2(n=139)	28.8	1.4	0.7	2.9	2.9	1.4	5.0
要介護3(n=59)	40.7	0.0	0.0	1.7	1.7	1.7	3.4
要介護4(n=29)	34.5	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護5(n=27)	55.6	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	7.4
単身世帯(n=149)	30.9	2.7	0.7	2.7	4.0	1.3	3.4
夫婦のみ世帯(n=128)	31.3	3.9	0.0	2.3	1.6	0.8	5.5
その他(n=125)	23.2	0.8	0.8	0.8	2.4	0.8	3.2

問 16. 同居の家族・親族等で頼れる人がいない場合や、仮に今後、そうなられた場合に生活を続けていく上で、特にどのような支援があれば安心だと思いますか。(複数回答)

「病院への通院の付き添いや、入退院時の手伝いをしてくれるサービス」が54.9%と最も多く、次いで「生活費等の金銭管理や日常の困りごとの手伝いや見守りをしてくれるサービス」が52.0%、「施設に入所するなど住むことに関するサービス」が43.7%、「亡くなった後の手続き(死後事務)などについて相談できる窓口」が27.3%、「財産の管理について相談できる窓口」が12.7%となっています。

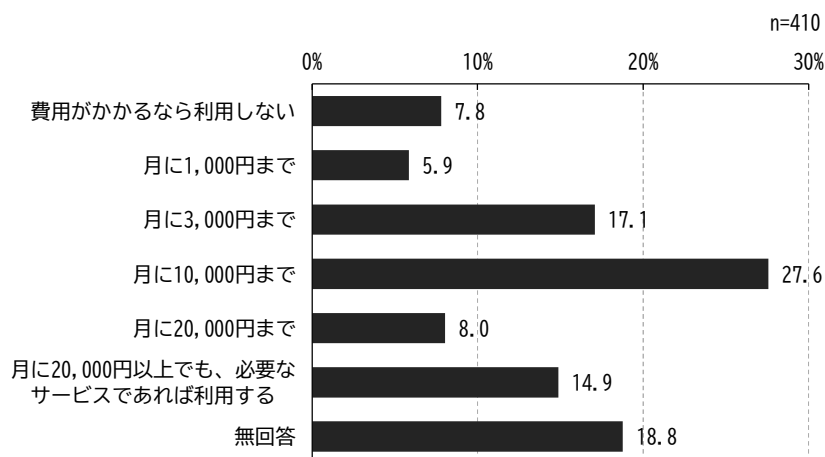


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	生活費等の金銭管理や日常の困りごとの手伝いや見守りをしてくれるサービス	病院への通院の付き添いや、入退院時の手伝いをしてくれるサービス	施設に入所するなど住むことに関するサービス	財産の管理について相談できる窓口	亡くなった後の手続き(死後事務)などについて相談できる窓口	その他	無回答
男性-65~74歳(n=20)	45.0	60.0	35.0	5.0	25.0	0.0	15.0
男性-75~84歳(n=58)	55.2	55.2	37.9	10.3	27.6	1.7	20.7
男性-85歳以上(n=75)	61.3	56.0	48.0	17.3	36.0	2.7	13.3
女性-65~74歳(n=23)	60.9	69.6	43.5	8.7	26.1	0.0	8.7
女性-75~84歳(n=69)	47.8	44.9	36.2	17.4	29.0	4.3	21.7
女性-85歳以上(n=165)	47.9	55.8	47.9	10.9	23.0	3.0	21.8
あいとびあエリア(n=109)	48.6	53.2	43.1	12.8	27.5	3.7	18.3
こまえ苑エリア(n=137)	53.3	54.0	41.6	16.1	28.5	2.2	20.4
こまえ正吉苑エリア(n=164)	53.0	56.7	45.7	9.8	26.2	2.4	18.3
要介護1(n=156)	55.8	57.1	42.9	16.7	28.2	3.2	17.3
要介護2(n=139)	57.6	63.3	42.4	8.6	28.1	2.2	15.8
要介護3(n=59)	45.8	44.1	44.1	11.9	22.0	3.4	20.3
要介護4(n=29)	48.3	55.2	58.6	10.3	20.7	3.4	17.2
要介護5(n=27)	18.5	22.2	37.0	14.8	37.0	0.0	44.4
単身世帯(n=149)	53.7	53.7	40.9	12.1	28.9	2.7	20.8
夫婦のみ世帯(n=128)	54.7	55.5	46.1	12.5	25.8	2.3	17.2
その他(n=125)	48.8	56.8	45.6	13.6	28.0	3.2	16.0

問 17. 上記の問で選択した1から3までの支援（見守り、家事支援、病院の入退院時の支援など）について、費用が自己負担の場合、あなたは月々いくらくらいまでなら利用したいと思いますか。

「月に10,000円まで」が27.6%と最も多く、次いで「月に3,000円まで」が17.1%、「月に20,000円以上でも、必要なサービスであれば利用する」が14.9%、「月に20,000円まで」が8.0%、「費用がかかるなら利用しない」が7.8%となっています。

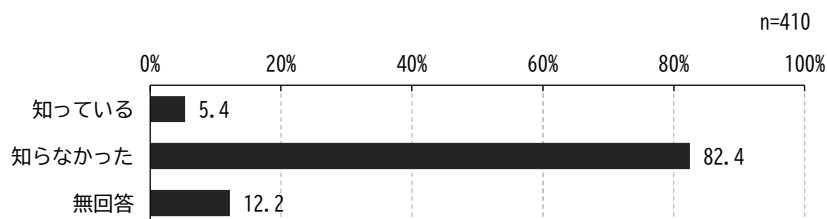


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

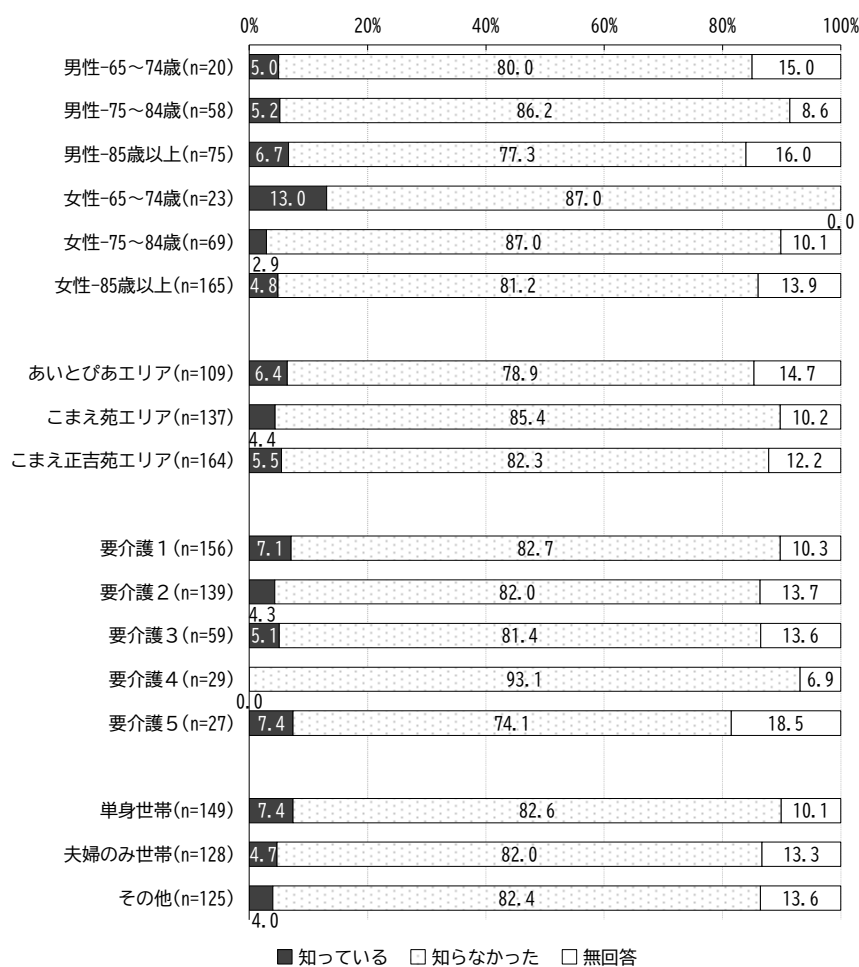


問 18. あなたは、「あんしん未来事業（単身高齢者等支援事業）」をご存じですか。

「知っている」が5.4%、「知らなかった」が82.4%となっています。



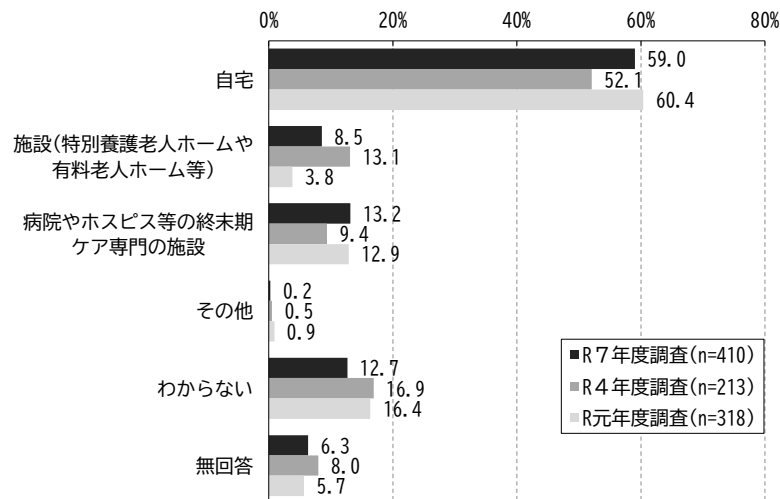
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



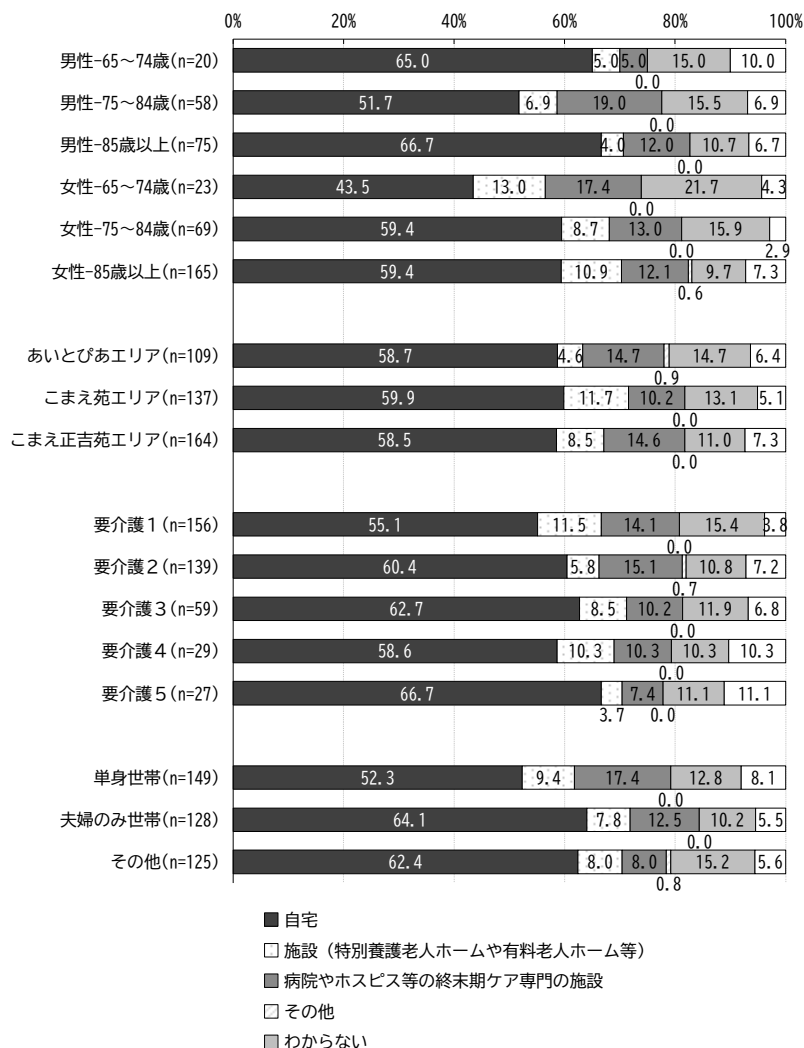
<D> 終末期ケアや終活について

問 19. あなたは、ご自分の人生の最終段階が近づいたとき（いわゆる看取りの時期）をどこで過ごしたいと考えていますか。

「自宅」が 59.0%と最も多く、次いで「病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設」が 13.2%、「わからない」が 12.7%、「施設（特別養護老人ホームや有料老人ホーム等）」が 8.5%、「その他」が 0.2%となっています。



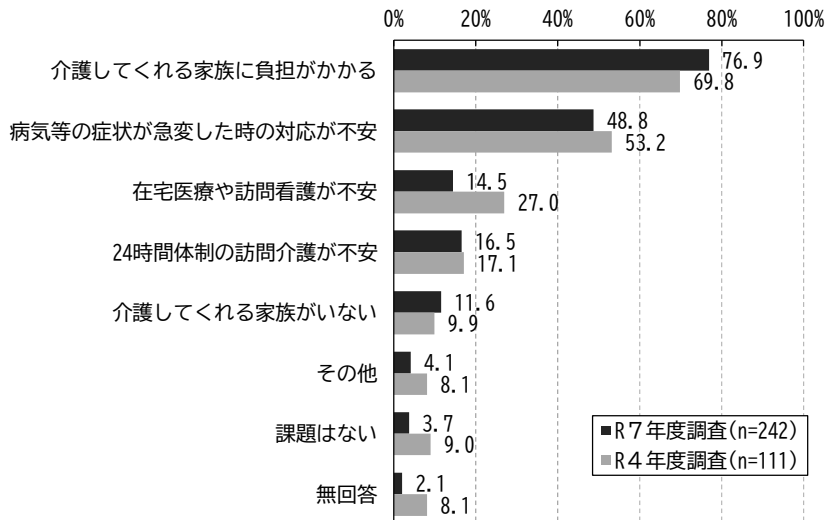
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



【問19で「1. 自宅」と回答した方】

問20. 自宅で最期まで過ごしたいと思ったときに、課題と思うことは何ですか。
(複数回答)

「介護してくれる家族に負担がかかる」が76.9%と最も多く、次いで「病気等の症状が急変した時の対応が不安」が48.8%、「24時間体制の訪問介護が不安」が16.5%、「在宅医療や訪問看護が不安」が14.5%、「介護してくれる家族がいない」が11.6%となっています。



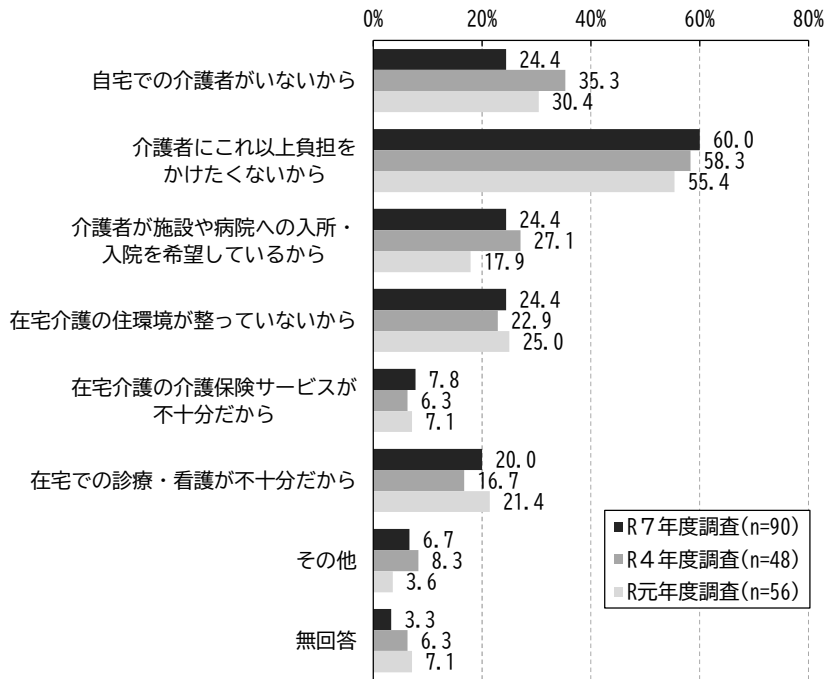
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	介護してくれる家族に負担がかかる	病気等の症状が急変した時の対応が不安	在宅医療や訪問看護が不安	24時間体制の訪問介護が不安	介護してくれる家族がいない	その他	課題はない	無回答
男性-65～74歳(n=13)	38.5	46.2	7.7	23.1	23.1	0.0	7.7	15.4
男性-75～84歳(n=30)	73.3	53.3	16.7	16.7	6.7	6.7	0.0	0.0
男性-85歳以上(n=50)	82.0	54.0	14.0	20.0	6.0	2.0	2.0	4.0
女性-65～74歳(n=10)	60.0	50.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
女性-75～84歳(n=41)	78.0	34.1	17.1	19.5	24.4	2.4	4.9	0.0
女性-85歳以上(n=98)	81.6	51.0	14.3	13.3	9.2	5.1	4.1	0.0
あいとびあエリア(n=64)	75.0	59.4	20.3	18.8	9.4	4.7	3.1	1.6
こまえ苑エリア(n=82)	74.4	45.1	17.1	17.1	11.0	0.0	3.7	3.7
こまえ正吉苑エリア(n=96)	80.2	44.8	8.3	14.6	13.5	7.3	4.2	1.0
要介護1(n=86)	67.4	52.3	19.8	18.6	17.4	5.8	5.8	2.3
要介護2(n=84)	83.3	46.4	11.9	20.2	9.5	3.6	3.6	1.2
要介護3(n=37)	81.1	48.6	8.1	10.8	8.1	5.4	0.0	0.0
要介護4(n=17)	94.1	52.9	17.6	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0
要介護5(n=18)	66.7	38.9	11.1	16.7	5.6	0.0	0.0	11.1
単身世帯(n=78)	60.3	52.6	12.8	19.2	19.2	7.7	2.6	1.3
夫婦のみ世帯(n=82)	85.4	51.2	15.9	17.1	14.6	2.4	2.4	2.4
その他(n=78)	84.6	43.6	15.4	14.1	1.3	2.6	5.1	2.6

【問19で「2. 施設」「3. 病院やホスピス等」「4. その他」と回答した方】

問21. 自宅以外で看取りの時期を過ごしたいと考える理由は何ですか。(複数回答)

「介護者にこれ以上負担をかけたくないから」が60.0%と最も多く、次いで「自宅での介護者がいないから」、「介護者が施設や病院への入所・入院を希望しているから」、「在宅介護の住環境が整っていないから」が同率で24.4%、「在宅での診療・看護が不十分だから」が20.0%となっています。

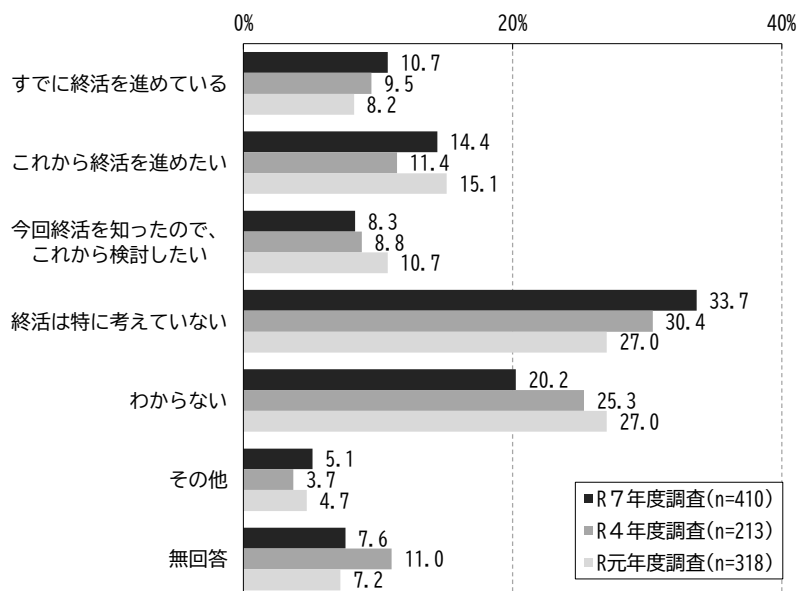


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

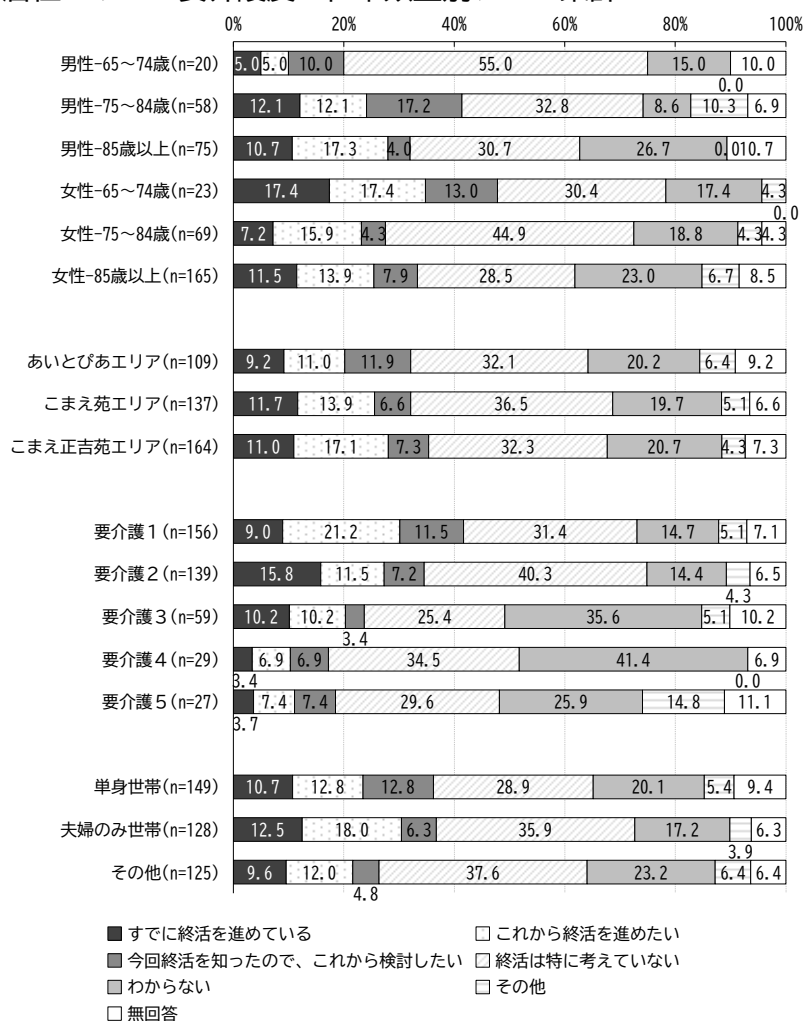
	自宅での介護者がいないから	介護者にこれ以上負担をかけたくないから	介護者が施設や病院への入所・入院を希望しているから	在宅介護の住環境が整っていないから	在宅介護の介護保険サービスが不十分だから	在宅での診療・看護が不十分だから	その他	無回答
男性-65～74歳(n=2)	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0
男性-75～84歳(n=15)	20.0	73.3	46.7	20.0	13.3	33.3	0.0	0.0
男性-85歳以上(n=12)	33.3	50.0	16.7	33.3	8.3	33.3	0.0	0.0
女性-65～74歳(n=7)	42.9	85.7	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0
女性-75～84歳(n=15)	0.0	66.7	13.3	6.7	0.0	6.7	20.0	6.7
女性-85歳以上(n=39)	28.2	51.3	25.6	33.3	7.7	15.4	7.7	2.6
あいとびあエリア(n=22)	27.3	59.1	31.8	18.2	9.1	22.7	9.1	0.0
こまえ苑エリア(n=30)	13.3	66.7	26.7	30.0	6.7	23.3	3.3	6.7
こまえ正吉苑エリア(n=38)	31.6	55.3	18.4	23.7	7.9	15.8	7.9	2.6
要介護1(n=40)	32.5	60.0	12.5	22.5	10.0	22.5	5.0	2.5
要介護2(n=30)	26.7	53.3	33.3	16.7	10.0	20.0	13.3	6.7
要介護3(n=11)	9.1	63.6	27.3	45.5	0.0	18.2	0.0	0.0
要介護4(n=6)	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0
要介護5(n=3)	0.0	100.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
単身世帯(n=40)	37.5	50.0	27.5	30.0	10.0	25.0	10.0	2.5
夫婦のみ世帯(n=26)	15.4	61.5	19.2	23.1	3.8	19.2	0.0	3.8
その他(n=21)	14.3	76.2	23.8	19.0	9.5	14.3	9.5	0.0

問 22. ご自分の人生の最終段階が近づいたときに備えて、エンディングノート等を利用した「終活」について考えたり、実際に進められていますか。

「終活は特に考えていない」が33.7%と最も多く、次いで「わからない」が20.2%、「これから終活を進めたい」が14.4%、「すでに終活を進めている」が10.7%、「今回終活を知ったので、これから検討したい」が8.3%、「すでに終活を進めている」が10.7%、「今回終活を知ったので、これから検討したい」が8.3%となっています。



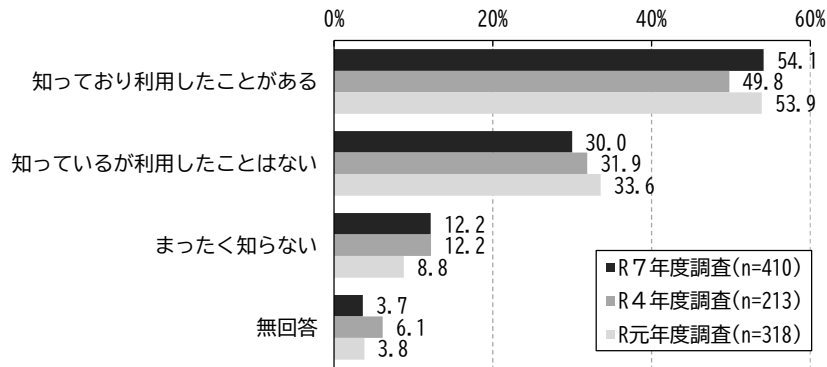
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



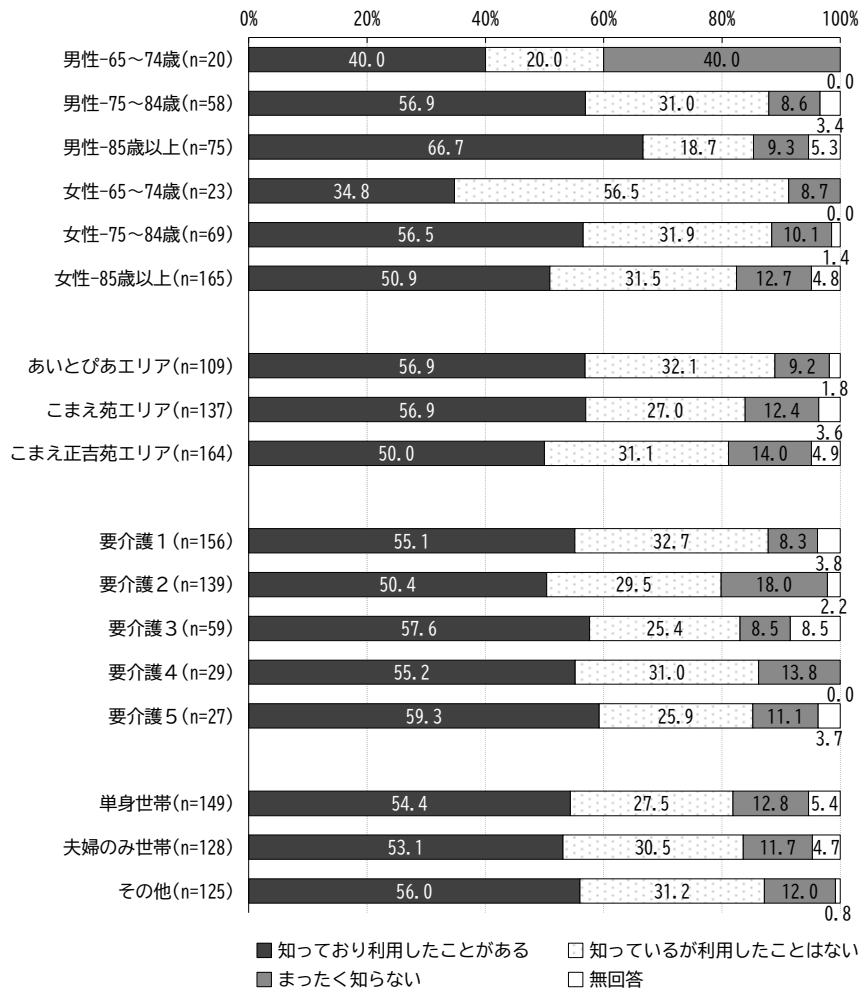
< E > 福祉施策について

問 23. 最寄りの地域包括支援センター(あいとぴあ・こまえ正吉苑・こまえ苑)が、高齢者介護等に関する相談窓口となっていることを知っていますか。

「知っており利用したことがある」が54.1%と最も多く、次いで「知っているが利用したことはない」が30.0%、「まったく知らない」が12.2%となっています。



< 性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計 >



問 24. 今後、高齢者の保健福祉関係で、市が取り組むべきことなどについて、何かご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

■施設・サービス不足

- 狛江市の介護老人施設の待機が多い。施設の入浴サービスの待機が長い。
- 特別養護老人ホーム施設の建設（入居待機者が多い）。
- 各地域センターでの健康体操を増やしてほしい。
- 早急にあいとぴあのプール修理をお願いします。

■制度・手続き

- いろいろ利用をみて教えて認めてもらっている。
- 色々な事が煩雑でついていけない事があります。もう少し解り易くシンプルにしてほしい。
- 80歳を過ぎたら、社会保障の減額をして欲しい。
- 所得や納税額に応じた介護費用負担には不公平感があります。同じ高齢者、同じ困っている人なので、平等に負担するようにして欲しいです。
- 国民年金生活なので、高齢者医療上限額精度は出来るだけ続けて頂きたいと思います。
- 介護保険の更新認定が、6カ月の期間だった。前回と介護度が同じなのに短いことが不満。改善してほしい。
- 成年後見制度の申請、支援、難しすぎる。
- 症状は日々変わるので介護のスケジュールが1カ月ごとに組まれるのはなぜか。せめて1週間単位になってくれればと思います。
- 福祉用具の改良、利用状況について、アンケートを取るなど、現状の把握や介護保険適用の幅を、フレキシブルに対応できるよう情報を集めてほしい（改良につなげてほしい）。

■費用負担

- 常時おむつを使用しているが、毎月の費用負担が重荷です。（現在要介護2）市のおむつ支給事業対象者に該当しないのでおむつ支給条件の緩和を切に願います。
- 支援金の増額。
- 要介護4の母を介護しているが、紙おむつ、紙パンツの支援があることをケアマネから聞いたが、まだ利用はしていません。介護費用はそれなりにかかるので、少しでも負担が減れば助かります。
- かかる金額が安くなるやり方についての説明が聞きたい。
- 特養入所の場合の費用が高く、経済的不安、介護者の企業年金と老齢年金では大変厳しいです。保険2割負担としての年金収入、預金の取り崩ししかない。市の特別補助は難しいでしょうか。
- 特養老人ホームの減額を推進頂けますと、入所も検討出来るので、進めて頂きたいです。
- オムツ支援、理美容支援は在宅介護する上で助かってます。定期的に通院する際に利用する介護タクシー費用は、結構負担が大きいです。何かしらの補助があったら嬉しいです。
- 金銭面の保証、補助等が必要。
- 現在の福祉で金額が高いので何とかして欲しい（年金が少ないので）。
- 介護保険の自己負担が、2割、3割となると生活が大変になる。そういったときの助成があ

ればいい。

■相談・支援体制の課題

- 高齢者宅に電話や見回り等と常にしてもらえればありがたい。
- 相談窓口に行けない。行けない場合は来てほしい。
- 相談しても、解決策は見つからない。
- 買い物、調理、入浴を利用しておりましたが、不安の種が多かった。他人を家に入れていかは考えさせられました。
- 長く自宅で介護ができるように、できるだけ少ない負担で使えるサービスを増やしてほしい。また、それを積極的に教えてほしい。
- 介護者が慣れていないので、日々のことでいっばいで、先のことや具体的なことに頭がまわらない状態で、不安で先に進めない状態です。
- IT、スマホ等のことで、業者ではなく「市として相談窓口を設け、助言をしてほしい」と各業者窓口に行っても、説明が分からず困っている。買換え、修理の際などに不利益が生じている。
- 相談ができる窓口をわかりやすくしてもらいたい。
- 認知症でガスを使い調理するのは危ないから配食をしてほしい。

■情報提供

- どのようなサービスを利用できるか、特に介護が始まった直後は全くわからないので、情報提供をしてほしい。
- 利用できるサービスの告知をもっとアピールしてもらいたい。
- 後から知って、「こんなサービスがあって、こんな金額もらえたの」と思うことがよくある。自分の勉強不足かも知れないが。請求するときはしっかりと請求してくるが、もらえるときは知らせ方がいまひとつ。
- 利用施設（例、デイサービス、ショートステイ等）の内容がかなり違う。色々な施設を細かく説明してほしい。例えばショートステイの送迎時間、金額。福祉用具の金額も会社によって違うので。
- 高齢者の保健福祉関係についての知識がないので、困った。今でもよくわからない。全体的な仕組のガイドブックなどがほしい。

■移動・生活環境の問題

- 介護タクシーの利用券（少なすぎる）。
- 車椅子でも移動しやすい道になってほしい。車椅子でも入りやすいお店があるといい。
- 私は現在電動車椅子を使用しています。市役所の表玄関へ上がることが出来るのでしょうか。タクシーの優先、電話依頼特別受付
- こまバスの本数を増やしていただければ助かります。歩行が遅くなりました。バスを利用して、買物が自由にできるようになることを願っています。
- 送迎サービスを充実してほしい。
- サロンや運動する機会があれば参加したいが、移動が難しいので送迎サービスがほしい。
- 買い物難民。車がないので外出できないしバス停まで一人でいけない。

■地域交流・孤立

- 誰でも年は取るのだから70歳頃から地域の人と顔見知りになれるよう地域の人と自分から挨拶など心掛ける。自分から声かけ合う。月一度の南部地域センターのお茶飲み会に行くのを楽しみにしています。係の人がもっと声かけして皆が参加したらいいと思います。一度連れて行ってあげれば次は自分で行くのではと思います。男性が少ない気がします。男女共声を出して歌うのは楽しいと思う。
- あまり人と接触したくない。
- 軽スポーツ広場、軽芸能披露場、習字、絵画などの自由参加。市民の祭典に限らない集い。
- 町内会があっても横のつながりが無い。
- 老人会や合唱の集まりに参加したい気持ちはあるが、一人で行く事は難しい。一緒に行って参加してもらえたら行けるかもしれない。
- 寂しいから会話相手の方の紹介をお願いします。

■介護者の負担

- 介護が始まると、家族は仕事を辞めたり、減らしたりすることでさらに追い詰められていきます。特に介護者が単身だと一人に負担がかかります。会社の介護休職を利用してその間収入がなくなります。多くの方に給付金が配られますが、「自宅で介護」する人への助けが無いことが気になりました。一時免除されてももらえる額が減ると思うと、その申請も出来ないし、時間も足りないので、できない。
- 国民年金のみで収入も貯蓄もない両親を、今後介護していくには、仕事と育児と両立させねばならず、困難な状況しか想像出来ません。金銭面（特養など）も大変不安です。いざというとき入所できるように、手順や今からしておいた方がよいことなど知らせてほしい。
- 老々介護者です。もっと老々介護をしている人に負担がないよう助けていただくサービスを増やしてほしい。(例)介護者自身への補助金等。世の中は当然のこととっていますが。
- これから都営の転居があります。高齢者だと処分をするのも大変な苦勞です。利用しているヘルパーさんの時間では限りもあり、介護者である私は遠方に住んでいるので勤務を調整して各手続きをしています。安価で福祉を頼ればと思いますが、申込も書類を沢山書く様なので正直面倒です。役所は手続きを簡素化してほしいと思います。
- 自立度が高い＝介護度低い。介護者も仕事をしていて、負担増。単位の兼ね合いでサービス増やせない。自立度が高くても、できないことは多々あり、逆に目を離せないのが現実です。物価高の中、介護で働き方を制限されてしまう。自分の生活を考えると、八方塞がりになるときがある。

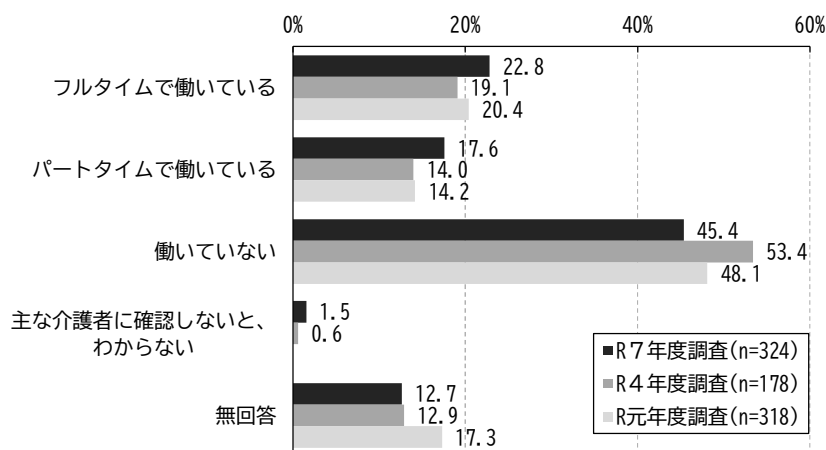
■その他

- 市には良くやっているとと思っています。感謝しています。
- 災害時の避難経路に、狛江第二中学校の消防署前の扉を使わせて欲しい。
- 単身高齢者の死後（直前も含む）に関する全般。
- これから色々出てくるとしています。

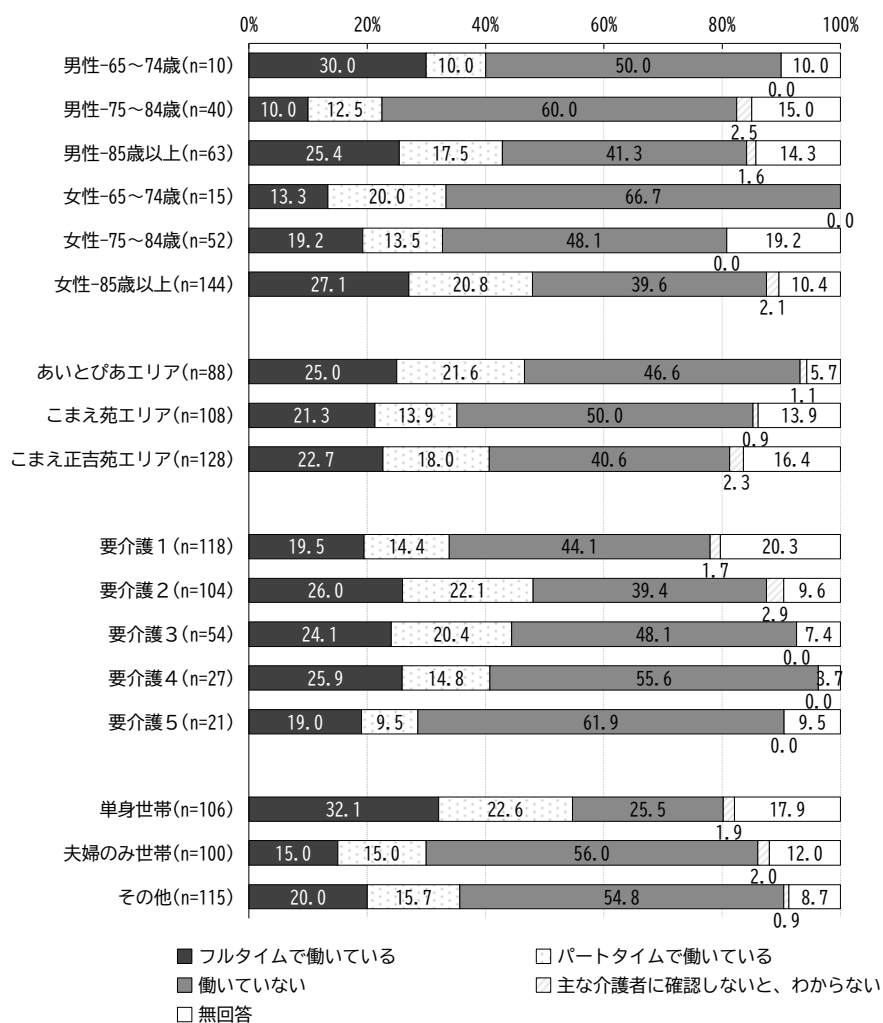
B票 主な介護者の方について

問1. 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。

「働いていない」が45.4%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が22.8%、「パートタイムで働いている」が17.6%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が1.5%となっています。



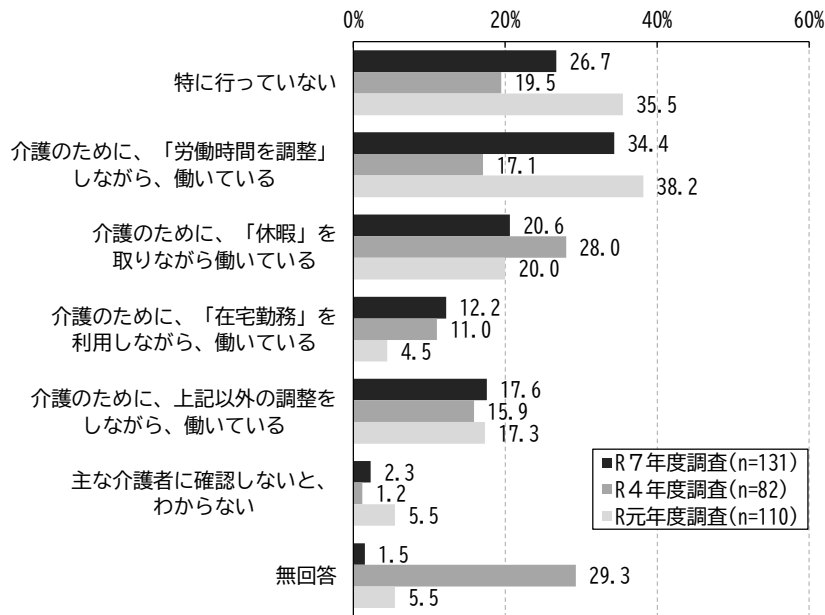
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



【問1で「1」又は「2」と回答した方】

問2. 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしてい
ますか。(複数回答)

「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しな
がら、働いている」が34.4%と最も多く、次いで「特に行っていない」が26.7%、「介護のため
に、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら働いている」が20.6%、「介護のために、上記
以外の調整をしながら、働いている」が17.6%、「介護のために、「在宅勤務」を利用しなが
ら、働いている」が12.2%となっています。

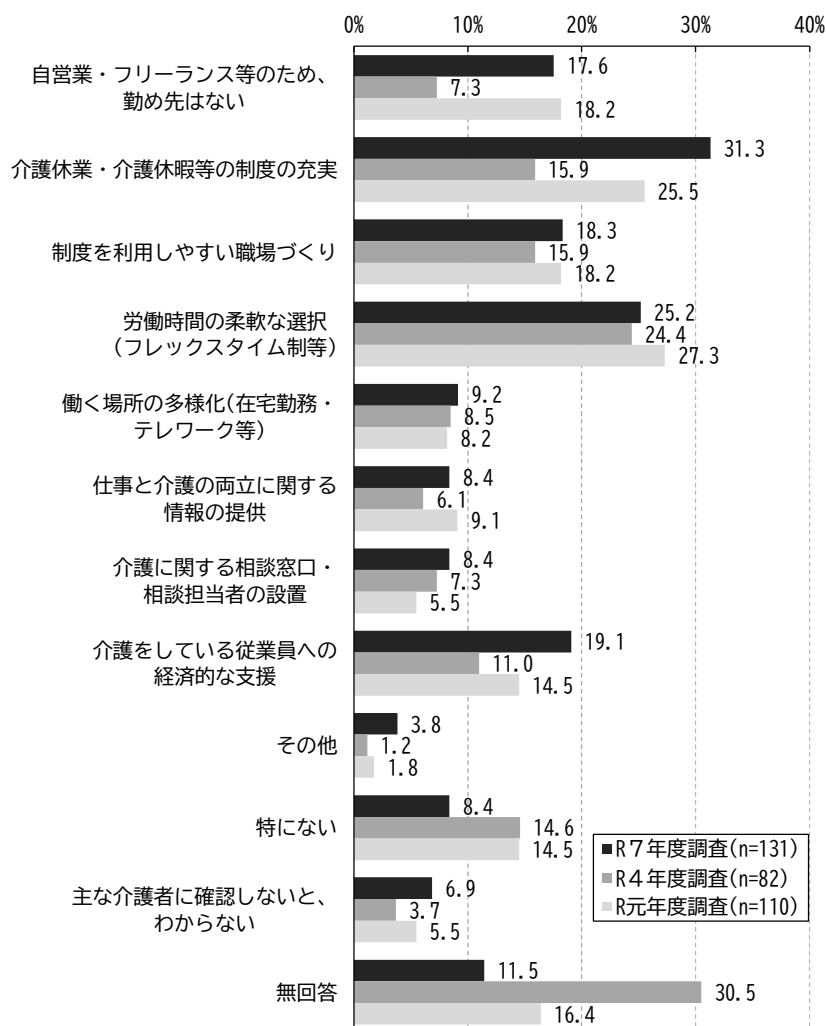


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整」しながら、働いている	介護のために、「休暇」を取りながら働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
男性-65~74歳(n=4)	0.0	50.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0
男性-75~84歳(n=9)	22.2	33.3	33.3	0.0	11.1	0.0	11.1
男性-85歳以上(n=27)	22.2	37.0	22.2	3.7	22.2	7.4	0.0
女性-65~74歳(n=5)	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0
女性-75~84歳(n=17)	23.5	35.3	5.9	23.5	23.5	0.0	0.0
女性-85歳以上(n=69)	31.9	31.9	21.7	11.6	17.4	1.4	0.0
あいとびあエリア(n=41)	22.0	39.0	22.0	12.2	22.0	0.0	2.4
こまえ苑エリア(n=38)	28.9	42.1	21.1	13.2	5.3	0.0	2.6
こまえ正吉苑エリア(n=52)	28.8	25.0	19.2	11.5	23.1	5.8	0.0
要介護1 (n=40)	27.5	30.0	25.0	5.0	17.5	2.5	2.5
要介護2 (n=50)	32.0	36.0	14.0	12.0	18.0	4.0	2.0
要介護3 (n=24)	20.8	37.5	20.8	12.5	25.0	0.0	0.0
要介護4 (n=11)	18.2	36.4	45.5	18.2	9.1	0.0	0.0
要介護5 (n=6)	16.7	33.3	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
単身世帯(n=58)	32.8	36.2	20.7	10.3	15.5	1.7	0.0
夫婦のみ世帯(n=30)	20.0	33.3	20.0	16.7	20.0	3.3	3.3
その他(n=41)	22.0	31.7	22.0	12.2	19.5	2.4	2.4

問3. 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(複数回答)

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が31.3%と最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）」が25.2%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が19.1%、「制度を利用しやすい職場づくり」が18.3%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が17.6%となっています。



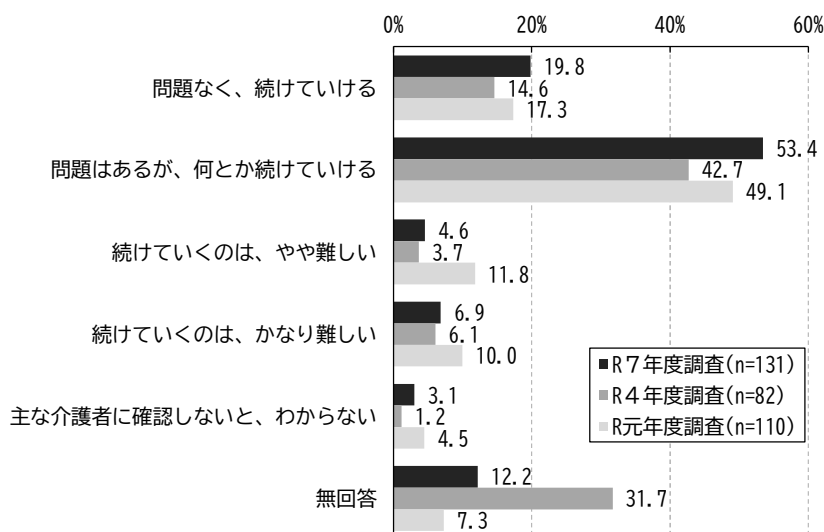
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）	働く場所の多様化（在宅勤務・テレワーク等）	仕事と介護の両立に関する情報の提供
男性-65～74歳(n=4)	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	25.0
男性-75～84歳(n=9)	22.2	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0
男性-85歳以上(n=27)	22.2	22.2	14.8	22.2	3.7	3.7
女性-65～74歳(n=5)	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
女性-75～84歳(n=17)	29.4	23.5	5.9	23.5	11.8	5.9
女性-85歳以上(n=69)	10.1	39.1	26.1	30.4	14.5	13.0
あいとびあエリア(n=41)	22.0	22.0	22.0	26.8	12.2	9.8
こまえ苑エリア(n=38)	13.2	28.9	15.8	21.1	7.9	13.2
こまえ正吉苑エリア(n=52)	17.3	40.4	19.2	28.8	13.5	5.8
要介護1(n=40)	20.0	17.5	12.5	15.0	2.5	15.0
要介護2(n=50)	14.0	40.0	22.0	26.0	14.0	4.0
要介護3(n=24)	25.0	29.2	16.7	33.3	8.3	8.3
要介護4(n=11)	0.0	54.5	36.4	27.3	9.1	9.1
要介護5(n=6)	33.3	16.7	16.7	66.7	66.7	16.7
単身世帯(n=58)	13.8	27.6	22.4	27.6	13.8	8.6
夫婦のみ世帯(n=30)	40.0	23.3	10.0	10.0	6.7	6.7
その他(n=41)	7.3	43.9	22.0	34.1	12.2	12.2

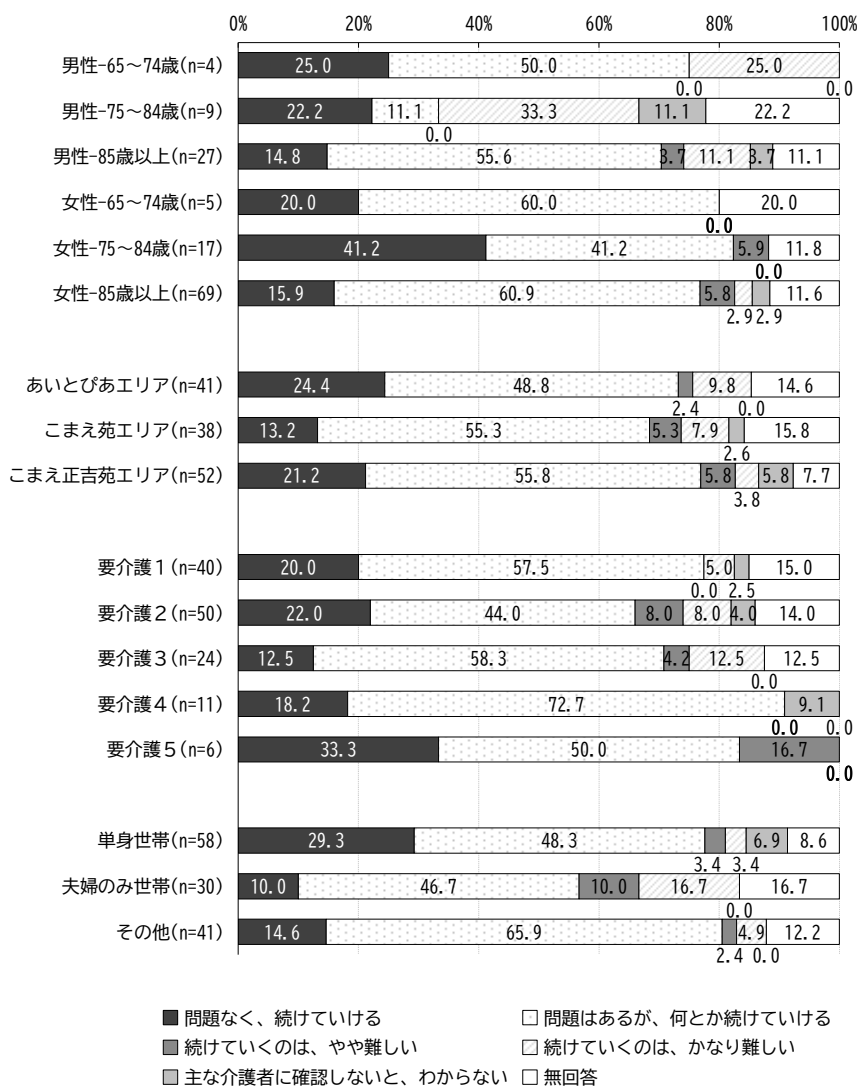
	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
男性-65～74歳(n=4)	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
男性-75～84歳(n=9)	0.0	11.1	11.1	0.0	22.2	22.2
男性-85歳以上(n=27)	3.7	14.8	0.0	11.1	7.4	18.5
女性-65～74歳(n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
女性-75～84歳(n=17)	17.6	11.8	0.0	11.8	0.0	11.8
女性-85歳以上(n=69)	11.6	26.1	5.8	7.2	5.8	7.2
あいとびあエリア(n=41)	2.4	24.4	4.9	7.3	2.4	9.8
こまえ苑エリア(n=38)	10.5	18.4	7.9	10.5	10.5	13.2
こまえ正吉苑エリア(n=52)	13.5	15.4	0.0	7.7	7.7	11.5
要介護1(n=40)	12.5	5.0	7.5	7.5	12.5	12.5
要介護2(n=50)	6.0	26.0	4.0	10.0	6.0	14.0
要介護3(n=24)	8.3	20.8	0.0	4.2	0.0	12.5
要介護4(n=11)	9.1	36.4	0.0	18.2	9.1	0.0
要介護5(n=6)	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
単身世帯(n=58)	6.9	20.7	3.4	8.6	8.6	6.9
夫婦のみ世帯(n=30)	10.0	3.3	3.3	3.3	10.0	16.7
その他(n=41)	12.2	26.8	4.9	12.2	2.4	14.6

問4. 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

「問題はあるが、何とか続けていける」が53.4%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が19.8%、「続けていくのは、かなり難しい」が6.9%、「続けていくのは、やや難しい」が4.6%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が3.1%となっています。

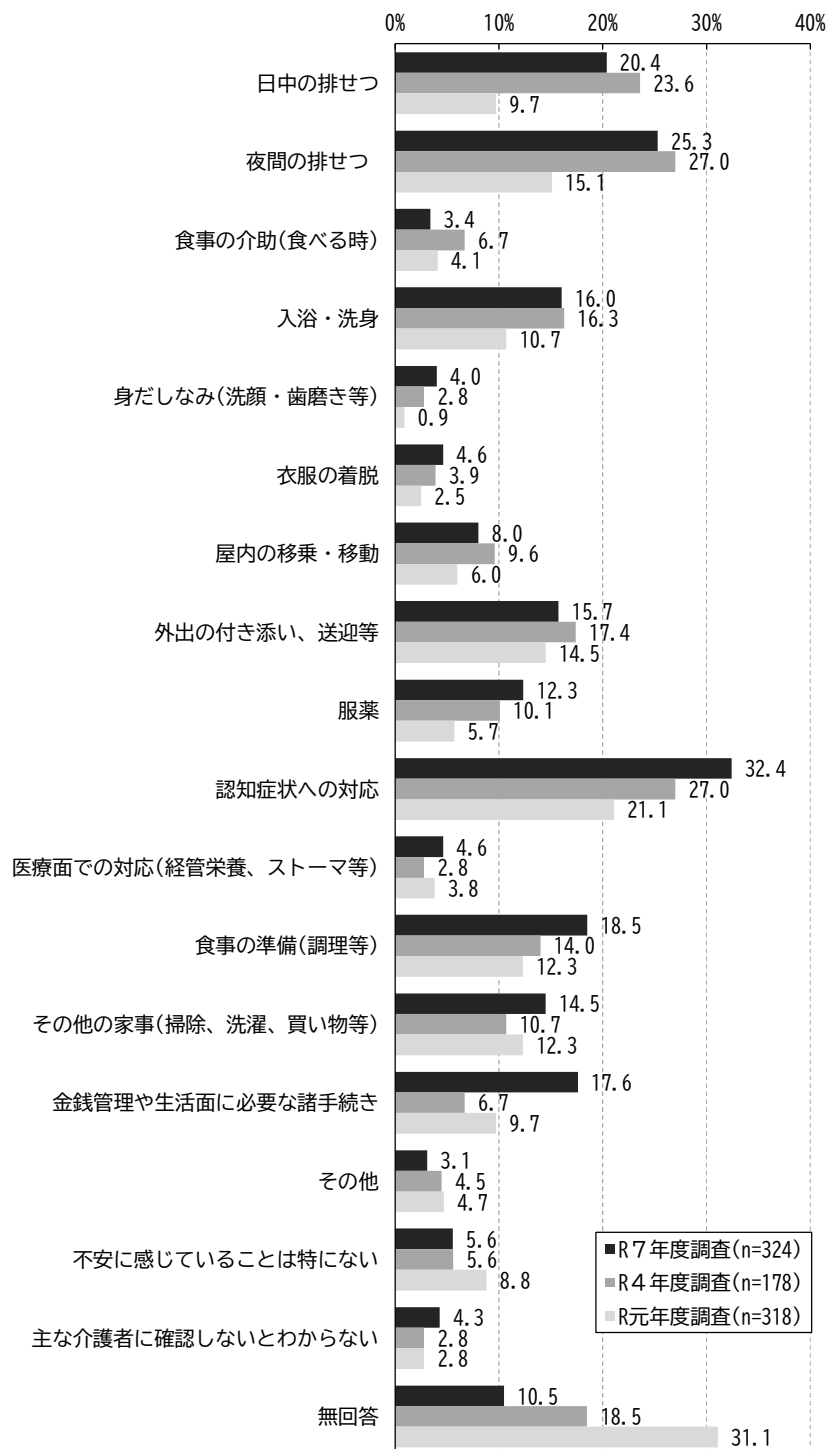


<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>



問5. 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください。(複数回答)

「認知症状への対応」が32.4%と最も多く、次いで「夜間の排せつ」が25.3%、「日中の排せつ」が20.4%、「食事の準備(調理等)」が18.5%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が17.6%となっています。



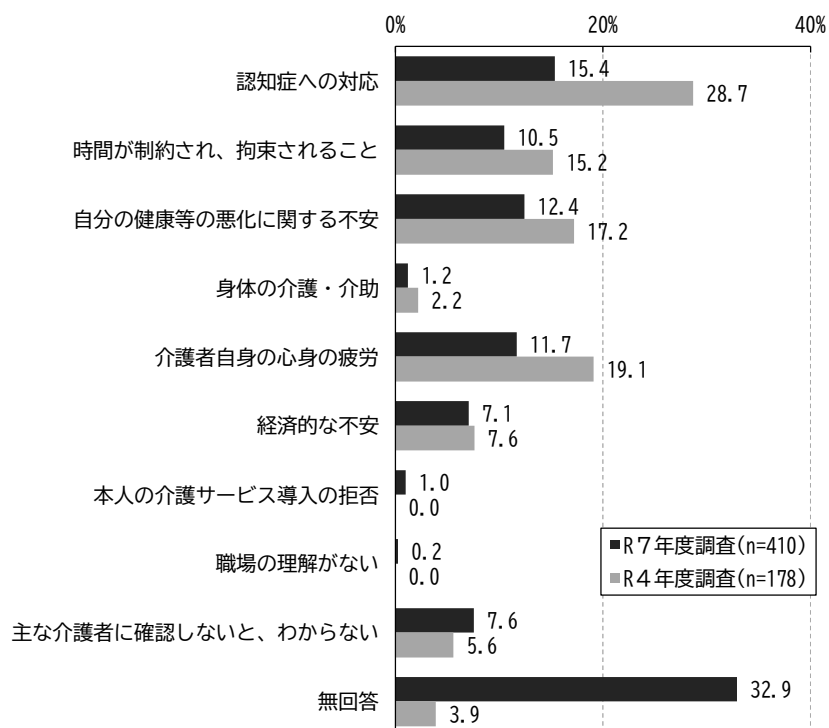
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	日中の排せつ	夜間の排せつ	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
男性-65～74歳(n=10)	50.0	50.0	0.0	40.0	0.0	0.0	10.0	30.0	0.0
男性-75～84歳(n=40)	17.5	22.5	5.0	22.5	7.5	2.5	10.0	15.0	17.5
男性-85歳以上(n=63)	22.2	28.6	6.3	20.6	6.3	11.1	12.7	28.6	20.6
女性-65～74歳(n=15)	20.0	20.0	0.0	46.7	0.0	13.3	13.3	33.3	6.7
女性-75～84歳(n=52)	23.1	21.2	7.7	13.5	9.6	7.7	5.8	17.3	17.3
女性-85歳以上(n=144)	30.6	38.2	7.6	18.8	6.9	6.9	12.5	18.1	16.0
あいとびあエリア(n=88)	30.7	33.0	11.4	28.4	5.7	9.1	11.4	29.5	25.0
こまえ苑エリア(n=108)	27.8	34.3	5.6	21.3	4.6	4.6	12.0	15.7	13.0
こまえ正吉苑エリア(n=128)	21.9	27.3	3.9	14.8	9.4	8.6	10.2	18.8	13.3
要介護1(n=118)	17.8	23.7	5.9	22.0	5.1	5.1	8.5	22.0	14.4
要介護2(n=104)	25.0	31.7	7.7	19.2	6.7	7.7	13.5	24.0	19.2
要介護3(n=54)	31.5	44.4	3.7	24.1	7.4	9.3	11.1	18.5	24.1
要介護4(n=27)	48.1	29.6	3.7	14.8	7.4	11.1	7.4	11.1	7.4
要介護5(n=21)	38.1	38.1	14.3	19.0	14.3	9.5	19.0	14.3	4.8
単身世帯(n=106)	18.9	28.3	8.5	15.1	2.8	4.7	9.4	17.0	17.0
夫婦のみ世帯(n=100)	27.0	30.0	8.0	28.0	10.0	10.0	13.0	27.0	25.0
その他(n=115)	32.2	35.7	3.5	20.0	7.8	7.0	10.4	19.1	8.7

	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安を感じていることは特にな	主な介護者に確認しないとわからない	無回答
男性-65～74歳(n=10)	0.0	10.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0
男性-75～84歳(n=40)	32.5	10.0	17.5	17.5	17.5	2.5	7.5	5.0	10.0
男性-85歳以上(n=63)	28.6	7.9	27.0	23.8	25.4	1.6	4.8	1.6	11.1
女性-65～74歳(n=15)	0.0	0.0	33.3	33.3	20.0	6.7	6.7	6.7	13.3
女性-75～84歳(n=52)	38.5	3.8	15.4	15.4	17.3	3.8	7.7	5.8	19.2
女性-85歳以上(n=144)	45.8	6.9	21.5	19.4	22.2	4.2	4.9	4.9	6.9
あいとびあエリア(n=88)	28.4	6.8	26.1	23.9	21.6	3.4	4.5	2.3	8.0
こまえ苑エリア(n=108)	40.7	5.6	14.8	15.7	19.4	4.6	9.3	3.7	11.1
こまえ正吉苑エリア(n=128)	37.5	7.8	24.2	21.1	21.1	2.3	3.1	6.3	11.7
要介護1(n=118)	34.7	3.4	16.9	22.0	20.3	2.5	3.4	7.6	15.3
要介護2(n=104)	34.6	10.6	22.1	19.2	19.2	4.8	6.7	3.8	7.7
要介護3(n=54)	42.6	3.7	25.9	25.9	27.8	1.9	5.6	0.0	5.6
要介護4(n=27)	37.0	0.0	37.0	7.4	14.8	3.7	11.1	3.7	11.1
要介護5(n=21)	33.3	23.8	14.3	14.3	19.0	4.8	4.8	0.0	9.5
単身世帯(n=106)	34.0	7.5	17.0	17.0	16.0	3.8	5.7	7.5	14.2
夫婦のみ世帯(n=100)	35.0	6.0	29.0	25.0	25.0	4.0	3.0	3.0	6.0
その他(n=115)	39.1	7.0	20.0	19.1	20.9	2.6	7.8	2.6	10.4

問6. 主な介護者がストレスに感じていることは何ですか。

「認知症への対応」が15.4%と最も多く、次いで「自分の健康等の悪化に関する不安」が12.4%、「介護者自身の心身の疲労」が11.7%、「時間が制約され、拘束されること」が10.5%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が7.6%となっています。



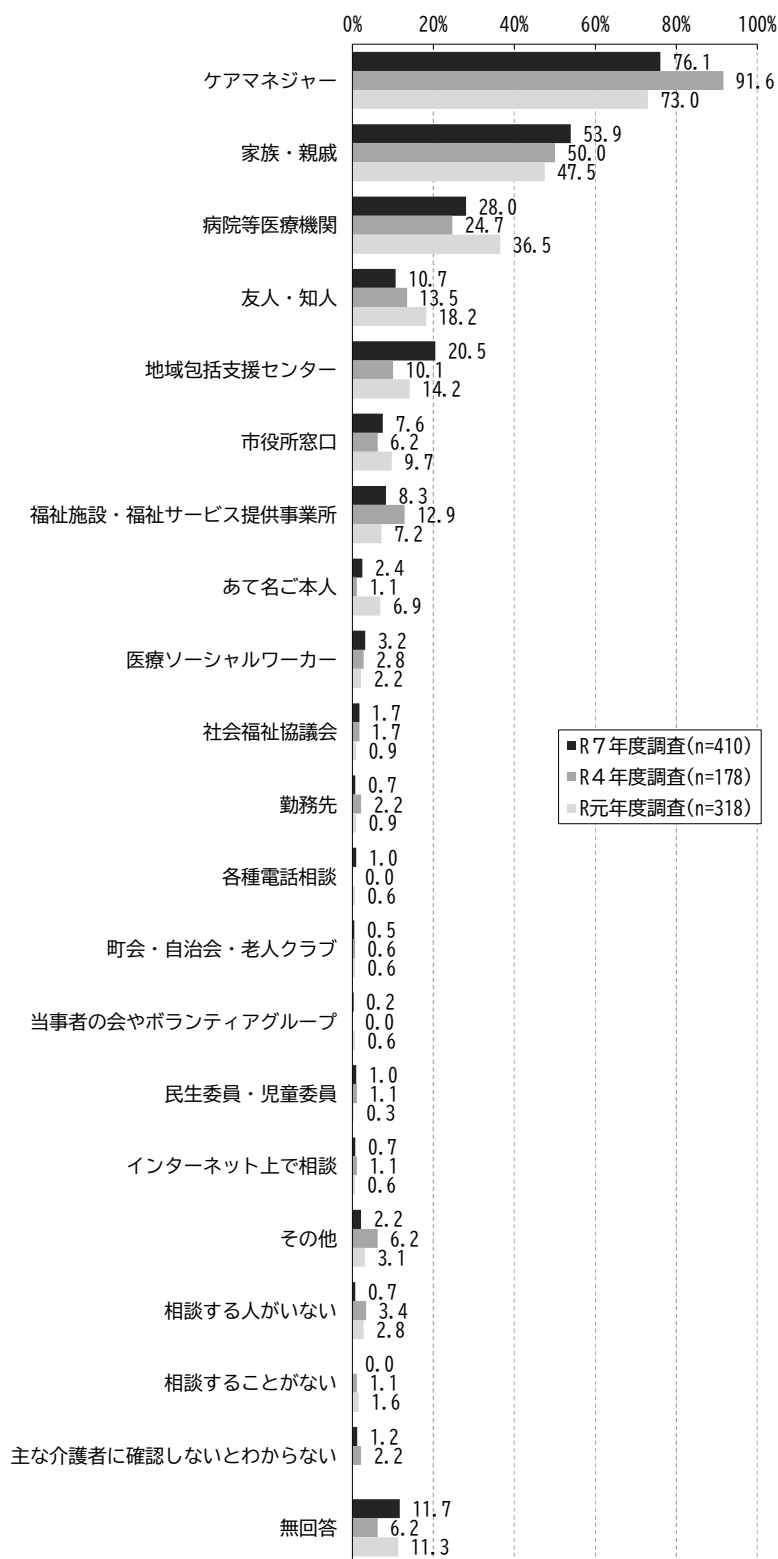
<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	認知症への対応	時間が制約され、拘束されること	自分の健康等の悪化に関する不安	身体の介護・介助	介護者自身の心身の疲労
男性-65～74歳(n=20)	0.0	15.0	15.0	5.0	15.0
男性-75～84歳(n=58)	12.1	0.0	19.0	1.7	13.8
男性-85歳以上(n=75)	14.7	10.7	10.7	0.0	22.7
女性-65～74歳(n=23)	8.7	8.7	34.8	0.0	8.7
女性-75～84歳(n=69)	17.4	8.7	10.1	0.0	4.3
女性-85歳以上(n=165)	18.8	14.5	8.5	1.8	9.1
あいとびあエリア(n=109)	12.8	11.9	16.5	0.9	12.8
こまえ苑エリア(n=137)	12.4	11.7	13.1	1.5	12.4
こまえ正吉苑エリア(n=164)	19.5	8.5	9.1	1.2	10.4
要介護1(n=156)	13.5	9.0	10.9	1.9	11.5
要介護2(n=139)	15.8	10.8	15.8	1.4	10.8
要介護3(n=59)	20.3	13.6	8.5	0.0	13.6
要介護4(n=29)	17.2	17.2	13.8	0.0	17.2
要介護5(n=27)	11.1	3.7	11.1	0.0	7.4
単身世帯(n=149)	12.1	10.7	7.4	2.7	4.0
夫婦のみ世帯(n=128)	16.4	6.3	21.1	0.0	18.0
その他(n=125)	17.6	15.2	9.6	0.8	15.2

	経済的な不安	本人の介護サービス導入の拒否	職場の理解がない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
男性-65～74歳(n=20)	5.0	0.0	0.0	10.0	35.0
男性-75～84歳(n=58)	6.9	0.0	0.0	6.9	39.7
男性-85歳以上(n=75)	6.7	0.0	0.0	4.0	30.7
女性-65～74歳(n=23)	8.7	0.0	0.0	8.7	21.7
女性-75～84歳(n=69)	5.8	4.3	1.4	5.8	42.0
女性-85歳以上(n=165)	7.9	0.6	0.0	9.7	29.1
あいとびあエリア(n=109)	6.4	0.0	0.0	4.6	33.9
こまえ苑エリア(n=137)	7.3	2.2	0.0	6.6	32.8
こまえ正吉苑エリア(n=164)	7.3	0.6	0.6	10.4	32.3
要介護1(n=156)	4.5	1.9	0.0	9.0	37.8
要介護2(n=139)	7.2	0.7	0.7	9.4	27.3
要介護3(n=59)	10.2	0.0	0.0	1.7	32.2
要介護4(n=29)	3.4	0.0	0.0	6.9	24.1
要介護5(n=27)	18.5	0.0	0.0	3.7	44.4
単身世帯(n=149)	4.0	2.0	0.7	14.8	41.6
夫婦のみ世帯(n=128)	7.0	0.8	0.0	3.9	26.6
その他(n=125)	11.2	0.0	0.0	2.4	28.0

問7. 主な介護者の相談先はどこですか。(複数回答)

「ケアマネジャー」が76.1%と最も多く、次いで「家族・親戚」が53.9%、「病院等医療機関」が28.0%、「地域包括支援センター」が20.5%、「友人・知人」が10.7%となっています。



<性×年齢・居住エリア・要介護度・世帯類型別クロス集計>

	ケアマネジャー	家族・親戚	病院等医療機関	友人・知人	地域包括支援センター	市役所窓口	福祉施設・福祉サービス提供事業所	あて名ご本人	医療ソーシャルワーカー	社会福祉協議会	勤務先
男性-65~74歳(n=20)	75.0	35.0	30.0	0.0	10.0	5.0	15.0	0.0	0.0	5.0	0.0
男性-75~84歳(n=58)	74.1	41.4	34.5	8.6	19.0	6.9	6.9	1.7	3.4	0.0	0.0
男性-85歳以上(n=75)	82.7	62.7	29.3	13.3	24.0	13.3	6.7	0.0	5.3	0.0	1.3
女性-65~74歳(n=23)	82.6	56.5	52.2	8.7	30.4	17.4	17.4	4.3	4.3	8.7	0.0
女性-75~84歳(n=69)	69.6	55.1	21.7	10.1	27.5	5.8	7.2	2.9	1.4	2.9	0.0
女性-85歳以上(n=165)	75.8	55.8	24.2	12.1	16.4	4.8	7.9	3.6	3.0	1.2	1.2
あいどびあエリア(n=109)	76.1	54.1	32.1	10.1	20.2	4.6	11.9	2.8	2.8	2.8	0.0
こまえ苑エリア(n=137)	76.6	54.7	29.2	10.2	22.6	9.5	6.6	0.7	2.9	2.2	1.5
こまえ正吉苑エリア(n=164)	75.6	53.0	24.4	11.6	18.9	7.9	7.3	3.7	3.7	0.6	0.6
要介護1(n=156)	68.6	53.2	25.0	7.7	20.5	6.4	5.8	1.9	2.6	1.9	0.0
要介護2(n=139)	80.6	57.6	27.3	14.4	21.6	10.1	7.9	2.9	5.8	0.7	0.7
要介護3(n=59)	81.4	49.2	32.2	10.2	13.6	1.7	13.6	3.4	1.7	1.7	1.7
要介護4(n=29)	82.8	58.6	34.5	10.3	17.2	13.8	17.2	3.4	0.0	3.4	3.4
要介護5(n=27)	77.8	44.4	33.3	11.1	33.3	7.4	3.7	0.0	0.0	3.7	0.0
単身世帯(n=149)	67.8	47.7	22.8	10.7	14.8	5.4	6.7	2.7	2.7	2.7	0.7
夫婦のみ世帯(n=128)	81.3	57.8	35.9	12.5	27.3	10.2	9.4	0.8	4.7	0.8	1.6
その他(n=125)	80.0	56.0	26.4	9.6	19.2	6.4	8.8	4.0	2.4	0.8	0.0

	各種電話相談	町会・自治会・老人クラブ	当事者の会やボランティアグループ	民生委員・児童委員	インターネット上で相談	その他	相談する人がいない	相談することがない	主な介護者に確認しないとわからない	無回答
男性-65~74歳(n=20)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	0.0	15.0
男性-75~84歳(n=58)	3.4	1.7	1.7	1.7	0.0	1.7	1.7	0.0	1.7	19.0
男性-85歳以上(n=75)	1.3	0.0	0.0	1.3	2.7	1.3	1.3	0.0	0.0	8.0
女性-65~74歳(n=23)	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3
女性-75~84歳(n=69)	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	2.9	0.0	0.0	2.9	11.6
女性-85歳以上(n=165)	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	1.8	0.0	0.0	1.2	11.5
あいどびあエリア(n=109)	1.8	0.0	0.0	0.9	0.9	3.7	0.9	0.0	1.8	10.1
こまえ苑エリア(n=137)	0.7	0.0	0.0	1.5	1.5	1.5	0.7	0.0	2.2	10.2
こまえ正吉苑エリア(n=164)	0.6	1.2	0.6	0.6	0.0	1.8	0.6	0.0	0.0	14.0
要介護1(n=156)	0.6	0.0	0.6	1.9	1.3	0.6	1.3	0.0	1.3	16.7
要介護2(n=139)	0.7	1.4	0.0	0.7	0.0	2.9	0.0	0.0	2.2	8.6
要介護3(n=59)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	6.8
要介護4(n=29)	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	6.9
要介護5(n=27)	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	7.4	0.0	0.0	0.0	14.8
単身世帯(n=149)	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	2.7	1.3	0.0	1.3	20.1
夫婦のみ世帯(n=128)	2.3	0.8	0.8	1.6	1.6	3.1	0.8	0.0	0.8	5.5
その他(n=125)	0.8	0.8	0.0	0.0	0.8	0.8	0.0	0.0	1.6	8.8

狛江市の福祉に関する調査 集計結果報告書

令和8年●月発行

発 行 狛江市

編 集 狛江市福祉保健部 福祉政策課
狛江市和泉本町一丁目1番5号

電 話 03 (3430) 1111